JUMP UP 2000

中西部 ヤングサッカーニュース

2000 1



久保山由清
MF 清水エスパルス（焼津市出身）





渡辺　毅 DF 柏レイソル（藤枝市出身）



中山　雅史
FW ジュビロ磐田（岡部町出身）



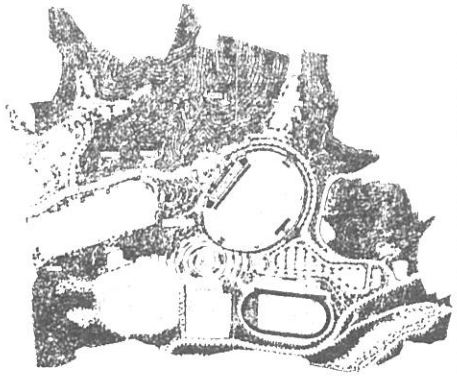
石井　俊也
MF 浦和レッドダイヤモンズ（藤枝市出身）



山田　暢久
DF 浦和レッドダイヤモンズ（藤枝市出身）

写真提供　週刊サッカーマガジン

藤枝総合運動公園　全体計画平面図





藤枝総合運動公園のメイン施設となるサッカー場

～21世紀への創造～

藤枝総合運動公園

<施　設>
- サッカー場（人工芝・12000人収容）
- 陸上競技場（インフィールド人工芝・5000人収容）
- 多目的広場（サッカーコート2面・内1面人工芝）

平成11年度 静岡県合宿強化練習 参加



植松　弘樹
藤枝東高校2年



山本　真希
大津小学校6年



西形　勇人
青島小学校6年

第3回全日本女子ユース サッカー選手権大会 静岡県選抜　準優勝!!



佐野　弘子
藤枝西高校2年



小林　妙妃
藤枝西高校1年



岡村　麻衣子
藤枝東高校3年



吉添　理恵子
藤枝西高校3年

第4回東海女子ジュニアユースサッカー選手権大会 静岡県選抜で出場



佐藤シェンネン
藤枝中学校3年



遠山　さゆり
藤枝中学校1年



松野　みどり
藤枝中学校1年



池田　瑞穂
藤枝中学校1年



長谷川　絵梨
藤枝中学校1年



天野　智帆
藤枝中学校1年



大塚　理奈
藤枝中学校1年



大石　真祐子
藤枝中学校1年



高井　栄利
藤枝東高校1年



岡村　優佑
藤枝東高校2年



小林　慶之
藤枝東高校2年



杉本　剛士
藤枝東高校2年



杉本　康介
藤枝東高校2年



西形　尚城
藤枝東高校2年



萩田　祐介
藤枝明誠高校2年



鈴木　良和
藤枝明誠高校2年



勝亦　孝樹
藤枝東高校1年



岡田　隆



小林　公平



成岡　翔



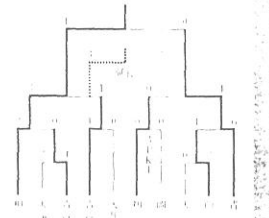
山本　剛
藤枝中学校3年

中学生

第18回 松永錬杯争奪 中西部支部 少年サッカー選手権大会

優勝　相良

2位　青島　3位　青島北　4位　初倉ＦＣ





相良ＳＳ　藤田　正和



相良ＳＳ

白羽ＳＳ　曽根　遼弥



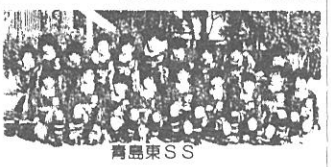
白羽ＳＳ

青島ＳＳ　山本　幸生



青島ＳＳ

青島東ＳＳ　平井　健一朗



青島東ＳＳ

青島北ＳＳ　長瀬　悠



青島北ＳＳ

藤枝ＳＳ　原木　翔大



藤枝ＳＳ

初倉ＦＣ　富永　悠介



初倉ＦＣ

大津ＳＳ　山本　真弥



大津ＳＳ

大井川西ＳＳ　藪崎　匡史

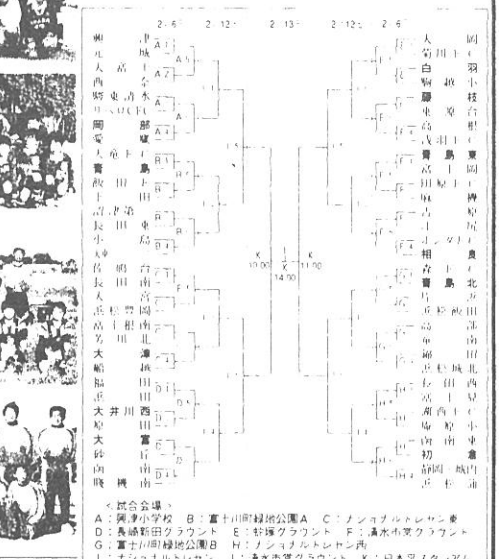


大井川西ＳＳ

11チームが出場!!

第32回 NTT西日本カップ 静岡県サッカー スポーツ少年団大会

2月 6日(日)
12日(土)
13日(日)
中東部支部



＜試合会場＞
A：興津小学校　B：富士川緑地公園A　C：ナショナルトレセン東
D：長崎新田グラウンド　E：岩塚グラウンド　F：清水市営グラウンド
G：富士川緑地公園B　H：ナショナルトレセン西
I：ナショナルトレセン　J：清水市営グラウンド　K：日本平スタジアム
＜試合時間＞
1 9：30　2 10：30　3 11：30　4 12：30　5 14：00　6 15：00

新年のご挨拶

中西部サッカー協会理事長
深津　敏夫



中西部の皆さん、新年明けましておめでとうございます。

竹縁の端に座っていますと、庭の木々に鳥たちが飛び交い、鳴き声が聞こえてきます。

地道に良い鳴き声に聞こえてきます。

協会の皆さんに感謝しています。

大富ＳＳ



岡部ＳＳ

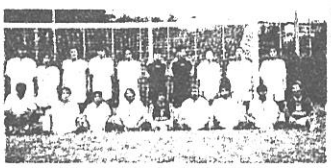


冬はラグビーだ！

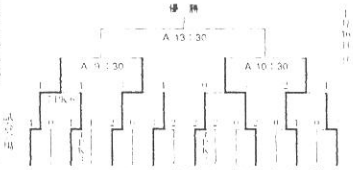


第34回東海社会人トーナメント大会

藤枝ネルソンＣＦ　東海リーグ入り目指す



ACM・岡部中・榛原中が出場！



第15回 '99 キンパラカップ 静岡県中学 ジュニアユース 新人サッカー大会

第8回 藤枝市長杯争奪 ジュニアユース サッカー大会

試合結果



藤枝ネルソンＣＦメンバー

番号	位置	前回	氏名
1	GK		
2	DF		
3	DF		
4	DF		
5	DF		
6	MF		
7	MF		
8	MF		
9	FW		
10	MF		
11	FW		
12	GK		
13	DF		
14	MF		
15	MF		
16	MF		
17	FW		
18	MF		
19	FW		
20	MF		
21	FW		
22	GK		
23	DF		
24	MF		
25	FW		

大会組み合わせ



1・2月の予定

- 第34回東海社会人サッカートーナメント大会
- 1月22日～23日　＜愛知県＞
- 平成11年度静岡県高校サッカー新人大会
- 中部地区大会　1月9日～30日
- 県大会　1月16日～2月14日
- 第15回静岡県中学ジュニアユース新人サッカー大会
- 1月9日～16日　＜県営富士宮球場＞
- 中西部中学サッカー大会
- 2月6日～11日(祝)
- 第23回東海地区中学選抜サッカー大会
- 1月22日～23日　＜愛知県＞
- 第25回岡部長杯争奪サッカー大会
- 1月22日～23日　＜岡部町営第2グラウンド＞
- 第15回静岡県ミニ少年サッカー大会
- 志太地区予選　1月23日～30日
- NTT西日本カップ第32回静岡県サッカースポーツ少年団大会
- 2月5日～6日、12日、13日　＜中東部支部＞
- 第25回岡田カップ新人戦　2月20日
- 5支部リーグ大会終戦
- 静岡県高校女子サッカー新人大会　1月23日～

第15回 静岡県中学ジュニアユース新人サッカー大会

優勝　藤枝トレセン

準優勝　東遠トレセン　3位　神奈川県トレセン　4位　大阪府トレセン

●決勝トーナメント●

大会優秀選手（中西部勢のみ）

学校	位置	氏名
藤枝東	MF	原木　翔大
藤枝東	MF	小林　大悟
藤枝東	DF	鈴木　雄介
藤枝東	DF	小野　雄大
藤枝東	GK	鈴木　大輔
藤枝東	FW	小林　大悟
藤枝東	MF	鈴木　雄介
藤枝東	DF	小野　雄大
藤枝東	GK	鈴木　大輔
藤枝東	FW	小林　大悟
藤枝東	MF	鈴木　雄介
藤枝東	DF	小野　雄大
藤枝東	GK	鈴木　大輔
藤枝東	FW	小林　大悟
藤枝東	MF	鈴木　雄介
藤枝東	DF	小野　雄大
藤枝東	GK	鈴木　大輔
藤枝東	FW	小林　大悟
藤枝東	MF	鈴木　雄介
藤枝東	DF	小野　雄大
藤枝東	GK	鈴木　大輔
藤枝東	FW	小林　大悟
藤枝東	MF	鈴木　雄介
藤枝東	DF	小野　雄大
藤枝東	GK	鈴木　大輔

中西部
ヤングサッカーニュース
2000 2

発行責任者／中西部サッカー協会理事長　深津敏夫　企画構成編集責任者／滝本義三郎　印　刷／共立印刷㈱

平成11年度 静岡県高校サッカー新人大会
藤枝東・藤枝明誠・藤枝北・焼津中央　県大会出場

藤枝東 中部地区1位！

静岡県高校サッカー新人大会は中部地区予選が行われ、藤枝東が決勝戦で清水市商を0対0でのPK戦の末、下し中部一位の座についた。また、藤枝明誠も四位で県大会へ進んだ。準決勝で対戦した藤枝東と藤枝明誠は、サイドを使い優位に進めた藤枝東が、前半十四分にCKから得点を挙げ勝利した。藤枝明誠もパスをつなぎ反撃するが、得点には結びつかなかった。

予選リーグ一位のチームが県大会出場権をかけて争う。一位校リーグでは、同じBブロックに入った藤枝北と焼津中央が共に一勝一分けで一位（得失点差）となり、県大会出場を決めた。

県大会は一月六日（日）から中部地区の高校を会場に開催されており、決勝戦は一月十日（日）沼津市の県営愛鷹多目的競技場で行われる。

中部地区大会　試合結果

△一位トーナメント▽

●一回戦
清水市商　2－0　清水東
静岡学園　2－0　静岡北
藤枝東　1－0　清水工
藤枝明誠　2－1　東海大翔洋
●準決勝
清水市商　2－1　静岡学園
藤枝東　1－0　藤枝明誠
※位・常葉橋と位・静岡
●決勝
藤枝東　0－0　清水市商
（PK3－2）
●三位決定戦
静岡学園　2－0　藤枝明誠
●五位－八位決定一回戦
焼津中央　1－0　清水南
清水東　2－1　静岡北
東海大翔洋　2－1　清水工
●五位・六位決定戦
東海大翔洋　3－1　清水東
●七位・八位決定戦
清水工　1－0　静岡北

△二位校リーグ▽

●Aブロック
常葉橋　3－1　大井川
静岡学園　2－0　静岡北
常葉橋　0－0　静岡工
静岡工　3－1　大井川
静岡西　2－1　静岡工
大井川　3－0　静岡西
藤枝東　1－0　藤枝明誠
※位・常葉橋と位・静岡
●Bブロック
藤枝北　3－1　吉田
藤枝北　1－0　清水南
藤枝北　2－2　焼津中央
焼津中央　1－0　清水南
清水南　1－0　吉田
※位・藤枝北と位・焼津
中央が県大会へ出場

準決勝出場メンバー

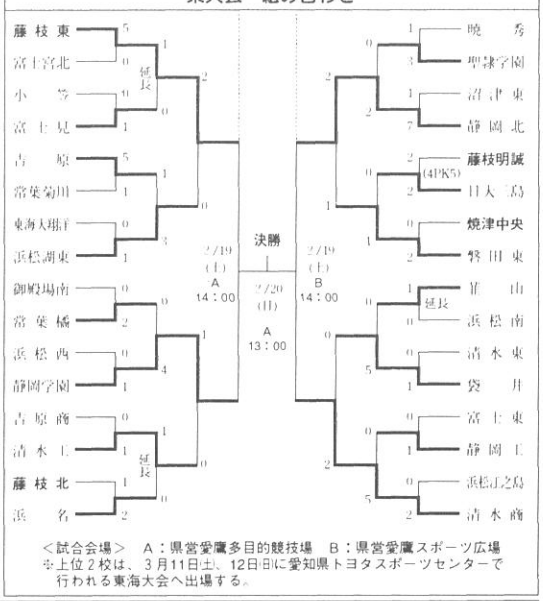
藤枝東		VS		藤枝明誠
1西形　尚城②		GK	1岡島　哲也②	
2植松　弘樹②		DF	2鈴木　良規②	
3杉本　剛士②			3杉村　友也②	
4杉本　康介②			16長島　光　①（14萩原　崇②）	
5岡村　優佑②			5田島　祐馬②	
9小林　慶之②		MF	7杉本　覚　②	
6鈴木　伸也②			（17松浦直希①）	
（24長谷部誠①）			6川本慎之介②	
8金澤　大行①			11渡辺　俊　②	
11高井　宋利①			9山岡　祐晶②	
7岡田　佑樹①		FW	（19小澤雄希①）	
10勝亦　孝樹①			8鈴木　修平②	
			10萩田　祐介②	

※○数字は学年、（　）内は交代選手


藤枝東　VS　藤枝明誠


藤枝北　VS　吉田

県大会　組み合わせ



<試合会場>　A：県営愛鷹多目的競技場　B：県営愛鷹スポーツ広場
※上位2校は、3月11日(土)、12日(日)に愛知県トヨタスポーツセンターで行われる東海大会へ出場する。

平成11年度 静岡県高校女子サッカー新人大会
藤枝西・吉田・榛原 決勝トーナメント進出

静岡県高校女子サッカー新人大会は予選リーグが終了し、十二校が参加し、四ブロックに分かれて争われ、各ブロック上位二校が決勝トーナメントに進んだ。中西部勢が揃ったAブロックでは藤枝西と吉田が勝ち上がり、Bブロックでは榛原が一位となり、決勝トーナメント進出を決めた。

Aブロック一位が決まる藤枝西対吉田は、自力に優る藤枝西が開始一分と後半ロスタイムの得点で勝利。吉田も体を張った守りで粘りをみせた。

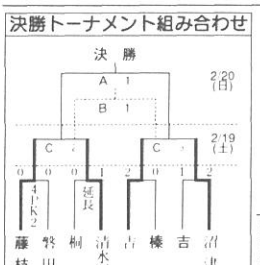
決勝戦は、一月十日(日)、愛鷹多目的競技場で男子決勝に先立ち行われる。

予選リーグ（中西部勢のブロックのみ）

●Aブロック
藤枝西　11－0　藤枝南
吉田　3－0　藤枝南
藤枝西　3－0　吉田
※位・藤枝西・二位・吉田が決勝トーナメント進出

●Bブロック
榛原　3－0　清水国際
清水国際　3－0　俣
清水国際　0－0　榛原
（PK4－3）
※位・清水国際・二位・榛原が決勝トーナメント進出

決勝トーナメント組み合わせ



<試合会場>
A：県営愛鷹多目的競技場
B：県営愛鷹スポーツ広場
C：富士宮市・山宮ふじざくら球技場
<開始時間>
1回10：00　2回13：30　3回14：45

静岡県選抜 優勝！

平成11年度 東海地区中学生選抜サッカー大会

大会結果

	静岡	三重	愛知	岐阜	順位
静岡		○2－0	○2－0	△1－1	1
三重	●0－2		○1－0	○1－0	2
愛知	●0－2	●0－1		○1－0	3
岐阜	△1－1	●0－1	●0－1		4

静岡県選抜メンバー

	番号	位置	氏名	所属チーム（学校名・学年）
○	1	GK	山本　海人	清水エスパルス（清水第八中・2年）
	2	DF	山梨　純平	清水エスパルス（富士川第　中・2年）
	3	DF	山田　浩己	清水エスパルス（清水第四中・2年）
○	4	DF	小林　拓矢	清水エスパルス（富士川第　中・2年）
○	5	DF	篠田　大輔	清水エスパルス（清水第八中・2年）
○	6	MF	大畠　義史	清水エスパルス（附属静岡中・2年）
○	7	FW	阿部文一朗	清水エスパルス（六　合　中・2年）
	8	MF	枝村　匠馬	清水エスパルス（榛　原　中・1年）
○	9	MF	赤星　貴文	清水エスパルス（吉原北　中・1年）
○	10	FW	鈴木　真司	清水エスパルス（高　洲　中・1年）
	11	DF	新里　瑞人	東海大学第　　中・2年
	12	MF	宮本　佳宣	東海大学第　　中・2年
	13	DF	高根澤裕	城内FC（城　内　中・1年）
	14	FW	由本　将吉	ジュビロ浜北（都　田　中・2年）
	15	DF	峰村　拓磨	ジュビロ浜北（神久呂中・2年）
	16	FW	大場　優	ジュビロ磐田（袋　井　中・2年）
○	17	GK	松井　謙弥	ジュビロ掛川（掛川北　中・2年）
	18	DF	阿形　豪	ジュビロ浜北（鴨　江　中・1年）
	19	FW	澁野　成吉	ジュビロ浜北（二　俣　中・2年）

○印は大会優秀選手

大会を終えて

県三種トレセン委員長
福與　吉晴

本年度より、前回までの大会形式からリーグ戦形式に変わり、各チーム、試合行なうかで優勝を争いながら優秀選手を選考した。

昨年に比べ、突出したプレーヤーは四県ともにあまりいなかったが、個々の技術、そして判断の早さ、戦術眼といった面で他より若干抜きに出た静岡が、一勝一分けという好成績で優勝できた。また、九名の優秀選手も静岡より選ばれ、二月の最終選考合宿（ナショナルトレセン参加選手の選考）へ参加する特にこの中西地区からは、阿部文一朗君（エスパルス・六合中）と鈴木真司君（エスパルス・高洲中）が当時試合に出場し、得点のほとんどに絡む活躍から優秀選手に選ばれた。阿部君に関しては下Wとして、中盤に下がってのプレーが多かったので、今後、身体能力（特にヘディング）を生かして、前線の高い位置でのプレーに磨きをかけたい。鈴木君は、年生とは思えぬ落ち着いたプレーが見られたので、より高いレベルでの経験から、判断のスピードを上げたい。両名ともに、U－14ナショナルトレセンに参加できるよう努力していただきたい。阿部君は一度はU－15の日本代表にも入っていたこともあるので、目標を高く持って頑張って欲しい。

最後に、この近年、優秀な選手はある程度存在するが、突出したプレーヤーがなかなか出てこない現状がある。子個々の身体能力や技術、そしてパーソナリティーを指導者ももう一度見直し、小中高と、中西部でも一貫した指導のもとで、より優秀な選手を発掘、育成していきたいものです。

ゴール裏から——
～編集委員～





優秀選手に選ばれた阿部文一朗選手（上）と鈴木真司選手（下）

今年の全国高校サッカー選手権は静岡県代表として静岡学園が出場した。私は、毎試合家族でテレビ観戦をするのだ。そのほとんどが国の代表ということで、国旗の色に合わせてある'98年ワールドカップフランス大会で日本と戦ったアルゼンチン、クロアチア、ジャマイカも国旗がイメージされている。特にクロアチアについては、自動車レースで使うチェッカーフラグのようなユニホームで実に奇抜だ。しかし、強豪国でもイタリアは国旗の色と関係ない青だが、何か意味があるのだろうか……？

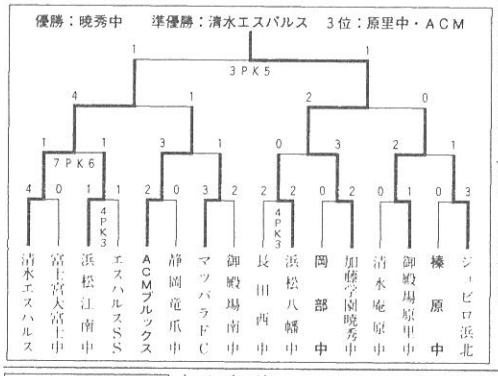
日本代表のユニホームも昔から何回か色が変わっているが、ワールドカップ、オリンピック、ワールドユース等、世界に出ていく日本もカラーを定着し、できれば国旗のような）海外のサッカーファンが欲しがるようになってもらいたい。しかし、そのためには代表チームがもっと強くならないと！

'99キンパラカップ争奪 第15回静岡県ジュニアユース中学新人サッカー大会

ACM 3位！



キンパラカップ争奪第十五回静岡県ジュニアユース中学新人サッカー大会が、十九日（日）、十六日（日）の両日、県営浜松球技場で行われた。二回戦を順当に勝ち上がった中西部一位のACMは、準決勝で清水エスパルスと対戦し、一対四で敗れ三位となった。劣勢にまわったACMは、前半にエスパルスの阿部にハットトリックを許し、二点を失った。後半にも追加点を奪われたが、十九分に青野のシュートがGKに弾かれ跳ね返ったところを宮本が押し込み、一矢を報いた。



第6回 静岡県西部招待少女サッカー大会

藤枝FC バンビーズ 3位！



県内外の十八チームが集い、静岡県西部招待少女サッカー大会が、十二日（土）、十三日（日）に遠州灘海浜公園で行われ、藤枝FCバンビーズが三位入賞を果たした。

予選リーグを一位で通過し、一位リーグ戦に進んだ藤枝FCは、決勝進出をかけて名古屋FCレディースAと対戦した。名古屋FCは昨年のフジハンカップ決勝で敗れた相手。名古屋のエースにマークをつけて対応し、先取点を許したが追いつく接戦となった。しかし後半に勝ち越し点を決められ、リーグ二位となり、三位決定戦へ進んだ。希望ヶ丘女子サッカー団と対戦した藤枝FCは、優位に進めながらも得点できずにいたが、前半終了近くに一点を奪うと後半にも追加点を挙げ快勝した。

＜決勝＞名古屋A 2－0 北駿FC　＜3位決定戦＞藤枝FC 2－0 希望ヶ丘

●順位リーグ（中西部勢のブロックのみ）●

1位リーグ	藤枝	浜松	名古屋A	順位
藤枝		○3－1	●1－2	2
浜松	●1－3		●0－5	3
名古屋A	○2－1	○5－0		1

2位リーグ	磐田	静岡	島田	順位
磐田		●0－1	△0－0	2
静岡	○1－0		○2－0	1
島田	△0－0	●0－2		3

3位リーグ	富士川	楠	榛原	順位
富士川		△0－0	○3－0	1
楠	△0－0		○2－1	2
榛原	●0－3	●1－2		3

●予選リーグ（中西部勢のブロックのみ）●

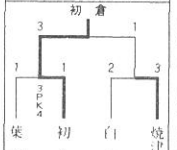
Cブロック	島田	富士宮	希望ヶ丘	順位
島田		○5－1	●0－3	2
富士宮	●1－5		●0－6	3
希望ヶ丘	○3－0	○6－0		1

Eブロック	藤枝	飯田	楠	順位
藤枝		○5－0	○14－0	1
飯田	●0－5		○6－0	2
楠	●0－14	●0－6		3

Fブロック	蒲原	榛原	名古屋A	順位
蒲原		○8－0	●0－2	2
榛原	●0－8		●0－11	3
名古屋A	○2－0	○11－0		1

※チーム名：島田＝島田フリンセス、富士宮＝富士宮レディースJr、希望ヶ丘＝希望ヶ丘女子サッカー団、藤枝＝藤枝FCバンビーズ、飯田＝飯田ファイターズ女子、楠＝マーガレット（楠）、蒲原＝蒲原FCアミーゴレディース、榛原＝榛原FCマリーンズ、名古屋A＝名古屋FCレディースA、浜松＝浜松ジョリィフィーユクラブ、磐田＝磐田FCスペランツァレディース、静岡＝静岡レディースJr、富士川＝富士川ファーストレディース

中西部支部決定戦



第15回 しずぎんカップ 静岡県ジュニアサッカー大会

3月12日（日）・19日（日）・20日（祝）　西部地区



初倉FC

初倉FC 大塚 龍介

ぼくたち初倉FCは、ねんがんの県大会出場を決めました。毎日の練習や強ごうチームとの試合でチームが一つになり、勝ちとった県大会だというよう、せいいっぱいがんばりたいと思います。

焼津西SS 佐野 克彦

ぼくたち焼津西サッカースポーツ少年団は、しずぎんカップ県大会出場を目標に、この一年間がんばって練習してきました。その結果、予選で優勝したときはとてもうれしかったです。

ミリンカップ県大会では、一回戦敗退でとてもくやしい思いをしたので、今度こそは一回戦突破を目指してがんばりたいです。そのためには、チームワークを良くして、一人一人が自分の力を精一杯出せばいいと思います。県大会では強いチームがたくさん出場してくると思いますが、ぼくたちも練習の成果を発揮して、悔いの残らないようにがんばります。



岡部SS

岡部SS 海野 学

僕達は、しずぎんカップ志太予選で一位になることができました。この大会で僕達は、たくさんの課題をみつけることができました。これからは、一人一人が声を出し、最後に笑えるようにしたいです。応援をしてくれたお父さんお母さん、そしてリーダーにとても感謝しています。



白羽SS

白羽SS 吉村 隆太郎

四年生の時、ミリンカップ県大会に出場することができました。自分達のチームが県の中でどのくらいの力があるのかを確かめるためにも、全力を出し切れるように、楽しみながらがんばりたいと思っています。しずぎんカップの当日が早く来れば良いと、今からワクワクしています。



葉梨SS

葉梨SS 吉川 洋平

ぼく達、葉梨サッカースポーツ少年団五年生は、今までたくさんの試合をしてきました。との試合も、一生懸命に、部員一丸となって戦ってきたから勝てたと思います。県大会という大きな大会に進むことができてとても嬉しいです。他のチームはきっと強いと思うけど、ぼく達が今まで監督やコーチに教えてもらったことを生かして、おもいっきり力を出せるようにがんばりたいと思います。



青島SS

青島SS 大池 省吾

ぼくたち青島サッカースポーツ少年団は、しずぎんカップ県大会出場を目標にして、五年生の最初から、ハスを課題にがんばってきました。予選では苦しい試合が多かったので、県大会出場が決まった時は、チーム全員がとても喜びました。

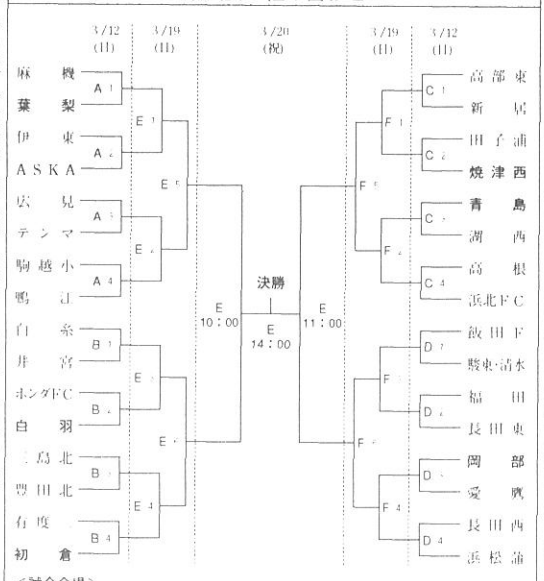
県大会まで週一、二回の練習をしっかりやり、けがや健康に気をつけて、上位入賞を目指してがんばります。



焼津西SS



県大会　組み合わせ



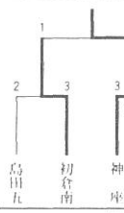
＜試合会場＞
A:袋井市親水公園グラント　B:袋井市アクアグラント　C:ヤマハ発動機人工芝グラント
D:浅羽町二瀬グラント　E:県営浜松球技場（メイン）　F:県営浜松球技場（サブ）
＜開始時間＞
3/12　1 12:00　2 13:00　3 14:00　4 15:00
3/19　1 9:30　2 10:30　3 11:30　4 12:30　5 14:00　6 15:00

第7回 ベルスターニューイヤーカップ

優勝：島田第一ＳＳ

準優勝：六合ＳＳ　3位：島田第二ＳＳ

決勝トーナメント



第6回 郵便局長杯争奪 かんぽ少年サッカー大会

（藤枝市4年生サッカーチャンピオン大会）

優勝 青島東ＳＳ

第六回郵便局長杯争奪かんぽ少年サッカー大会が、八月一日（土）、九日（日）、市内郵便局及び簡易保険事業の協賛をいただき、寒さに負けない熱戦が繰り広げられた。この大会は藤枝市四年生サッカーチャンピオン大会として、市内四年生ナンバーワンを決定する。

決勝戦では、青島東対高洲南で行なわれ、一点を争うハイレベルの試合展開で進んだ。青島東が前半一点を先取して終了。後半にも一点を追加したが、高洲南が反撃、一点を返し、父兄の応援も最高潮に達したが、青島東が追加点をあげて逃げ切った。

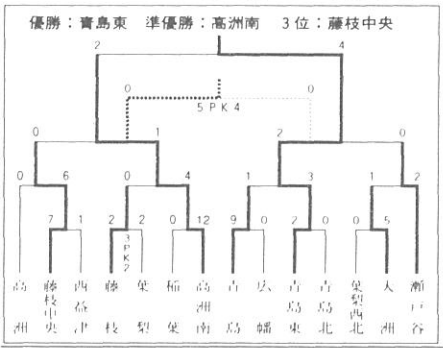
青島東ＳＳ 増田 誠也

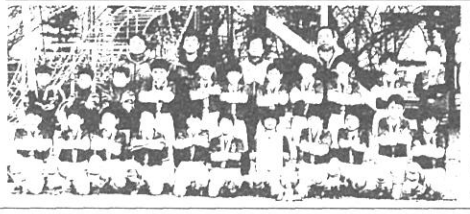
ぼくたち青島東は、かんぽ少年サッカー大会で優勝できて、本当にうれしいです。

初戦「青島北」ときいても心はいっぱいでした。兄の大会で青北に四対0で負けているので、絶対に勝ちたいと思いました。前半0対0で、このままでは負けてしまうと思いましたが、ハーフタイムでコーチに「絶対勝つぞ」とはげまされ、一生けんめいみんながんばりました。その結果、八日の一対0で勝つ事ができました。コーチや父兄もみんな大よろこびしてくれて、本当にうれしかったです。

次の青島戦も不安でしたが、先に一点入っていきおいもつき、一対0で勝ちました。この二つのチームには絶対負けたくなかったので、「あとは優勝だけだ」とみんなでちかいました。

この大会の優勝でみんな自信がついたと思います。これからもっともっと練習してがんばっていきます。コーチ、父兄のみなさん、ありがとうございました。





高校サッカーの目標は県でベスト8に入ることでしたが、総体、選手権と共に一歩手前で涙しました。目標を達成することはできなかったものの、厳しさの中にも楽しさのあるサッカーを共にやってきた仲間は、大きな財産として残りました。

後輩達は今、驚く程、成長してきています。必ずベスト8入りを果たしてくれると信じています。目標に向かい努力をするという過程を大切にし、がんばってほしいと思います。僕も今までの経験を生かして、大学サッカーに挑戦しようと思います。

焼津中央高校



服部 晋也

ありがとうサッカー 2000

卒業と共にそれぞれの道へ進む高校３年生に、今年も思いをつづってもらった。

焼津水産高校



柘植 真備

私の心に残る練習は、グラウンドが使えない時にやる浜でのランニングでした。往復するだけでかなり辛いのですが、走るたびにコースが短くなってくるような気がして、最後の頃には外周感覚になっていました。おかげで私は、何事も毎日の積み重ねが大切だという事がわかりました。

成績は決して良かったとは思えませんが、社会に出るにあたって大切な物を得ることが出来たと思います。

現役の皆さん、最後まで頑張ってください。

大井川高校



枝村 潤

私は、小学校五年生の時からサッカーを始めましたが、その頃から試合をするのが楽しみでサッカーを続けてきました。そして、試合に勝つために毎日厳しい練習を続け、また選手としてレベルアップできるように、技術・戦術・体力・精神力を高める努力をしてきました。サッカーは、難しいスポーツですが、やりがいのあるスポーツでした。

高校では怪我に悩まされ、試合に出られなかったり、試合に出ても納得のいく結果が得られないこともありましたが、三年間サッカーをやってきた仲間は、大きな財産として残りました。

後輩達は今、驚く程、成長してきています。必ずベスト8入りを果たしてくれると信じています。目標に向かい努力をするという過程を大切にし、がんばってほしいと思います。僕も今までの経験を生かして、大学サッカーに挑戦しようと思います。

静清工業高校



増田 智也

僕は、高校三年生になりキャプテンという大役に自ら立候補しました。キャプテンになった以上は、自覚を持ち、リーダーシップを発揮しなくてはならないということに神経を使いました。チームはそれなに強くはないですが、とのチームより日立つよう声を出し、礼儀を正しくしようと努力してきました。挨拶は、部活を通じて生活の基本としみじみ痛感しました。また、自分が挫折しそうになりかけたとき、先生方、チームメイトに支えられたおかげで、部員を引っ張ってくることができました。

高校サッカーでの最後の選手権は、一回戦で敗退してしまいましたが、サッカーの楽しさ、厳しさ、友情を得ることができました。また、仲間と共に一つの目標に向かってとりくんだことは、とても良い思い出になると思います。

藤枝東高校



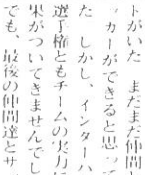
大石 知宏

藤色のユニホームに憧れ藤枝東高校に進学した僕は、この三年間でかけがえのない経験を得ることができました。

つは、個々に優れた技術を持った仲間とレベルの高いサッカーができた事です。もう一つは、いろいろとお世話になった先生方や後援会の皆様、そして地域の方々などの熱い応援を受けながら、素晴らしい環境の中でサッカーができた事です。この三年間サッカーをやってきた仲間は、大きな財産として残りました。

後輩達は今、驚く程、成長してきています。必ずベスト8入りを果たしてくれると信じています。目標に向かい努力をするという過程を大切にし、がんばってほしいと思います。僕も今までの経験を生かして、大学サッカーに挑戦しようと思います。

藤枝北高校



片岡 亮

一年間で一番辛く悔しかったこと、それは自分達にとって最後の大会になる選手権の一回戦敗退でした。北高は決して弱くない。選手権はそのことを証明する最後のチャンスでした。自分のサッカー人生の中で、最後のチームメイトがいた、まだまだ仲間とサッカーができると思っていた。しかし、インターハイ、選手権ともチームの実力に結果がついてきませんでした。でも、最後の仲間達とサッカー王国静岡でプレーできたことを誇りに思います。

大学に入り、もっと厳しい環境の中でサッカーをすることになるけど、向上心を持ち、常に一上を目指して努力していきたいと思います。そして、生涯サッカーを続けていきたいです。

藤枝明誠高校



中村 隼人

今年のチームは、四年ぶりの新人戦県大会優勝という創部初の快挙をもって、最高のスタートを切ることができました。この結果には自信がもてましたが、自力校が相次いで敗退していく中での勝利であったため、一つの「自信」にはなりましたが、「不完全燃焼」の気持ちも残るものでした。ベスト4への厚い壁に結局、今年も跳ね返された一年でした。

明誠高校の目指すスタイルはハス重視のポゼッションサッカー（ボールキープゲーム）には間違ってはいないと思います。しかし、やはり高いレベルの中での精度の低さが、次へのステップの最大の課題ではないでしょうか。新チームにはこの改善を望み、我々が成し得なかった壁を打ち破ってほしいと思います。

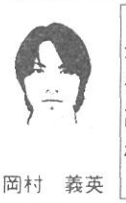
川根高校



小玉 英晴

僕は、今までサッカーを続けてきて、自分が大きく成長したと思います。厳しくて苦しい練習に、毎日必死に取り組んできた結果、自分の弱い気持ちに流されない強い意志を持てるようになったと思います。礼儀や人との接し方も学びました。楽な道ではなかったけど、とてもいい思い出になりました。高校や卒業後も、学んだ事を生かしてがんばっていきたいです。

金谷高校



岡村 義英

高校生活最後の選手権の試合が終わってから久しぶりに仲間とボールを蹴る機会があり、楽しくサッカーができ、本当の意味でサッカーを好きになれたような気がしました。

大学では満足のいく結果ではありませんでしたが、ここまでサッカーというつのものを通して、仲間と共にがんばってこれたことが本当にうれしく、かけがえのない思い出です。そして、これからも高校でのことを生かし、サッカーを続けていきたいです。

榛原高校



金原 啓介

この一年間でサッカーというものは、自分の中でとても大きな存在となっていきました。今まではただなんとなく好きでサッカーをやっていた気がしましたが、大きく変わりました。それは榛高の仲間、そして監督と出会うことで仲間、監督には恵まれ、本当に楽しくサッカーができ、本当の意味でサッカーを好きになれたような気がしました。

大学では満足のいく結果ではありませんでしたが、ここまでサッカーというつのものを通して、仲間と共にがんばってこれたことが本当にうれしく、かけがえのない思い出です。そして、これからも高校でのことを生かし、サッカーを続けていきたいです。

吉田高校



新井 信吾

私達は、県大会ベスト8を目標に毎日の厳しい練習を重ねてきました。しかし新人戦ベスト16が最高で、その目標は達成することができませんでした。しかし、仲間達と目標に向かってがんばり続けた思い出は、これからの自分の糧となると共に、一生のいい思い出となると思います。自分自身の進路に向かって離れなければとなりますが、いつの日か、みんなで集まり思い出話をするような仲であり続けたいと思います。

島田高校



久保田喜久

僕は小学校一年からずっとサッカーを続けてきましたが、サッカーを通していろんな人に出会え、体も精神も鍛えることができました。最後の大会はみんなの一つになり、県大会を目指しがんばることができました。結果は負けてしまいましたが、がんばったことは決して無駄にはならなかったので、後輩にも最後まであきらめないでがんばってほしいです。

島田学園高校



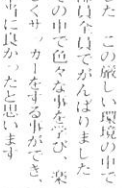
市川 貴博

選手権ではいい結果を残せずに悔しい思いをしたけれど、高校サッカーができて良かったと思います。

サッカーの一生だけではなく、生活態度なども大切なことだということがわかり、ケガをして練習や試合に出られない苦しみも味わえました。また、柴州へ遠征にも行くことができました。キャプテンという貴重な体験もでき、楽しかったことや苦しかったことが経験できて、こういうチャンスをくれた先生やチームメイトに感謝しています。

高校サッカーで経験したことを卒業してからも生かしていきたいです。

島田工業高校

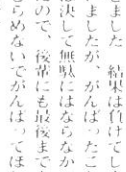


小林 智志

小学一年生の時からひたすらサッカーを続けてきたけれど、理由なんて考えたことはなく、考える時間もなく、考えようともしませんでした。サッカーを通して手に入れたものはとても大きいと思います。喜び、そして楽しさ、悔しさ、辛さ、そして決して優しくなかった仲間の先生方や、共に競い合い励まし合ってきた仲間達。今こうして振り返ってやっと気が付きました。サッカーが好きだということに。

今の後輩は優秀なので、今後の島工サッカー部の活躍に期待しながら、僕も頑張っていきたいです。

島田商業高校



竹田 裕志

僕達、島商サッカー部は県ベスト16を目標に頑張ってきましたが、総体、選手権と不本意な成績に終わり、満足のいく結果を残すことができませんでした。しかし、一年間サッカーを続け、いろいろなことを学び、得ることができました。良き先生、楽しいチームメイトと共に一つの目標に向かい頑張ったことは、高校生活一番の思い出です。

最後に顧問の先生、チームメイト、そして高校サッカーへ「ありがとうございました」

平成11年度 3級審判員 合格者

曽根　忍　朝比奈克好
小川　信輝　蛭ヶ谷稔彦
加藤　義久　村松　誠大
佐久間　正　河野　誠司
本杉　広樹　未野　実
青木　孝司　高野　春美
澤口　雅彦　八木　成佳
中澤　一沙　小花　雅巳
地原　政宏　原田　義弘
杉本　昌司

審判資格取得について

各チームは、登録時に審判員を　名以上登録しなければならない事になっている

【四級】　各支部において、毎年、既存審判員においては認定講習会に参加し、更新手続きを行い登録する
　新規審判員については、各支部（藤枝・志太・島田・榛原）において、取得講習会に参加し、資格を取得する

【三級】　各支部において、レフェリースクール又は、所定試合数（　試合）を消化した審判員において、実技試験を合格した者を、三級審判員として登録する

【二級】　各支部審判委員長の推薦により、県協会主催のレフェリースクール（　年）に参加し、東海協会主催の実技試験に合格した者を、二級審判員として登録する

【一級】　各県からの推薦により、東海レフェリースクールに参加し、各研修会に参加した者の中から　名が、日本協会主催の実技試験を受けて合格すれば一級審判員として登録される

＜登録料＞

4級	年間	4,000円
3級	年間	5,000円
2級	年間	6,000円
1級	年間	12,000円

鈴村路子の もっと知りたいサッカー No.30

ローマの「狼（おおかみ）」

中田英寿選手の移籍先であるASローマのユニフォームをよく見てください　両袖の部分とハンツ、胸のエンブレムの部分にも、「狼」がいるのが分かると思います　狼は、ローマというまちにとって、非常にシンボリックな動物であるということを、以前ローマを旅行した時、現地のガイドさんから聞きました

　高校生の皆さんは、世界史で古代ローマについて学ぶ時、教科書や図録などで、一人の小さな子供が、牝狼のお乳を飲もうとしている彫刻を見たことがあると思います　カピトリーノ美術館にあるこの青銅製の狼は、エトルリア美術の傑作の一つで、双子の乳飲み子の部分は、ルネサンス期に付け加えられたといいます

　トロヤ戦争に敗れたアエネイスは、長い旅の末、ティベル河口にたどり着き、その地の王の娘と結婚しました　その王の孫の王女シルヴィアは、叔父アムリウスに、兄を殺され、巫女にさせられた上、結婚を禁じられましたが、戦いの神アレスの子供を身ごもり、双子のロムルスとレムスを産みました　双子は、アムリウスによって箱に入れられたままティベル川に流されましたが、牝狼が現れ、彼らにお乳を与え育てたのです　やがて、成長した双子は、アムリウスを殺し、協力して新しい町の建設を始めましたが、兄弟間で不和が生じ、ロムルスがレムスを倒し、この地の王になりました　ローマの名は、ロムルスに由来するのです　このローマ建国伝説は、紀元前753年にまで遡ります

　イタリアのサッカーチームは、さすが、そのシンボルマークさえスタダものではない、という感じですね　日本ではセレソ大阪のマスコットが、確か、狼です　セレソの狼には、どんな意味があるのでしょうか

順位トーナメント

第19回 島田市長杯争奪 サッカー大会（高校生） 試合結果

〈1位トーナメント〉
●準決勝
浜松南　2－0　沼津東
静清工　1－0　島田
●決勝
浜松南　1－0　静清工
●準決勝
島田商　2－1　島田学園
相良　3－1　浜北西
〈3位トーナメント〉
●準決勝
長泉　2－1　掛川東
青原工　3－0　島田工
【順位】
優勝　静清工
準優勝　浜松南
3位　掛川東
4位　島田工
5位　島田商
6位　相良
7位　長泉
8位　青原工
9位　浜北西
10位　沼津東
11位　島田学園
12位　榛原

平成11年度中西部社会人3部リーグ最終成績

Aリーグ	ハルテノス	スクラッチ	川崎工業	P.いこい	富士フィルム	中部電力	東海パルプ	ユンケル	ツムラ	勝点	順位
ハルテノス		○5－2	○2－1	●2－5	○5－0	○4－2	○7－0	○4－0	○8－0	22	1
スクラッチ	●2－5		○2－1	○3－2	○4－2	○7－1	○3－0	○11－1	○12－0	21	2
川崎工業	●1－2	●1－2		○3－2	○3－1	○4－0	○7－1	○4－1	○9－2	18	3
P.いこい	△5－5	●2－3	●2－3		●0－1	○5－2	△3－3	○5－2	○5－2	13	4
富士フィルム	●0－5	●2－4	●1－3	○1－0		○3－1	●2－4	△2－2	○5－2	10	5
中部電力	●2－4	●1－7	●0－4	●2－5	●1－3		○5－2	○6－1	○7－1	9	6
東海パルプ	●0－7	●0－3	●1－7	●2－3	●4－2	●2－5		△2－2	○4－2	7	7
ユンケル	●0－4	●1－11	●1－4	●2－5	△2－2	●1－6	△2－2		○4－1	5	8
ツムラ	●0－8	●0－12	●2－9	●2－5	●0－2	●1－7	●2－4	●1－4		0	9

Bリーグ	FC FARRAGO	矢崎榛原	FC サンロード	FC マジェスティ	ブルー プラネッツ	日清紡富士山	スクラッチ ヒューストン	FC BARRCUX	1969	島田信用金庫	キッタヒラ	勝点	順位
FC FARRAGO		△2－2	○3－1	○5－1	○3－1	○6－2	○4－0	●1－5	○3－0	○6－3		22	1
矢崎榛原	△2－2		△1－1	○4－3	○3－1	△3－3	○2－1	△2－2	○2－1	○9－0		19	2
FC サンロード	●1－3	△1－1		●1－2	○3－0	○2－1	△1－1	○1－0	○3－1	○5－1		17	3
FC マジェスティ	●1－5	●3－4	●2－1		○5－1	●1－3	○5－1	△0－0	○5－0	●4－0		16	4
ブルー プラネッツ	●1－3	●1－3	●0－3	●1－5		○4－2	○3－0	○2－1	●4－3	●7－1		15	5
日清紡富士山	●2－6	△3－3	●1－2	○3－1	●2－4		△1－1	○2－1	○3－0	●4－0		14	6
スクラッチ ヒューストン	●0－4	●1－2	△1－1	●1－5	○0－3	△1－1		○3－2	○3－0	○5－2		11	7
FC BARRCUX	○5－1	△2－2	○0－1	○0－0	○1－2	●1－2	●2－3		●1－2	○2－0		8	8
1969	●0－3	●1－2	●1－3	●0－5	●3－4	●0－3	○3－2	○2－1		○5－0		6	9
島田信用金庫	●3－6	●0－9	●1－5	●0－4	●1－7	●0－4	●2－5	●0－2	●0－5			0	10
キッタヒラ													

Cリーグ	FC ヤザキ	豊友クラブ	FC ブラッツ	エンブレム	MA・CHAKAZ	エスカルゴ	輝理素徒	FC シエスタ	カンピオーネ	K・HFC	勝点	順位
FC ヤザキ		○3－1	○3－2	○8－2	○13－2	○4－0	○7－1	○12－1	○5－1	○9－0	27	1
豊友クラブ	●1－3		○4－1	○5－1	○4－0	○2－0	●0－2	○4－2	○4－2	△1－1	19	2
FC ブラッツ	●2－3	●1－4		○5－2	○5－0	△1－1	○5－1	○3－2	△1－1	○5－4	17	3
エンブレム	●2－8	●1－5	●2－5		○2－1	○1－0	○3－2	○0－1	○1－0	○4－2	15	4
MA・CHAKAZ	●2－13	●0－4	●0－5	●1－2		○2－1	○7－0	●3－4	○3－1	○3－1	12	5
エスカルゴ	●0－4	●0－2	△1－1	○0－1	●1－2		△2－2	○3－1	○2－0	○2－0	11	6
輝理素徒	●1－7	○2－0	●1－5	●2－3	○0－7	△2－2		○2－1	○5－2	●3－4	10	7
FC シエスタ	●1－12	●2－4	●2－3	○1－0	○4－3	●1－3	●1－2		●0－3	○2－1	9	8
カンピオーネ	●1－5	●2－4	△1－1	○0－1	●1－3	○0－2	○2－5	○3－0		○2－0	7	9
K・HFC	●0－9	△1－1	●4－5	●2－4	●1－3	○0－2	○4－3	●1－2	○0－2		4	10

第8回 静岡県クラブユース（U－15） 新人大会

予選リーグ

藤枝SC・EWS・ACM 上位トーナメントに進出

●Aブロック
藤枝SC　3－0　森FC
清水エスハルス　3－1　藤枝SC
●Eブロック
清水エスハルス　1－0　森FC
●Fブロック
EWS　9－0　球SFC
小笠FC　2－0　EWS
小笠FC　5－0　球SFC
●Hブロック
ACM　4－0　大須賀FC
ACM　1－1　聖隷FC
聖隷FC　3－0　大須賀FC
聖隷FC　15－0　ヴェルFC
大須賀FC　2－0　ヴェルFC

※藤枝SC、EWS、ACMは共にブロック1位となり、上位トーナメントに進出

トーナメント戦は、1月30日（土）、31日（日）に行われる

＜訂正とお詫び＞1999年12月号で掲載した松永杯争奪中西部選手権大会、社会人・高校生の部の決勝トーナメント結果で、焼津中央高校対シビエネッツァ・大井川高校対六合FCバデルズの対戦となっていましたが、焼津中央高校2－2（PK3－4）六合FCバデルズ・大井川高校2－0シビエネッツァの誤りでした　訂正しお詫び致します

2・3月の予定

（社会人）第1種
・第13回島田サッカーフェスティバル
（社会人の部・シニアの部・高校の部・中学の部・少年団の部・女子の部）
3月5日(日)　＜島田学園高校G＞

（高校生）第2種
・平成11年度静岡県高校サッカー新人大会
県大会　2月6日(日)～20日(日)　＜愛鷹広域公園運動場他＞
・第15回記念大会　静岡県ヤングサッカーフェスティバル
3月12日(日)　＜県営草薙球技場＞
・第6回静岡県ユースリーグ
開会式　3月11日(祝)　＜県営草薙競技場＞

（中学生）第3種
・第6回静岡県ジュニアユースフットサル大会
中西部予選　2月6日(日)　＜青島中G＞、11日(祝)　＜焼津フットサルC＞
県大会　2月26日(土)　＜浜松アリーナ＞
・第8回静岡県クラブユース（U－15）新人大会
2月12日(土)、13日(日)

（小学生）第4種
・第15回静岡県ミリン少年サッカー大会
榛原地区予選　2月11日(祝)、26日(土)　＜相良総合G他＞
島田地区予選　3月11日(土)、12日(日)　＜島田第五小G他＞
・第26回静岡県つま恋少年サッカー選抜大会（5年生）
2月26日(土)、27日(日)　＜つま恋＞
・第15回しずぎんカップ
静岡県ジュニアサッカー選手権大会（5年生以下）
3月12日(日)、19日(日)、20日(祝)　＜西部地区＞

女子
・平成11年度静岡県高校女子サッカー新人大会
2月13日(日)、19日(土)、20日(日)　＜愛鷹広域公園運動場他＞

第15回記念大会 静岡県ヤングサッカーフェスティバル 前売券販売のお知らせ

日時　平成12年3月12日(日)　AM9：00開門
会場　静岡県営草薙球技場

●小学生の部　10：00～（20分ハーフ）
静岡FC（静岡市選抜）　VS　NTT西日本カップ第32回静岡県サッカースポーツ少年団大会優勝チーム

●中学生の部　11：00～（30分ハーフ）
静岡市トレセンU－14選抜　VS　加藤学園暁秀中学校（第15回静岡県ジュニアユース中学新人サッカー大会優勝チーム）

●高校選抜の部　12：30～（40分ハーフ）
日本高校選抜　VS　静岡県高校選抜

入場料（税込）		
	大学生・一般	前売券1,000円（当日1,200円）
	中学生・高校生	前売券　600円（当日　800円）
	小学生	前売券　300円（当日　500円）

※小学生未満の入場は無料です

◎前売券をご希望の方は、各チーム責任者にお問い合わせ下さい

「Local Best.」「Global best.」
地域に立脚・世界にアクセス
muramatsu
村松工業株式会社
焼津市駅北3丁目22番9号
TEL〈054〉627－3255

飲酒運転は社会の敵
ハイナン代行はお客様の味方
★★飲んで安心★★　代行運転サービス
(有)ハイナン代行
・藤枝営業所　・島田営業所　・焼津営業所　営業時間　夜8：00～深夜2：00まで　年中無休
0120－77－8170
本社 榛原郡吉田町住吉5431－127　☎0548－32－7140

Fresh & Fresh
いい品！豊富に！お安く！
スーパー サンショップ
SUNSHOP
本部　藤枝市田中2－12－36　☎(643)5588
志太店・田中店・岡部店・藤南店
坂本店・用宗駅前店・登呂店

警備保障
株式会社 中央防犯
ACM

YAIZU FUTSAL倶楽部
ICHIMARU SPORTS VILLA
〒425-0052　焼津市田尻1122
お問い合せ　054（625）0011（代）
ご予約　0120－210812
ICHIMARU SPORTS VILLA

めざせ ワールドカップ
清水屋スポーツ
藤枝市本町3丁目6－8
☎(054)641－1358
フットボールギア
藤枝市前島1丁目6－3
☎(054)636－6108

ビジネスホテル シルビア
〒426-0022　静岡県藤枝市稲川1丁目11－48
TEL　054－643－0500(代)

年間購読者受付中
「ヤングサッカーニュース」を毎月お手元に。
購読料　年間3,000円
期間　平成12年4月号～平成13年3月号
ご希望の方は、住所・氏名・電話番号を記入の上、現金書留にて下記までお送り下さい。
〒425－0033　焼津市小川927－1
深津　敏夫
TEL054-628-7783　FAX054-626-5853

(1) 平成1年12月18日第三種郵便物認可　昭和63年4月20日創刊　　平成12年3月15日（水曜日）発行（毎月15日発行）

中西部 ヤングサッカーニュース 2000 3

発行責任者／中西部サッカー協会理事長　深津敏夫　企画構成編集責任者／滝本義三郎　印　刷／共立印刷㈱

平成11年度　静岡県高校女子サッカー新人大会
藤枝西高校　初優勝!!

静岡県高校女子サッカー新人大会は、一月一十日（日）県営愛鷹スポーツ広場で決勝戦が行われ、藤枝西が吉原を四対0でトし、この大会初優勝を飾った

冷や汗の一回戦

予選リーグを突破して決勝トーナメントに進んだのは藤枝西、吉川、榛原のチーム。榛原は吉原と対戦し、早い時間帯での失点後、一点を返すも、後半の反撃も及ばず一対で敗れた。吉川は沼津西に前後半一点ずつ奪われ0対0とされ、ともに一回戦で姿を消した。

藤枝西もこの一回戦は苦しんだ。磐田北を相手に1対0の優位で試合を進めたが、守りを固めた相手DFを崩しきれなかった。前線へのパスが短かったりとDFの裏を狙いきれず、またミドルシュートも多用したが枠に行かず、無得点のまま延長戦へ。更にここでも決着がつかず、PK戦へともつれこんだ。PK戦では、GK関尾が、四人目の人をを止め、藤枝西は四人が決めて四対一とし、勝ちを収めた。

大一番で力発揮

ケガで試合に出られない選手が多かった藤枝西。それでも足を痛めていた中盤の要の佐野が、本調子ではないが準決勝、決勝と間隔だけに出場。中盤のつながりがスムーズになり、準決勝の清水国際戦は左ハーフの大関が得点を挙げ、決勝戦進出を決めた。

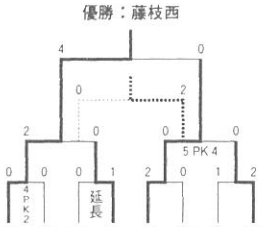
昨年度の優勝チーム吉原と対戦した決勝戦は、早い時間に試合が動いた。前半四分、佐野のシュートを相手GKが後逸し、藤枝西が先制。八分には佐野からのボールを小林妙妃が胸で落とすと、GKが手に当てこぼれたところに詰めていた海野が決めて二点目をゲットした。その後、佐野が、ゴールハスを出されないように気をつけた…と出されたが、と反省点に挙げた、吉原の正確なパスで展開力のある中盤につながれ始めたが、最後はDF陣が粘りシュートを許さなかった。そしてヘースを戻すと十分に海野の右にKを小林妙が押し込み、点目を奪った。更に後半十一分にも左サイドの大関からのセンタリングを小林妙が決め、駄目を押した。守備でも、タイミングの良いカバーリングと体を張った守りで吉原に得点を許さず、四対0で勝ち、藤枝西は県年の高校総体に続き、大会目の静岡県の頂点に立った。

谷川　龍夫　監督　コメント

（磐田北戦のPK勝ちは）PKになれば、GKが止めてくれると思っていたので、負ける気はしませんでした。ただ、日倒的に差をつけるサッカーを目指したかったのですが…

（決勝戦は）一回戦とは違う試合になると予想していました。相手が攻めてくるチームなので、守りを固めましたもう少し確実につなげて、決めるところは確実に決めていかないと全国では勝てないでしょう。ケガ人が多く、選手を充分に使えませんでしたが、優勝を目指していたので、よくやったと思います。今までよりは伸び伸びやれたのがよかったですね。こういう時に（決勝戦で）できたというのは大事なことです。

決勝トーナメント　試合結果



藤枝西高校メンバー

番号	位置	氏名	学年
1	GK	飯塚みつ枝	2年
2	DF	櫻井美由紀	2年
3	DF	田原　希	1年
4	MF	鰐岡さつき	1年
5	DF	園田　英理	2年
6	MF	澤谷　美	2年
7	DF	吉永　美紀	1年
12	FW	吉添　久乃	2年
13	FW	杉浦真奈美	2年
14	MF	佐野　弘子	2年
15	MF	海野　未来	1年
16	MF	小林あずさ	1年
17	DF	松島　千佳	1年
18	FW	小林　妙妃	1年
19	DF	相馬美奈子	1年
20	MF	大関　結	1年
21	GK	関尾　明奈	2年
22	FW	柴田　早	1年
マネージャー		小澤亜理子	1年





澤谷　一美　主将　コメント

（一回戦の苦戦は）一点を取るところで取れなかったからです。練習で外していたのが（試合でも）出てしまいました。

（決勝戦は）一番いい試合でした。点が取れたこと、そして、みんなが最後まであきらめずに頑張っていたことが、これからも（決勝の時のように）一点を取る意識を保てればいいと思います。

平成11年度
静岡県高校選抜　ヨーロッパ遠征

今年も春休みを利用して、三月二十日（月）から二十二日（金）までの十二日間、静岡県高校選抜のヨーロッパ遠征が行われる。平成十二年度の国体に向けた強化の第一歩で、少年の部に出場する県選抜の母体となる。遠征に参加する選手は十八名。その中に中西部勢では四名が選ばれている。今回はオランダに遠征し、地元ユースのトップチームとの対戦やフロリダの視察が予定されており、フロコチのクリニックを受けることにもなっている。より多くの事を吸収してきて欲しいものである。

静岡県高校選抜メンバー

番号	位置	氏名	所属チーム
1	GK	為田　聡史	清水商　2年
2	GK	遠藤　拓磨	静岡学園　2年
3	DF	河野　浩昌	清水商　2年
4	DF	鴻澤　健	清水東　2年
5	DF	植松　弘樹	藤枝東　2年
6	DF	杉本　康介	藤枝東　2年
7	DF	高木　純平	エスパルスY（清水商2年）
8	DF	永田　充	静岡学園　1年
9	MF	深沢　拓人	清水東　2年
10	MF	小林　悟	清水商　2年
11	MF	高津　広亮	静岡学園　2年
12	MF	増田　翔	ジュビロY（磐田西2年）
13	MF	柴田　潤一郎	ジュビロY（掛川工2年）
14	MF	鈴木　年人	エスパルスY（静岡学園2年）
15	FW	鈴木　良和	東海大翔洋　2年
16	FW	加藤　友希	静岡学園　2年
17	FW	浜口　也	東海大翔洋　2年
18	FW	塩沢　達	エスパルスY（静岡学園2年）

中西部勢　4選手が参加



植松　弘樹　藤枝東高校



杉本　康介　藤枝東高校



増田　翔　ジュビロ磐田Y（大富中出身）



鈴木　良和　東海大翔洋高校（藤梨小出身）



◀全員がよく動き優勝を勝ち取った

▶後半11分、小林妙妃が決めて4点目を奪った。

ゴール裏から——
～編集委員～

人が涙を流す時、それにはさまざまな場面がある。悲しい時はもちろん、悔しい時、そして嬉しい時…。先日、私はこんな場面を目にした。

高校女子の新人戦では藤枝西高校が優勝。試合後、選手の皆が笑顔で戻って来る中、一人の選手だけが大粒の涙を流していた。それが嬉し涙でないことは様子からうかがえた。不思議に思い理由を聞けば、自分のプレーに納得がいかなかったのだと言う。優勝の嬉しさより、悔しい思いが勝った涙だったようだ。すべてを完璧にこなすというのは至難の業。恐らく誰もが、あれが出来なかった、こうすれば良かった、などと思うことはあるはず。

彼女はその感情を押さえきれなかったのだろう。

涙する、しないは別にして、勝って良しとせず自分を顧みて、良くも悪くもそれを次へのステップにすることの大切さ。それは今更、私が触れなくても誰もが分かっていることだろう。だが、あの涙を見て、それを無駄にしないでほしいと思うと同時に、改めてそのことを思い起こさせる場面であった。

この決勝戦を見ていて経験の大きさも感じた。藤枝西の勝因の一つに昨年の全国大会出場の経験があったように思う。相手は試合中ベンチから「緊張するな」と声が掛かる程だったのに対し、藤枝西の選手には固さなど見られない。経験が心に余裕をもたらしていたのではないだろうか。相手には県上者藤枝西に対する必勝の思いが強すぎたのかもしれない。

大舞台の経験だけではない。サッカーに限らず、人は成功も失敗も経験を重ねて成長する。仕事でそれを感じている方も多いだろう。練習の積み重ね、選抜に選ばれた際の経験など、意識して生かせる場面を増やしたいものである。

平成11年度　静岡県高校サッカー新人大会

藤枝東高校　3位！



準決勝、藤枝東対静岡学園戦より

三月六日（日）から始まった静岡県高校サッカー新人大会で、藤枝東高校が三位となった

一回戦で富士見と対戦した藤枝東は、攻めながらも得点が奪えず延長戦に突入したが、後半に決めたCKからの一点で勝利。二回戦では浜松湖東を一対0で破り、準決勝へ駒を進めた

三月十九日（土）、愛鷹多目的競技場で行われた準決勝の相手は静岡学園。中盤を支配され劣勢にまわった藤枝東は、二十三分に左からのクロスボールに反応したGKとDFが交差し、こぼれたところを決められ先制点を許した

しかしロスタイム、小林の左CKをゴール前に上がっていたDF杉本康がワントラップでボランチの位置に二人を引き連れて中盤を厚くして反撃。だが、何度かつかんだ決定機もシュートがミートせず追加点が奪えない

延長戦に入ると静岡学園に再びペースを握られ、六分にパスをつながれ失点。これが決勝点となり、藤枝東の決勝戦進出はならなかった

第6回 静岡県シニアサッカー選手権大会
中西部選抜　準優勝！

県下五支部の各選抜チームにより争われる静岡県シニアサッカー選手権大会が、三月十日（日）、十七日（日）の両日に行われた。中西部選抜は予選リーグを一位で通過し、決勝トーナメントに進んだ。準決勝では西部選抜をPK戦の末、破り決勝戦に進出、東部選抜Aと対戦したが、惜しくも一対二で敗れ、昨年に続き準優勝となった

予選リーグ

Aリーグ	東部A	中部	西部	順位
東部A		○2－0	●0－1	2
中部	○0－2		●0－3	3
西部	○1－0	○3－0		1

Bリーグ	東部B	中東部	中西部	順位
東部B		●1－3	●0－1	3
中東部	○3－1		○1－0	1
中西部	○1－0	●0－1		2

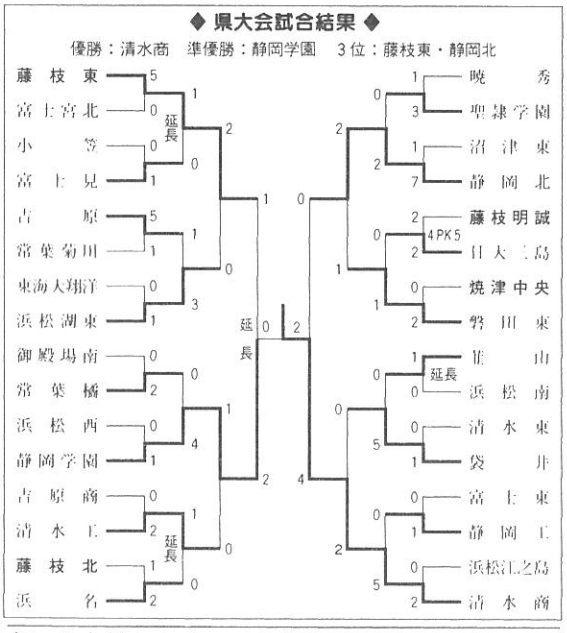
決勝トーナメント



優勝：東部A
準優勝：中西部

◆県大会試合結果◆

優勝：清水商　準優勝：静岡学園　3位：藤枝東・静岡北



HAMANICHI CUP
第6回 静岡県ジュニアユースフットサル大会

榛原中学校　4位

HAMANICHI CUP第六回静岡県ジュニアユースフットサル大会が、三月十六日（土）、浜松アリーナで開催された。五支部の各予選を勝ち抜いた十二チームが参加して争われたこの大会、中西部からは榛原中、大富中、焼津中の三チームが出場した四グループに分かれてリーグ戦を行ない、各リーグ一位が決勝トーナメントに進んだ

Cリーグ一位となった榛原中は準決勝で大富中と対戦、一対一で延長戦に入ると、ここでも一点ずつを取り合いPK戦にまでもつれ込んだが、二対一で惜敗した。三位決定戦に臨んだ榛原中の相手は裾野東中。二対一からまたも延長戦に突入したが、延長後半に突き放され、二対五で敗れ、四位となった

予選リーグ

Aリーグ	観山中	清水五中	焼津中	順位
観山中		○3－0	○4－1	1
清水五中	●0－3		○6－2	2
焼津中	●1－4	●2－6		3

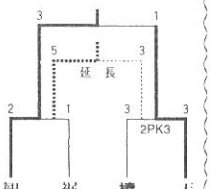
Bリーグ	裾野東中	大富中	神久呂中	順位
裾野東中		○3－2	○1－1	1
大富中	●2－3		○7－3	2
神久呂中	●1－1	●3－7		3

Cリーグ	榛原中	岳陽中	賤機中	順位
榛原中		○5－3	○8－2	1
岳陽中	●3－5		●3－6	3
賤機中	●2－8	○6－3		2

Dリーグ	小島中	天竜中	城内FC	順位
小島中		●2－1	○1－3	2
天竜中	○1－2		○3－1	1
城内FC	●3－1	●1－3		3

決勝トーナメント

優勝：観山中　準優勝：天竜中
3位：裾野東中　4位：榛原中



榛原中学校
木村　哲也

僕達は、このフットサル大会を通して多くのことを学びました。狭いスペースでのボールコントロールなどの技術はもちろんですが、改めて、勝負の厳しさ、を痛感しました。最後まで集中力をきらさない、一つ一つのプレーを大切にするなど、この大会でわかった僕達の課題、弱点を、充実した練習の中で改善していきたいです。そして、この大会での悔しさを胸に努力していきたいと思います

藤枝東高校　ヨーロッパへ遠征

六回目になる藤枝東高校のヨーロッパ遠征が、三月十九日出発で、二十八日夜まで行われる。イタリアのチェルビアに宿泊して、サッカークリニックを受ける。またバルマやホローニャ等プロユースチームとの親睦試合と、セリエAやチャンピオンズリーグの観戦を予定。選手は目的意識を持ち、異国の地で広くサッカーと文化に接し、思い出多い実のある遠征が計画、実践される

第58回国民体育大会　強化選手


川口　雄也
葉梨中2年・藤枝SC

平成十五年に静岡県で開催される第五十八回国民体育大会に向け、静岡県競技力向上対策本部と各関係競技団体において強化指定事業が行われている。サッカー競技でもこの程、現在の中学一・二年生を対象に県サッカー協会第二種の推薦による本年の強化選手、十名を発表した。中西部勢では川口雄也選手（藤枝SC）をはじめ四選手が選ばれた。今後もさまざまな形で強化活動が行われていくが、状況により選手は変更されていく

阿部　文一朗
六合中2年・清水エスパルス

鈴木　真司
高洲中1年・清水エスパルス

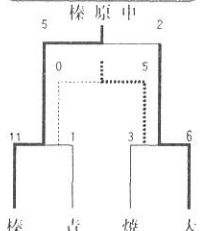
枝村　匠馬
榛原中1年・清水エスパルス

中西部大会結果

優　勝　榛原中学校
準優勝　大富中学校
第３位　焼津中学校
第４位　青島中学校

最優秀選手　木村哲也（榛原中）
優秀選手　増田哲也（大富中）

順位決定戦



決勝リーグ

Aリーグ	榛原中	焼津中	藤枝SC	六合中	順位
榛原中		○6－5	○5－1	○7－3	1
焼津中	●5－6		○1－1	○3－1	2
藤枝SC	●1－5	●1－1		○5－4	3
六合中	●3－7	●1－3	●4－5		4

Bリーグ	大富中	青島中	藤枝中	高洲中	順位
大富中		○4－0	○1－1	○6－1	1
青島中	●0－4		○6－2	△1－1	2
藤枝中	●1－1	●2－6		○3－2	3
高洲中	●1－6	△1－1	●2－3		4

島田市長杯争奪　サッカー大会
（中学生の部）

◆予選リーグ・２月26日(土)◆

	島田第二	島田第一	附属島田	順位
島田第二		△1－1	○1－0	1
島田第一	△1－1		△2－2	2
附属島田	●0－1	△2－2		3

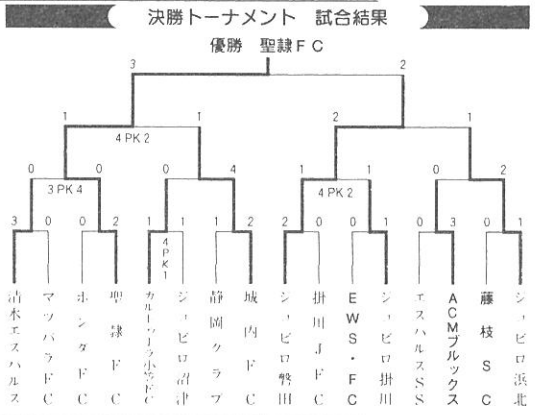
	初倉	六合	シマホクFC	順位
初倉		●0－1	○9－0	2
六合	○1－0		○8－0	1
シマホクFC	●0－9	●0－8		3

◆決　勝　戦・３月５日(日)◆

六　合　1－0　島田第二

優勝　六合中

決勝トーナメント　試合結果



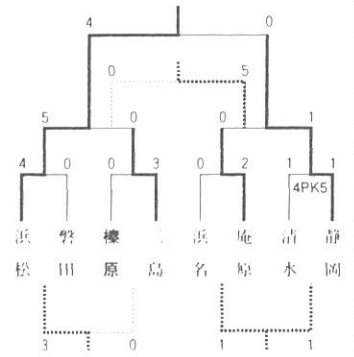
平成11年度　静岡県クラブユース(U-15)　サッカー新人大会

２月12日(土)・13日(日)

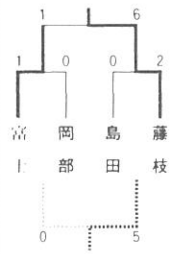

ＡＣＭ　ＶＳ　エスパルスＳＳ

第26回 静岡県つま恋少年サッカー大会
試合結果
2月26日(土)・27日(日)

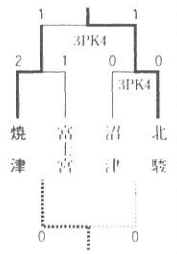
決勝トーナメント



3位トーナメント



4位トーナメント



予選リーグ

Aブロック	清水	焼津	富士	浜松	勝点	得失差	順位
清水FC		○3－0	○1－0	△0－0	5	+1	2
焼津JFC	●0－3		△0－0	●0－2	1	−5	4
富士JFC	●0－1	△0－0		●0－2	1	−3	3
浜松JFC	△0－0	○2－0	○2－0		5	+4	1

※1・2位は抽選による

Bブロック	岡部	島	庵原	富士宮	勝点	得失差	順位
岡部FC		●0－1	△1－1	○2－1	3	0	3
島FC	○1－0		△1－1	○1－0	5	+2	1
オール庵原	△1－1	△1－1		○2－0	4	+2	2
富士宮FC	●1－2	●0－1	●0－2		0	−1	4

Cブロック	島田	檪原	沼津	浜名	勝点	得失差	順位
FC島田		○2－1	△1－1	●0－2	3	−1	3
檪原FC	●1－2		○1－0	△1－1	3	0	2
FC沼津	△1－1	●0－1		●0－1	1	−2	4
FC浜名	○2－0	△1－1	○1－0		5	+3	1

Dブロック	藤枝	北駿	磐田	静岡	勝点	得失差	順位
藤枝FC		○2－0	△0－0	●1－3	3	0	3
北駿FC	●0－2		△1－1	●0－1	1	−6	4
磐田FC	△0－0	△1－1		○1－0	4	+1	2
静岡FC	○3－1	○1－0	●0－1		4	+5	1

NTT西日本カップ 第32回 静岡県サッカースポーツ少年団大会

NTT西日本カップ第32回静岡県サッカースポーツ少年団大会が、3月5日(日)から参加64チームが中東部地区を会場に熱戦を繰り広げた

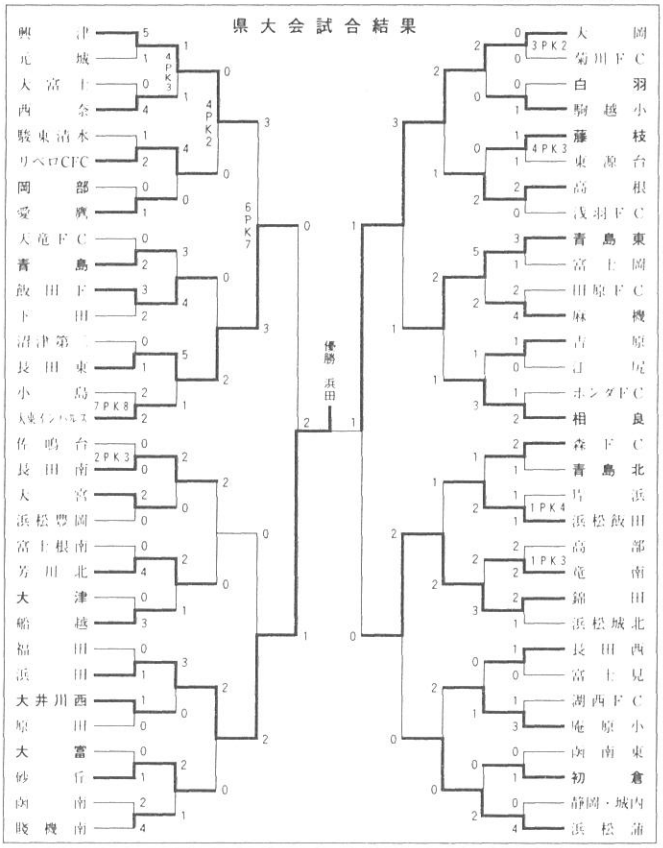
中西部からは16チームが出場、1回戦を突破したのは青島東SSと相良SSで、この両チームが1回戦で激突した フジハンカップやこのNTT西日本カップの中西部大会でも対戦し、互いをよく知る相手 試合は一進一退の展開となった 先制したのは青島東 前半八分に河辺がトリプルで持ち込みシュートを決めた しかし十分、相良も左サイドからのボールを受けた増田がトリプルシュートを決めた これが決まり、すぐに同点に追いついた 後半に入ると中盤でのつぶし合いが激しくなり、共にチャンスを作れずにいた だが十六分、青島東の浅田が、上がっていたDFラインの左を上手く抜け出し、トリプルで突破してゴールを奪った これが決勝点となり、中西部勢同士の一戦は青島東に軍配が上がった

準々決勝に進んだ青島東は東部一位の大岡SSと対戦 開始早々の二分に先制点を許すと、前半終了間近にもPKで失点し二点のビハインド 後半、何度か攻め込み、十四分に浅田からのパスを受けた河辺がシュートを決めて一点差とした その後も猛反撃をみせたが、焦りからか決定機を生かせず、逆にロスタイムに追加点を奪われ試合終了 青島東のベスト4進出はならなかった



VS 相良SS

県大会試合結果





藤枝FC VS FC島田

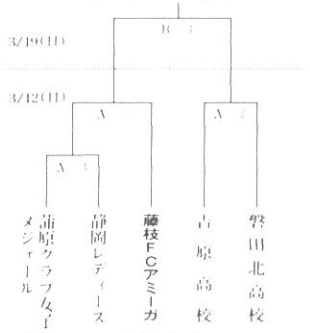


檪原FC VS 磐田FC

第15回 静岡県女子サッカーリーグ 最終成績

	清水第八SC	ホンダFC	清水FC女子	藤枝西高校	島田プリンセス	ジュビロ磐田	富士宮	富士見FC	桐陽高校	藤枝姉妹FC	勝点	順位
清水第八スポーツクラブ		△ 0－0	○ 1－0	○ 2－0	○ 1－0	○ 3－0	○ 2－0	○ 3－0	○ 11－0	○ 9－0	17	1
ホンダFCレディース	△ 0－0		○ 2－0	○ 1－0	○ 1－0	○ 9－0	○ 1－0	○ 3－0	○ 8－0	○ 5－0	17	2
清水FC女子	● 0－1	● 0－2		○ 1－0	○ 1－0	● 1－2	● 1－2	△ 0－0	○ 9－0	○ 10－0	11	3
藤枝西高校女子サッカー部	● 0－2	● 0－1	● 0－1		○ 1－0	● 1－3	● 2－0	○ 1－0	○ 6－0	○ 4－0	10	4
島田プリンセス	● 0－1	● 0－1	○ 2－1	● 1－0		○ 3－2	△ 2－2	○ 2－0	○ 5－0	○ 4－0	9	5
ジュビロ磐田レディース	● 0－3	● 0－9	○ 2－1	● 1－3	● 2－3		△ 0－0	○ 2－1	○ 9－0	○ 5－0	6	6
富士宮レディース	● 0－2	● 0－1	● 1－2	○ 3－1	△ 2－2	△ 0－0		● 0－1	○ 5－0	○ 6－0	5	7
富士見FC	● 0－3	● 0－8	△ 0－0	● 0－2	○ 1－0	○ 1－2	○ 1－0		○ 2－1	○ 2－0	5	8
桐陽高校女子サッカー部	● 0－11	● 0－8	● 0－5	● 0－1	● 0－3	● 0－2	● 0－2	● 1－2		○ 1－0	2	9
藤枝姉妹FC	● 0－9	● 0－7	● 0－10	● 0－6	● 0－1	● 1－3	● 1－2	● 0－2	● 1－3		0	10

◆チャレンジ戦◆



＜会場＞ A：藤枝九十海G
B：静清工業高校G
＜時間＞ 10：00 11：10 13：00

◆入替戦・3/19（日）◆

②桐陽高校 VS チャレンジ戦2位
③藤枝姉妹FC VS チャレンジ戦1位
＜時間＞ ②11：50 ③13：00
＜会場＞ 静清工業高校G

静岡県女子サッカーリーグ チャレンジ戦・入替戦 藤枝FCアミーガが出場

静岡県女子サッカーリーグは、五支部の各リーグ戦が県リーグ入替戦の出場権をかけて争うチャレンジ戦と、入替戦を11日(日)、18日(日)の両日に行う 中西部リーグ1位としてチャレンジ戦に臨むのは藤枝FCアミーガ 五チームのトーナメント戦で、1位チームが入替戦に進む 2位は県リーグ九位と対戦し、引き分けの場合は県リーグチームの残留となる

3部順位決定戦 最終結果

	FARRAGO	FCヤザキ	ハルテノス	勝点	得失点差	順位
FC FARRAGO		● 0－1	3－1	3	+1	1
FCヤザキ	1－0		● 2－3	3	0	2
ハルテノス	● 1－3	3－2		3	−1	3

中西部社会人サッカーリーグ3部順位決定戦 FC・FARRAGO、FCヤザキが2部昇格

A・B・Cの3ブロックに分かれて行われた中西部社会人リーグ（結果は別記に掲載）その各1位チームによる 部昇格をかけた順位決定戦が行われた 試合はリーグ戦で争われ、各チームが勝点で並んだが、得失点差で1位FC・FARRAGO、2位FCヤザキの チームが部昇格を決めた

平成11年度 中西部社会人サッカーリーグ2部 最終成績

	S.K.YOSHIDA	豊田FC	檪南クラブ	バテルス	焼津FC	藤枝紫クラブ	金谷チャキリーズ	科研製薬	バイオレンス	インペリアル	勝点	順位
S.K.YOSHIDA			−1	−1	−0	1−1	1−0	1−	10−	−1	23	1
豊田FC	1−		−0		−0		−1		10−	−0	22	2
檪南クラブ	1−	0−			−1	0−1	−1		1−1	11−0	18	
バテルス	1−	0−	1−		1−1		1−0		1−1	13−0	16	3
焼津FC	−1	−0	1−1	1−3		−0	−0		1−2	10−0	11	
藤枝紫クラブ	1−	0−	1−	0−	0−		−1		1−	−1	10	
金谷チャキリーズ	1−	1−	1−	0−	0−	1−0		1−	−1	1−1	10	
科研製薬	1−	0−	0−	0−	0−	0−	0−		−1	−1	4	4
バイオレンス	0−10	0−10	1−0	0−1	2−	1−	1−	1−		1−0	9	
インペリアル	−1	0−	0−11	0−13	0−10	0−	0−	1−	0−1		1	10

第31回 中西部支部 サッカーフェスティバル

二十一回目を迎えた中西部支部サッカーフェスティバルが、三月二十七日（月）から三十一日（金）までの五日間、中西部支部内の高校などを会場に行われる。今年も全国から馳せ参の高校九十九チーム（前外九十八、県内一）が顔を揃え、中西部全十六チームと共に交流試合を繰り広げる。会場と参加チームは次の通り。

【会　場】

藤枝東高校G・藤枝北高校G・大井川高校G・大井川河川敷緑地公園G・青島高校G・藤枝明誠高校G・相良高校G・藤枝浄化センターG・榛原高校G・榛原町営G・静岡産業大学五十海G・島田学園高校G・静清工業高校G・焼津中央高校G

【参加チーム】

駒大岩小牧・登別大谷・登別南・三本木農・青森山田・水沢工C・東北学院榴ケ岡・君津商・相西・暁星国際・磐張総合・浦和西・志木・武蔵越生・東農大・早稲田実・法政・綾瀬・大原・相模原・鎌倉学園・相模大野・三浦・金井・日大藤沢・厚木・津久井浜・横浜商大・川崎北・綾瀬F C・桑栄・田川・須坂東・日本航空・霞崎工・金沢泉丘・魚津・岡崎城西・愛産大三河・典田・阿久比・刈谷工・豊川工・大府東・三好・上野・三重・加納・水口東・水口・野洲・滋賀学園・春日イーグルス・小笠・焼津水産・焼津中央・藤枝東・静清工・藤枝北・藤枝明誠・島田工・島田商・島田・島田学園・大井川・吉川・榛原・相良・金谷・川根

静岡県サッカーを愛する会 会員募集

このたび（1）静岡県のサッカー支援層・支持層の拡大（2）サッカーを通じての、青少年の心身の健全育成（3）サッカー王国・静岡を支える選手の育成・支援（4）2002年静岡県開催のサッカー大会の成功を目的とする「静岡県サッカーを愛する会」を発足させる運びとなりました。

98年のワールドカップサッカーフランス大会では日本代表22名のうち9名が静岡県関係者で占めるなどサッカー先進県として、わが国のサッカー水準向上にも大きく寄与しております。とはいえ、わが国のサッカーレベルはヨーロッパ、南米等の先進国に比べるとまだまだ低く、また本県も最近は「打倒・静岡」を合言葉に、千葉、九州勢の台頭も急であります。

こうした状況を鑑みると、永年にわたって築き上げてきた「サッカー王国・静岡」を今後一段と揺るぎなくしていくためには支援層・支持層拡大が急務であります。

つきましては主旨をご理解の上、一人でも多く、一社でも多い企業に『静岡県サッカーを愛する会』にご入会いただき、頭書の目的を達成できるよう、ご協力をお願い申し上げます。

名誉総裁　石川嘉延（静岡県知事）
会　長　松井　純（静岡新聞社・SBS静岡放送社長）

『静岡県サッカーを愛する会』

《資　格》静岡県のサッカーを愛する方ならば特に資格は問いません。
《特　典》（1）会員証及びバッチの発行
（2）会報誌の送付
（3）静岡県内開催のJリーグ入場券の割引（ジュビロ磐田、清水エスパルス主催ゲーム）
（4）静岡県サッカー協会主催大会の無料入場（但し、JFLチームの試合は割引）
（5）Jリーガーによるサイン会、サッカースクールへの無料参加
《募集期間》平成12年3月より通年募集
《年 会 費》個人会員　¥3,000円　法人会員　¥30,000円
《会員資格期間》カード送付より1年間（毎年自動更新）

※数多くの特典はもちろん、未成年者の御父兄が加入された場合は、お子様用のデザインカードを併せてプレゼントされます。
※中西部支部はもちろん、藤枝・焼津・島田・榛原の各協会にも還元金が入り、協会運営等の財源になります。

1月15日発行のヤングサッカーニュースとともに、各チーム登録人数分の申込み書類を同封しますので、主旨を御理解の上、多数の入会をよろしくお願い致します。

＜問合せ先＞　中西部支部担当　鎌田　昌治
（勤務先）〒421-0206　大井川町上新田2922-1　大井川高等学校
TEL 054-622-3411　FAX 054-622-3472
（自　宅）〒426-0204　藤枝市時ケ谷377-50
TEL 054-643-7304

鈴村路子の もっと知りたいサッカー No.37

「翼」君たちへ

平成11年度の高校サッカーと高校野球の県大会のハンフレット、つまり選手名簿を見ていたら、面白いことに気がつきました。高校野球の県大会参加二十三校の中で、「翼」という名前が、人も見当たらないことに対し、サッカー二四校の中には、十一人もの「翼」君がいるのです。小学生、中学生の大会ハンフレットを見ても、サッカーをやる子供たちに「翼」という名前が多いのは確かです。実際私も、「翼」という子を五人知っていますが、内、女の子一人を除いて、男の子全員がサッカー経験者です。

十代のサッカー選手に「翼」という名前が多いのは、昭和五十年代以降、一世を風靡した「キャプテン翼」の影響があるのでしょうか。漫画やアニメを見た子供たちが、僕も大空翼のようになりたいと、サッカーを始めたのでしょうか。聞いてみたいところです。

ところで、千二百年もの昔の奈良時代に、「翼」という名前の非常に優れた人物がいました。その父、羽栗吉麻呂は遣唐使阿部仲麻呂に従い、唐の国に渡り、唐の女性と結婚し「翼」と「翔」という二人の男の子をもうけました。兄の羽栗翼は、七九年に唐で生まれ、十六歳の時に父らとともに日本に帰国し、まもなく出家しましたが、学業が抜きんでて優れていたため、朝廷はその才を惜しんで還俗（僧から普通の人にもどること）させ、任官しました。役人として活躍し、晩年は天皇の側近として、平安遷都にも功績を残したと思われます。当時としては異国的であった「翼」と「翔」という名前。翼をひろげて大翔けて日本に早く帰りたい、という父の思いが込められていたのでしょうか。現代の「翼」君たちも、この羽栗翼にならって勉強も頑張ってください。

3・4月の予定

第1種（社会人）
・県リーグ1・2・3部　開幕　4月9日㈰
・中西部リーグ1・2・3部　開幕式　3月29日㈬ ＜サンライフ藤枝＞

第2種（高校生）
・第6回スルガカップ静岡県ユースリーグ
・中西部支部サッカーフェスティバル
3月27日㈪～31日㈮ ＜中西部各高校G他＞
・平成12年度静岡県高校総合体育大会サッカー
中部地区大会　4月16日㈰～5月7日㈰

第3種（中学生）
・第12回ジュビロ磐田Jrユースカップ地区代表選手サッカー大会
3月22日㈬～24日㈮ ＜掛川市つま恋＞
・全国交歓中学サッカーフェスティバル
・第8回日本クラブユース（U-15）選手権大会静岡県大会
4月8日㈯～
・第21回ふれあいカップ争奪静岡県中学生サッカー選手権大会
中西部地区予選（松永杯）

第4種（小学生）
・第15回しずぎんカップ
静岡県ジュニアサッカー選手権大会（5年生以下）
3月12日㈰、19日㈰、20日㈷ ＜西部支部＞
・サークルKカップ第15回静岡県U-10サッカー大会
中西部順位決定戦　3月20日㈷ ＜大富小G＞
・第24回全日本少年サッカー大会　各地区予選
志太地区　4月1日㈯、2日㈰　島田地区　4月2日㈰、8日㈯
榛原地区　4月2日㈰、8日㈯　藤枝地区　4月2日㈰、8日㈯

女子
・平成11年度静岡県女子サッカーリーグ　チャレンジ戦・入替戦
3月12日㈰ ＜五十海G＞、19日㈰ ＜静清工業高校G＞
・第5回藤枝市女子サッカー選手権大会
3月12日㈰、19日㈰ ＜藤枝市民G＞

中外製薬(株)藤枝工場 レクリエーション施設 貸出しについて

中外製薬（株）藤枝工場のレクリエーション施設（サッカーグラウンド）につきましては、地域貢献の一環として貸出しを実施してきましたが、更に広く多くの団体等に貸出しを行うため、以下のように受付及び貸出し方法を定め運用していきます。
今後とも、ご使用団体等の友好、健康増進にご活用ください。

＜貸出し要項＞
・グラウンドのサッカー貸出しは6月～12月
・1団体につき1回／月（あき日がある時は複数回の貸出しを行う）
・使用希望日に申込み多数の場合は抽選とさせていただきます
（確定団体へ使用確定書を送付）
・平日の使用も可能

＜受付・決定時期＞

使用月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
受付時期	3月始	4月始	5月始	6月始	7月始	8月始	9月始
決定時期	3月末	4月末	5月末	6月末	7月末	8月末	9月末

＜申込み・問合せ先＞
中外製薬（株）藤枝工場　総務室環境チーム（担当：成田・大塚）
TEL　054-635-2311　FAX　054-635-8140

「Local Best.」「Global best.」
地域に立脚・世界にアクセス
muramatsu
村松工業株式会社
焼津市駅北3丁目22番9号
TEL〈054〉627-3255

飲酒運転は社会の敵
ハイナン代行はお客様の味方
★★飲んで安心★★　代行運転サービス
(有)ハイナン代行
・藤枝営業所
・島田営業所
・焼津営業所
0120-77-8170
営業時間　夜8：00～深夜2：00まで　年中無休
本社 榛原郡吉田町住吉5431-127　☎0548-32-7140

Fresh & Fresh
いい品！豊富に！お安く！
スーパー サンショップ
本部　藤枝市田中2-12-36 ☎(643)5588
志太店・田中店・岡部店・藤南店
坂本店・用宗駅前店・登呂店

警備保障
株式会社 中央防犯

YAIZU FUTSAL倶楽部
ICHIMARU SPORTS VILLA
〒425-0052　焼津市田尻1122
お問い合せ　054（625）0011(代)
ご 予 約　0120-210812
本部：こどもを核に食品を核に生活文化を担う いちまるのグループです
ICHIMARU SPORTS VILLA



めざせ ワールドカップ
清水屋スポーツ
藤枝市本町3丁目6-8
☎(054)641-1358
フットボールギア
藤枝市前島1丁目6-3
☎(054)636-6108

ビジネスホテル シルビア
〒426-0022 静岡県藤枝市稲川1丁目11-48
TEL 054-643-0500(代)

年間購読者受付中
「ヤングサッカーニュース」を毎月お手元に。
購読料　年間3,000円
期間　平成12年4月号～平成13年3月号
ご希望の方は、住所・氏名・電話番号を記入のと、現金書留にて下記までお送り下さい。
〒425-0033　焼津市小川927-1
深津　敏夫
TEL054-628-7783　FAX054-626-5853

(1) 平成1年12月18日第三種郵便物認可　昭和63年4月20日創刊　　平成12年4月15日（土曜日）発行（毎月15日発行）

中西部 ヤングサッカーニュース 2000 4

発行責任者／中西部サッカー協会理事長　鎌田昌治　企画構成編集責任者／滝本義三郎　印　刷／共立印刷㈱

第6回 スルガカップ 静岡県ユースリーグ 開幕

関東高校スーパーリーグや、中日本スーパーリーグなど、各地で行われるようになった高校のリーグ戦。本県では全国に先駆けて五年前にスタートしたスルガカップ静岡県ユースリーグが今年も開幕した。

三月十一日(土)草薙球技場に参加一五校が集い開会式が開かれ、藤枝東高校の植松弘樹主将が選手宣誓を行った。

このリーグ戦は、学校体育とクラブスポーツの交流と強化を目的としており、高校のチームだけでなくJリーグのユースチームなども参加している。昨年よりA・B・準リーグの三つのカテゴリーに振り分けて、技術、戦術面でのより一層の向上と、チームと選手の育成を目指している。更に、二年ワールドカップ、二年静岡国体に向けての強化も狙う。

今回は初めて県外から岐阜工業高校が参加する。中西部ではAリーグに藤枝東高校、Bリーグには藤枝明誠高校と藤枝北高校、そして昨年度準リーグで優勝した焼津中央高校が昇格、準リーグに吉田高校と五校が参加している。

高校総体と選手権を狙う、Aリーグは十一月まで、B、準リーグは八月まで試合が行われる。

Aリーグ（13チーム）

清水東高校
清水商業高校
静岡北高校
静岡学園高校
藤枝東高校
聖隷学園高校
浜名高校
浜松湖東高校
静岡大学
静岡産業大学
エスパルスY
ジュビロY
岐阜工業高校

Bリーグ（12チーム）

日大一高校
沼津学園高校
吉原高校
東海大翔洋高校
静岡市立高校
静岡西高校
焼津中央高校
藤枝北高校
藤枝明誠高校
常葉菊川高校
磐田東高校
浜松西高校

準リーグ（10チーム）

富士東高校
庵原高校
清水南高校
清水一業高校
静岡南高校
静岡高校
吉田高校
小笠高校
浜松南高校
ホンダY


藤枝東高校


藤枝北高校


藤枝明誠高校


吉田高校

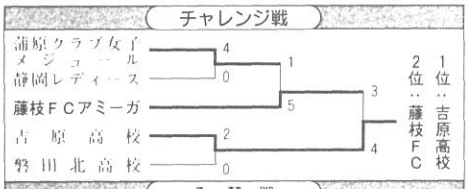

焼津中央高校

静岡県女子サッカーリーグ チャレンジ戦・入替戦

藤枝FCアミーガ 県リーグ昇格

藤枝FCアミーガ
代表　大塚　清子

チャレンジ戦



1位…吉原高校
2位…藤枝FC

入替戦

藤枝FCアミーガ　10―0　桐陽高校
藤枝姉妹FC　0―0　吉原高校

二月十一日・五十海グラントにおいて、県女子サッカーリーグのチャレンジ戦及び入替戦を行った。

各支部リーグを勝ち抜いてきた五チームで争われたチャレンジ戦（一位、二位チームが入替戦に出場）順位決定戦で吉原高校と対戦した藤枝FCアミーガは、前半リスムになかなか乗れず失点を重ねた。しかし、持ち前の粘り強さを発揮し、一点辛まで盛り返したが、残念ながら一点及ばず二位となった。

入替戦では、県リーグ九位の桐陽高校と対戦し、前半からリズムに乗り、選手一丸となって中盤からの連係も取れた攻めのサッカーを展開した。DF陣も桐陽の攻めをしのぎ失点を許さず、念願の県リーグ昇格を果たした。

中西部よりはばたき、高いレベルの県リーグで一人ひとりが可能性に挑戦し、生きた体験をこれからの自分の成長に生かしてほしいと思う。

藤枝姉妹FC 県リーグ残留

二月十九日(日)静清工業高において、入替戦が行われた対戦相手は、チャレンジ戦、位の吉原高校（高校新人戦、位）藤枝姉妹FCは、ここ数年部員数の減少により苦しい対戦が予想されたが、主将の磯貝を中心としたDFラインが体を張り、前半0対0で折り返した。ハーフタイムに志ションの確認をして、後半が開始された。下Wの渡辺、茂野のキープにより再チャンスを作ったが得点に結びつかず、十九分にMF大釜に代わり池田を投入し勝負にでた。

しかし得点を奪えず、逆に相手の猛攻を受けたが、ボランチの中森、DFの大月らの精力的な動きが相手攻撃を押さえ、DFの渋谷が最終ラインを統一して試合を終了した。

振り返ると、0対0の引き分けで県リーグ残留。この残留はチームが一丸となった結果と思う。各選手が個々の役割を果たしてくれ感謝している。今後もみんなで力を合わせて来シーズンに向け頑張りたいと思う。

藤枝姉妹FC
監督　長田　勝徳


藤枝FCアミーガ

藤枝FCアミーガ

主将　吉原わかな

私達、藤枝FCアミーガは、中学生を主体としたチームです。それぞれ個々の花も開花し始めた頃、県リーグ昇格をかけた戦いが始まりました。この戦いへの意気込みは、どのチームにも負けないくらいの熱い力がありました。負けない、絶対勝つ、一年生を気持ち良く卒業させてあげたいと私達は一致団結し、思う存分力が出しきれました。

その結果、見事、私達は県リーグに昇格することができました。今までにない喜び、嬉しさが心の奥底からこみ上げてきました。

私達が県リーグに昇格しての第一の目標は、まず勝つことです。今は小さな目標だけど、この目標をもっともっと大きなものへとしていき、最終的には優勝という栄光を勝ち取れたらいいなと思います。

全力を尽くし、精一杯やっていくので、どうぞご支援ご声援を宜しくお願いします。



ご挨拶



（財）静岡県サッカー協会
中西部支部会長
曾根　恵津廣

この度、㈱静岡県サッカー協会中西部支部会長の職を辞するにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

八年前、故松田真平先生の後任に指名をいただき、今日まで多くの役員諸氏、及びサッカー愛好者の皆様方の協力を受け、無事任を全うすることができました。心より感謝申し上げます。

振り返ってみますと、この八年間、多くのサッカーの歴史を刻む出来事がありました。ワールドカップの日本招致、それに伴う本県での開催決定、Jリークの誕生など、私の人生にとってこれらの出来事に多少なりとも関わってこれたことは、生涯の宝として子供や孫に語り語ることのできる得ないのであります。

全国的なレベルの向上する中、当地域のサッカーの歴史に刻まれる古豪藤枝東高校の復活、新体制を築き上げていかなければなりません。藤枝市がワールドカップ参加チームのキャンプ地として立候補しましたが、その支援体制の確立もそのうちではないでしょうか。

ともあれ、新しい役員諸氏の一層のご尽力をお願い申し上げ、中西部支部のますますの隆盛を念じ、退任の挨拶といたします。

ゴール裏から―

～編集委員～

今年もジュビロ磐田主催のジュニアユースサッカー大会に参加した。中西部地区からも中西部トレセン、焼津・大井川トレセン、藤枝トレセン、島田トレセンが参加し、日頃の練習の成果を、グラウンド狭しと動きまわり思う存分発揮した結果は別記事（一面）に譲るとして、ここでは大会に参加しての感想を述べたいと思う。

会場に着いてまず思うことは、きれいに整備された芝のグラウンドでプレーできることの幸せである。芝の上だからこそできるプレー、芝の上だからこそ身につく技術というものもある。海外では当たり前でも、日本ではまだまだこのように整備されたグラウンドというのは少ない。思いきりプレーする選手、必死でボールを追う選手を見て、少しでも多く、このように整備されたグラウンドが増えることを願わずにはいられない。

ただ、ひとつ気になることがある。指導者を含め多方面から「勝敗にこだわらない」というフレーズが流行のように聞かれることだ。ジュニアユース年代では、勝敗にこだわらないで必要な技術や戦術を身につけることが重要だ…確かに正論だと思う。特にこのようなトレセンの大会ではそうなのかもしれない。だが…と思うのである。そのフレーズがある意味、言い訳のように使われてはいないかと。この年代であっても海外のクラブチームのジュニアユース年代の選手はプロ選手目指して、勝負にこだわり必死にプレーするという。その中で、試合に通用する本当の技術が身につくような気がしてならない。勝敗だけにこだわり、身につけるべき技術をおろそかにしてはいけないと思うが、せめてグラウンド上にいる間は、選手には勝敗にこだわって思いきりプレーしてほしいと思う。

以上、一点、つま恋大会に参加しての雑感である。

平成12年度 社会人サッカーリーグ 開幕

中西部 社会人リーグ 開会式 開催

中西部社会人リーグは、二月二十九日㈭サンライフ藤枝にて、一部から三部までの全五十チームの代表者が集まり、開会式を行なった。石橋孝之実行委員長の開会の言葉で始まり、遠勢栄太郎氏によるルールの説明などが行なわれた。試合は四月九日㈰からスタートした。

■1部リーグ（11チーム）
藤北クラブ
岡部フットボールクラブ
雑草クラブ
デンマークFC
F・Cドランカーズ
瀬戸谷サッカークラブ
ダイレクトスターズ
志太サッカークラブ
S・K・YOSHIDA
FCグリーン
豊田FC

■2部リーグ（10チーム）
JOVINEZZA
住友ベークライトFC
榛南サッカークラブ
六合FCバテルズ
焼津フットボールクラブ
藤枝紫サッカークラブ
金谷チャッキリーズ
科研製薬FC
FC FARRAGO
F・Cヤザキ

■3部Aリーグ（9チーム）
ハルテノス
矢崎榛原
F・C・ブラッツ
富士フィルムFC
ブルーフラネッツ
エスカルゴ
静ソムラサッカークラブ
FC・BURN!
マリーゴールド

■3部Bリーグ（10チーム）
FCバイオレンス
豊友クラブ
川崎工業フットボールクラブ
F・C MAJESTY
M・A・CHAKAZ
東海パルプサッカー部
スクラッチヒューストン
FCシエスタ
島田信用金庫サッカー部
FCオリゴ

■3部Cリーグ（10チーム）
インペリアル
FC SCRATCH
F・Cサンロード
エンブレム
中部電力浜岡SC
日清紡島田工場サッカー部
柳理素徒
1969
K・H・FC
レアティーナ

静岡県 社会人リーグ 4月9日(日)開幕

静岡県社会人リーグも四月九日㈰に開幕した。昨年から三部制に変わった県リーグで、今年、中西部勢では一部に一チーム、二部に二チーム、三部に二チームの五チームが所属する。各チームとも上位を目指して頑張ってほしい。

■1部リーグ
藤枝ネルソンCF
大井川町役場サッカー部

■2部リーグ
焼津信用金庫サッカー部

■3部リーグ
コスモスサッカークラブ
FCベアーズ

東海 社会人リーグ 5月14日(日)から

東海社会人リーグは五月十四日㈰に開幕する。今年も中西部勢三チームが所属している。どのチームにもハイレベルな試合を期待したい。

■東海リーグ
矢崎バレンテFC
藤枝市役所サッカー部
中央防犯藤枝サッカークラブ

サークルKカップ 第15回 静岡県U－10サッカー大会

5月13日(土)
14日(日)
21日(日)

〈東部地区〉


藤枝SS


高洲南SS


大津SS


榛原KS

藤枝SS　石橋　直人

ぼくたち藤枝サッカースポーツ少年団は、サークルKカップのためにたくさん練習をしてきました。初戦は不戦勝で、二回戦は築梨と対戦し四対0で勝つことができました。準決勝の青島戦は勝てるか心配でしたなぜかというと、十一月の練習試合では、対五で負けていたからです。試合は延長でも決着がつかずPK戦の末勝つことができました。決勝もそのいきおいで高洲南を一対一でやぶり、優勝することができました。

県大会では、応えんしてくれるみんなのためにも、一つでも多く勝ちたいです。

予選の二戦目は藤枝中央小で、前半は0対0で苦しかったけど、ハーフタイムの時コーチに気合いを入れられ、後半みんなで力を合わせて、点をきめて勝ったから、うれしかったです。コーチや父兄の人たちもとてもよろこんでくれました。

決勝戦は藤枝小と対戦しました。前半、ぼくたちが一点先に入れましたが、その後、藤枝小に二点入れられてしまいました。後半は一点も取られなかったから良かったけど、優勝したかったです。

これから、県大会にむけてみんなで練習にはげみ、がんばっていきます。

高洲南SS　大石　翔悟

ぼくたち高洲南サッカースポーツ少年団は、サークルKカップ県大会に出場することができて、とてもうれしいです。

予選の二戦目は藤枝中央小で、前半は0対0で苦しかったけど、ハーフタイムの時コーチに気合いを入れられ、後半は一点を取られなかったから良かったけど、優勝したかったです。雨で一週間予選が延び、僕も試合に出れて、皆がんばり、県大会に出場できることになりました。気合いを入れて、県大会で、勝ちたいと思います。

大津SS　岡谷　健吾

僕たち大津サッカースポーツ少年団は、市内の大会で、一年生の時も、二年生の時も準決勝でやぶれ、一位になることは夢のまた夢でした。三年生になり、リーグ戦・カップ戦に優勝し「やった！」と思いました。その時「サークルKカップもがんばるぞ！」と思ったのですが、島田予選の一週間前、キャプテンの僕が肩脚で入院することになってしまって、これは「ヤバい」と思いました。初日に皆がんばって勝ってくれて、うれしかったです。雨で一週間予選が延び、僕も試合に出れて、皆がんばり、県大会に出場できることになりました。気合いを入れて、県大会で、勝ちたいと思います。

榛原KS　岡村　翔太

ぼくたち榛原KSサッカースポーツ少年団は、勝間田小と坂部小のサッカーの大好きな子供達が集まってできた少年団です。本、土曜日には、地区で一位という良い成績をおさめることができました。その時はとてもうれしくなりました。

声をかけ合い、みんなの気持ちをひとつにして、サークルKカップでもがんばりたいと思います。

大富SS　小林　良樹

ぼくたち大富サッカースポーツ少年団は、一年生と二年生を合わせて十一人しかいないため、交代なしでがんばって戦ってきました。その結果、決まった時は、チーム全員とても喜びました。

県大会では、一人一人が声を出して、コーチに教えてもらった事をいかして、思いっ切り力を出せるようにがんばりたいです。


大富SS

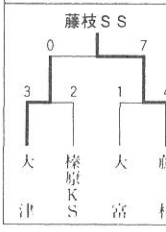
焼津南SS　井川　貴文

一月二十日、ぼくたちは志太の決勝では大富に敗れてしまいました。とてもくやしかったけど、何とか県大会出場は果たすことができました。

一時までだ。明日からは、もう過去の話なんだよ…」と言いました。きびしい一言だけど、みんなが頑張ってくれたのと、父母の応援のおかげだと思います。かんとくは「一緒に戦う仲間達と生けんめい練習に力をいれて、少しでも上手になれたらいいなと考えています。五月十二日は、どのチームと当たっても、みんなぼくたちよりも強い相手だと思って、ちょう戦しようと思っています。みんなの力を合わせて思うぞんぶん戦います！

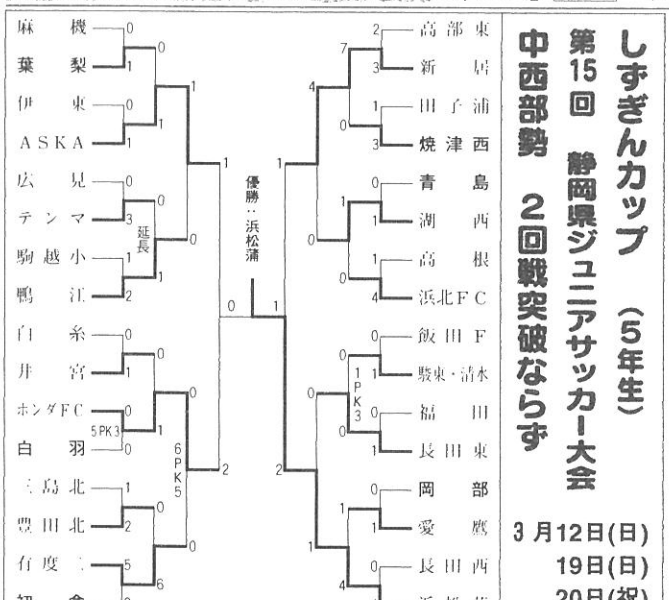

焼津南SS

中西部1位決定戦

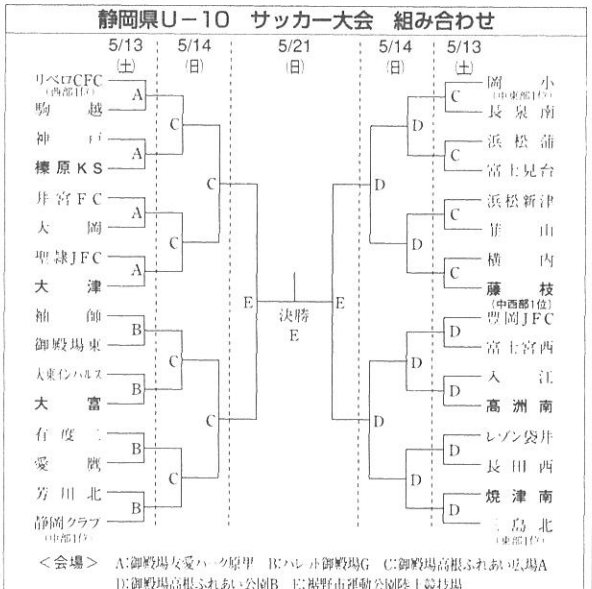


しずぎんカップ（5年生） 第15回 静岡県ジュニアサッカー大会 中西部勢 2回戦突破ならず

3月12日(日)
19日(日)
20日(祝)



静岡県U－10 サッカー大会 組み合わせ



＜会場＞ A:御殿場友愛ハーク原里　B:ハレト御殿場G　C:御殿場高根ふれあい広場A
D:御殿場高根ふれあい公園B　E:裾野市運動公園陸上競技場
※開始時間は、締切り時では未定。

第12回 ジュビロ磐田Jrユースカップ 地区代表選手サッカー大会

中西部勢4選手が出場の静岡県選抜U－13 準優勝

2年生カップ

中西部トレセンは上位進出ならず

各地区のトレセン選抜チームなどが参加する、ジュビロ磐田Jrユースカップ地区代表選手サッカー大会が、11月十一日（水）から十四日（土）までの四日間で行われた。二年生カップには中西部トレセンが出場したが、予選リーグで勝ち星を挙げられず、順位リーグで九位となった。同じく一年生カップに出場した、一年生による静岡県選抜U－13には中西部勢四選手が選ばれ、一年生を相手に負けなしの準優勝に輝いた。

静岡県選抜U－13（中西部勢のみ）メンバー

扇塚　零　MF（ACM・葉梨中）
滝田　哲也　FW（エスパルス・港中）
枝村　匠馬　MF（エスパルス・榛原中）
長原　克弥　DF（ジュビロ掛川・榛原中）

の対応の仕方がテーマでした。講義も聞いたのですが、それを聞いて実際にグラウンドで表現することができていました。意識が高まっていたと思います。一年生を相手に対応できましたから、自信になったことでしょう。ただ、このメンバーに選ばれなかった人は次に向けて頑張っているので、ここに集まった選手も気を抜かないでやっていってほしいと思います。



写真右から扇塚零、滝田哲也、枝村匠馬、長原克弥

遠又 光好 コーチに聞く

今回は守備の徹底で、対

1年生カップ

一年生カップには、中西部から島田トレセン、藤枝トレセン、焼津・大井川トレセンの3チームが出場。共に予選リーグ1位となり、1位リーグ戦に進んだ。結果は別表の通り。

また、今回から小学六年生による県トレセンU－12も参加し、メンバーには中西部の六選手が選ばれた。予選リーグでは当たり負けする部分も多く、下位リーグに甘んじたが、出場選手には良い経験になったことだろう。

県トレセンU－12メンバー（中西部勢のみ）

西形　勇人　DF（青島小）
山本　真希　FW（大津小）
増田　真士　MF（相良小）
高野　美臣　DF（細江小）
河辺　俊吾　DF（青島東小）
浅田　広之　MF（青島東小）

順位別リーグ

1位リーグ	清水FC	J掛川	J浜北	JH／T	順位
清水FC		●2－3	●0－1	○3－0	1
ジュビロ掛川	○3－2		△0－0	●1－5	3
ジュビロ浜北	○1－0	△0－0		△0－0	1
ジュビロH/T	●0－3	○5－1	△0－0		2

2位リーグ	焼津・大井川	沼津FC	藤枝TC	島田TC	順位
焼津・大井川TC		●0－1	●0－5	○2－1	8
沼津トレセン	○1－0		○2－0	○1－0	5
藤枝トレセン	○5－0	●0－2		●1－2	6
島田トレセン	●1－2	●0－1	○2－1		7

3位リーグ	J磐田	浜松TC	小笠TC	静岡TC	順位
ジュビロ磐田		○2－1	○1－0	○1－0	9
浜松トレセン	●1－2		○5－0	○1－0	10
小笠トレセン	●0－1	●0－5		●0－3	12
静岡トレセン	●0－1	●0－1	○3－0		11

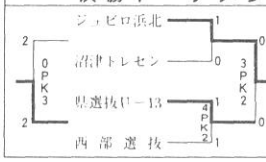
4位リーグ	富士TC	県U－12	島TC	裾野TC	順位
富士トレセン		○4－1	○5－0	○6－0	13
県TC・U－12	●1－4		○5－1	○7－1	14
島トレセン	●0－5	●1－5		●2－3	16
裾野トレセン	●0－6	●1－7	○3－2		15



▶2年生カップ決勝 ジュビロ浜北 対 県選U－13・右は扇塚選手

◀1年生カップ・藤枝トレセン 対 小笠トレセン

決勝トーナメント



優勝…県選抜U－13
準優勝…西部選抜
3位…ジュビロ浜北
4位…沼津トレセン

5～7位リーグ	J磐田	中部TC	富士FC	順位
ジュビロ磐田		●0－1	●1－3	7
中部トレセン	○1－0		△1－1	5
富士トレセン	○3－1	△1－1		6

8～10位リーグ	JH／T	中西部TC	J掛川	順位
ジュビロH/T		●2－3	△1－1	10
中西部トレセン	○3－2		●0－3	9
ジュビロ掛川	△1－1	○3－0		8

第13回 島田サッカーフェスティバル 試合結果



＜少年団の部＞
FC島田　2　1　焼津JFC
【得点者】(島)山本真希・大上剛彦、(焼)宮本隆尽、
◎最優秀選手賞：大上剛彦(島)
◎優秀選手賞：宮本隆尽(焼)

＜中学生の部＞
焼津・大井川　1　1　島田トレセン
トレセン2年　2年生
【得点者】(焼)滝口陽平・吉本大悟・増田哲也・望月和哉、(島)池ヶ谷剛士
◎最優秀選手賞：増田哲也(焼)
◎優秀選手賞：池ヶ谷剛士(島)

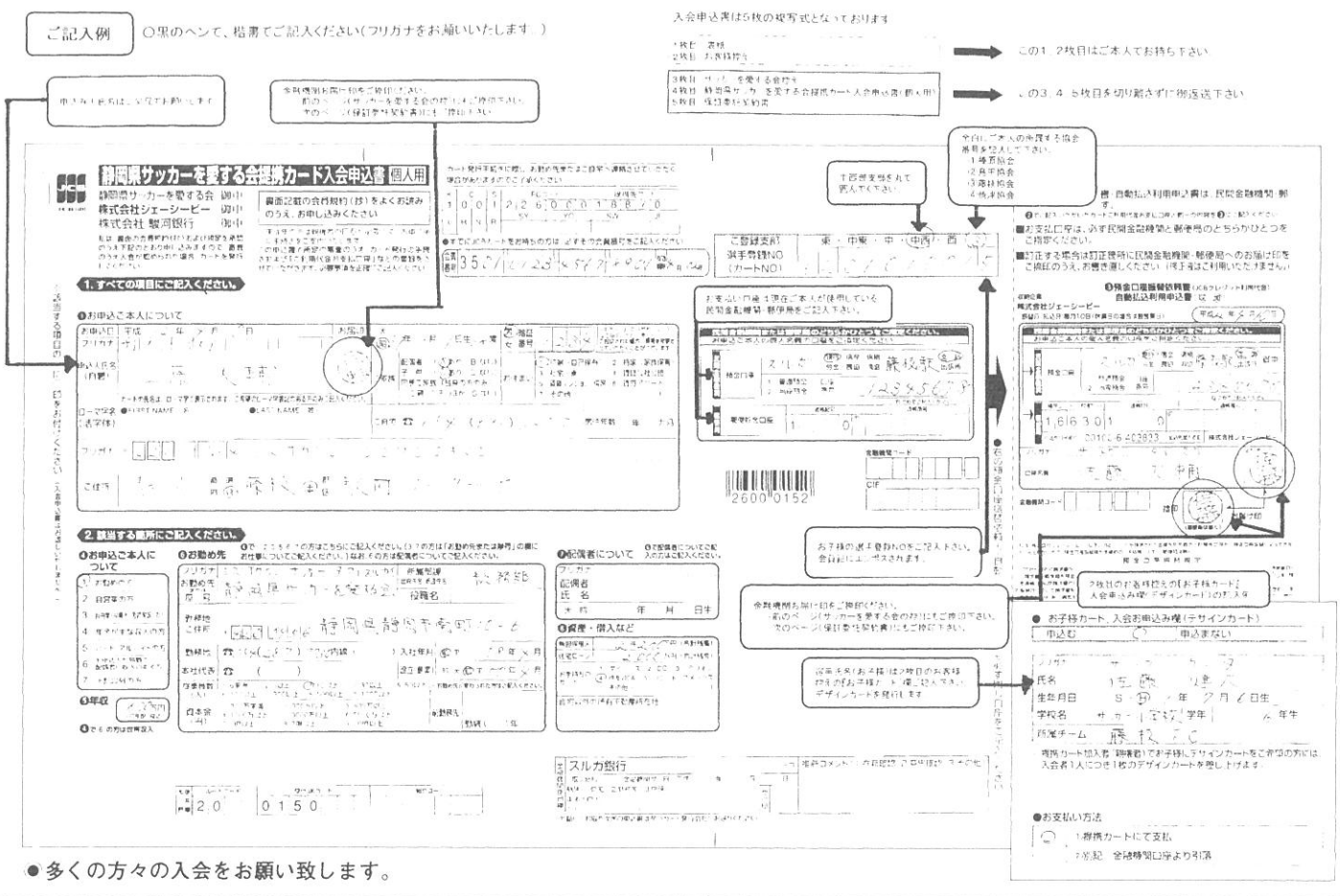
＜高校生の部＞
藤枝明誠高校　3－0　島田市高校選抜
【得点者】(藤)萩田祐介2・山岡直哉
◎最優秀選手賞：鈴木真則(藤)
◎優秀選手賞：山本悟史(島)

＜女子の部＞
吉田高校女子サッカー部　0－0　プリンセス
◎最優秀選手賞：松浦博美(吉)
◎優秀選手賞：松浦佳奈(島)

＜シニアの部＞
菊梨西北父親サッカー愛好会　0－0　島田シニア
◎最優秀選手賞：興津幸男(菊)
◎優秀選手賞：大石愛二(島)

＜社会人の部＞
(島田市長杯争奪サッカー大会決勝)
六合FC　3－3　FC・ヘアース
(PK5－4)
【得点者】(六)神谷勇・八木智由・鈴木陽一郎、(ヘ)落合秀樹2・大塚康之
◎最優秀選手賞：神谷勇(六)

静岡県サッカーを愛する会　入会申込書記入例



平成12年度 静岡県高校総合体育大会 サッカー競技（男子） 中部地区大会始まる

平成十一年度静岡県高校総合体育大会サッカー競技（男子）の中部地区大会が四月十八日から始まる　今年度は中部から十一校が県大会へ出場する　この為、予選リーグ、各校による県大会出場校の決定は、これまでのリーグ戦からトーナメント戦に変更された。予選リーグ（各トーナメント進出）の八校と、各トーナメントの一位五校が出場権を獲得する　また、男女共学になった藤枝西高校がこの大会から参加し、中西部勢は十七校となった。各校とも内容深い大会にしてほしいものである

リーグ戦　ブロック分け

	第1シード	第2シード			
A	静岡学園	静岡工	島田	島田学園	
B	藤枝明誠	常葉橋	聖光学園	静岡市商	清水国際
C	東海大翔洋	藤枝北	島田商	川根	焼津水産
D	藤枝東	大井川	静清工	榛原	
E	清水市商	吉田	島田工	金谷	
F	静岡北	焼津中央	庵原	静岡南	静岡市立
G	清水工	静岡西	静岡中央	静岡東	藤枝西
H	清水東	清水南	相良	静岡商	静岡

【試合開始時間】　※全試合共通
①10：00　②11：30　③13：00　④14：30　⑤13：30　⑥15：00

1次リーグ（中西部勢のみ）

▼4月16日（日）
（会場 藤枝明誠G）
1 藤枝明誠－聖光学園
（会場 旧東海大一G）
2 藤枝北－島田商
（会場 藤枝北G）
1 藤枝北－川根
2 島田商－焼津水産
（会場 庵原G）
1 大井川－静清工
2 清水市商－金谷
（会場 吉田G）
1 吉田－島田工
2 清水東－相良
（会場 相良G）
1 清水東－焼津中央
2 静岡東－藤枝西

▼4月22日（土）
（会場 島田学園G）
1 静岡学園－島田学園
（会場 聖光学園G）
2 静岡工－島田
2 相良－静岡
（会場 藤枝東G）
1 藤枝東－榛原
2 焼津水産－静清工
（会場 静岡西G）
1 静岡西－藤枝西
2 静岡中央－庵原
（会場 旧東海大一G）
1 東海大翔洋－焼津水産
2 藤枝北－島田商
（会場 藤枝北G）
1 藤枝北－川根
2 大井川－静清工
（会場 庵原G）
1 静岡北－焼津中央
2 清水市商－金谷
（会場 吉田G）
1 吉田－島田工
2 静岡東－藤枝西
（会場 相良G）
1 清水東－相良
2 静岡商－静岡南

▼4月23日（日）
（会場 藤枝明誠G）
1 藤枝明誠－静岡市商
（会場 静岡学園G）
2 静岡学園－島田
（会場 島田学園G）
1 静岡－島田学園
（会場 藤枝東G）
1 藤枝東－静清工
（会場 大井川G）
1 川根－焼津水産
（会場 清水東G）
1 藤枝明誠－清水国際
2 清水工－藤枝西
（会場 清水南G）
1 静岡工－島田学園
2 清水南－相良
（会場 静岡G）
1 藤枝北－焼津水産
2 藤枝明誠－常葉橋
（会場 島田学園G）
1 島田－島田学園
（会場 藤枝東G）
1 藤枝東－大井川
2 島田商－川根
（会場 藤枝北G）
1 東海大翔洋－藤枝北
2 静清工－榛原
（会場 清水市商G）
1 清水市商－島田工
2 東海大翔洋－島田商
（会場 静岡北G）
2 吉田－金谷
（会場 清水東G）
1 清水市商－藤枝西
（会場 旧東海大一G）
1 静岡北－焼津中央
2 東海大翔洋－川根
（会場 焼津中央G）
1 焼津中央－静岡南
（会場 静岡東G）
2 相良－静岡商

▼4月29日（祝）
（会場 清水東G）
2 清水工－藤枝西
（会場 清水南G）
2 清水南－相良
（会場 島田学園G）
2 藤枝明誠－常葉橋
（会場 藤枝東G）
1 島田－島田学園
（会場 藤枝北G）
1 藤枝東－大井川
2 島田商－川根
（会場 静清工G）
2 静清工－榛原
（会場 清水市商G）
1 清水市商－吉田
（会場 静岡北G）
1 静岡北－焼津中央
（会場 静岡東G）
2 島田工－金谷

▼4月30日（日）
（会場 静岡工G）
2 藤枝北－焼津水産
（会場 清水東G）
2 藤枝明誠－清水国際
（会場 清水南G）
2 清水工－藤枝西
（会場 静岡G）
1 静岡－島田学園
2 清水南－相良
（会場 藤枝東G）
1 藤枝東－静清工
（会場 大井川G）
1 川根－焼津水産
（会場 島田学園G）
1 藤枝明誠－静岡市商
2 静岡学園－島田
（会場 藤枝北G）
1 藤枝北－川根
2 島田商－焼津水産
（会場 庵原G）
2 大井川－静清工
（会場 静岡北G）
2 吉田－金谷
（会場 清水東G）
1 藤枝北－焼津水産
2 藤枝明誠－清水国際
（会場 清水南G）
2 清水工－藤枝西
（会場 島田学園G）
1 静岡－島田学園
2 清水南－相良
（会場 藤枝東G）
1 藤枝東－静清工
（会場 大井川G）
1 川根－焼津水産
（会場 清水東G）
1 藤枝明誠－清水国際
2 清水工－藤枝西
（会場 清水南G）
2 清水南－相良
（会場 静岡G）
1 藤枝北－焼津水産
2 藤枝明誠－常葉橋
（会場 島田学園G）
1 島田－島田学園
（会場 藤枝東G）
1 藤枝東－大井川
2 島田商－川根
（会場 藤枝北G）
1 東海大翔洋－藤枝北
2 静清工－榛原
（会場 清水市商G）
1 清水市商－吉田
（会場 静岡北G）
1 静岡北－焼津中央
（会場 静岡東G）
2 島田工－金谷
（会場 静岡G）
2 藤枝北－焼津水産
（会場 清水東G）

(1) 平成1年12月18日第三種郵便物認可　昭和63年4月20日創刊　　平成12年5月15日（月曜日）発行（毎月15日発行）

中西部 ヤングサッカーニュース 2000 5

発行責任者／中西部サッカー協会理事長　鎌田昌治　企画構成編集責任者／滝本義三郎　印　刷／共立印刷㈱

就任ご挨拶

㈶静岡県サッカー協会中西部支部 会長 萩原昌明



㈶静岡県サッカー協会中西部支部の曽根恵津雄会長からお話があって、今年度から会長を務めることになりました。これまでサッカーの経験もなく微力ですが、少しでもお役に立つことができるように努力したいと思っています。

私がサッカーの試合を始めて見たのは中学生の時でした。終戦の翌年の冬、清水に入港したイギリスの軍艦の乗組員と地元のチームとの試合でした。地元チームは日本軽金属だったと思います。雨の中で泥まみれになってゲームに熱中する大人の人たちを見て「すごいなあ」と実感しました。

それから五十年、サッカーは最もポピュラーなスポーツになっています。小学生からシニアまで、それぞれの段階で技を競い合い、かつ、楽しんでいます。健全ですばらしいことだと思います。

協会の活動が皆さんのお役に立つことができますように、ご協力をお願い申し上げます。

第24回 全日本少年サッカー大会 静岡県大会

5月27日(土)
6月10日(土)
11日(日)

中西部5チームが県大会出場
1位代表は藤枝FC

四月十六日(日)、藤枝市吉津サブ小グラウンドで中西部一位決定戦の一試合が行われた。

決勝戦では、藤枝FCが焼津JFCを延長戦の末、一対〇で破り、中西部地区一位で県大会に進んだ。焼津JFCの仇野を藤枝FCのDF上が晴らした。



第二十四回全日本少年サッカー大会の静岡県大会が、五月二十七日(土)から中東部地区を会場に開催される。県内の各地区予選を勝ち抜いた代表十八チームが四ブロックに分かれてリーグ戦を行い、上位一チームずつ計八チームが決勝トーナメントに進む。決勝戦は六月十一日(日)、日本平球技場で行われ、全国大会へ出場する県代表一チームが決定する。

県大会では、目標をしっかり持って戦い、戦を大事に戦っていきたいと思います。そして、全国大会を目指してがんばっていきたいと思います。

藤枝FC 杉山琢磨

ぼくたち藤枝FCは、いろいろな大会に出てきましたが、いつも最後の所で点が取れずにくやしい思いをしてきました。そこで県大会では、みんなで力を合わせてがんばっていきたいと思います。

今回の全日本藤枝地区予選では、声を出してやること、動いてもらうことを目標にがんばり、体を張っての守りと、声を出すことができました。でも、声を出せなかったり、動いてもらうことができず、思った通りのプレーができなかったりして、点が取れずに苦しんだこともありました。


藤枝FC


榛原FC

榛原FC 鈴木翔太

ぼくたち榛原FCは、県大会出場を目標に地区予選を戦ってきました。六年、榛原FCは全国大会へ出場しましたぼくたちもより高い目標をもって県大会へのぞみたいと思っています。チーム全体のまとまりもよく、ぼくたちは県大会に向けて、パスの出し方、正確なシュート、トラップなどの基本的な練習をくり返し行っています。県大会は、戦練習の中でのパスゲームでもあまりパスがつながず、つまらないパスゲームでは良い結果が出ぜずくやしい思いをしました。でも、それと同時にいい経験をさせてもらいました。静岡県のレベルを知ったり、試合をするたびいろいろな事を教えてもらいました。

全日本予選では、無失点で、1位で通過したものの、内容はあまりよくありませんでした。パスがつながらず、チームワークは良いとは言えませんが、みんな仲良しです。みんなで頑張り、声を出して元気よく試合を進めていくのが焼津のいい所です。

もう全日本少年サッカー静岡県大会まで、ヶ月もありません。だから、短い時間の中でも集中して練習に取り組みたいと思います。そして、カゼをひいたりケガをしたりしないように十分気をつけ、県大会ではベストの状態で試合に出場したいです。

この大会は、全国大会につながる大きな大会です。今まで指導してくれた監督、コーチ、そして応援してくれているみんなのためにも、自分たちのためにも、全国大会目指して頑張りたいです。

焼津JFC 村松武

ぼくたち焼津JFCは週一回の練習の中、基本技術を中心に頑張っています。まだ大会ではベストの状態で試合に出場したいです。

この大会は、全国大会につながる大きな大会です。今まで指導してくれた監督、コーチ、そして応援してくれているみんなのためにも、自分たちのためにも、全国大会目指して頑張りたいです。

岡部FC 門脇史典

ぼくたち岡部FCも十九人は、県大会に出場するために一生懸命練習をつんできました。予選では、大井川FCとあたり、対りのきん差で勝ち、県大会へのキップを手にいれました。

ぼくたちのサッカーは、正確なパス回しで、サイドからのセンタリングに合わせて得点する攻撃を目さしています。チームのみんながそれぞれのポジションで良いプレーができるように、普段から心がけています。

県大会では、今までにない強豪チームと試合をすることになりますが、ピンチになっても下を向かず、声を出し、小さなチャンスも確実に得点に結びつくように、チームの一人一人が積極的なプレーをして、岡部FCのサッカーができるようにがんばります。

FC島田 河村夏樹

ぼくたちFC島田は、四年生の時はなかなかいい結果が出なくて、くやしい思いをしてきました。五年生になり、うまくなるために一人一人が努力して、チームもまとまってきました。最近では、接戦の試合でも勝てるようになってきました。そして、町田市招待で準優勝できたことは、大きな自信になりました。

FC島田は今とても調子がいいと思います。この勢いで、県大会では、みんなの力を合わせ、いい成績を残したいです。


FC島田


焼津JFC


岡部FC

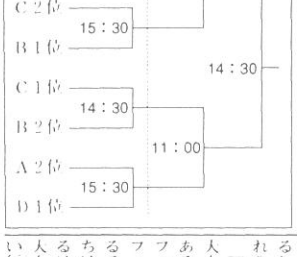
県大会 組み合わせ

	開始時間	<会場>富士川町河川敷	
5月27日(土)	9：00	A①－②	C①－②
	9：55	B①－②	D①－②
	10：50	A③－④	C③－④
	11：45	B③－④	D③－④
	12：40	A①－③	C①－③
	13：35	B①－③	D①－③
	14：30	A②－④	C②－④
	15：25	B②－④	D②－④
6月10日(土)	開始時間	<会場>富士川町河川敷	
	9：30	A①－④	C①－④
	10：25	B①－④	D①－④
	11：20	A②－③	C②－③
	12：15	B②－③	D②－③

予選リーグ

	Aリーグ	Bリーグ
①	浜松JFC	三島FC
②	榛原FC	焼津JFC
③	愛鷹SS	FC島田
④	オール掛塚	御殿場JFC
	Cリーグ	Dリーグ
①	井宮FC	清水FC
②	富士JFC	藤枝FC
③	岡部FC	磐田FC
④	FC浜名	富士宮FC

決勝トーナメント



ゴール裏から
～編集委員～

中西部のある高校にY君という選手がいる。前の方のポジションの選手だが、ボールに向かっていく姿は非常に貪欲だ。決してボールを詰めない、見ていて感動するプレイヤーである。加えて、とても気持ちのよい生徒でもある。試合を見に行くと、必ず「応援ありがとうございます」と言ってくれるし、どこでも「こんにちは」と活発に挨拶してくれる。こんなことを目にしたことがあった。

狭い道で彼の自転車と車がすれ違った時、止まってくれた車一台一台に会釈して通り過ぎていった。当たり前のことかもしれないが、今の若い人の中にはこういうことができない人も多い。（若者に限ったことではないが）

ところで、この時期、各高校が、インターハイ予選の会場校になる。保護者をはじめ応援に来る人も多く、駐車場の案内のためなどに、新入部員らが校門に立つ姿を目にする。サッカーの強豪校でもある清水市内の進学校では、毎年生徒が代わっても、どの子も一様な言葉づかいで的確な応対をしてくれる。残念ながら、中西部の高校でこれほどできるところは皆無だろう。

礼儀正しくとか、挨拶をしっかりとか、皆、少年団のころから指導者にいわれてきたに違いない。しかし、それが指導者や先輩に対してだけの狭い範囲のマナーに限られ、応用力がないように感じられる。年が大きくなるほど忘れられがちである。

「サッカーは子供を大人に、大人を紳士にするスポーツである」、ということばがあるが、フィールドの中だけでなく、フィールドの外でも紳士でいることが大切なのだ。子供たちは大人の行動をよく見ているはずである。指導者を含め、大人たちも子供たちに恥じない行いをしたいものである。

平成12年度 松永杯争奪中西部中学生サッカー大会 兼 第21回 静岡県中学生サッカー選手権大会 中西部地区予選

御前崎中学校 初優勝!! 藤枝ＳＣも県大会初出場

松永杯争奪中西部中学生サッカー大会は四月二十日（日）、決勝戦が行われ、御前崎中学校が藤枝ＳＣを対で破り初優勝を飾った。共にこの大会初の決勝戦進出を果たした両チームの対戦。先制したのは藤枝ＳＣだった。積極的にサイドを突いていった藤枝ＳＣは、前半十一分、スピードのある左サイド小林がドリブル突破、更にＤＦをかわして中に折り返したボールを落合が決めた。後半に入ると、中盤でつなげずサイドを活かせなくなった藤枝ＳＣに対し、ルーズボールを拾い出した御前崎中が効果的なパスを前線へ送る。十七分、Ｄ下の裏に出たボールを藤枝ＳＣのＧＫが前に出てヘッドでクリア。それを詰めていた櫻井がループシュートで決め、御前崎中が同点に追いついた。二十五分には小田からの縦パスを受けた安西がゴールネットに突き刺し逆転。初優勝を狙ったチーム同士の対戦は、御前崎中に軍配が上がった。

この両チームは六月に行われるふれあいカップ争奪静岡県中学生サッカー選手権大会への出場権を獲得した。

御前崎中学校　赤堀　富康　監督

粘り強いＤＦができました。対一を抜かれないようについていったり、ボールにくらいついていくことができました。今年は、それぞれに違う持ち味のある選手が揃いました。また、これまでに経験をつんできたことが勝因です。

御前崎中学校　鈴木　信　主将

戦、戦をみんなで戦って、持ち前のチームワークで優勝できてうれしいです。新人戦では、二位決定戦でＰＫ戦まで行き敗れ、県大会出場を逃しました。そして、その悔しさをバネにみんなで練習してきました。得点力やＤＦのカバーなど、練習の成果が出たと思います。

県大会では、もっと声を出してチームワークを更に高めて、まずは一勝を目指して頑張ります。


御前崎中学校


藤枝ＳＣ


榛原中学校

第30回 全国自治体職員サッカー選手権大会 静岡県大会 大井川町役場 優勝


決勝戦、大井川町役場 VS 清水市役所

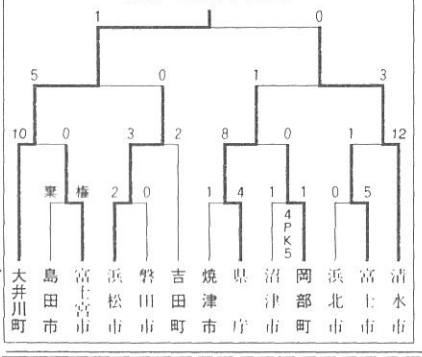
三十回目を迎えた全国自治体職員サッカー選手権大会の静岡県大会が四月九日（日）、十六日（日）の両日に行われた。

決勝戦に進んだ大井川町役場は、五年連続で同じ顔合わせとなる清水市役所と対戦。進一退の滑り出しだったが、徐々に清水市役所のペースとなり、大井川町役場は押し込まれる場面が増えた。しかし、体を張った守りでピンチを防ぎ、無失点で前半を折り返すと、後半は一変し大井川町役場のペース。動き出しがよく、なり中盤での早いパス回しから何度か決定機をつかんだ。そして、十四分、右サイドから小泉がセンタリングをあげるとゴール前で混戦になり藤野がシュート、相手に当たり跳ね返ったところを日村が押し込み、先取点を奪った。その後も攻め続けたがゴールにはせず、これが決勝点となり、一対〇で大井川町役場が連覇を果たした。

大井川町役場は清水市役所と共に、六月二日（土）、四日（日）に岐阜県大垣市で開催される東海大会に出場し、全国大会出場（上位二チーム）を目指す。

静岡県大会 試合結果

優勝：大井川町役場

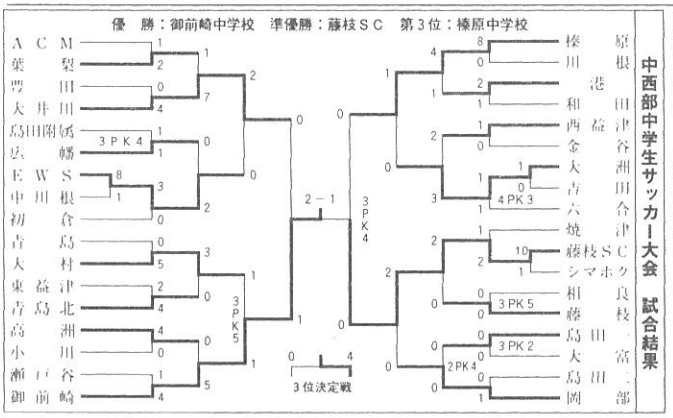


第3代表は榛原中学校

県大会の最後の出場権がかかった二位決定戦は、大井川は延原がドリブルでＧＫをかわしてシュート。四対〇と気に点差を広げた。

後半には大井川中も立ち直りを見せ、決定的な場面を作るが得点にならず、共に無得点で試合終了。前半のリードで榛原中が勝ち、三つ目の出場枠を手にした。

優　勝：御前崎中学校　準優勝：藤枝ＳＣ　第３位：榛原中学校



中西部中学生サッカー大会 試合結果

原根　田津谷淵田合津ＣＫ良枝　富士部
榛川　港　益　和西金大吉六焼藤シ相藤島大島岡
Ａ　ＣＭ　翠　田川　嬌　轎　Ｓ根倉島村津北淵川谷崎
葉豊太島広Ｅ中初青太東青高小瀬御
井　川閉　Ｗ川　益島　戸前
田　町　　　

平成12年度 静岡県高校総合体育大会

男子

藤枝東・藤枝明誠 藤枝北・焼津中央 県大会出場

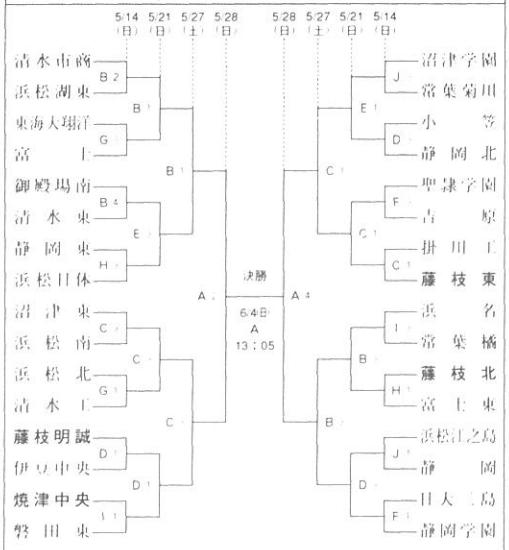
静岡県高校総合体育大会サッカーの男子は中部地区大会が行われ、中西部からは四校が県大会出場を決めた。予選リーグをブロック一位で通過し、一足先に出場権を得たのは藤枝東、藤枝北の二校。第一シードだった藤枝北は、第一シートの東海大翔洋を一対0で破って全勝での予選突破だった。予選リーグ一位となり、八校が五つのブロックに分かれて争う県出場枠を争う一位トーナメントに進んだのは焼津中央、吉田、大井川。初戦で焼津中央と吉田が対戦し、一対0で勝利した焼津中央が県大会の切符を手にした。吉田と大井川は残念ながら県大会出場を逃がした。

県大会は五月十四日（日）に始まり、決勝戦は六月四日（日）、日本平球技場で行われる。



藤枝東　対　藤枝北

県大会　組み合わせ



＜会場＞A：日本平球技場　B：清水市商　C：藤枝東
D：藤枝明誠　E：静岡北　F：静岡学園
G：清水工　H：藤枝北　I：焼津中央　J：静岡
＜時間＞1 11：00　2 12：00　3 13：00　4 14：00

女子

静岡県高校総合体育大会の女子サッカーは、参加十一校が四ブロックに分かれて争う予選リーグが行われている。五月十一日（日）からの決勝トーナメントには各ブロックの上位一校が進み、静岡県の重点を目指す。また、この大会は全日本高校女子サッカー選手権大会の県予選を兼ねており、上位四校が東海大会の出場権を得る。東海大会は六月十七日（土）、十八日（日）の両日、愛知県で行われる。



榛原　対　藤枝南

予選リーグ

Aブロック	藤枝西	吉田	保
藤枝西			○13－0
吉田			○2－0
保	●0－13	●0－2	

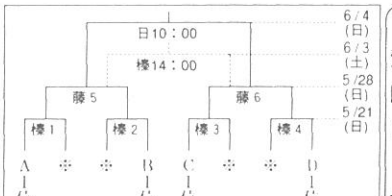
Bブロック	清水国際	磐田北	磐田東
清水国際			△0－0
磐田北			△1－1
磐田東	△0－0	△1－1	

Cブロック	沼津西	桐陽	清水南
沼津西			△0－0
桐陽			○6－1
清水南	△0－0	●1－6	

Dブロック	吉原	榛原	藤枝南
吉原			○6－0
榛原			○3－0
藤枝南	●0－6	●0－3	

※予選リーグ最終戦は5月14日（日）に実施

決勝トーナメント



＜会場＞　日：日本平球技場　榛：榛原高校G
藤：藤枝西高校G
＜時間＞　1 10：00　2 11：15　3 12：30
4 13：45　5 13：30　6 14：45
※決勝トーナメントの組み合わせは、各ブロック2位校による抽選で、5月15日（月）に決定する

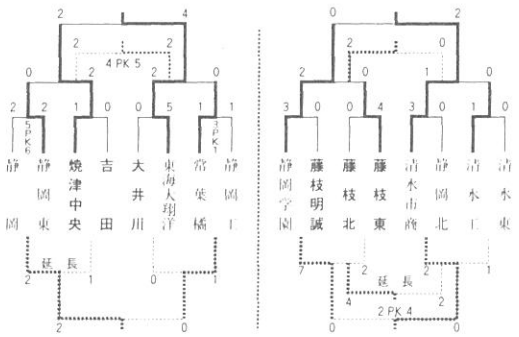


◀中部地区大会・予選リーグ、川根　対　焼津水産



◀中部地区大会・予選リーグ　静清工　対　榛原

◆中部地区大会　試合結果◆



第16回 静岡県女子サッカーリーグ 6月4日(日) 開幕

静岡県女子サッカーリーグは六月四日（日）に開幕する中西部勢では藤枝西高校女子サッカー部、島田プリンセス、藤枝姉妹FCの三チームに、チャレンジ戦・入替戦を勝ち抜き中西部リーグから昇格した藤枝FCアミーガが初参戦する。六月の試合日程は以下の通り。

県女子リーグ日程（中西部勢の試合のみ）

試合日	会場	開始時間	対戦チーム
6／4（日）	第一製薬G	11：10	清水第八 － アミーガ
		13：30	藤枝姉妹 － 島田
6／18（日）	佐鳴湖G	10：00	ホンダ － アミーガ
		11：10	ジュビロ － 島田
		12：20	藤枝姉妹 － 富士宮
6／25（日）	藤枝西高G	10：00	藤枝西高 － ジュビロ
		11：10	藤枝姉妹 － ホンダ
		13：30	島田 － 清水FC
		14：40	アミーガ － 富士宮

平成12年度 社会人サッカーリーグ

中西部1部リーグ日程（第3節～第8節）

試合日	会場	時間	対戦チーム
5／21（日）	NTT－G	1	瀬戸谷クラブ － FCグリーン
		2	トランカーズFC － SK.YOSHIDA
		3	岡部FC － デンマークFC
		1	豊田FC － 志太クラブ
		2	藤北クラブ － 雑草クラブ
5／28（日）	五十海G	1	岡部FC － 豊田FC
		2	SK.YOSHIDA － 藤北クラブ
		3	雑草クラブ － ダイレクトスターズ
		1	瀬戸谷クラブ － デンマークFC
		2	FCグリーン － トランカーズFC
6／1（日）	浄化センター	1	トランカーズFC － 瀬戸谷クラブ
		2	ダイレクトスターズ － 志太クラブ
		3	豊田FC － 雑草クラブ
		1	SK.YOSHIDA － FCグリーン
		2	デンマークFC － 藤北クラブ
6／11（日）	五十海G	1	雑草クラブ － FCグリーン
		2	志太クラブ － トランカーズFC
		3	藤北クラブ － 岡部FC
		1	デンマークFC － SK.YOSHIDA
		2	豊田FC － ダイレクトスターズ

＜開始時間＞ 1 9：00　2 10：35　3 12：10　4 13：45　5 15：20

中西部2部リーグ日程（第5節～第8節）

（日程変更の場合あり。ご了承ください）

試合日	会場	時間	対戦チーム
5／21（日）	藤枝市大井川河川敷	1	科研製薬FC － 住友ベイクライト
		2	焼津FC － JIOVINEZZA
		3	全谷チャッキリーズ － 藤枝紫クラブ
		1	榛南クラブ － FARRAGO
		2	FCバテルズ － FCヤサキ
5／28（日）	藤枝市大井川河川敷	1	榛南クラブ － 藤枝紫クラブ
		2	科研製薬FC － JIOVINEZZA
		3	住友ベイクライト － FCバテルズ
		1	焼津FC － FARRAGO
		2	FCヤサキ － 全谷チャッキリーズ
6／4（日）	科研G	1	榛南クラブ － FCバテルズ
		2	全谷チャッキリーズ － FARRAGO
		3	焼津FC － FCヤサキ
		1	住友ベイクライト － JIOVINEZZA
		2	科研製薬FC － 藤枝紫クラブ
6／11（日）	榛原グリーンパル	1	JIOVINEZZA － 全谷チャッキリーズ
		2	住友ベイクライト － 榛南クラブ
		3	FCヤサキ － 藤枝紫クラブ
		1	焼津FC － FCバテルズ
		2	科研製薬FC － FARRAGO

＜開始時間＞ 1 9：00　2 10：35　3 12：10　4 13：45　5 15：20

中西部3部Aリーグ日程（第5節～第8節）

試合日	会場	時間	対戦チーム
5／21（日）	富士フィールドG	1	FCフラッツ － ソムラ
		2	富士フィールド － エスカルゴ
		3	矢崎榛原 － FC BURRN
		1	ハルテノス － マリコルト
		2	マリコルト － 富士フィールド
5／28（日）	富士フィールドG	3	ハルテノス － FCフラッツ
		1	FC BURRN － ソムラ
		2	エスカルゴ － フルフラネッツ
		3	FC BURRN － FCフラッツ
6／4（日）	富士フィールドG	1	マリコルト － 矢崎榛原
		2	ソムラ － 富士フィールド
		3	エスカルゴ － フルフラネッツ
		1	矢崎榛原 － エスカルゴ
6／11（日）	富士フィールドG	2	FCフラッツ － フルフラネッツ
		3	ハルテノス － ソムラ
		1	マリコルト － FC BURRN

＜開始時間＞ 1 9：00　2 10：35　3 12：10　4 13：45

中西部3部Bリーグ日程（第5節～第8節）

試合日	会場	時間	対戦チーム
5／21（日）	島田市大井川河川敷	1	島田信用金庫 － 東海ハルフ
		2	川崎工業 － FCシエスタ
		3	FCバイオレンス － MA.CHAKAZ
		1	豊友クラブ － スクラッピ・ストン
		2	FC MAJESTY － FCオリゴ
5／28（日）	未定	1	FCバイオレンス － 豊友クラブ
		2	島田信用金庫 － FC MAJESTY
		3	川崎工業 － MA.CHAKAZ
		1	東海ハルフ － スクラッピ・ストン
		2	FCシエスタ － FCオリゴ
6／4（日）	島田市大井川河川敷	1	島田信用金庫 － MA.CHAKAZ
		2	川崎工業 － スクラッピ・ストン
		3	東海ハルフ － FCオリゴ
		1	FCシエスタ － 豊友クラブ
		2	FCバイオレンス － FC MAJESTY
6／11（日）	榛原町営G	1	川崎工業 － FCオリゴ
		2	東海ハルフ － FCバイオレンス
		3	FCシエスタ － FC MAJESTY
		1	豊友クラブ － MA.CHAKAZ
		2	島田信用金庫 － スクラッピ・ストン

＜開始時間＞ 1 9：00　2 10：35　3 12：10　4 13：45　5 15：20

中西部3部Cリーグ日程（第4節～第7節）

試合日	会場	時間	対戦チーム
5／21（日）	日清紡藤枝G	1	インヘリアル － レアティーサ
		2	中部電力浜岡 － FCサンロート
		3	1969 － 榊理素徒
		1	K.H.FC － エンプレム
		2	FC SCRATCH － 日清紡島田
5／28（日）	日清紡藤枝G	1	エンプレム － FCサンロート
		2	日清紡島田 － 榊理素徒
		3	1969 － インヘリアル
		1	レアティーサ － K.H.FC
		2	中部電力浜岡 － FC SCRATCH
6／4（日）	日清紡藤枝G	1	中電力浜岡 － 1969
		2	榊理素徒 － K.H.FC
		3	エンプレム － 日清紡島田
		1	FC SCRATCH － レアティーサ
		2	インヘリアル － FCサンロート
6／11（日）	日清紡藤枝G	1	日清紡島田 － K.H.FC
		2	1969 － レアティーサ
		3	FC SCRATCH － FCサンロート
		1	中部電力浜岡 － 榊理素徒
		2	インヘリアル － エンプレム

＜開始時間＞ 1 9：00　2 10：35　3 12：10　4 13：45　5 15：20

鈴村路子の
もっと知りたいサッカー No.33

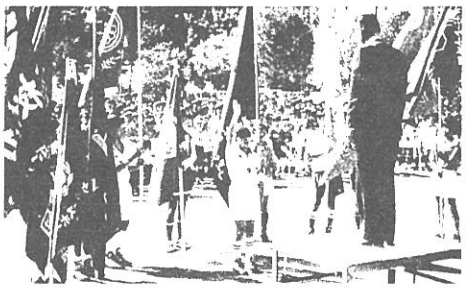
ホイッスルは鉄道員の笛

一八八一年にイングランドでFA（フットボール協会）が、一九四年にFIFA（国際サッカー連盟）が結成されたからといっても、すぐに今のような試合の形態が整えられていたわけではありません。例えば、審判が置かれるようになったのが、八七九年、主審とラインズマン二人制となったのが一八八九年のことで、以来、主審はゲームの決定権を持つようになります。審判の必需品であるホイッスル　試合で初めて使われるようになったのは、一八七八年のことです。当初、審判は合図のために白い旗を使っていたのですが、イングランドのノッティンガムでの試合に、旗を忘れてしまいました。代わりに観客の鉄道員から笛を借りて使ったのが始まりだったそうです。

ユニホームについても、FA設立当時は、膝を覆うズボンと、房のついた帽子を着用することになっていましたが、FIFAが設立された一九四年にそのスタイルはなくなりました。一九一年の国際ルールで、ゴールキーパーは黄色いセーターを着用することになります。一九三年のイングランドの大会で、背番号が初めてつけられ、一九九年に公式決定されました。

フィールドについては、一八九八年、木や藻が生えていないところとする、と決められます。自然の障害物の中で試合が行われていたのどかな時代だったのでしょう。また、ゴールのクロスバーが板で作られるようになったのは、八七九年のことで、それまではロープなどが使われていましたが、試合中何度もこわれてしまうので、イングランドカップの決勝から、一本のポールに木製のクロスバーが打ち付けられたゴールが使われるようになりました。

平成12年度 少年団リーグ戦 開幕



志太地区が四月九日（日）、島田地区は四月一日（日）、藤枝地区は四月一九日（土）と各地区の開会式が行われ、少年団リーグ戦の次盤が切られた。天候にも恵まれ、良いグラントで無心にボールを追う低学年の少年、そして、ドリブル、パスと鋭いテクニックを見せる上級生の華麗なプレーリーグ戦は日数が長いため、体調をくずさず、怪我をしないようにゲーム前後は必ずストレッチなどを行い、良いコンディションで最高のゲームを期待します。

トレセン活動のテーマ

「素質ある選手に長期的な計画で強化を図る」ことを目的に、優秀な選手を集めてトップコーチが指導していく、トレーニングセンターの活動。この活動は、下記のように協会が育成テーマにそってトレーニングします。選手の皆さんは目的をもって、努力しましょう。

1．いい判断・創造力

（1）戦術的理解　●アイコンタクト　●声のコミュニケーション　●OFF THE BALLの動き　●Direct Play　●攻守の切り替え　●読み

（2）視野の広さ　●かけひき　●アイデア　●ひらめき　●読み

2．実践に中でのパーフェクトスキル

（1）ワンタッチコントロール（特にスペースへ）

（2）ドリブル・フェイント・ターン

（3）パスの質　●インサイドキック　●クロス　●ロングフォワードパス

（4）フィニッシュの精度

3．1対1の強化（攻守両面）

（1）フィジカル面の強化（アジリティ）

（2）ボディコンタクト

（3）個の突破力

4．闘う姿勢／高い集中力 ― 生活習慣

闘う姿勢
高い集中力　“Be Alert!”

生活習慣
●挨拶　●ルール
●食事　etc.

↓ On the Pitch　↓ Off the Pitch

「どんな環境でも生活し、
最高のパフォーマンスを発揮できる選手に！！」

ワイワイ チャイルドサッカー
藤枝FCチャイルド

藤枝FCはバンビーズ（小学生）、アミーガ（中学生）、エスペレ（婦人）と、チームで成り立っている女子のクラブチームです。

新たに四月から幼稚園のチームを増やし、男女合わせて年少から年長まで十八人ぐらいの人数で、第二、四土曜日に練習を行っています。ボールを蹴るだけでなく、ボールを使っておにごっこをしたり、手でボールをころがして競争をしたりと、遊びがこないように遊び感覚で練習を行っています。

十月には、ハックミサッカーカップという幼稚園の大会があり、その大会を目標にしています。

子供達が将来、有望なサッカー選手になるように手助けをしていくことが、今の指導者の目標でもあり励みでもあります。とにかく今は、幼稚園の子供達に、いかにサッカーが楽しいものなのかを知ってもらうよう、短い時間の中でいっぱい楽しみながら、子供達に接する時間を大切にしています。

5・6月の予定

（社会人）第1種
- 中西部リーグ1・2・3部　・県リーグ1・2・3部　・東海リーグ
- 第5回スルガカップ争奪静岡県サッカー選手権大会（第80回天皇杯全日本サッカー選手権大会静岡県予選）
- 第30回全国自治体職員サッカー選手権大会東海大会　6月3日㈯、4日㈰　＜岐阜県大垣市＞

（高校生）第2種
- 第6回スルガカップ静岡県ユースリーグ
- 平成12年度静岡県高校総合体育大会　男子サッカー　5月14日㈰～6月4日㈰　＜日本平球技場他＞

（中学生）第3種
- 平成12年度日本クラブユース（U－15）選手権大会静岡県大会
- 第21回ふれあいカップ争奪静岡県中学生サッカー選手権大会　5月27日㈯、6月4日㈰　＜藤枝市民G他＞
- 焼津・大井川総体、藤岡総体、島田総体　6月3日㈯、4日㈰

（小学生）第4種
- サークルKカップ第15回静岡県U－10サッカー大会　5月13日㈯、14日㈰、21日㈰　＜東部地区＞
- 第14回'00フジパンCUPジュニアサッカー大会
  各地区予選　榛原地区　5月13日㈯、14日㈰
  志太地区　5月14日㈰、21日㈰
  島田地区（島田市長杯）　5月21日㈰、28日㈰
  中西部県場決定戦　6月18日㈰、25日㈰　＜志太地区＞
- 第24回全日本少年サッカー大会静岡県大会　5月27日㈯、6月10日㈯、11日㈰　＜中東部地区＞

女子
- 静岡県女子リーグ　6月4日㈰～
- 女子中西部リーグ　6月11日㈰～
- 平成12年度静岡県高校高校総合体育大会　女子サッカー決勝トーナメント　5月21日㈰～6月4日㈰　＜日本平球技場他＞

「Local Best.」「Global best.」
地域に立脚・世界にアクセス
muramatsu
村松工業株式会社
焼津市駅北3丁目22番9号
TEL〈054〉627－3255

飲酒運転は社会の敵
ハイナン代行はお客様の味方
★★飲んで安心★★　代行運転サービス
(有)ハイナン代行
・藤枝営業所　・島田営業所　・焼津営業所　営業時間　夜8：00～深夜2：00まで　年中無休
0120－77－8170
本社 榛原郡吉田町住吉5431－127　☎0548－32－7140

フレッシュフード
食彩館・サンショップ
田中店・志太店・岡部店・島田店
藤南店・坂本店・花城店・用宗店
(株) サンショップ
藤枝市田中2－12－36　TEL(643)5588

警備保障
ACIMI 株式会社 中央防犯

YAIZU FUTSAL倶楽部
ICHIMARU SPORTS VILLA
〒425-0052　焼津市田尻1122
お問い合せ　054（625）0011(代)
ご予約　0120－210812
ICHIMARU SPORTS VILLA

めざせ ワールドカップ
清水屋スポーツ
藤枝市本町3丁目6－8
☎(054)641－1358
フットボールギア
藤枝市前島1丁目6－3
☎(054)636－6108

ビジネスホテル
シルビア
〒426-0022　静岡県藤枝市稲川1丁目11－48
TEL　054－643－0500(代)

平成12年度
財静岡県サッカー協会中西部支部
定期総会　開催
日時　平成12年度5月19日（金）
19：00（受付開始　18：00）
会場　大井川町中央公民館
各チームの代表者は出席をお願いします。

(1) 平成1年12月18日第三種郵便物認可　昭和63年4月20日創刊　　平成12年6月15日（木曜日）発行（毎月15日発行）

中西部 ヤングサッカーニュース 2000 6

発行責任者／中西部サッカー協会理事長　鎌田昌治　企画構成編集責任者／滝本義三郎　印　刷／共立印刷㈱

平成12年度 静岡県高校総合体育大会

女子 藤枝西高校 2連覇!!





静岡県高校総合体育大会の女子サッカーは六月四日（日）に決勝戦が行われ、藤枝西が吉原を四対一で破り、二連覇を果たした。

立ちあがりこそ吉原に攻めこまれたが、藤枝西は徐々にボールへの寄せが早くなりペースをつかんだ。DFの攻撃参加も増え、再三ゴール前へ詰め寄った。前半十五分、小林妙のゴールが決まると、十四分には左サイドからの展開で、吉田からボールを受けた遠山が中に切れこみ、吉日が成果と谷川監督は言う。

十九分に失点を喫したが、その二分後（ロスタイム）には追加点を挙げ突き放した。後半にも藤枝西のペースは変わらず、じりに澤谷がFKを直接決め、四対二で勝った。一番いい試合」（澤谷）で優勝を飾った。

U－18日本女子選抜の選出も決定戦に臨んだ榛原は、清水国際と対戦。ホランチの川村が攻守の軸となり、サイドを使って攻めるが最後の詰めを欠き得点機を逃がす。清水国際のパスからの攻めも粘って守り、両チームともに得点なく突入した延長後半、ついに対で敗れ四位となった。

東海大会で榛原は、一回戦を勝つと次はおそらく藤枝西との対戦になるだろう「もう一度県勢と試合をしたい」その思いを胸に、初戦突破に全力をぶつける。

●戸塚和伸監督コメント
パスをつないでゴールまで持っていく意識が高まっている。ボールのない人の動きとボールを持っている人の意識があってきた。さらにもう一つ先が読めて回りが動ければもっと良くなるのだが。

●大澤友美主将コメント
点を取られてもしょげず、前向きになった。チームワークをもっと良くして、みんなで頑張りたい。

※全日本高校女子選手権東海大会の組み合わせは二面へ

男子 藤枝東高校 準優勝 東海総体出場権獲得!



六月四日（日）、女子の決勝戦に続き、静岡県高校総体男子サッカーの決勝戦が行われた。準々決勝をPK戦で、準決勝は一対一と、接戦を勝ち抜いて決勝戦に駒を進めた藤枝東は、清水商と対戦し、一対二で敗れ準優勝となった。

ハスがつながらず清水商にボールを奪われて攻めこまれる藤枝東。しかし徐々に清水商ゴールに近付く時間が増えてきた。十四分、左サイドのFKから迎サイドで競り合いとなり、こぼれたボールを高井がセンタリング。ゴール前でフリーとなった成岡翔がダイレクトボレーでシュートを決めて先制した。後半に入ると清水商の猛反撃に、GK西



藤枝明誠高校 健闘！ 初のベスト4 フェアプレー賞も獲得

中部六位で県大会に進んだ藤枝明誠は、一回戦で西部一位の磐田東をPK戦で破ると、準々決勝をきんさで勝ち、初の準決勝戦に臨んだ。「何ができ、何ができないかが分かる場面」（田村監督）と位置付けた清水商が相手積極的に動きボールを奪う藤枝明誠は、優勝した清水商と互角に戦った。先制したのは藤枝明誠前半八分、萩田の左CKを杉村がヘッドで決めた。しかし十四分に同点にされ前半を終えた。後半も動きは変わらず、粘り強い守りをみせ、対のまま延長戦へ突入。そして、延長後半四分に不運な失点で突き放され、惜しくも決勝進出は逃がした。

●田村和彦監督コメント
最終ラインが頑張ってくれ、対の勝負もできていた。今の形で清水商に対しても攻め込めることができた。課題としては、選手層を上げたい。また、マイボールをシュートに確実につなげ、グループできちっと守れるようにしていきたい。

●萩田祐介主将コメント
相手のプレスが早い時に対応できない。ミスが多くて、チャンスを作れなくなってしまう。今までの相手ならまたカットできたが…個人としては、スピードが通用したスペースでもらえば突破できることが分かった。





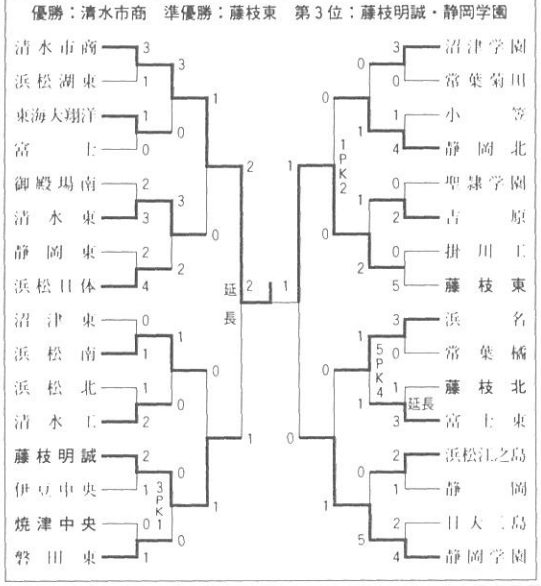
榛原高校も東海大会へ出場





静岡県高校総合体育大会　男子サッカー　試合結果

優勝：清水市商　準優勝：藤枝東　第3位：藤枝明誠・静岡学園



決勝トーナメント



ゴール裏から——〜編集委員〜

我が家は子供が二人、一番上の娘は現在小学校二年生。小学校一年生の時、学期途中より今時耳にされる不登校であった。最初は、まさかという気持ちと不登校によって時間を奪われること、それによって仕事に影響が出てくるという自分勝手な考えから、娘の殻を家の外に放り投げたり……かなり叱ったりもした。いろんな本も読んだりしたいろんな方のお世話にもなり相談になった方々ありがとうございました。とにかく毎日、友と交代しながら教室まで送ることにした。

今、年齢に関係なくそのようなことが学校、職場でも多い時代。指導者としてのそれぞれの環境があるが、私の立場に限ってすればであるが、人それぞれのタイプに合わせてポジションを決めていくことと同じように、娘に対して今、必要なのは他の子供とは違い、手を掛けてあげる多くのもの、いわゆる当たり前のことではあるが話を聞いてあげることや宿題を見てあげたり、褒めてあげたり、一緒に遊ぶことが大切であると感じた。指導者としては子供たちとの「サッカー」の共有による理解。我が家の子供との「?」の共有これから見つけていきたい。

ただ今回のことで、小学一年生の娘に、この「事件」（またあるかもしれないという気持ちです）がある意味においては感謝の気持ちでいます。それは、自分自身において生徒や子供と接する機会が多い点から考えると、それらが大切なことの一つであることが身をもって考えさせられました。



第21回　ふれあいカップ
静岡県中学生サッカー選手権大会

御前崎中学校　第3位！



昭和五十五年、ふれあいカップ静岡県中学生サッカー選手権大会が誕生した第一回優勝チーム藤枝中・清水七中であった近年では、東海大一中が常に優勝を飾っている

今回、清水エスパルスは、二回目の優勝を抜群のチーム力で飾った個々がチーム戦術を理解し、グランドのスペースを活使い、正確なパスで得点を重ねた

初出場の御前崎中は、全員が一生懸命で、見事三位に入賞した　おめでとう

御前崎中学校
監督　赤堀　富康

県大会初出場でベストイに残ったことは、本当によかったと思います　松永杯から始まったこの大会ですが、どんな相手にも、気後れすることなく自分たちの力を信じて、前向きに全力で戦ったことがこの結果につながったことと思います　このチームは特に技術的に優れた選手はいないので、お互いの欠点をカバーしながら、それぞれのポジションで、各自のよさが十分に発揮されたのではないでしょうか　特に中盤の選手のねばり強いディフェンスと、フォワードを走らせるパスが出せたことが勝因だと思います

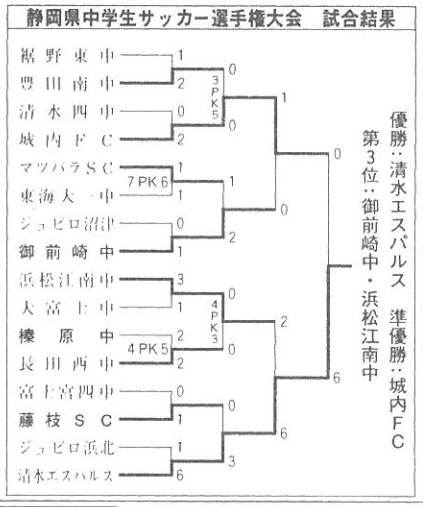
準決勝では城内FCに中盤を抜き、準決勝まで進むことができました　今大会で得た経験とチームワークを、夏の大会に生かしたいと思います

応援してくださった先生方、ご父兄のみなさん、ありがとうございました



準決勝　御前崎中対城内ＦＣ

静岡県中学生サッカー選手権大会　試合結果



藤枝サッカースポーツ少年団
準優勝!!



大会に参加して

藤枝SS　4年生監督　岡崎　元一

五月十三日（土）、十四日（日）、十四日（日）の二日間にわたるサークルKカップに参加することができ、子供たちは非常に貴重な経験ができた事と思います　初めての大きな大会という事と開会式後の最終試合という事で、子供たちの気持ちを試合に向けさせる事、コンディション作りに非常に苦労しました

試合日は中部代表の横内サッカースポーツ少年団との対戦でした　前半に先取点を奪われ、後半必死の反撃をしましたが決定力不足もあり得点できず、負けを覚悟したロスタイムに幸運な同点ゴールが決まりました　結果として御父兄の皆さんや高洲南小イレブンの応援もあり、PK戦を制して二回戦に勝ち上がる事ができました　翌十四日には、西部代表・新津サッカースポーツ少年団、中東部代表・岡小サッカースポーツ少年団と二回戦、三回戦を戦い、試合とも前半に先制点を許し、後半に逆転するという厳しいゲームを何とか勝ち抜き、十一日の準決勝に駒を進めることができました　準決勝の中東部代表の入江サッカースポーツ少年団は個人技も大変しっかりしていて、非常に良いチームでした　案の定、前半に先制点を奪われてしまいましたが、子供たちは逆転の藤小たという気持ちもあり、後半に同点ゴールを決め、相手の猛攻をしのぎ切り、今まで負けた事のないPK戦を二対〇で制して決勝戦に進む事ができました　西部代表のリベロCFCとは二月のエマーソンカップの準決勝で対戦し〇対〇のPK戦で辛くも勝つ事ができましたが、実力的には下馬評通り素晴らしく、この日の決勝戦は後半の残り僅かまで食らいつきましたが、力及ばず〇対二と準優勝に終わってしまいました

しかし、子供たちは厳しい試合を経験する毎に力を付けていったように感じました　この経験を基に今後の練習に努力し向上してもらいたいと思います　最後になりましたが、応援頂きました御父兄・後援会の皆様、中西部地区・藤枝地区の皆様には厚く御礼申しあげます　どうもありがとうございました



仲野　亘

県大会は五月十三日に始まりました　一回戦の横内せんのときは、PKでなんとか勝ちました　五月十四日の二回せんの浜松新津には、〇対一できゃく転勝ちをしましたが、もっと練習して、うまくなりたいです



せんはリベロCFCと対せんし、後半の最後に一点を入れられてしまって、一対〇で負けてしまいました

県大会で対せんしたチームは、みんな強かったです　なかでも一番強かったのはリベロCFCです　なかなかせめていけなくて、とても強かったです　しばふになれていなくてやりにくかったです　もっと練習して、うまくなりたいです

主将　鈴木　信

僕たちは中西部で優勝し、県大会に初出場しました　県大会では、一回戦を勝ち抜き、準決勝まで進むことができました　今大会で得た経験とチームワークを、夏の大会に生かしたいと思います

応援してくださった先生方、ご父兄のみなさん、ありがとうございました

2002年
FIFAワールドカップを成功させよう募金

日本サッカー協会は四十七都道府県サッカー協会とJクラブを始めとする多くのサッカーを愛する仲間たちと共に、「二〇〇二年FIFAワールドカップ」の全国での盛り上げと、二〇〇二年FIFAワールドカップ日本組織委員会（JAWOC）への資金サポートを目的として、大会開催一年前となる六月一日を機に、「二〇〇二年FIFAワールドカップを成功させよう募金」を、全国各地で行うこととした

【ボランティア活動のために】

この活動は二〇〇一年五月末日まで実施し、ご協力いただいた募金については、日本サッカー協会の責任により、二〇〇二年FIFAワールドカップ日本組織委員会（JAWOC）に全額寄付される

また、この募金はJAWOCによって、大会運営に欠かすことができないボランティアの育成、及びボランティアの活動拠点となるボランティアセンターの設置にかかる経費などに充当される

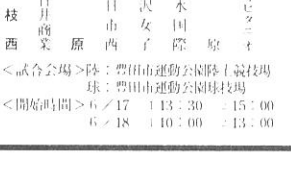
【募金箱設置】

各種の大会会場などに募金箱が設置されますので、是非会場に足をお運びいただき、ご協力をお願い致します

第9回 全日本高校女子サッカー選手権大会
藤枝西高校・榛原高校　出場！

全日本高校女子サッカー選手権大会の東海大会が、六月十七日（土）、十八日（日）に愛知県豊田市運動公園で開催される　静岡、愛知、三重の三県から、各県代表八校が参加　八月に行われる全国大会の出場権（上位二校が出場）をかけた熱い戦いが繰り広げられる　東海大会への静岡県の出場枠は四校で、中西部からは藤枝西高校と榛原高校の二校が出場する　藤枝西は二年連続、榛原は二年ぶりの全国を狙う　両チームの活躍を期待したい

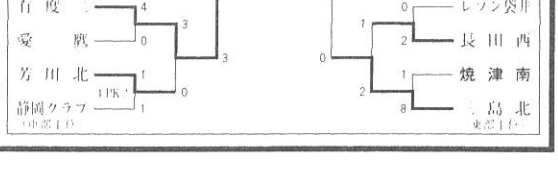
◆東海大会　組み合わせ◆



＜試合会場＞勝：豊田市運動公園陸上競技場
球：豊田市運動公園球技場
＜開始時間＞6／17　1回13：30　－15：00
6／18　1回10：00　－13：00

サークルKカップ静岡県U-10サッカー大会　試合結果

優勝：リベロCFC　準優勝：藤枝SS



個人優秀選手

阿部文一朗（エスパルスJY）	日本クラブユース（U−15）選手権大会	準優勝
鈴木　真司（エスパルスJY）	〃	〃
枝村　匠馬（エスパルスJY）	〃	〃
成岡　翔（日本選抜）	U−15日本代表選手として活躍	
菅ケ谷　百（静岡県選抜）	第4回全日本女子シニア選手権大会	第三位
谷下　友希（静岡県選抜）	〃	〃
内田　綾美（静岡県選抜）	〃	〃
杉山　紫乃（静岡県選抜）	〃	〃
坂本　隆志（シュヒロ磐田JY）	第10回全日本ユース選手権大会	優勝
増田　翔（シュヒロ磐田JY）	〃	〃
佐野　弘子（静岡県選抜）	第3回全日本女子ユース選手権大会	準優勝
小林　妙妃（静岡県選抜）	〃	〃
吉添理恵子（静岡県選抜）	〃	〃
岡村麻衣子（静岡県選抜）	〃	〃

平成12年度 (財)静岡県サッカー協会中西部支部 定期総会

平成十一年度(財)静岡県サッカー協会中西部支部の定期総会が五月十九日（金）に大井川町中央公民館で開かれた。協会役員、各チーム代表者の方々が出席され、平成十一年度の事業・収支決算報告、そして平成十二年度の事業計画・収支予算などの審議が行われ承認された。

議事終了後、功労者や優秀選手などの表彰が行われた。

(財)静岡県サッカー協会中西部支部　平成12年度重点目標

1．指導者の育成と資質向上を目指す。

「サッカーは、子供を大人にし、大人を紳士・淑女にする」という言葉がある。
正しいものを指導できる指導者であり、常に、資質向上を目指す指導者であってほしい。

2．2002年ワールドカップ・2003年静岡国体開催の準備体制を確立する。

平成12年度 指導員養成講習会 開催

平成十一年度の「日本サッカー協会公認指導員養成講習会（専門科目）」と「第一回公認少年・少女サッカー指導員養成講習会」が開催される。公認準指導員養成講習会は、地域のサッカースクールやスポーツ少年団、スポーツクラブ、また職場のサッカークラブなどにおいて、サッカーの基礎的・導入的指導にあたる指導者の養成を目的として、六月から十二月まで行われる。四月一日現在で満十歳以上の者が対象となる。公認準指導員合格者は、地域スポーツ指導員C級ライセンスの共通科目（日本体育協会主催）を通信教育で受講できる。

また、公認少年・少女サッカー指導員養成講習会は、サッカー競技の正しい普及・発展を図るため、特に少年少女サッカー指導者のサッカー技術の基本、少年少女に対する指導法の習得を目的として行われる。十八才以上（高校生は不可）で、原則として第四種及び女子加盟登録団体の指導者を対象とし、第一回は七月一日（土）、八日（土）の両日に実施される。

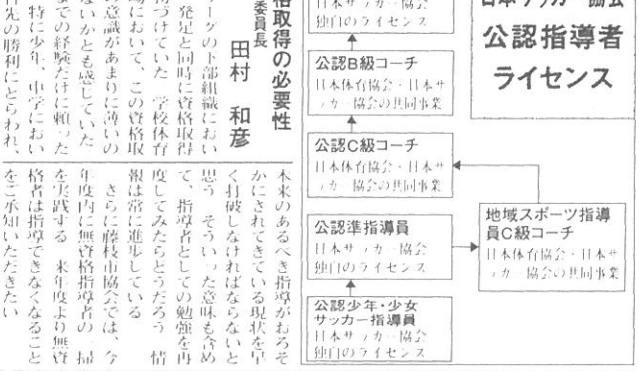
共に今回の参加者応募は締め切られているが、「公認少年・少女サッカー指導員養成講習会」においては第二回を行う予定（四月は未定）なので、受講希望者は次回開催時にご参加下さい。募集要項が決まり次第、本紙に掲載予定。

資格取得の必要性

技術委員長　田村　和彦

Jリーグの下部組織においては、発足と同時に資格取得を義務づけていた学校体育の現場において、この資格取得への意識があまりに薄いのではないかとも感じていた。これまでの経験だけに頼った指導、特に少年、中学においては目先の勝利にとらわれ、未来のあるべき指導がおろそかにされてきている現状を早く打破しなければならないと思う。そういった意味も含めて、指導者としての勉強を再度してみたらどうだろう。情報は常に進歩している。

さらに藤枝市協会では、今年度内に無資格指導者の一掃を実践する。来年度より無資格者は指導できなくなることをご承知いただきたい。



第9回 アジアユース（U−16）サッカー選手権大会 成岡翔選手 U−16日本代表に選出



成岡　翔　MF

1984年5月31日生まれ
六合小→六合中（EWS）
→藤枝東高1年

第九回アジアユース（U−16）選手権大会は、日本が入る予選グループ8の試合が、六月十一日（木）から名古屋市で行われる。これに出場するU−16日本代表に、明年からU−15代表にも選ばれていた成岡翔選手（藤枝東高校・1年・MF）が選出された。参加四ヶ国がリーグ戦で争い、一位一ヶ国のみが、U−17世界選手権の出場権をかけて戦うアジアユース最終予選に進むことができる。活躍を期待したい。

グループ8 参加国	日本・インドネシア シンガポール・フィリピン

＜試合日程＞（日本の試合のみ）

6月21日　日本　19：00　日本　VS　フィリピン
23日　日本　19：00　日本　VS　シンガポール
25日　日本　17：00　日本　VS　インドネシア

＜会場＞いずれも愛知県名古屋市瑞穂球技場

第2回 USユースサッカー アディダスカップ 佐野弘子選手 U−18日本女子選抜で出場



佐野　弘子　MF

1983年2月5日生まれ
大津小→島田フリンセス→
島田二中→島田フリンセス→
藤枝西高3年

日本 4位

●0−2 対−17アメリカ
○3−1 対オーストラリア
●2−3 対アメリカユース
3位決定戦 U−18A
●1−2 対アメリカユース
＜延長＞

大会を終えて 佐野弘子

五月十日（火）からアメリカで開催された第一回ユースサッカー／アディダスカップに参加したU−18日本女子選抜（実質U−17）に、佐野弘子選手（藤枝西高校・1年・MF）が選ばれ大会に出場した。

アメリカは身長が高く足も長くてスピードではかなわなかったにUFAは大きく、下Wが流れても負けていた。私はボランチとサイドハーフで出場したが、ディフェンシブなポジションは初めてで、マークの受け渡しなどが難しかったけれど、回りが指示してくれていたと思う。トラップなど細かな技術は日本が一番上手かったように思う。日本選抜は、日本のトップチームからも来ている人達が多く、試合中、指示を出してくれ勉強になった。この経験をチームのみんなに伝えて、さらにレベルアップしていきたい。

第5回 東海女子ユース（U−15）サッカー選手権大会 静岡県選抜 中西部勢3選手が選出

第五回東海女子ユース（U−15）サッカー選手権大会が六月十五日（日）に愛知県名古屋市で開催される。各県代表は単独、補強、選抜のうち、いずれの方法でも編成でき、中学一年（小学五年生の登録選手から選出される。静岡県は選抜の編成で、そのメンバーに中西部から、選手が選出された。八月に北海道で行われる全国大会の予選を兼ねており、二回大会まで連続して全国に出場していた静岡県選抜だが、前回は中田島枝中に敗れ、全国行きを逃がした。その悔しさを経験している選手もおり、今回の活躍が期待される。

静岡県選抜メンバー・中西部勢3選手

位置	氏名	登録チーム	学校	年
MF	大野　智帆	島田フリンセス	中田島中	3年
MF	長谷川絵梨	藤枝FCアミーゴス	中田島中	3年
FW	谷下　友希	藤枝FCアミーゴス	島田第一中	3年

東海大会組み合わせ



＜会場＞愛知県瑞穂運動場北陸工業技場

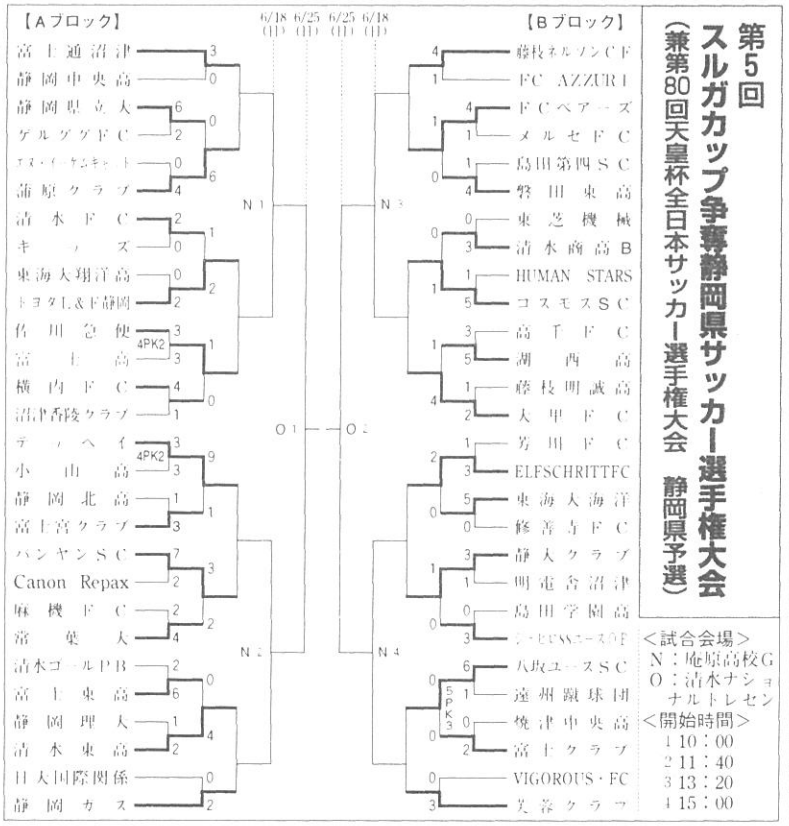
第30回 全国自治体職員サッカー選手権大会 東海大会 全国大会出場決定

大井川町役場 優勝！



※藤枝市役所は前回大会で全国優勝しており、今回の全国大会に推薦出場が決まっている。

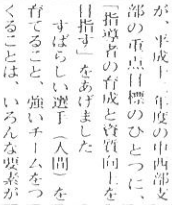
第5回 スルガカップ争奪静岡県サッカー選手権大会（兼第80回天皇杯全日本サッカー選手権大会 静岡県予選）



＜試合会場＞
N：地原高校G
O：清水ナショナルトレセン

＜開始時間＞
1 10：00
2 11：40
3 13：20
4 15：00

就任のご挨拶



（財）静岡県サッカー協会中西部支部
理事長　鎌田　昌治

このたび、（財）静岡県サッカー協会中西部支部理事長に就任することになりました。

前深津敏大理事長の足元にも及びませんが、中西部のためにというより、私自身が理事長としての仕事をどこまでやれるか、という気持ちを常に持ち続け、前向きな姿勢で事にあたっていきたいと思っております　どうかよろしくお願いいたします

さて、過日行われた総会で話をさせていただきましたが、平成十一年度の中西部支部の重点目標のひとつに、「指導者の育成と資質向上を図ります」をあげました。

すばらしい選手（人間）を育てること、強いチームをつくることは、いろんな要素が必要になりますが、一番大切な要素は、指導者であると私は思います　選手が指導者から受ける影響は、ものすごく強く、大きなものがあるのではないでしょうか

また、少子化にともなうサッカー人口の減少という問題についても、指導者としてのサッカーに対する考え方や、実際の指導・組織の運営の仕方等によって、解決できる部分が多々あるのではないかと思います　時代の流れで、子供の内面的な部分が変わってきていれば、指導者もそれを理解し、成長していかなければなりません

日本のサッカーが、日々、進歩している現状を知らなければ、良い指導はできないのではないでしょうか

中西部支部としましても、例年、準指導員養成講習会や少年・少女指導員養成講習会はもちろん、審判資格取得講習会等を実施しておりますので、ぜひ、現状に満足することなく、常に前進する気持ちを持っていただきたいと思います　私も皆様とともに、同じ気持ちを持って事にあたっていきたいと思っておりますので、御協力をお願いいたします

平成12年度 中西部女子サッカーリーグ戦 6月10日（土）開幕

平成十一年度中西部女子サッカーリーグが六月十日（土）に開幕した　県リーグに昇格した藤枝東Cアミーガが抜け、今年度に新しく創部された静岡産業大学女子サッカー部が加わり、九チームが十一月までのリーグ戦に臨む（島田フリンセスはオープン参加）

中西部女子リーグ日程（第2節～第4節）

試合日	時間	対戦チーム		
6／25（日）	1	静岡産業大学	－	榛南ドルフィン
	2	榛原高校	－	藤枝エスペレ
	3	榛原中学	－	焼津クイーンズ
7／2（日）	1	榛南中学	－	榛南ドルフィン
	2	静岡産業大学	－	第一製薬ローザ
7／30（日）	1	静岡産業大学	－	藤枝南女子高校
	2	第一製薬ローザ	－	島田フリンセス
	3	藤枝エスペレ	－	焼津クイーンズ

＜会場＞第一製薬G　＜時間＞1 10：00　2 11：15　3 12：30

鈴村路子の もっと知りたいサッカー No.34

フットボールの国の野球

野球すなわちベースボールが、アメリカで始まったという説は、ごく常識的に人々の間に定着しています　ところが、その起源となる競技は、イギリスの、しかも女子がやっていたゲームにたどりつくというのです　フットボール発祥の国で、野球の原形ともいえる競技が行なわれていたことを、佐山和夫著「野球はなぜ人を夢中にさせるのか」という本で知りました

アメリカでベースボールのもととなったのは、タウンボールという球技だったそうです　投手は打者に対し、打ちやすい球を投げ、選手は簡単に出塁します　次に出た走者に球を投げ当ててアウト、というルールで、点でも打点を飛ばすことができたので、高得点をあげることができました　このタウンボールに手を加えて「ベースボール」にしたのが、アレクサンダー・カートライトで、野球の父」とも呼ばれる人です　彼は、消防団の訓練にベースボールを取り入れ、以来、アメリカで男性を主体とするスポーツになりました

このタウンボールという球技は、実はイギリスからわたったもので、そこでは、ラウンダースと呼ばれ、女子のスポーツだった、というのです　現在でもイングランド中部の町ノッティンガムに協会があり、学校などでよくプレーされているようです

さて、イギリスにもプロ野球があった、というともっと驚くでしょう　野球機構そのものは一八九一年に組織され、四チームがリーグに加わりました　ダービー・カウンティ、アストン・ヴィラなど、いずれもフットボールクラブと連携したものであったことはかにもイギリスらしい　プロ野球は一九六〇年に始まり、第二次世界大戦で中断するまで多くの観客を集めました

6・7月の予定

（社会人）第1種
- 中西部リーグ1・2・3部　・県リーグ1・2・3部　・東海リーグ
- 第5回スルガカップ争奪静岡県サッカー選手権大会
  （第80回天皇杯全日本サッカー選手権大会静岡県予選）
  6月18日㈰、6月25日㈰　＜清水ナショナルトレセン他＞

（高校生）第2種
- 第6回スルガカップ静岡県ユースリーグ
- 平成12年度東海高校総合体育大会　男子サッカー
  6月24日㈯、25日㈰　＜岐阜県古川町＞

（中学生）第3種
- 平成12年度中学総合体育大会　各地区大会
  志太地区大会　7月2日㈰～22日㈰
- 第12回静岡県クラブユース（U－15）サッカー選手権大会
  （スルガカップ静岡県ジュニアユース選手権大会・クラブ代表決定戦）

（小学生）第4種
- 第14回'00フジハンCUPジュニアサッカー大会
  中西部予選　6月18日㈰　＜焼津西小G＞
  藤枝地区予選　7月2日㈰、8日㈯　＜藤枝市民G他＞
- 山口杯（6年生）、フーマ杯（5年生）、ミカサ杯（4年生）
  中西部選抜少年サッカー大会
  7月16日㈰、20日㈭　＜榛原地区＞

女子
- 静岡県女子リーグ　・中西部女子リーグ
- 第9回全日本高校女子サッカー選手権大会　東海大会
  6月17日㈯、18日㈰　＜愛知県豊田運動公園＞
- 第5回東海ユース（U－15）選手権大会
  6月25日㈰　＜名古屋市瑞穂運動場・北陸上運動場＞
- 第5回中西部女子サッカー選手権大会
  7月9日㈰、16日㈰

成功させよう 2002年FIFA ワールドカップ 静岡開催「思いやりフォーラム」

①講演：テーマ「ワールドカップとホスピタリティ」
　講師：直木賞作家　笹倉　明　氏
②パネルディスカッション：テーマ「思いやり」
　司会／水野涼子氏（SBSアナウンサー）
　出演／桑原　隆氏（ジュビロ磐田スーパーバイザー）
　　村松　茂氏（静岡県ゆめ未来局ワールドカップ推進室　室長）
　　渡辺英俊氏（車椅子友の会）電動車椅子サッカー・SFCデルティーズ

日時：平成12年6月18日（日）開場13時／開演13時30分
会場：しずぎんホール　ユーフォニア
　静岡市追手町1－13　アゴラ静岡7F
　TEL054－250－8777　（入場無料）
お問い合わせ先
　社日本青年会議所東海地区静岡ブロック協議会ニューミレニアム委員会
　事務局：トータル開発測量内　担当　古田潤
　TEL 0538－33－0841　FAX 0538－33－0842

（財）静岡県サッカー協会 中西部支部 役員

副理事長	（榛原）	遠勢宗太郎	国体
中学・大井川部長		杉本　直己	
中学・焼津部長		岩澤　達人	
少年団・藤枝部長		河守　正記	
少年団・榛原部長		野中　伸行	
少年団・島田部長		山本　立男	
少年団・志太部長		鈴木　勝敏	
技術委員長		山田　昌志	
指導者育成		田村　和彦	
審判委員長		卜田　勉	
社会人部長		内田　晃生	
高校部長		岡本　勇	
中学部長		高森　秀樹	
女子部長		大塚　清子	
少年委員長		鈴木　勝敏	
審判委員長		村松　桂次	
副会長	（焼津）		
名誉副会長		植田　永一	
名誉会長		山口　森一	
会長		萩原　昌明	
総務		野中　伸行	
会計		柳本　哲也	
広報ホラン	ティア	脊録担当	杉本　清久
技術委員会	普及部	岩田　要司	
技術委員会	普及部	山田　昌志	
ヤングサッカーニュース		滝本義一郎	
県リーグ	担当	阿井　誠	
東海リーグ	担当	大塚　博巳	
天皇杯	担当	原木　良訓	
中西部リーグ	担当	石橋　孝之	
技術委員長		八木　敏大	
理事長		鎌田　昌治	
副理事長	（藤枝）	増田　英夫	
副理事長	（島田）	鈴木　長男	
副理事長	（焼津）	鈴木　正和	
総務		白　治体	永田　勝巳
フットサル		中村　正史	
技術委員長		田村　和彦	
代表		曽根　金吉	
トレセン	服部	康雄	
名誉会長		山口　森一	
副会長	（榛原）	遠勢宗太郎	
副会長	（藤枝）	八木　敏大	
副会長	（島田）	志水　義隆	
副会長	（榛原）	西原　茂樹	
理事長		鎌田　昌治	
副理事長	（藤枝）	増田　英夫	
副理事長	（島田）	鈴木　長男	
副理事長	（焼津）	鈴木　正和	
総務		白　治体	永田　勝巳
中学・島田部長		中学	金澤　秀樹
中学・藤枝部長		中学	木野　徳子
中学・榛原部長		中学	吉川　晃
監事		萩原淳久雄	
監事		深津　三郎	

「Local Best.」「Global best.」
地域に立脚・世界にアクセス
muramatsu
村松工業株式会社
焼津市駅北3丁目22番9号
TEL〈054〉627－3255

飲酒運転は社会の敵
ハイナン代行はお客様の味方
★★飲んで安心★★　代行運転サービス
（有）ハイナン代行
・藤枝営業所　・島田営業所　・焼津営業所（営業時間　夜8：00～深夜2：00まで　年中無休）
0120－77－8170
本社 榛原郡吉田町住吉5431－127　☎0548－32－7140

フレッシュフード
食彩館・サンショップ
田中店・志太店・岡部店・島田店
藤南店・坂本店・花城店・用宗店
（株）サンショップ
藤枝市田中2－12－36　TEL(643)5588

警備保障
ACIM　株式会社 中央防犯

YAIZU FUTSAL倶楽部
ICHIMARU SPORTS VILLA
〒425-0052　焼津市田尻1122
お問い合せ　054（625）0011（代）
ご予約　0120－210812
ICHIMARU SPORTS VILLA



めざせ ワールドカップ
清水屋スポーツ
藤枝市本町3丁目6－8
☎(054)641－1358
フットボールギア
藤枝市前島1丁目6－3
☎(054)636－6108

ビジネスホテル
シルビア
〒426-0022　静岡県藤枝市稲川1丁目11－48
TEL　054－643－0500(代)

中西部サッカー協会事務局 変更のお知らせ

中西部サッカー協会事務局連絡先が変わりました。

【事務局】大井川町上新田292－1
大井川高校内・鎌田昌治宛
TEL　054－622－3411
FAX　054－622－3472

(1) 平成1年12月18日第三種郵便物認可　昭和63年4月20日創刊　　平成12年7月15日（土曜日）発行（毎月15日発行）

中西部
ヤングサッカーニュース
2000 7
発行責任者／中西部サッカー協会理事長　鎌田昌治　企画構成編集責任者／滝本義三郎　印　刷／共立印刷㈱

2002年 FIFAワールドカップ 日本 韓国・静岡開催記念
第1回 静岡世界少年(U−12)サッカー大会 開催

この大会は、二〇〇一年FIFAワールドカップ日本・韓国開催を記念して行われる大会です。八月十二日（日）～十四日（月）～十六日（水）の三日間、熱戦が繰り広げられます。

海外から中国、スペイン、フランス、アメリカ、オーストラリア、韓国、メキシコの七チーム、静岡県より東部、中東部、中部、中西部、西部の各支部選抜五チーム、計十二チームが参加し、六チームずつ二ブロックに分かれて、一次リーグ戦、順位決定戦が行われます。

海外の七チームは、静岡県内市町村の姉妹都市提携、企業関係等、それぞれ静岡県と何らかの交流のある都市から招待されたチームです。この年代によるこれ程までの国際大会は過去にも例がなく、海外のチームとの試合を選手も今から楽しみなことでしょう。中西部では、オーストラリアのペンリスが藤枝市と、アメリカのリッチモンドが島田市との姉妹都市提携の関係で招かれ、大会終了後もそれぞれの交流都市で親睦会を開く予定です。

この大会を機に、さらに静岡県全体で二〇〇二年FIFAワールドカップを盛り上げたいものです。



参加チーム

Aブロック	浙江省選抜（中国）
	バルセロナ・エスパニョールFC（スペイン）
	カンヌ選抜（フランス）
	静岡県東部選抜
	〃　中東部選抜
	〃　中部選抜
Bブロック	リッチモンド選抜（アメリカ）
	ペンリス選抜（オーストラリア）
	ソウル特別市恩平区選抜（韓国）
	パハ・カリフォルニア州選抜（メキシコ）
	静岡県中西部選抜
	〃　西部選抜

静岡県中西部選抜メンバー

番号	位置	氏名	学校名
1	GK	池田　計希	初倉小　6年
2	DF	三上　佳貴	青島北小　6年
3	DF	河村　夏樹	初倉南小　6年
4	DF	望月　竜次	大富小　6年
5	DF	山口　達也	藤岡小　6年
6	MF	鈴木　純太	西益津小　6年
7	MF	吉村隆太郎	御前崎小　6年
8	MF	佐野　克彦	焼津西小　6年
9	FW	村松　武	焼津西小　6年
10	FW	松野　遼	青島北小　6年
11	MF	二輪　徹	吉小　6年
12	DF	菅藤　徹也	青島小　6年
13	DF	朝比奈洋平	島田第二小　6年
14	DF	池田　康彦	初倉小　6年
15	MF	行木　太	細江小　6年
16	GK	鈴木　翔太	五和小　6年
17	FW	杉山　琢磨	瀬戸谷小　6年
18	FW	成沢　博之	大井川西小　6年
代表者		鈴木勝敏	
監督		山田晃	
コーチ		松本一之	
コーチ		横山哲夫	

第9回 全日本高校女子サッカー選手権大会 東海地区予選
藤枝西高校V3！全国大会へ出場

全日本高校女子サッカー選手権大会の東海地区予選が、六月十七日（土）、十八日（日）に愛知県豊田市で行われ、藤枝西高校が三連覇を果たし、全国大会の出場権を獲得した。

静岡一位の藤枝西は、初戦で愛知三位の春日井商業と対戦。前半三分、DF園田のミドルシュートでの得点を皮切りに、八得点を奪い圧倒した。準決勝では榛原を相手に、攻め込みながらも前半を一得点で終えたが、後半立ち上がりに一気に二点を挙げ、その後も追加点を奪って快勝した。県大会と同じ顔合わせとなった決勝戦。吉原との対戦は、前半に何度かあった決定的な場面を相手GKの好守に阻まれたり、ゴールマウスを捕らえることができず無得点。後半にも攻め続け、五分に先制するとその後は確実に追加点を奪い、相手にシュートを打たせず四対0で完封した。



▲決勝戦
藤枝西 VS 吉原

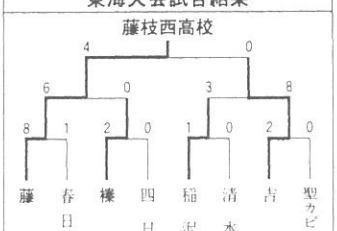
藤枝西の得点者は一回戦六人、準決勝五人、決勝二人と、次々に違う選手が決める。フィールドを広く使い、DFも攻め上がり、どこからでも得点できる。守備も初戦の一失点だけに押さえ、「パックが安定してきたこと」を谷川監督は今大会の収穫にあげた。DF陣もカバーリングやライン調整がスムーズにできたと言う。

「チームワークをもっと良くして全国制覇したい」と澤谷主将。全国大会は神戸市で八月六日（日）に開幕する。

（組み合わせは二面へ）

東海大会試合結果

藤枝西高校



予選リーグ

【8月14日(月)】

◎富士市立総合運動公園陸上競技場

時間	組み合わせ
10：00	A 浙江省 － 中東部
12：30	A 東部 － 浙江省
15：00	A 中東部 － 東部

◎藤枝市民グラウンドサッカー場

時間	組み合わせ
10：00	B リッチモンド － 中西部
12：30	B リッチモンド － ペンリス
15：30	B ペンリス － 中西部

◎県営草薙総合運動公園球技場

時間	組み合わせ
10：00	A バルセロナ － 中部
12：30	A バルセロナ － カンヌ
15：00	A カンヌ － 中部

◎県営遠州灘海浜公園球技場

時間	組み合わせ
10：00	B ソウル － 西部
12：30	B パハ・カリフォルニア － ソウル
15：30	B パハ・カリフォルニア － 西部

【8月15日(火)】

◎清水市日本平運動公園球技場

時間	組み合わせ
10：00	A カンヌ － 東部
11：00	A 浙江省 － 中部
12：00	A バルセロナ － 中東部
13：00	A 浙江省 － カンヌ
14：00	A 中東部 － 中部
15：00	A バルセロナ － 東部

◎県営草薙総合運動公園球技場

時間	組み合わせ
10：00	B ソウル － 中西部
11：00	B ペンリス － パハ・カリフォルニア
12：00	B リッチモンド － 西部
13：00	B ペンリス － ソウル
14：00	B 中西部 － 西部
15：00	B リッチモンド － パハ・カリフォルニア

【8月16日(水)】

◎県営草薙総合運動公園球技場

時間	組み合わせ
9：30	B パハ・カリフォルニア － 中西部
10：30	A 浙江省 － バルセロナ

◎県営草薙運動公園陸上競技場

時間	組み合わせ
9：30	A 東部 － 中部
10：30	B リッチモンド － ソウル

◎清水市日本平運動公園球技場

時間	組み合わせ
9：30	A カンヌ － 中東部
10：30	B ペンリス － 西部

順位決定戦

【8月16日(水)】

◎県営草薙運動公園球技場

順位	時間	組み合わせ
11・12位決定戦	13：30	A 5位－B 5位
9・10位決定戦	14：30	A 5位－B 5位
7・8位決定戦	15：30	A 4位－B 4位

◎県営草薙運動公園陸上競技場

順位	時間	組み合わせ
5・6位決定戦	13：30	A 3位－B 3位
3・4位決定戦	14：30	A 2位－B 2位
決勝戦	16：00	A 1位－B 1位

藤枝西高校メンバー

番号	位置	氏名	学年
1	GK	飯塚　みつ枝	3年
2	DF	櫻井　美由貴	3年
3	DF	柴田　早	3年
4	MF	杉浦　真奈美	3年
5	DF	園田　英理	3年
6	MF	小林　あつさ	2年
7	DF	吉永　美紀	3年
8	DF	松島　千佳	2年
9	MF	佐野　弘子	3年
10	MF	澤谷　未来	3年
11	MF	海野　めぐみ	3年
12	FW	吉永　久乃	2年
13	MF	遠山　さゆり	1年
14	DF	池田　瑞穂	1年
15	DF	佐藤シェテン	1年
16	DF	田原　希	2年
17	FW	小林　妙妃	2年
18	FW	丸本　和美	1年
19	MF	大関　結	2年
20	MF	松野　みどり	1年
21	GK	関尾　明奈	2年
22	MF	寺田　美香	1年
23	MF	相馬　美奈子	2年
24	DF	永倉　ひとみ	1年
25	DF	江口　千佳	1年
26	MF	永野　奈津美	1年
27	GK	二浦　正美	1年
MG		小澤　恵理子	2年
MG		池谷　麻衣子	1年

ゴール裏から——
～編集委員～

今年のサッカー登録人数が急激に減少しています。昨年と比べ男女合わせて中西部地区で九百九十三人、静岡県で五千八百八十三人の減少と聞きました。

一体何が原因でしょうか。子供達をみれば確かに少子化もありますが、他にも原因があるのではないでしょうか。

小学生でサッカーをやっていた子供達が、中学生になると他の部活に入ると時々耳にします。サッカーが嫌になったのか、わかりません…。

昨年、私は元日本代表のラモス瑠偉氏の小・中学生の指導を目の前で見る機会がありました。小学生の指導の時、ラモス氏自身が小学生のレベルに合わせて、子供達と一緒にサッカーを楽しみ、子供達をほめたり、時には、驚くような技を見せたりするのです。これには、子供達も大喜びでした。楽しみの中で技術を身につけていくのでしょう。小学生の指導は、技術だけに走らないでサッカーの楽しさ、おもしろさ、そして、一人ひとりの持っている個性を伸ばして、自信が持てる子供に育てていくことが大切であると思います。

次に中学生の指導に入りました。今度は、ラモス氏自身が厳しく真剣です。ミニゲームの時でした。ゲームを中断して「トラップするよりも早くパスでつないだ方がいいよ。なぜ、そこでボールを止めるのだ」と中学生に聞いている場面もありました。一方的に指導するのではなく、本人にも考える時間を与えることも必要だと思いました。

今、協会では、指導者の資質向上に向け関係者が勉強しています。せっかく始めたサッカーを小学生で終わらせないで、中学生、高校生、社会人になってもボールを追いかけてほしいと思います。そのためにも、サッカーを始めようとする人の底辺づくりを真剣に考え、具体的取組みが必要ではないでしょうか。

中西部支部選抜 少年サッカー大会 開催

各地区の選抜チームで争われる中西部支部選抜少年サッカー大会が、七月十六日(日)、二十日(祝)に開催される。六年生の山口森三杯争奪、五年生のプーマ杯争奪の両大会は、それぞれ二ブロックに分かれてのリーグ戦の後、順位決定戦が行われる。四年生のミカサ杯争奪の大会は、四チームのリーグ戦で順位を争う。それぞれの力と技を精一杯出し切って頑張ってほしい。

第24回 山口森三杯争奪（6年生）中西部支部選抜少年サッカー大会 組み合わせ

Aブロック	藤枝・大井川・岡部
Bブロック	榛原・島田・焼津

予選リーグ＜7/16(日)・住吉小G＞

	開始時間	対戦チーム
①	9：00	A 藤枝 － 大井川
②	10：00	B 榛原 － 島田
③	11：00	A 大井川 － 岡部
④	12：00	B 島田 － 焼津
⑤	13：00	A 藤枝 － 岡部
⑥	14：00	B 榛原 － 焼津

順位決定戦＜7/20(祝)・住吉小G＞

	開始時間	対戦チーム
②	10：00	A3位 － B3位
④	12：00	A2位 － B2位
⑥	14：00	A1位 － B1位

第20回 プーマ杯争奪（5年生）中西部支部選抜少年サッカー大会 組み合わせ

Aブロック	焼津・大井川・島田
Bブロック	藤枝・岡部・榛原

予選リーグ＜7/16(日)・自彊小G＞

	開始時間	対戦チーム
①	9：00	A 焼津 － 大井川
②	10：00	B 藤枝 － 岡部
③	11：00	A 大井川 － 島田
④	12：00	B 岡部 － 榛原
⑤	13：00	A 焼津 － 島田
⑥	14：00	B 藤枝 － 榛原

順位決定戦＜7/20(祝)・住吉小G＞

	開始時間	対戦チーム
①	9：00	A3位 － B3位
③	11：00	A2位 － B2位
⑤	13：00	A1位 － B1位

第20回 ミカサ杯争奪（4年生）中西部支部選抜少年サッカー大会 組み合わせ

参加チーム	榛原・島田 藤枝・志太

＜7/16(日)・勝間田小G＞

	開始時間	対戦チーム
①	9：00	榛原 － 島田
②	10：00	藤枝 － 志太
③	12：00	榛原 － 藤枝
④	13：00	島田 － 志太

＜7/20(祝)・自彊小G＞

	開始時間	対戦チーム
①	12：30	榛原 － 志太
②	13：30	藤枝 － 島田

※6年生と5年生の順位決定戦は、同じ会場で交互に行われる。

第5回東海女子ユース(U-15)サッカー選手権大会
(第5回全日本女子ユース(U-15)サッカー選手権大会東海予選)
静岡県選抜 優勝！ 全国大会へ出場

第五回東海女子ユース（U-15）サッカー選手権大会が六月十五日(日)に愛知県名古屋市で行われ、選抜選手でのメンバー構成で参加した静岡は、決勝で岐阜を破り優勝を飾るとともに、全国大会への出場権を獲得した。

静岡県選抜に中西部からは天野智帆（島田一中三年・島田プリンセス）、長谷川絵梨（吉原中一年・藤枝FCアミーガ）谷下友希（藤枝中一年・藤枝FCアミーガ）の三選手が選出された。中学二年生主体で試合に臨んだ静岡は、一回戦で愛知を圧倒。前半に三得点、後半も一トップの一角として先発出場し、よく動いて頑張りを見せた天野の一ゴールを含む三得点と、五対〇で快勝した。

決勝戦の相手は、昨年優勝の、中をPK戦で下した岐阜。危ない場面はなく内容で勝っていた静岡だが、岐阜の頑張りや、シュートがポストに四度も当たって阻まれるなどで、無得点のまま延長戦に入った。そして延長前半、大石のシュートが今度はポストに当たって決まり、Vゴール勝ちをおさめた。

この大会無失点の静岡。古屋市で行われ、選抜選手でのメンバー構成で参加した静岡は、決勝で岐阜を破り優勝を飾るとともに、全国大会への出場権を獲得した。

静岡県選抜に中西部からは天野智帆（島田一中三年・島田プリンセス）、長谷川絵梨（吉原中一年・藤枝FCアミーガ）谷下友希（藤枝中一年・藤枝FCアミーガ）の三選手が選出された。中学二年生主体で試合に臨んだ静岡は、一回戦で愛知を圧倒。前半に三得点、後半も一トップの一角として先発出場し、よく動いて頑張りを見せた天野の一ゴールを含む三得点と、五対〇で快勝した。

決勝戦の相手は、昨年優勝の、中をPK戦で下した岐阜。危ない場面はなく内容で勝っていた静岡だが、岐阜の頑張りや、シュートがポストに四度も当たって阻まれるなどで、無得点のまま延長戦に入った。そして延長前半、大石のシュートが今度はポストに当たって決まり、Vゴール勝ちをおさめた。

この大会無失点の静岡。古屋市で行われ、選抜選手でのメンバー構成で参加した静岡は、決勝で岐阜を破り優勝を飾るとともに、全国大会への出場権を獲得した。

静岡県選抜に中西部からは天野智帆（島田一中三年・島田プリンセス）、長谷川絵梨（吉原中一年・藤枝FCアミーガ）谷下友希（藤枝中一年・藤枝FCアミーガ）の三選手が選出された。中学二年生主体で試合に臨んだ静岡は、一回戦で愛知を圧倒。前半に三得点、後半も一トップの一角として先発出場し、よく動いて頑張りを見せた天野の一ゴールを含む三得点と、五対〇で快勝した。

決勝戦の相手は、昨年優勝の、中をPK戦で下した岐阜。危ない場面はなく内容で勝っていた静岡だが、岐阜の頑張りや、シュートがポストに四度も当たって阻まれるなどで、無得点のまま延長戦に入った。そして延長前半、大石のシュートが今度はポストに当たって決まり、Vゴール勝ちをおさめた。

この大会無失点の静岡。

東海大会 試合結果

愛知 0
静岡 5
三重 1
岐阜 1

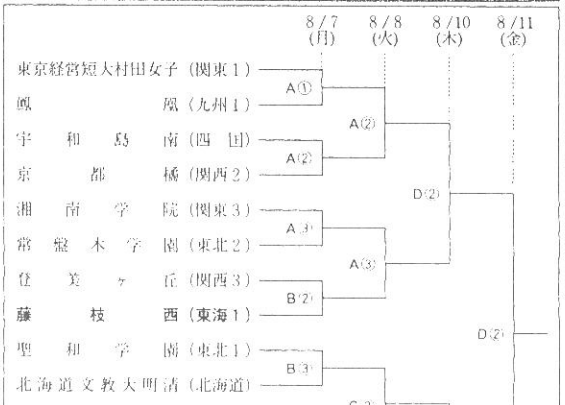
静岡 1 － 0 愛知（延長）
三重 1 － 1 岐阜（2PK3）

優勝…静岡

第9回 全日本高校女子サッカー選手権大会 藤枝西高校 3年連続出場 組み合わせ



藤枝西高校が出場する全日本高校女子サッカー選手権大会は、八月六日(日)に開会式が行われ、翌七日(月)から試合が開始される。昨年二位の藤枝西が目指すのは全国優勝。決勝戦は十一日(金)に神戸ユニバー記念競技場で行われる。



＜会場＞A：神戸総合運動公園ユニバー補助競技場
B：王子公園陸上競技場　C：しあわせの村G
D：神戸総合運動公園ユニバー記念競技場
＜時間＞①10：00　②12：00　③14：00

全日本高校女子選手権 東海地区予選 榛原高校 初戦突破

六月十七日（土）、十八日（日）に行われた全日本高校女子サッカー選手権大会東海地区予選に、静岡四位で出場した榛原高校は、一回戦で三重代表の四日市西と対戦。スピードのあるFW笹野井にボールを集めて突破からシュートを放つが、得点には至らない。相手の優位に進むときには、粘り強くボールを追い、堅い守りを見せた。そして後半、FKを川村が直接決めるなどセットプレーから得点を稼い、準決勝に駒を進めた。

「走れていた。集中してやりたいことをやれていた」と手塚監督。準決勝では藤枝西に翻弄され、追っても追っても奪えず敗退したが、徐々にチーム力は上がっているようす。今後が楽しみである。



平成12年度 東海総合体育大会 男子サッカー

榛原中 2（2－0）0 3 東邦

第12回 静岡県クラブユース（U－15）サッカー選手権大会
（スルガカップ争奪 第12回静岡県ジュニアユースサッカー選手権大会 クラブ代表決定戦）

七月八日(土)から第十二回静岡県クラブユース(U－15)選手権大会決勝トーナメントが始まった。これは九月に行われる、スルガカップ争奪第十二回静岡県ジュニアユース選手権大会のクラブ代表決定戦を兼ねている。

中西部からはACMブルックスFC、藤枝SC、EWS・FCの三チームが出場する。ACMブルックスは、四月から九月にかけて行われた日本クラブユース(U－15)選手権県大会でベスト8入りしたことによるシード出場。藤枝SC、EWSは予選リーグを勝ち抜いての出場となった。

初戦からACMブルックスと藤枝SCの中西部勢同士の対戦となった。一回戦は、三対〇でACMブルックスに軍配が上がった。スルガカップには上位六チームが出場できる。十六日の二回戦もしくは次の敗者戦に勝てば上位六チームに入ることができるが、少しでも上位を目指して頑張って欲しい。

◆決勝トーナメント　組み合わせ◆

7/20(木)　7/16(日)　7/16(日)　7/20(木)

清水エスパルス
掛川ＪＦＣ
城内ＦＣ
ジュビロ浜北
ACMフルックス
藤枝ＳＣ
カルトゥーラ小笠
ホンダＦＣ
ジュビロ掛川
ＥＷＳ・ＦＣ
潤西ＦＣ
ジュビロ磐田
聖隷ＦＣ
マツバラＳＣ
ＹＫ・ＪｒＹ
エスパルスＳＳ

＜会場＞A：鈴与三保G　B：中外製薬G　C：ACM宮原G
＜時間＞①10：00　②11：00　③12：00　④13：00　⑤14：00

TOYOTA CHALLENGE CUP 第7回 全国クラブチームサッカー選手権大会 静岡県大会 組み合わせ

7/23(日)　7/30(日)　8/6(日)

焼津ＦＣ
三島南ＯＢ
エルフィン・リバＦＣ
ベイビーズ
W2S waywarders
横内ＦＣ
M－08
S. K. YOSHIDA
藤枝紫ＳＣ
ＪＦＣ
ムサシＡ
ゴロワーズ
ＦＣコスモス
アルテサーノ
ＦＣジョカトーレ
焼津豊田ＦＣ

A①　A②　A③　A④　B①　B②　B③　B④　C①　C②　C③　C④　D①　D②　D③　D④

＜会場＞A：日立清水G　B：由崎新田G
C：静岡産業大G（旧藤枝五十海G）　D：草薙球技場
＜時間＞①10：00　②11：30　③13：00　④14：30

※優勝チームは、9月30日(土)、10月1日(日)に愛知県刈谷市で開催される東海大会へ出場する。

第24回 全日本少年サッカー大会 静岡県大会

5月27日（土）
6月10日
11日（日）

焼津JFC 第3位！
敢闘賞も受賞



第二十四回全日本少年サッカー大会静岡県大会は、六月十一日（日）に準決勝、決勝が行われ、焼津JFCが三位入賞を果たした。

予選リーグを突破して決勝トーナメントに進んだのは、焼津JFC・FC島田・藤枝FCの三チーム。一回戦、藤枝FCは浜松JFCに、FC島田はFC浜名に、共に0対二で破れ、準決勝進出はならなかった。

富士JFCと対戦した焼津JFCは、ドリブルを多用し、突破からシュートを狙う。前半十二分、富士に先取点を許したが、三分後には佐野がドリブルで中に切れ込みゴールを決めて同点とした。そして後半三分、CKから木村がヘッドで合わせて勝ち越し。富士JFCの反撃も押さえて準決勝に駒を進めた。

準決勝の相手は浜松JFC。立ち上がりはサイドを使い攻め込んだ焼津だが、徐々に浜松にペースを握られ、猛攻を受けた。前半七分に先制点を許すと、後半にも二点を追加され、カウンターからの反撃もゴールにはならず、0対三で敗れた。

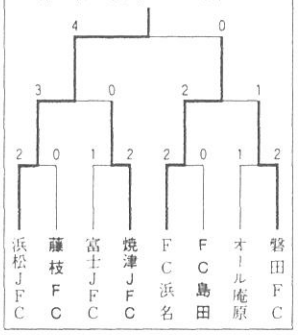
表彰式では各賞の表彰が行われ、焼津JFCは敢闘賞を受賞した。

焼津JFC
曽田正男監督

（準決勝では浜松JFCはパスがしっかりしていた。焼津は個人技プレーのチームで、ドリブルとショートパスだけだが、自分たちのプレーができなかった。きのう（一回戦）は点を取られても逆転できた。今までより勝とうという意志が強くなった気がする。少ないチャンスをモノにできた。練習ではドリブルを中心にやってきて、ボールをしっかり持てるようになってきた。自分で何とかしようという気持ちがある。以前の大会の総評でそれが足りないという話があり、私たちのやっていることは間違いではなかったと感じた。また、それは将来につながるはずだと思う。

決勝トーナメント　試合結果

優勝：浜松JFC　準優勝：FC浜名
第3位：焼津JFC・磐田FC



平成12年度静岡県ジュニアトレセン 開始
中西部から6人選出

二月に行われたつま恋少年大会や六月の全日本少年大会を参考に候補選手が選考され、六月二十四日（土）にセレクションが行われて、平成十二年度の静岡県ジュニアトレセン参加選手三十七人が決定した。中西部からは六人が選出され、六月から開始された県トレセンに参加している。

また、七月二十一日（金）～二十三日（日）に磐田市で行われる東海トレセンのメンバー十六人も決まり、中西部では吉村隆太郎（榛原FC）池田康彦（FC島田）村松武（焼津JFC）の三選手が選ばれた。さらに、東海トレセンの中から、十二月のU－12ナショナルトレセンに参加する選手が選考される。


村松　武
MF　焼津西小


池田　康彦
MF　初倉小


吉村　隆太郎
MF　御前崎小

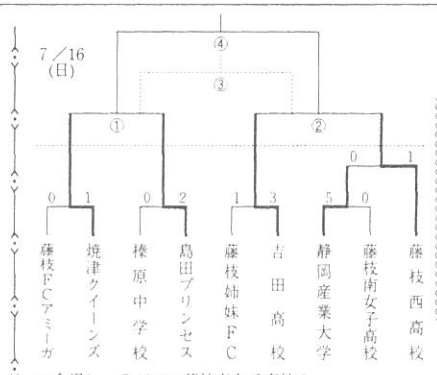

門脇　史典
MF　岡部小


杉山　琢磨
FW　瀬戸谷小


松下　綾太
MF　西益津小

第5回 中西部女子サッカー選手権大会
（第22回 全日本女子サッカー選手権大会 静岡県決勝大会中西部地区予選）

第五回中西部女子サッカー選手権大会が七月九日（日）、十六日（日）の両日に行われる。これは九月に開催される全日本女子サッカー選手権大会静岡県決勝大会の中西部地区予選を兼ねており、上位三チームが県大会へ出場する。



＜会場＞　7／16＝藤枝南女子高校G
＜時間＞　①9：30　②10：55　③13：30　④15：00

第9回 アジアユース（U－16）サッカー選手権大会
日本 決勝大会出場



成岡翔選手
全試合出場

第九回アジアユース（U－16）選手権大会一次予選、グループBのリーグ戦が六月十一日（木）から名古屋市瑞穂球技場で行われた。日本は、フィリピンに十六対0、シンガポールに六対一、インドネシアに十一対一と、一戦全勝でグループ一位となり、九月に二位三チームが来年のU－17世界選手権に出場するU－16日本代表には成岡翔選手（藤枝東高校一年）が選ばれ、左右のサイドハーフやホランチで全試合フル出場し、予選突破に貢献した。

「この年代ではいろんなシステムでやれることが必要」（日嶋幸三監督）ということで、これまでの合宿では3バックでも試合をしていたが、今大会は4バックで臨んだ日本代表。ケガ人がいたため、今まで左よりのポジションが多かった成岡選手も右サイドを経験。「不安定な年代」で、試合続けていい試合をすることはない、パニックになると集中するのに時間がかかる、と日嶋監督は指摘する。今後は、個々にも課題をもらえて自分のチームで克服するようにして準備をさせたい、と話す。

平成12年度 中体連サッカー大会
地区大会始まる

平成十二年度中体連サッカーの地区大会が始まった。志太地区は予選リーグが終了し、七月十六日（日）からは決勝トーナメントが行われ、中部大会へ出場する五校が決定する。榛原地区は七月八日（土）、二十日（木）の予選リーグに続き、二十一日（金）に決勝トーナメントが行われ、一位校が中部大会の出場権を獲得する。また、二位校は静岡地区の六位校とのプレイオフに進み、勝者が中部大会へ出場する。

榛原地区大会

予選リーグ

Bグループ	榛原	吉田	相良	中川根
榛原		7/20.5 ○6－1	7/20.2
吉田			7/20.3 △1－1	
相良	●1－6			○6－0
中川根		△1－1	●0－6	

Aグループ	御前崎	金谷	川根
御前崎		△1－1	7/20.4
金谷	△1－1		7/20.1
川根			

7／20＜会場＞相良町総合グラウンド
＜時間＞①9：00　②10：20　③11：40　④13：30　⑤14：50

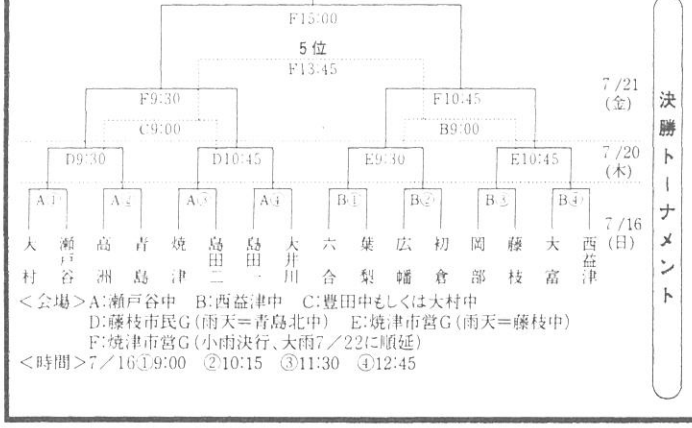
中部大会 出場校決定戦

7月23日(日)　10：00
〈会場：藤枝中学校G〉
榛原2位 ― 静岡6位

決勝トーナメント

7月21日(金)
13：00
9：00　9：00
A1位　B2位　A2位　B1位
＜会場＞　全試合、相良町総合グラウンド

決勝トーナメント



＜会場＞A：瀬戸谷中　B：西益津中　C：豊田中もしくは大村中
D：藤枝市民G（雨天＝青島北中）　E：焼津市営G（雨天＝藤枝中）
F：焼津市営G（小雨決行、大雨7／22に順延）
＜時間＞7／16①9：00　②10：15　③11：30　④12：45

志太地区大会

予選リーグ

B組	和田	西益津	島田二	順位
和田		●0－3	●0－3	3
西益津	○3－0		○4－3	1
島田二	○3－0	●3－4		2

A組	小川	大富	大村	順位
小川		●0－9	●0－6	3
大富	○9－0		●1－3	2
大村	○6－0	○3－1		1

D組	東益津	大井川	葉梨	順位
東益津		●0－4	●0－4	3
大井川	○4－0		○1－0	1
葉梨	○4－0	●0－1		2

C組	高洲	六合	島田附属	順位
高洲		●0－2	△1－1	2
六合	○2－0		○3－0	1
島田附属	△1－1	●1－3		3

F組	島田一	初倉	豊田	順位
島田一		●1－3	○2－1	2
初倉	○3－1		○6－0	1
豊田	●1－2	●0－6		3

E組	港	焼津	広幡	順位
港		●2－4	△1－1 0PK1	3
焼津	○4－2		○4－2	1
広幡	△1－1 1PK0	●2－4		2

H組	大洲	岡部	青島	順位
大洲		●0－1	●0－2	3
岡部	○1－0		△1－1	2
青島	○2－0	△1－1		1

G組	青島北	藤枝	瀬戸谷	順位
青島北		●1－3	●0－1	3
藤枝	○3－1		○2－1	1
瀬戸谷	○1－0	●1－2		2

高校定期戦

第33回 焼津市議会議長旗争奪 サッカー定期戦

6月24日(土)　焼津市営陸上競技場

焼津中央高校　4－0　焼津水産高校

藤枝市長旗争奪 サッカー定期戦

6月10日(土)　藤枝市民グラウンド

藤枝東高校　3－1　藤枝北高校
藤枝明誠高校　9－1　静清工業高校

2000年度 競技規則の改正について

反則と不正行為

◎「ゴールキーパーはボールを手あるいは腕で保持した瞬間から6秒以内にプレーに戻さなければならない」という時間の制限に改正された。これまでは、4ステップルールおよび5～6秒ルールによってボールをプレーに戻すように定められていたが、これによって、ゴールキーパーは6秒以内であればボールを保持したまま6歩でも7歩でも歩くことができるようになった。

違反があったと判断された場合には、違反の起こった場所で間接フリーキックが相手チームに与えられる。

◎競技者による攻撃的な、傷害的なあるいは口汚い発言は退場となる違反であるが、今後は同様の（下品な）身振りをしても、あるいはその両方をも同時にしても退場が命じられることになった。

ペナルティーマークからのキック（PK戦）

◎正規の試合時間の後に、あるいは延長戦の後に勝者を決定するPK戦において、退場者が出て試合終了時の両チームの競技者数が異なっていた場合、PK開始前に競技者数をそろえる。

例えば、片方のチームが退場者を2人出し9人となり、もう一方のチームが11人いるような場合、キックの開始前に11人のチームはその11人の中から9人の競技者を選び、同人数にする。これは、9人が一通りキックを行った後に、11人のチームの10番目に対して、2人の退場者を出したチームはよりよいキッカーに次のキックのチャンスを与えてしまうことで、不公平が生じるためである。

キックから除かれた競技者は、フィールド外に出なければならない。

鈴村路子の もっと知りたいサッカー No.35

ヨーロッパ選手権

W杯のちょうど谷間にあたる年、四年おきに本大会が行なわれるヨーロッパ選手権。第10回となる今大会は、ベルギーとオランダがホスト国となって開催され、フランスの逆転優勝で幕を閉じました。

ヨーロッパのサッカーを統括するために、一九五四年に組織化されたUEFA（ヨーロッパサッカー連盟）は、一九五六年には、ヨーロッパチャンピオンズカップを、その二年後には各国対抗のトーナメントであるヨーロッパネーションズカップ、後のヨーロッパ選手権を創設しました。この二つの大会ができたことで、ヨーロッパ大陸全体を網羅するクラブチームのサッカーと、各国代表によるサッカーという二層構造が初めて出現しました。

サッカーの歴史が古いヨーロッパでは、局地的に数々の国際大会が開催されていました。一八八三年から、イングランド、北アイルランド、スコットランド、ウェールズによる英国選手権が、一八八四年から、デンマーク、フィンランド、ノルウェー、スウェーデンによるスカンジナビア選手権が、一九二七年から、中央ヨーロッパ選手権が、オーストリア、チェコスロバキア、ハンガリー、イタリア、スイスによって争われるようになりました。

この中央ヨーロッパ選手権は、その後名称を変えながら続けられ、一九五〇年代に入って、フランスサッカー連盟事務局長だったアンリ・ドローネーがこの大会に注目し、ヨーロッパ全土によるミニワールドカップを提案し、一九五八年に第一回ヨーロッパネーションズカップとして始められ、一九六〇年七月、ソ連がユーゴスラビアを破り最初の優勝国となったのです。第三回大会から、ヨーロッパ選手権が正式名称となりました。

第5回 スルガカップ争奪静岡県サッカー選手権大会

（兼第80回天皇杯全日本サッカー選手権大会　静岡県予選）

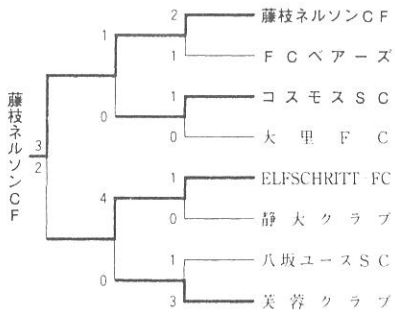
藤枝ネルソンCF　決勝大会へ進出

◆ 試合結果（3回戦以降）◆

〔Aブロック〕



〔Bブロック〕



7・8月の予定

（社会人）第1種

- 中西部リーグ1・2・3部　・県リーグ1・2・3部　・東海リーグ
- 第30回全国自治体職員サッカー選手権大会
  8月4日(金)～8月9日(水)　＜岡山県倉敷市＞
- 第5回スルガカップ争奪静岡県サッカー選手権大会
  (第80回天皇杯全日本サッカー選手権大会静岡県予選)
  決勝大会　7月29日(土)～　＜草薙球技場他＞
- 第7回全国クラブチームサッカー選手権大会
  7月23日(日)、30日(日)、8月6日(日)　＜草薙球技場他＞

（高校生）第2種

- 第6回スルガカップ静岡県ユースリーグ
- 長池杯　8月6日(日)、7日(月)　＜中西部各高校G＞

（中学生）第3種

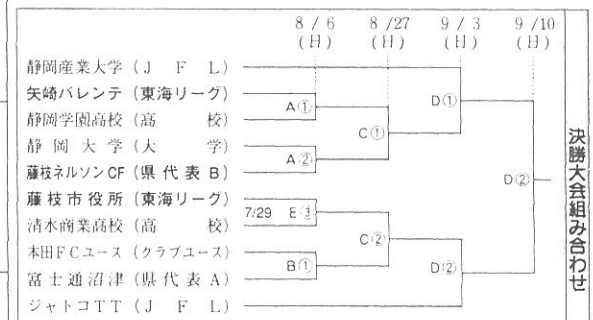
- 平成12年度中体連サッカー大会
  志太地区大会　7月16日(日)、20日(木)、21日(金)　＜焼津市営G他＞
  榛原地区大会　7月20日(木)、21日(金)　＜相良町総合G＞
  中部地区大会　7月25日(火)～27日(木)　＜日本平球技場他＞
  県大会　7月31日(月)～8月3日(木)　＜藤枝市・焼津市＞
  東海大会　8月9日(水)、10日(木)　＜県営浜松球技場＞
  全国大会　8月17日(木)～22日(火)　＜鹿児島県＞
- 第12回静岡県クラブユース(U－15)サッカー選手権大会
  (スルガカップ静岡県ジュニアユース選手権大会クラブ代表決定戦)
  決勝トーナメント　7月16日(日)、20日(木)　＜ACM宮原G他＞

（小学生）第4種

- 山口杯(6年生)、プーマ杯(5年生)、ミカサ杯(4年生)
  中西部選抜少年サッカー大会
  7月16日(日)、20日(木)　＜榛原地区＞
- 第21回島田招待少年サッカー大会(6年生)
  7月29日(土)、30日(日)　＜島田市民G他＞
- 第27回藤枝JC杯争奪全国少年サッカー大会
  8月11日(金)～13日(日)　＜藤枝市民G他＞
- 第20回焼津市招待少年サッカー大会　8月19日(土)、20日(日)

女子

- 静岡県女子リーグ　・女子中西部リーグ
- 第5回中西部女子サッカー選手権大会（第22回全日本女子サッカー選手権大会静岡県決勝大会中西部地区予選）
  7月9日(日)、16日(日)　＜藤枝南女子高校G他＞
- 第9回全日本高校女子サッカー選手権大会
  8月6日(日)～11日(金)　＜神戸ユニバー記念競技場他＞



＜会場＞A：県営浜松球技場　B：静岡産業大学G（磐田）
C：愛鷹広域公園多目的G　D：草薙球技場　E：清水商業高校G
＜時間＞①12：00　②14：00　③15：00

第五回スルガカップ争奪静岡県サッカー選手権大会は、参加五十六チームがA・Bの二ブロックに分かれてトーナメント戦を行い、七月二日(日)に決勝大会へ進む代表二チームが決定した。Bブロックでは、藤枝ネルソンCFが二回戦、四回戦と続いた中西部勢同士の対戦を共に一点差で勝ち上がり、代表決定戦ではエルフシュリットを下して、決勝大会への進出を決めた。

天皇杯全日本サッカー選手権大会の県代表の座をかけて争う決勝大会は、七月二十九日（土）から始まり、決勝戦は九月十日（日）に草薙球技場で行われる。

中西部支部7・8月予定

・理事会　8月4日（金）

中西部サッカー協会事務局
〒421-0206　大井川町上新田292-1
大井川高校内・鎌田昌治理事長
TEL 054-622-3411
FAX 054-622-3472

平成11年度 (財)静岡県サッカー協会中西部支部 優秀選手表彰者

ジュビロ磐田ユースのメンバーとして全日本ユース選手権大会で優勝した石川健太選手が、優秀選手として表彰されました。

「Local Best.」「Global best.」
地域に立脚・世界にアクセス
muramatsu
村松工業株式会社
焼津市駅北3丁目22番9号
TEL〈054〉627－3255

フレッシュフード
食彩館・サンショップ
田中店・志太店・岡部店・島田店
藤南店・坂本店・花城店・用宗店
（株）サンショップ
藤枝市田中2－12－36　TEL(643)5588

警備保障
ACM 株式会社 中央防犯

YAIZU FUTSAL倶楽部
ICHIMARU SPORTS VILLA
〒425-0052　焼津市田尻1122
お問い合せ　054（625）0011(代)
ご 予 約　0120－210812
木炭　エネルギー　食品を起点に生活文化を担う
いちまるのプロデュースです。
ICHIMARU SPORTS VILLA


めざせ ワールドカップ
清水屋スポーツ
藤枝市本町3丁目6－8
☎(054)641－1358
フットボールギア
藤枝市前島1丁目6－3
☎(054)636－6108


ビジネスホテル シルビア
〒426-0022 静岡県藤枝市稲川1丁目11－48
TEL 054－643－0500(代)

中西部
ヤングサッカーニュース
2000 8
発行責任者／中西部サッカー協会理事長　鎌田昌治　企画構成編集責任者／滝本義三郎　印　刷／共立印刷㈱

第27回 藤枝JC杯争奪 全国少年サッカー大会
8月11日(金)～13日(日)

毎夏恒例の藤枝JC杯争奪全国少年サッカー大会が八月十一日（金）から十二日（日）までの二日間、全国各地より48チームを迎え、藤枝市民グランドサッカー場をメインに市内11小学校にて開催されます。

今大会は27回目を迎え、規模の拡大、内容の充実などを図り、少年サッカー大会としては全国有数のレベルを目指しています。出場チームは北海道から九州まで、名実ともに全国のチームがそろいました。優勝争いは、二連覇を狙う札幌FC、福岡市選抜など県外の強豪チームに、地元藤枝FC、磐田FC、清水FC中心の展開が予想されます。

暑い時期ではありますが、少年たちの熱戦に地域の大勢の皆様のご声援をお願い致します。


札幌FC

札幌FC　佐藤　正宗

僕たち札幌FCは、試合の前にかかす「ロッキーのテーマ曲」を聞いています。虎の目のように熱く燃え、気持ちを高めるためです。今回の目標はもちろん「優勝」です。僕たちのチームのよいところは、いつも笑顔で伸び良く、声を掛け合って高い集中力でプレーができることです。また、雪が降る冬は寒い室内で練習をし、一人ひとりの技術を高め粘りあるボールキープができるようになりました。藤枝は、札幌と違いものすごく暑いと聞いています。健康管理をしっかりして、100%の力で戦いたいと思います。

僕たちは、札幌の代表として「勝つ」という強い意志と気合いで「優勝」をねらいます！


福岡市選抜

福岡市選抜　大月　純也

僕は福岡市選抜に選ばれ、キャプテンをさせてもらうことになりました。みんな、はじめて会った時からコミュニケーションがとれ、すぐに仲よくなれました。試合の時も名前をよび合い、今チームワークができているところです。これからもみんなで力を合わせてがんばっていきたいです。


フェスタFCキッズ

フェスタFCキッズ　岸野　隼

僕たちはこの大会のためにいろいろな大会や交流試合に出場しています。この大会は、トレセンのチームが多く出場するみたいですが、僕たちのチームは選抜のチームではありません。だけど、トレセンのチームに負けないような試合をして、できれば上位に入りたいと思っています。

この大会でいろいろな強いチームと試合をして、ほかの大会でもこの経験をいかしていきたいと思います。僕たちのチームは、少ない人数しかいませんが、チームワーク、元気、ガッツがあるのでがんばります。よろしく!!

藤枝の大会は、全国から強いチームがたくさん参加すると聞いています。対戦できることを楽しみにしています。


太子堂SC

太子堂SC　斉藤　陽介

今回、藤枝JC杯に出場させていただきまして、ありがとうございます。この大会に出場するのは難しいと聞いていたので、とてもうれしく思い、今から楽しみにしています。

僕たち太子堂サッカークラブは、東京都世田谷区で、1年生から6年生まで約70人で、週3回の練習をしています。大会では、日頃の練習の成果を十分に発揮できるよう、みんなで力を合わせ、くいのないよう戦いたいと思います。


藤枝FC

藤枝FC　小沢　滋紀

僕たち藤枝FC6年は、常に高いレベルの技術・戦術を求め練習しています。ダイレクトパスや逆サイドへの展開、他に3対1でのワンタッチパスやボールがない時の動きなどです。5年生の時、浜松JFCに負けてからはより真剣に練習に取り組みました。その練習の成果をいかすために、いろいろな大会に参加しレベルを上げてきました。

今年のJC杯は常にベストの状態を保ち、優勝を目指して一戦一戦入魂に戦うようガンバリます。今まで教えてくれた監督、コーチ、そして応援してくれる父母の期待にこたえるゲームにしたいと思います。

参加チーム

No.	チーム名	所在地
1	札幌FC	北海道札幌市
2	FC今宿	神奈川県茅ヶ崎市
3	松任FC	石川県松任市
4	小名浜東SS	福島県いわき市
5	田名SC	神奈川県相模原市
6	福岡市選抜	福岡県福岡市
7	友部SS	茨城県友部町
8	広島東区選抜	広島県広島市
9	FC町田	東京都町田市
10	三田FC	兵庫県三田市
11	三上JSC	滋賀県野洲町
12	愛知FC	愛知県名古屋市
13	横須賀選抜	神奈川県横須賀市
14	桜SS	三重県四日市市
15	野洲JFC	滋賀県野洲町
16	昭和FC	長野県長野市
17	チャレンジ	埼玉県狭山市
18	フェスタFC	埼玉県川口市
19	錦田FC	三島市
20	太子堂SC	東京都世田谷区
21	大和郡山選抜	奈良県大和郡山市
22	アルカンシェル	岐阜県土岐市
23	和光FC	大阪府寝屋川市
24	箕郷FC	群馬県箕郷町
25	桔梗が丘	三重県名張市
26	生駒FC	奈良県生駒市
27	城北ファイターズ	神奈川県横須賀市
28	清水FC	清水市
29	磐田FC	磐田市
30	FC島田	島田市
31	岡部FC	岡部町
32	藤枝SS	藤枝市
33	藤枝中央SS	藤枝市
34	西益津SS	藤枝市
35	青島SS	藤枝市
36	青島東SS	藤枝市
37	葉梨SS	藤枝市
38	葉梨西北SS	藤枝市
39	高洲SS	藤枝市
40	大洲SS	藤枝市
41	福荻SS	藤枝市
42	瀬戸谷SS	藤枝市
43	広幅SS	藤枝市
44	藤岡SS	藤枝市
45	高洲南SS	藤枝市
46	青島北SS	藤枝市
47	藤枝FC6年	藤枝市
48	藤枝FC5年	藤枝市

◆8月11日(金)・予選リーグ◆

	開始時間	A・Iリーグ　藤枝市民G	B・Jリーグ　藤枝中央小G	C・Kリーグ　葉梨小G	D・Lリーグ　高洲小G
1	10：30	A 札幌FC－太子堂SC	B FC町田－桜SS	C 生駒FC－箕郷FC	D 愛知FC－桔梗が丘
2	11：30	I 福岡市選抜－フェスタFCキッズ	J 横須賀選抜－田名SC	K 大和郡山選抜－FC島田	L 三上JSC－清水FC
3	12：30	A 札幌FC－青島北SS	B FC町田－藤枝SS	C 生駒FC－葉梨SS	D 愛知FC－高洲SS
4	13：30	I 福岡市選抜－青島東SS	J 横須賀選抜－藤枝中央SS	K 大和郡山選抜－葉梨西北SS	L 三上JSC－広幅SS
5	14：30	A 太子堂SC－青島北SS	B 桜SS－藤枝SS	C 箕郷FC－葉梨SS	D 桔梗が丘－高洲SS
6	15：30	I フェスタFCキッズ－青島東SS	J 田名SC－藤枝中央SS	K FC島田－葉梨西北SS	L 清水FC－広幅SS

	開始時間	E・Mリーグ　高洲南小G	F・Nリーグ　瀬戸谷小G	G・Oリーグ　西益津小G	H・Pリーグ　青島北小G
1	10：30	E 磐田FC－FC今宿	F 城北ファイターズ－三田FC	G 藤枝FC5年－和光FC	H 友部SS－松任FC
2	11：30	M 広島東区選抜－アルカンシェルFC	N 野洲JFC－錦田FC	O 昭和FC－チャレンジ	P 藤枝FC6年－小名浜東SS
3	12：30	E 磐田FC－高洲南SS	F 城北ファイターズ－稲葉SS	G 藤枝FC5年－大洲SS	H 友部SS－藤岡SS
4	13：30	M 広島東区選抜－岡部FC	N 野洲JFC－瀬戸谷SS	O 昭和FC－西益津SS	P 藤枝FC6年－青島SS
5	14：30	E FC今宿－高洲南SS	F 三田FC－稲葉SS	G 和光FC－大洲SS	H 松任FC－藤岡SS
6	15：30	M アルカンシェルFC－岡部FC	N 錦田FC－瀬戸谷SS	O チャレンジ－西益津SS	P 小名浜東SS－青島SS

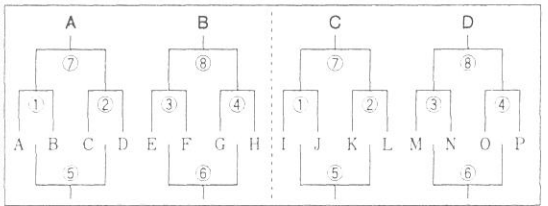
試合形式

〈予選リーグ……X〉
参加48チームが3チームずつの16ブロックに分かれてリーグ戦を行う。

〈順位トーナメント……Y〉
Xでの順位により、同順位16チームがそれぞれ4チームずつに分かれてトーナメント戦を行う。

〈順位決定トーナメント〉
Yでの同順位同士のトーナメント戦による順位により、最終順位決定戦がトーナメント方式で争われる。

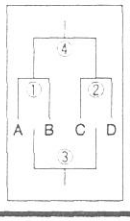
◆8月12日（土）・順位トーナメント◆



＜会場＞　1位トーナメント：A～H＝青島北小G・I～P＝藤枝市民G
2位トーナメント：A～H＝藤枝中央小G・I～P＝青島小G
3位トーナメント：A～H＝高洲小G・I～P＝瀬戸谷小G
＜時間＞　①8：30　②9：30　③10：30　④11：30
⑤12：30　⑥13：30　⑦14：30　⑧15：30

◆8月13日(日)・順位決定トーナメント◆

＜会場＞　1～4位T：藤枝市民G　5～8位T：青島北小G
9～12位T：青島東小G　13～16位T：青島小G
17～20位T：藤枝中央小G　21～24位T：高洲小G
25～28位T：高洲南小G　29～32位T：西益津小G
33～36位T：葉梨小G　37～40位T：藤枝小G
41～44位T：瀬戸谷小G　45～48位T：大洲小G
＜時間＞①8：30　②9：10　③10：20　④11.00
1～4位Tのみ①8：30　②9：30　③11：30
④12：30



第25回記念 富士コカ・コーラカップ 静岡県選抜少年サッカー大会

8月26日(土)
27日(日)

5チームが出場

FC島田　松浦　龍介

ぼくたちFC島田のメンバーは、今のメンバーになって半年がたち、チームワークも少しずつよくなってきました。ぼくもDFをやるようになり、やらなければならない事がわかってきました。チームの全体も夏に入って調子が上がってきています。

今は山口杯もおわり、コカ・コーラ杯を目標に練習しています。とくにパスやトラップなどの練習にはげんでいます。あつくて苦しい時もあるけど、みんながんばっています。コカ・コーラ杯ではとくに声を出しミスのないプレーに心がけてがんばりたいと思います。


FC島田

榛原FC　出野　竜之介

ぼくたち榛原FCは、つま恋サッカー大会ではベスト8、全日本少年サッカー県大会では予選リーグ敗退でした。

この大会は小学生で最後のFCのサッカー大会なので、優勝を目指して頑張りたいです。今まで指導をしてくださった監督やコーチなどが納得するようなサッカーをやりたいと思っています。そのためにも、練習の成果を一試合に集中して戦いたいと思います。そして、ぼくたちも一生の思い出になるようなサッカー大会にしたいです。


榛原FC

去年の先ばいのように、全日本少年サッカー大会で全国に行ったなどの成績を残せなかったので、この大会で今までのうっぷんを晴らし、今まで以上のよい成績を残したいです。最後に、監督、コーチ、父兄のみなさん、最後まで精一杯頑張ります。



焼津JFC

焼津JFC　村松　武

ぼくたち焼津JFCは、全日本少年サッカー県大会では3位入賞を果たすことができました。この大会で日本平スタジアムでプレーできたことで、チームとしてひとまわり大きくなったような気がします。そして中西部の山口杯では2位という結果でしたが、今までよりボールをしっかりキープできるようになり、自分でなんとかしようという気持ちが持てるようになりました。しかし、コーチから「かんたんにパスを回せ」と指導されていて、この点がまだうまくできていません。パスをやさしい思いをしました。

ぼくたちのサッカーは、ていねいにパスをつなぎサイドからくずしていく攻げきのチームです。しかし、このごろの試合ではシュートがうてなくて決定力不足なので、毎日いっしょうけんめい練習しています。コカ・コーラ杯県大会まであと一か月。岡部FCとしての大会はこれで最後なので、いままでの反省をいかし、一人一人が積極的にプレーできるようにがんばりたいです。16人の力を一つにして、県大会で一勝をめざしてがんばります。


岡部FC

岡部FC　磯野　智博

ぼくたち岡部FCは、つま恋県大会でいい経験をさせてもらいました。強いチームと思いっきり戦えて、とても楽しくサッカーができました。五月の全日本少年サッカー県大会では、雨の中思うようなプレーができなくてとてもくやしい思いをしました。

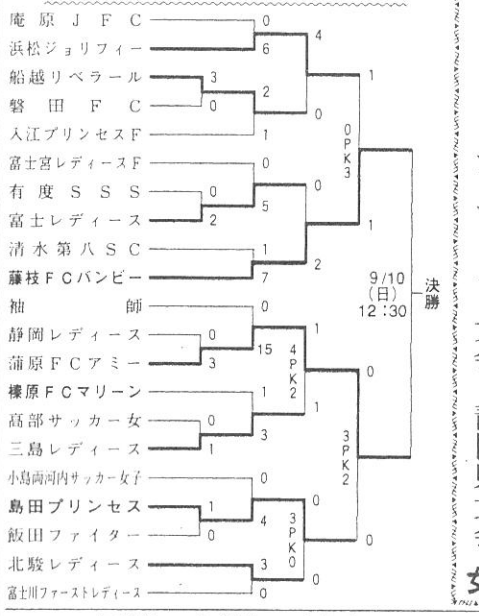
コカ・コーラカップはトーナメント戦なので、一つ一つの試合を大事にし、集中して試合にのぞみたいと思います。大会までに少しでも多く練習をし、また健康管理にも十分気をつけて、万全の状態で試合にのぞみ、一つでも多く勝てるように精一杯がんばりたいと思います。

藤枝FCバンビーズ 決勝進出！

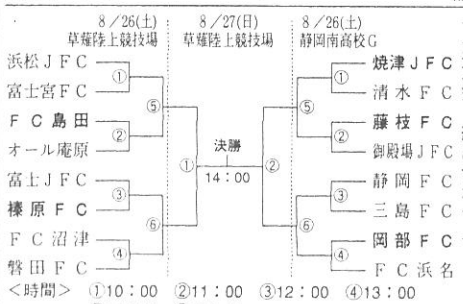
フジパンCUPジュニアサッカー静岡県大会の女子の部は、七月八日(土)、九日(日)に準決勝までが行われ、藤枝FCバンビーズが二年連続の決勝進出を決めた。準決勝に進んだ島田プリンセスはPK戦の末、惜しくも敗れた。

東海大会出場をかけた決勝戦は、九月十日(日)に藤枝市民グラウンドで男子決勝に先立って行われる。

2000 フジパンCUPジュニアサッカー大会 静岡県大会 女子

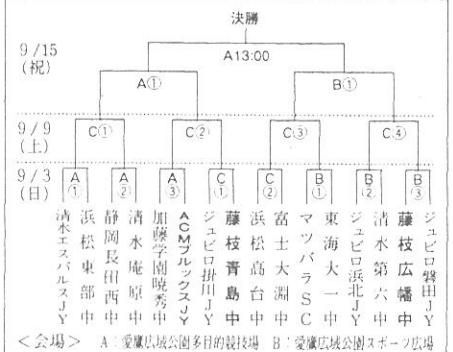


富士コカ・コーラカップ県大会 組み合わせ



＜時間＞ ①10：00 ②11：00 ③12：00 ④13：00
⑤14：00 ⑥15：00
※静岡南高校Gでの開始は30分遅らせる。

スルガカップ2000 静岡県ユース(U-15)サッカー選手権大会 3チームが出場



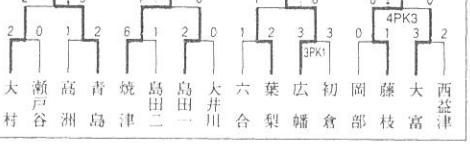
＜会場＞ A：愛鷹広域公園多目的競技場 B：愛鷹広域公園スポーツ広場
C：富士総合運動公園陸上競技場
＜時間＞ ①9：30 ②10：45 ③12：00 ④13：15


青島中(上)・広幅中(下)がスルガカップ県大会へ出場



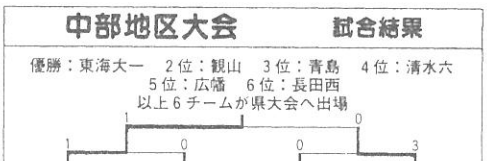
志太地区大会 ●決勝トーナメント●

優勝：青島　2位：広幅　3位：藤枝・焼津　5位：大富
以上5チームが中部大会へ出場



中部地区大会 試合結果

優勝：東海大一　2位：観山　3位：青島　4位：清水六
5位：広幅　6位：長田西
以上6チームが県大会へ出場



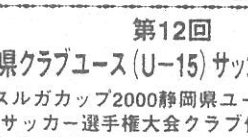
静岡県大会 試合結果

優勝：東海大一・長田西　3位：暁秀・浜松高台



榛原地区大会 ●決勝トーナメント●

優勝：吉田
2位：御前崎
3位：金谷・榛原



▼中部大会出場校決定戦
御前崎 1―0 静岡南
※吉田・御前崎が中部大会へ出場

平成12年度 中体連サッカー大会

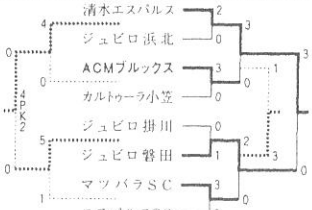
第12回 静岡県クラブユース(U-15)サッカー選手権大会

（スルガカップ2000静岡県ユース（U-15）サッカー選手権大会クラブ代表決定戦）

ACMブルックス スルガカップ県大会へ出場

決勝トーナメント（2回戦以降の試合結果）

優勝：清水エスパルス　2位：ジュビロ磐田
3位：マツバラSC　4位：ACMブルックス
5位：ジュビロ浜北　6位：ジュビロ掛川





静岡県クラブユース（U-15）選手権大会の決勝トーナメントは七月十六日（日）に2回戦が行われ、スルガカップ2000静岡県ユース（U-15）選手権大会の出場権をかけて、ベスト8が激突した。

1回戦で藤枝SCとの中部対決を制したACMは、カルトゥーラ小笠と対戦。白力に勝るACMが優位に進め、着実に得点を重ねて3対0で快勝。準決勝進出と同時に、上位6チームに与えられるスルガカップ県大会の出場権を獲得した。続く準決勝でジュビロ浜北に敗れ、マツバラSCとの3位決定戦に臨んだが、動き出しの遅さから思うように展開できず、1対3で敗れ4位となった。

2000 フジパンCUP ジュニアサッカー大会 静岡県大会 ・ 男子

9月9日(土)、10日(日)
〈藤枝市〉

青島北SS　三上　佳貴

ぼくたち青島北SSは、週4回という豊富な練習量にもかかわらず、市のリーグ戦4位、今まで県大会出場をかけた試合ではいずれも地区予選敗退と、なかなか思うような結果が出せませんでした。コーチからは技術面プラス精神面のアップを指導してもらい、練習にはげんできました。

予選では、猛暑の中、みんないい所を出し合って、全試合無失点で優勝することができました。チームでよくなってきた事は、GKではみんなへの指示、DFではオーバーラップやカバーリング、FWではポストプレー、MFはそれを大きく展開できるようになってきました。特にDFは、今まで守備だけだったのが、サイドからの攻撃参加ができるようになってきています。


青島北SS

焼津西SS　佐野　克彦

ぼくたち焼津西サッカースポーツ少年団は、予選トーナメントを勝ち抜いて、中西部地区から3チームの出場チームの中に入ることができました。全員そろって練習する機会が少なくて、試合では先制されて相手のペースだったけど、最後まであきらめずに逆転勝ちすることができました。苦しい試合が多かったけれど、試合をしている中でみんなの気持ちが一つになったから勝てたんだと思います。

フジパンカップという大きな県大会に出場して良い結果を残すためには、この夏場を乗り切って練習して、チームワークを良くしていきたいです。県大会には強いチームがたくさん出場してくると思いますが、最後まであきらめずにがんばりたいです。


初倉FC

初倉FC　池田　康彦

ぼくたち初倉FCは、しずぎん県大会に出て5対0の大敗で一回戦負けをし、とてもくやしい思いをしました。そこで、もう一度初心にもどり、基本練習とパス&ゴールの練習をしてきました。その結果、フジパンカップ島田地区予選で見事優勝することができ、中西部順位決定戦でもよい成績を残せました。このことはチーム全員にとって大きな自信になったと思います。

フジパンカップ県大会でもチームみんなでがんばります。ここまでこれたのも、監督、コーチ、父兄のみなさんの協力があったからだと思います。チーム一丸となって、そして監督、コーチ、父兄のみなさんの応援のもと、県大会でもいい結果を残して、必ず上位に進出したいと思います。


焼津西SS

青島北SS・初倉FC・焼津西SS 3チームが出場！

◆フジパンCUPジュニア大会　組み合わせ◆



＜時間＞　①10:00　②11:00　③12:00
④13:00　⑤14:00　⑥15:00

HIGH SCHOOL SOCCER

高校サッカーは、3年生にとっては最後の公式戦、新チームに切り替わった高校にとっては最初の公式戦となる全国高校サッカー選手権静岡県大会が、九月三日（日）に開幕する。この夏休み、選手たちは連日の暑さにも負けず大会に向けて毎日練習に励んでいる。今年も中西部の参加17校のメンバーを紹介する。

なお、大会の組み合わせ抽選会は、八月二十一日（月）に行われる。

※メンバーは変更になる場合があるのでご了承下さい。

藤枝西高校

部長　福井淳一　・　監督　金子富之

番号	位置	氏名	学年	出身中学
⑮	GK	村越　亮彦	1	岡部
2	DF	鈴木　和人	1	岡部
3	DF	佐野谷　直樹	1	大井川
4	DF	池谷　卓憲	1	岡部
5	DF	海野　慎一	1	岡部
6	DF	小林　靖	1	岡部
⑦	MF	佐藤　清亮	1	岡部
8	MF	佐藤　恒佳	1	岡部
9	MF	武士道　侯文隆	1	藤枝北部
10	MF	遠藤　勇樹	1	藤枝北部
11	FW	石上　伸平	1	藤枝北部
12	GK	清水　浩司	2	焼津
13	DF	池谷　貴也	2	焼津
14	DF	秋山　敏樹	2	焼津
15	DF	神原　雄治	2	焼津
16	DF	鈴木　裕	2	焼津
17	DF	原嶋　純也	2	焼津
18	MF	東野　浩明	2	焼津
19	MF	青島　大輔	2	焼津
20	MF	藤田　健	2	焼津
21	MF	石川　雅人	2	焼津
22	MF	小田　雅史	2	焼津
23	FW	高橋　祐樹	2	焼津
24	FW	森　祐輔	2	焼津

藤枝北高校

部長　杉山良夫　・　監督　岡本勇

番号	位置	氏名	学年	出身中学
1	GK	坂口　圭亮	3	青島
2	DF	池野　修司	3	葉梨
3	DF	青島　宏樹	3	藤枝北部
4	DF	秋山　真範	3	大藤
5	DF	鍋田　浩一	3	青島
⑥	MF	八木　剛	3	岡部
7	MF	榎田　佳仁	3	岡部
8	MF	大野　友今	3	岡部
⑨	FW	酥田　光晴	3	藤枝北部
10	FW	鈴木　源太	3	藤枝北部
11	FW	藁科　知士	3	藤枝北部
12	DF	井田　洋祐	2	青島
13	DF	大井　悠	2	青島
14	DF	原山　和哉	2	葉梨
15	DF	河本　光晴	2	青島
16	GK	中田　悠	2	青島
17	MF	松原　雄一	2	岡部
18	MF	石田　勝樹	2	岡部
19	MF	藤田　隆之	2	岡部
20	MF	山崎　浄	2	岡部
21	MF	渡村　幸	2	岡部
22	MF	山内　裕也	2	岡部
23	FW	滝辺　良	2	岡部
24	FW	松島　雅人	2	岡部
25	FW	中島　和彦	2	岡部

藤枝東高校

部長　北島勝彦　・　監督　服部康雄

番号	位置	氏名	学年	出身中学
1	GK	西形　尚城	3	東海大一
②	DF	植松　弘樹	3	東海大一
3	DF	杉本　剛士	3	東海大一
4	DF	岡村林　優介	3	藤枝東
5	DF	小林　優	3	藤枝東
6	DF	岡田　慶之	3	藤枝東
7	MF	金森　佑樹	3	藤枝東
8	MF	成岡　大行	2	藤枝東
9	FW	金森　大利	2	藤枝東
10	MF	成岡　翔	1	藤枝東
11	FW	山本　悠也	2	藤枝東
12	DF	増田　誠	1	藤枝東
13	DF	長谷部　孝樹	2	藤枝東
14	MF	岡田　公平	1	藤枝東
15	MF	勝亦　雄	1	藤枝東
16	GK	清野　剛	1	藤枝東
17	DF	中　健太	1	藤枝東
18	DF	大井　健	1	藤枝東
19	DF	成川　雄	2	藤枝東
20	DF	金森　貴	2	藤枝東
21	MF	成後　律	2	藤枝東
22	DF	藤井　智	2	藤枝東
23	DF	森上　智	2	藤枝東

焼津水産高校

部長　小俣佳己　・　監督　佐野大悟

番号	位置	氏名	学年	出身中学
1	GK	久野　浩史	3	和田
②	DF	森　政信	3	田
3	DF	内藤　貴直	3	州
4	DF	齋藤　和也	3	州
5	DF	杉山　浩栄	3	部
6	DF	平野　博	3	津
7	MF	松本　悟	3	一
8	MF	真野　一	3	西
9	MF	杉山　輝	3	焼
10	MF	横山　正	3	津
11	FW	池谷　純一	2	東
⑫	FW	谷塚　史	2	東
13	MF	堀　直和	2	東
14	MF	鈴木　浩栄	2	東
15	MF	佐々木　博	2	東
16	MF	水野　陽	2	東
17	MF	片山　智	2	東
18	FW	高橋　雅	2	東
19	FW	山田　博	2	東
20	GK	益田　裕	2	東
21	GK	鈴木　悟	2	東
22	GK	増田　誠	2	東
23	GK	池口　豊	2	東
24	GK	亀澤　哲	2	東

焼津中央高校

部長　高橋宏明　・　監督　山田昌志

番号	位置	氏名	学年	出身中学
1	GK	曽根　栄之	2	六
②	DF	安田　真也	2	和
3	DF	池田　真也	2	葉
4	DF	塚本　隆聖	2	豊
5	DF	石川　悠	2	葉
6	DF	鈴木　雅	2	大
7	MF	後藤　龍	2	岡
8	MF	藤江　雅	2	葉
9	MF	矢梶山　大	2	大
10	MF	八木山　祐	2	西
11	FW	堀江　祐	2	焼
12	MF	増田　優	2	藤
13	MF	池谷　雄	2	大
14	MF	稲森　健	2	大
15	MF	山内　大	2	岡
16	MF	兵庫　勇	2	焼
17	MF	杉山　真	2	青
18	MF	鈴木　現	2	葉
19	FW	増田　遼	2	葉
20	FW	赤堀　健	2	青
21	FW	名村　健	2	青
22	GK	荒畑　向	2	焼
23	GK	向島　慎	1	東
24	GK	向島　向	1	東
25	GK	向島　向	1	東

島田高校

部長　増田興祥　・　監督　新間俊毅

番号	位置	氏名	学年	出身中学
1	GK	市川　勇紀	2	島
2	DF	鈴木　卓馬	2	島
3	DF	大石　大	2	島
4	DF	松浦　秀	2	金
5	DF	鳥野　公	2	金
6	MF	小澤　健	2	金
7	MF	遠藤　浩	2	豊
8	MF	仲田　和	2	初
9	FW	青木　隆	2	六
10	FW	初坐野　悠	2	島
11	FW	新間　俊	2	島
12	GK	加藤　佳	1	島
13	DF	福田　光	1	島
14	MF	秋山　貴也	1	金
15	MF	北川　泰	1	島
16	MF	秋田　泰	1	島
17	MF	八木　純	1	六
18	MF	鈴木　健	1	金
19	MF	加藤　太	1	島
20	GK	鈴木　浩	1	島
21	GK	野口　聡	1	島
22	MF	笠井　健	1	島
23	FW	鈴木　寿	1	豊
24	MF	斎藤　浩	1	高

島田工業高校

部長　越塚喜好　・　監督　長谷川二三

番号	位置	氏名	学年	出身中学
1	GK	桑原　健吾	2	初
2	DF	青島　嘉昭	2	青
3	DF	平原　教行	2	島
4	DF	伊藤　雅	2	岡
5	DF	池田　達也	1	六
6	MF	鶴崎　一人	2	焼
7	MF	藤枝　裕	2	藤
8	MF	高橋　樹	2	島
9	FW	石田　勝之	2	島
10	FW	藤田　隆之	2	島
11	FW	山崎　淳	1	島
12	GK	渡村　幸	1	島
13	DF	山内　裕也	1	青
14	DF	滝辺　良	1	青
15	DF	松島　雅人	1	青
16	DF	中島　和彦	1	青
17	MF	堀崎　正	1	島
18	MF	久保田　敦	1	島
19	FW	青島　修	1	島
20	GK	高橋　誠	1	島
21	GK	柴山　和	1	島
22	GK	鈴崎　誠	1	島
23	GK	柴山　和	1	島
24	DF	原　二根	1	島

島田商業高校

監督　山越康司

番号	位置	氏名	学年	出身中学
1	GK	今村　元朗	3	横
2	DF	鈴木　功士	3	田
3	DF	鈴木　悠史	3	島
4	DF	山本　山口	3	島
5	DF	三浦　道雄	3	川
6	MF	山口　芳弘	3	島
7	MF	鈴木　正和	3	川
8	FW	望月　太	3	島
9	FW	鈴木　正和	3	大
10	FW	永田　也	3	初
11	DF	杉本　也	2	金
12	DF	金原　弘	2	金
13	DF	高浦　弘	2	金
14	DF	内藤　大	2	島
15	GK	杉本　和	2	金
16	MF	岩石　也	2	島
17	MF	八木　真	2	島
18	FW	岩石　也	2	島
19	FW	八木　真	2	島
20	GK	八木　真	2	島
21	GK	八木　真	2	島

大井川高校

部長　鎌田昌治　・　監督　長池仁

番号	位置	氏名	学年	出身中学
1	GK	村松　裕太	2	藤枝
2	DF	中村　景輔	2	初
3	DF	吉田　勇樹	2	青
4	DF	塚野　邦昭	2	大
5	DF	海野　哲	2	大
6	DF	榛原　信	2	大
7	MF	池田　秦	2	大
8	MF	杉山　健	2	大
9	FW	小澤　真	2	大
10	FW	日本橋　之	2	大
11	FW	萩田　浄	2	大
12	GK	鈴木　修平	2	大
13	DF	横山　直	2	大
14	DF	作原　誠	2	大
15	DF	岡村　文	2	大
16	MF	岡村　成	2	大
17	MF	森谷　雄	2	大
18	MF	永田　浩	2	大
19	MF	池田　憲	2	大
20	FW	小柳津　孝	2	大
21	GK	村松　拓	2	大
22	FW	小柳津　卓	1	大
23	FW	村松　拓	1	大
24	DF	永田　門	1	大
25	GK	門田　卓	1	大

藤枝明誠高校

部長　八木嘉太郎・監督　田村和彦

番号	位置	氏名	学年	出身中学
1	GK	向島　良隆	3	戸
2	DF	竹本　昂史	3	島
3	DF	杉村　友也	3	六
4	DF	片山　伸正	3	岡
5	DF	小澤　祐馬	3	高
6	DF	田島　博之	3	島
7	MF	川本　介	3	高
8	MF	渡辺　俊介	3	高
9	MF	萩田　裕介	3	高
10	MF	鈴木　修平	3	大
11	FW	中山岡　直	3	焼
12	GK	森下　拓	3	島
13	DF	大橋　光	3	青
14	DF	杉本　覚	3	大
15	DF	長野　理	3	大
16	DF	江端　直	3	大
17	DF	松浦　拓	2	島
18	DF	長倉　崇	2	焼
19	DF	二浦　崇	2	金
20	DF	横山　哲	2	藤
21	DF	増田　光	1	大
22	DF	佐藤　光	1	藤
23	FW	森田　光騎	1	大
24	FW	佐藤　光	1	藤
25	FW	森田　光	1	藤

静清工業高校

部長　酒沢政明　・　監督　桑原基英

番号	位置	氏名	学年	出身中学
1	GK	河崎　良隆	3	谷
2	DF	青島洋二郎	3	金
3	DF	池田　良	3	島
4	DF	田中　尊	3	長
5	DF	鈴木　由和	3	青
6	DF	鈴木　直樹	3	青
7	MF	杉本　悟	3	青
8	MF	鈴木　知宏	3	西
9	FW	安藤　祐哉	3	西
10	FW	今村　仁	3	高
11	FW	石神　明	2	藤
12	MF	山内　俊晴	2	岡
13	MF	加藤　祐哉	2	藤
14	MF	長谷川佳久	2	藤
15	DF	杉山　信司	2	藤
16	DF	西川　輝優	2	岡
17	DF	伊藤　文	1	藤
18	DF	鈴木　浩	1	藤
19	DF	増田　仁	1	藤
20	DF	赤堀　泰	1	藤
21	MF	石上　聡	1	藤
22	MF	石山　翔	1	藤
23	DF	石上　翔	1	藤
24	MF	石上　翔	1	藤

相良高校

部長　三浦　茂　・　監督　中野達郎

番号	位置	氏名	学年	出身中学
1	GK	石村　勇希	2	相
2	DF	林間　敏祐	2	相
3	DF	増田　千敏	2	相
4	DF	浜崎　勇樹	2	相
5	DF	小林　洋平	2	榛
6	DF	高杉　翔	2	榛
7	MF	松井　智也	2	榛
8	MF	勝亦　孝道	2	榛
9	FW	松井　大	2	榛
10	FW	村木　誠也	2	榛
11	FW	大石　浩司	2	榛
12	DF	鈴木　誠	2	榛
13	DF	片岡　通明	2	榛
14	MF	松井　真吾	2	榛
15	DF	小谷村　賢	2	榛
16	DF	大都築　剛	2	榛
17	MF	増田　克祥	2	榛
18	DF	小谷村　賢	2	榛
19	MF	増田　克祥	2	榛
20	DF	大都築　剛	2	榛
21	GK	増田　克祥	2	榛
22	DF	大都築　剛	2	榛
23	DF	増田　克祥	2	榛
24	MF	大都築　剛	2	榛

榛原高校

部長　森　豊通　・　監督　小澤義彦

番号	位置	氏名	学年	出身中学
1	GK	岩堀　聖	2	相
2	DF	小畑　義明	2	吉
3	DF	伊藤　大吾	2	相
4	DF	小田　洋平	2	相
5	DF	大石　祥貴	3	榛
6	DF	石橋　健	3	榛
7	MF	榮林　佑一郎	2	榛
8	MF	西川　通弘	2	榛
9	FW	齋田　博	2	榛
10	FW	増田　拓	2	榛
11	FW	戸塚　裕	2	榛
12	DF	米山　浩司	2	榛
13	DF	岸端　大	2	榛
14	MF	木村　直人	2	榛
15	DF	河本　真	2	榛
16	DF	鈴掛　真	1	榛
17	MF	西川　智	1	榛
18	MF	塚本　真	1	榛
19	MF	増田　賢	1	榛
20	GK	増田　賢	1	榛
21	GK	増田　賢	1	榛
22	DF	増田　賢	1	榛
23	DF	増田　賢	1	榛
24	DF	増田　賢	1	榛
25	DF	増田　賢	1	榛

吉田高校

部長　平松　学　・　監督　朝倉徹

番号	位置	氏名	学年	出身中学
1	GK	岩堀　貞也	2	田
2	DF	小川　清貴	2	静
3	DF	望月　亮太	2	吉
4	DF	小澤　義明	2	吉
5	DF	杉浦　也	3	吉
6	DF	松野　秀樹	2	吉
7	MF	河村　磨	2	吉
8	MF	門田　雄	2	吉
9	FW	小林　和成	2	吉
10	FW	千川　健	2	吉
11	MF	岩堀　貞也	2	吉
12	DF	鈴木　隆久	2	吉
13	DF	松野　秀樹	2	吉
14	MF	相馬　亮	2	吉
15	DF	鈴木　健久	2	吉
16	DF	福地　和	2	吉
17	MF	小林　和	2	吉
18	DF	鈴木　武	2	吉
19	MF	井戸　健	2	吉
20	DF	後藤　祐	2	吉
21	MF	後藤　祐	2	吉
22	DF	後藤　祐	2	吉
23	DF	後藤　祐	2	吉
24	DF	後藤　祐	2	吉
25	DF	後藤　祐	2	吉

金谷高校

部長　服部幸廣　・　監督　松浦克行

番号	位置	氏名	学年	出身中学
1	GK	諏訪　拓	2	島
2	DF	橋本　功	2	島
3	DF	大石　和	2	川
4	DF	鈴木　祐	2	島
5	DF	望月　祐	2	島
6	DF	杉浦　直	2	金
7	MF	大嶋　多	2	金
8	MF	大石　祐	2	金
9	FW	大嶋　晃	2	金
10	FW	河村　祐	2	金
11	MF	秋山	2	金
12	DF	小柳	2	金
13	MF	小柳	2	金
14	MF	小柳	2	金

川根高校

部長　鈴木修和　・　監督　片岡浩昭

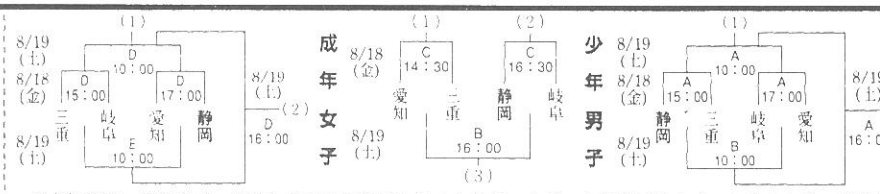
番号	位置	氏名	学年	出身中学
1	GK	野口　義之	1	中
2	DF	鈴木　雅貴	2	中
3	DF	鈴木　貴	3	中
4	DF	中村　健	3	中
5	DF	中村　誠	3	中
6	DF	山下　大輔	3	中
7	MF	松下　誠	3	本
8	MF	松下	3	川
9	FW	茂山	3	川
10	MF	河原崎	3	川
11	MF	藤本	3	川
12	DF	山本	2	川
13	DF	南	2	川
14	DF	坂本	2	川
15	DF	林	2	川
16	DF	松田	2	川
17	DF	西原	2	川
18	DF	渡辺	2	川
19	DF	渡辺	2	川
20	DF	渡辺	2	川
21	DF	渡辺	2	川
22	DF	渡辺	2	川
23	DF	渡辺	2	川
24	DF	渡辺	2	川

島田学園高校

部長　小塚吉通　・　監督　瀧好伸

番号	位置	氏名	学年	出身中学
1	GK	増田　峰	3	六
2	DF	杉本	3	初
3	DF	大嶋　佳樹	3	相
4	DF	鈴木　健也	2	吉
5	DF	中村　哲	2	大
6	DF	小澤	2	井
7	MF	小柳　智	2	井
8	MF	増田　豊	2	初
9	FW	杉本　大	3	島
10	FW	小柳　智	2	井
11	MF	増田　裕	2	初
12	DF	益田　貴	2	島
13	DF	青嶋　友	2	島
14	MF	杉本　友	2	金
15	DF	鈴木　俊幸	2	金
16	MF	鈴木　俊	2	金
17	FW	横山　浩	2	島
18	FW	吉岡	2	島
19	DF	西藤	2	島
20	DF	竹中	2	島
21	GK	鈴木	2	相
22	GK	前川	2	相
23	DF	前川	2	相
24	DF	萩原	1	相
25	DF	萩原	1	相

<会場>
A：名古屋市港サッカー場
B：瑞穂公園球技場
C：瑞穂公園北陸上競技場
D：刈谷市総合運動公園 多目的グラウンド
E：刈谷市総合運動公園広場



※本年度は、成年男子・成年女子は共に東海4県から2チームが、少年男子は3チームが本大会へ出場する。

平成12年度国民体育大会 第21回 東海ブロック大会 組み合わせ

8月18日(金)、19日(土)〈愛知県〉

鈴村路子の もっと知りたいサッカー No.36

再試合

今年もまた何回も高校野球さまざまし試合でした。四日後の県大会を観戦しましたが、何と言っても、浜松商業と御殿場西の雄々しい決勝の試合が印象的でした。降雨ノーゲームによる再試合、前日の内容からして、負けはずがないと思われた御殿場が敗れました。勝負というのは、やってみないと本当に分からない、と実感しました。

高校サッカーでも、再試合によって、勝負の明暗が分かれたケースがありました。昭和五十七年の高校総体県決勝藤枝東対清水商業の試合、終了3分前まで2点のリードを許していた藤枝東が、土壇場で追いつき、延長、再延長でも決着がつかず、一週間後の再試合で、藤枝東が2対0で勝利を収めました。

この年の前の昭和五十八年にも、高校総体県決勝で、再試合が行われています。自動車工業（現・静岡北）と浜名の対戦で、こちらはもっとさまざまし試合でした。四日後の再試合でも延長戦にもつれ込み、自動車工業がからくも3対2で勝ち優勝を決めました。総試合時間は3時間20分だったそうです。

現在では、再試合ではなく、PK戦によってその日のうちに決着をつけてしまいますが、かつては、抽選というもっと無情な方法で勝敗を決めたこともありました。

サッカーでは、台風や雷のように、選手や観客の安全が確保できない場合以外、中断されたり、ノーゲームとなることはありません。試合の予定が組まれたら、どんな天候でも行なわれるのです。サッカーは本来、芝生の上で行なわれるスポーツで、芝生の上ならば多少の雨や雪は試合に影響されないと考えられたからです。それに加えて、やはり、サッカーは、大地や台風のようにゆったりと始まった競技であるからでしょう。

第5回 東西大学交流サッカー大会 開催

8月26日(土)、27日(日)

大学と高校のチームが交流試合を行う第5回東西大学交流サッカー大会が、8月26日(土)、27日(日)に開催される。今年も関東、関西の大学6チームを招き、中西部の高校6校が胸を借りる。

	開始時間	Aブロック　藤枝市民G	Bブロック　焼津市営G	Cブロック　中外製薬G
8/26	10：30	明　治　大－藤枝東高	中　央　大－藤枝北高	法　政　大－藤枝明誠高
	12：15	明　治　大－関西学院大	大阪商業大－焼津中央高	同　志　社　大－静清工業高
	14：00注1	関西学院大－藤枝東高	中　央　大－大阪商業大	法　政　大－同　志　社　大
8/27	10：00	中　央　大－藤枝東高	法　政　大－焼津中央高	明　治　大－藤枝明誠高
	11：45	中　央　大－同志社大	関西学院大－藤枝北高	大阪商業大－吉　田　高
	13：30注2	同　志　社　大－藤枝東高	法　政　大－関西学院大	明　治　大－大阪商業大

※注1：Aブロックは14：15開始、注2：Aブロックは13：45開始

第20回 焼津市招待少年サッカー大会

8月19日(土)、20日(日)

8／19…予選リーグ：参加32チームが8ブロックに分かれて行うリーグ戦。
8／20…順位トーナメント：予選リーグの結果による順位ごとのトーナメント戦。

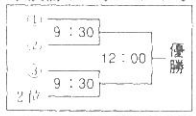
第5回 全日本女子ユース(U-15)サッカー選手権大会 静岡県選抜に2選手選出

中西部の参加選手
大野智帆（島田プリンセス・島田一中3年）
谷下友希（藤枝FCアミーガ・藤枝中1年）

8月26日(土) ◆グループリーグ◆

	1. 10：00	2. 12：30	3. 14：30
A	1大阪府選抜	2北海道選抜	3九州選抜
B	1東北選抜	2[illegible]選抜	3徳島県選抜
C	1静岡県選抜	2石川県選抜	3岡山県選抜

8月27日(日) ◆決勝トーナメント◆



各グループ1位と、2位の内の成績上位1チームが決勝トーナメントへ進む。

※1位は2位チームが出たグループの1位（1位がA1→2位B,C、1位がB1→2位A,C、1位がC1→2位A,B）

8・9月の予定

第1種（社会人）

・中西部リーグ1・2・3部　・県リーグ1・2・3部　・東海リーグ
・第5回スルガカップ争奪静岡県サッカー選手権大会
(第80回天皇杯全日本サッカー選手権大会静岡県予選)
8月27日(日)、9月3日(日)、10日(日)　＜草薙球技場他＞
・国民体育大会第21回東海ブロック大会
8月18日(金)、19日(土)　＜名古屋市港サッカー場他＞

第2種（高校生）

・第6回スルガカップ静岡県ユースリーグ
・SBSカップ国際ユースサッカー
8月11日(金)、13日(日)　＜草薙球技場他＞
・国民体育大会第21回東海ブロック大会
8月18日(金)、19日(土)　＜名古屋市瑞穂公園北陸上競技場他＞
・第79回全国高校サッカー選手権大会静岡県大会　9月3日(日)～

第3種（中学生）

・第21回さなるるカップ中学1年生大会中西部予選
9月3日(日)、9日(土)、10日(日)　＜焼津地区＞
・スルガカップ2000静岡県ユース(U－15)選手権大会
9月3日(日)、9日(土)、15日(祝)　＜愛鷹多目的競技場他＞

第4種（小学生）

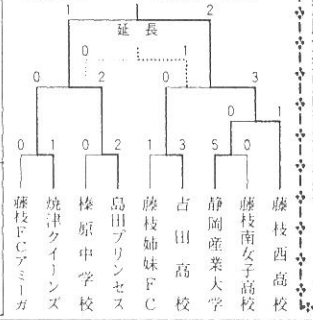
・第27回藤枝JC杯争奪全国少年サッカー大会
8月11日(金)～13日(日)　＜藤枝市民グラウンド他＞
・第1回静岡世界少年(U－12)サッカー大会
8月14日(月)～16日(水)　＜藤枝市民グラウンド他＞
・第20回焼津市招待少年サッカー大会　8月19日(土)、20日(日)
・平成12年度中西部小学生選抜韓国遠征　8月20日(日)～23日(水)
・第25回富士コカ・コーラカップ静岡県選抜少年サッカー大会
8月26日(土)、27日(日)　＜草薙陸上競技場＞
・島田JC杯・ワールドカップ応援PK合戦
8月27日(日)　＜島田市民グラウンド＞
・2000フジパンCUPジュニアサッカー大会第14回静岡県大会
9月9日(土)、10日(日)　＜藤枝市民グラウンド＞

女子

・静岡県女子リーグ　・女子中西部リーグ
・第22回全日本女子サッカー選手権大会静岡県決勝大会
9月3日(日)、10日(日)、15日(祝)　＜清水市営グラウンド他＞
・2000フジパンCUPジュニアサッカー大会静岡県大会
決勝戦　9月10日(日)　＜藤枝市民グラウンド＞
・第14回静岡県ママさんサッカー選手権大会
9月10日(日)、15日(祝)　＜草薙球技場他＞

	参加チーム	会場
Aリーグ	泉（岐阜）・吉田中央（榛原） 富　永（神奈川）・焼津豊田（焼津）	焼津市営G
Bリーグ	鶴ヶ台（神奈川）・金　谷（榛原） 東　豊　田（静岡）・東　益　津（焼津）	石津浜G
Cリーグ	知　立（愛知）・焼　津　東（焼津） 昔　浦（静岡）・相　田（焼津）	焼津中G
Dリーグ	若　葉（東京）・大　富（焼津） 城　北（静岡）・小　川（焼津）	豊田中G
Eリーグ	西八王子（東京）・安　倍　口（静岡） 大和FC5年（志太）・港　（焼津）	港 小 G
Fリーグ	Jr.チャンプ（東京）・八　合（島田） 愛　鷹（沼津）・黒　石（焼津）	里石小G
Gリーグ	FCウィオラ（岐阜）・大井川FC5年（志太） 相　良（榛原）・焼　津　西（焼津）	焼津西小G
Hリーグ	下　石（岐阜）・全谷リベスターズ（榛原） 船　越（浜松）・焼　津　南（焼津）	山之内G

優　勝：藤枝西高校
準優勝：島田プリンセス
3　位：吉田高校
以上3チームが県大会へ出場



第5回 中西部女子サッカー選手権大会

（第22回 全日本女子サッカー選手権大会静岡県決勝大会中西部地区予選）

平成12年度 中西部支部小学生選抜 韓国遠征

ソウル市・仁川市へ 選手30名が参加

8月20日(日)～23日(水)

位置	氏名	チーム	参加メンバー	団長	監督	コーチ	主務
DF	望月 祥孝	焼津JFC	MF 中野 裕之	鈴木 勝敏	山田 晃	横山 哲夫	浅岡 秀明
FW	月松 武	焼津JFC	DF 門脇 史興				
FW	佐野 克彦	焼津JFC	FW 成澤 博之				
FW	藤田 祐人	焼津JFC	FW 杉山 綾太				
MF	月松 武	焼津JFC	MF 松下 修平				
DF	望月 祥孝	焼津JFC	GK 増田				
GK	増田	焼津JFC	MF 神田 和哉	藤枝FC			
MF	神田 和哉	藤枝FC	DF 杜藤 優也	藤枝FC			
DF	杜藤 優也	藤枝FC	GK 松井 優太	藤枝FC			
GK	松井 優太	藤枝FC	FW 成澤 博之	大井川FC			
FW	成澤 博之	大井川FC	DF 門脇 史興	国部FC			
DF	門脇 史興	国部FC	MF 中野 裕之	国部FC			
DF	望月 竜次	焼津JFC	GK 池田				
GK	池田		MF 池田 康彦	FC島田			
MF	池田 康彦	FC島田	DF 山口 達也	藤枝FC			
DF	山口 達也	藤枝FC	MF 杉山 綾太	藤枝FC			
MF	杉山 綾太	藤枝FC	DF 出野 竜之介	榛原FC			
DF	出野 竜之介	榛原FC	MF 吉村 隆太郎	榛原FC			
MF	吉村 隆太郎	榛原FC	DF 河原崎 功	榛原FC			
DF	河原崎 功	榛原FC	FW 二輪 徹	榛原FC			
FW	二輪 徹	榛原FC	DF 山田 竜行	FC島田			
DF	山田 竜行	FC島田	FW 篠崎 翔太	FC島田			
FW	篠崎 翔太	FC島田	DF 河村 友樹	FC島田			
GK	鈴木 翔太	榛原FC	FW 下村 卓也	榛原FC			
FW	下村 卓也	榛原FC	MF 田中 将太	榛原FC			
MF	田中 将太	榛原FC	DF 増森 主祐	榛原FC			
DF	増森 主祐	榛原FC	MF 吉村 隆太郎	榛原FC			
MF	吉村 隆太郎	榛原FC	DF 河原崎 功	榛原FC			
DF	河原崎 功	榛原FC	FW 二輪 徹	榛原FC			
FW	二輪 徹	榛原FC	DF 山田 竜行	FC島田			
DF	山田 竜行	FC島田	FW 篠崎 翔太	FC島田			
FW	篠崎 翔太	FC島田	DF 河村 友樹	FC島田			

「Local Best.」「Global best.」
地域に立脚・世界にアクセス
muramatsu 村松工業株式会社
焼津市駅北3丁目22番9号
TEL〈054〉627－3255

フレッシュフード
食彩館・サンショップ
田中店・志太店・岡部店・島田店
藤南店・坂本店・花城店・用宗店
（株）サンショップ
藤枝市田中2－12－36 TEL(643)5588

警備保障 ACM 株式会社 中央防犯

YAIZU FUTSAL倶楽部
ICHIMARU SPORTS VILLA
〒425-0052　焼津市田尻1122
お問い合せ　054（625）0011（代）
ご　予　約　0120－210812
ICHIMARU SPORTS VILLA

めざせ ワールドカップ
清水屋スポーツ
藤枝市本町3丁目6－8
☎(054)641－1358
フットボールギア
藤枝市前島1丁目6－3
☎(054)636－6108

ビジネスホテル シルビア
〒426-0022 静岡県藤枝市稲川1丁目11－48
TEL 054－643－0500(代)

中西部支部8・9月予定

・中西部理事会　9月1日(金)
・中西部審判委員会　9月10日(日)
・中西部フットサル審判資格取得講習会　9月中旬

中西部サッカー協会事務局
〒421-0206　大井川町上新田292-1
大井川高校内・鎌田昌治理事長
TEL 054-622-3411
FAX 054-622-3472

中西部
ヤングサッカーニュース
2000 9
発行責任者／中西部サッカー協会理事長　鎌田昌治　企画構成編集責任者／滝本義三郎　印　刷／共立印刷㈱

第79回 全国高校サッカー選手権大会 静岡県大会 開幕

大会の展望

中西部サッカー協会
高校部長　岡本　勇

全国高校サッカー選手権静岡県大会が、史上最多の百二十五校が参加して九月十日の第一次トーナメント一回戦を皮切りに開幕する。

第一シード四校は第一次トーナメントを免除されるが、その四校を除く百二十一校が第一次トーナメント進出をかけて戦う。

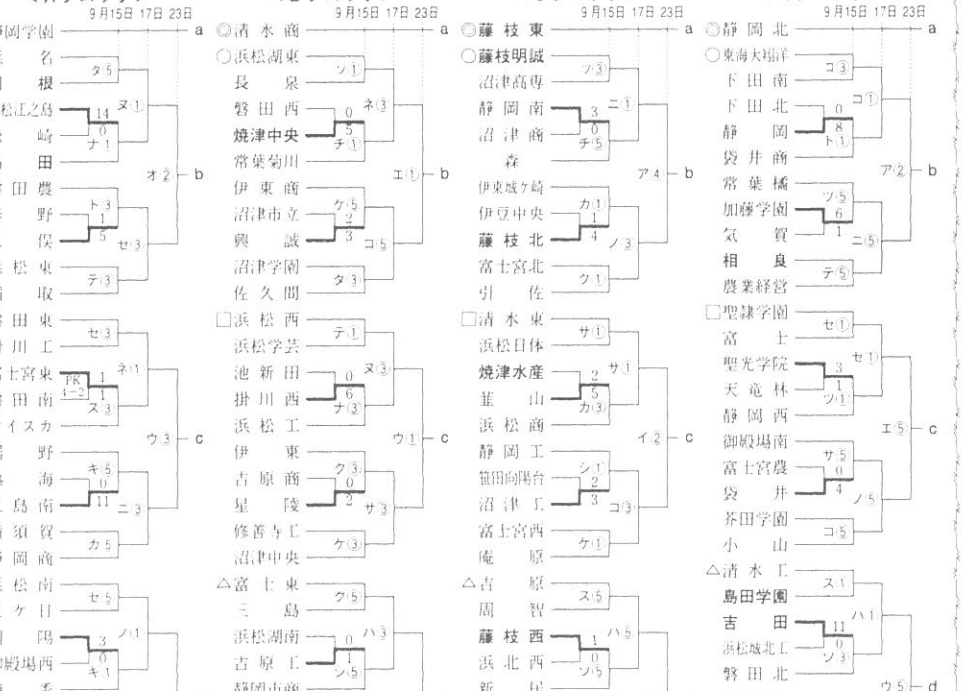
第一シードは県総体で決勝に進出した清水商と藤枝東、県新人戦と県総体ともに四強の静岡学園、そして県総体八強ながら県新人戦四強や県総体後の練習試合の内容などから静岡北が選出され、国体終了後の第二次リーグ戦から登場する。第二次リーグは、第一シード四校と、第二次トーナメントを勝ち抜いた十二校の、計十六校が四校ずつ四ブロックに分かれリーグ戦を戦う。さらに各ブロック上位二校ずつの八校が、決勝トーナメントに進出し静岡県の頂点を目指す。

優勝候補の筆頭は、やはり総体県代表の清水商があげられる。しかし、県選優勝の藤枝東も決してひけをとらない。県選抜ゴールキーパー西形を要とする守備陣は上級生で占め安定感抜群である。二・三年生主力の攻撃陣が決定力を増せば県の頂点を十分に狙える位置にある。また、三年連続決勝トーナメント進出、そして県総体四強の藤枝明誠も上位進出は堅いであろう。リズミカルなパスワークとフォワード萩田を中心とする攻撃力は抜群である。また、焼津中央、藤枝北、静清工業、吉田なども県総体後、力を付けてきたために各シード校を突破する可能性が出てきた。

二校でも多くの地元チームが第二次リーグ以上に進出すると同時に、県を制覇するチームが中西部より出ることを大いに期待していきたい。

尚、決勝戦は十一月十八日、草薙陸上競技場で行われる。

◆第1次トーナメント◆　9月10日(日)・15日(祝)・17日(日)・23日(祝)



<シード>
◎第1シード
○第2シード
□第3シード
△第4シード

<開始時間>
1回戦　9月10日(日)　10:00
2回戦　9月15日(祝)　11:00
3回戦　9月17日(日)　12:00
4回戦　9月23日(祝)　13:00
5回戦　　　　　　14:00

<試合会場>
ア：藤枝市民G
イ：磐野市陸上
ウ：安久路G
エ：浜松球技場
オ：湖西市運動
カ：藤枝北
キ：沼津東
ク：富士宮北
ケ：庵原
コ：東海大翔洋(旧東G)
サ：清水東
シ：静岡工
ス：島田学園
セ：聖隷学園
ソ：浜松東
タ：小笠
チ：常葉菊川
ツ：聖光学院
テ：浜松江之島
ト：袋井商
ナ：浜松城北工
ニ：藤枝明誠
ヌ：浜名
ネ：磐田西
ノ：浜松北
ハ：浜松湖東
ヒ：清水工

◆第2次リーグ戦◆
10月28日(土)、29日(日)、11月3日(祝)

◆決勝トーナメント◆
11月11日(土)、12日(日)、18日(土)

第5回 全日本女子ユース(U-15) サッカー選手権大会 静岡県選抜3位！

第5回全日本女子ユース(U-15)サッカー選手権大会は、全国9地域の代表が北海道に集い、八月二十六日(土)、二十七日(日)の両日に行われた。東海代表の静岡県選抜は、予選リーグを1位で通過し決勝トーナメントに進出。準決勝で大阪府選抜と対戦し、延長Vゴール負けを喫し3位となった。押し気味に進めた前半に先取点を奪ったが、後半残り3分に同点とされ延長戦に突入。延長後半の立ち上がりに決勝点を決められ、決勝進出を逃した。

中西部からは大野智帆（島田プリンセス・島田中3年）が全試合先発出場し貢献した。

<予選リーグ>
静岡県選抜　4－1　石川県選抜
静岡県選抜　4－0　岡山県選抜
<決勝トーナメント1回戦>
静岡県選抜　2－1　大阪府選抜
（延長）

静岡県選抜
1 1 0 : 0 0 0
2 1 1 : 0 0 0
3 1 2 : 0 0 0
4 1 3 : 0 0 0
5 1 4 : 0 0 0


▶高校選手権に初参戦の藤枝西高校

国民体育大会 第21回 東海ブロック大会
成年男子・少年男子 本大会出場

国民体育大会第21回東海ブロック大会が八月十八日(金)、十九日(土)に愛知県で行われた。東海からの本大会出場枠は、今年度は成年男子・女子がそれぞれ2チーム、少年男子が3チーム。静岡県は成年男子と少年男子が本大会の出場権を獲得したが、成年女子は惜しくも出場を逃した。

成年男子

1回戦で二重と対戦した静岡は、残り時間もわずかとなった後半33分、相馬がドリブルでDF2人を抜いて右サイドを上がり、中央へボールを送ると、待っていた持山が決めて待望の先取点を奪った。前半は精彩を欠いた静岡だが、後半に盛り返し、得点後の二重の猛反撃もGK柄谷の好守などでしのぎ切った。

第1代表決定戦に進んだ静岡の相手は愛知。前半は優位に進めるが攻めてを欠いて0対0。後半11分にクロスボールを受けた右サイドの相馬がセンタリング、それを岡村がヘッドで決めて先制。24分に同点とされたが、その2分後、山内のFKに吉野が頭で合わせて再びリードした。その後の反撃を抑えて、第1代表の本大会出場を決めた。

中西部勢は、柄谷舞宏（中央防犯）、千葉武（矢崎バレンテ）、吉野友二（宝善クラブ・藤枝中出身）、松永成（宝善クラブ・島田中出身）、萩田大河村憲生、相馬孝止（以上藤枝市役所）、山内友博（藤枝ネルソン）、佐々木心（宝善クラブ・焼津市出身）の9名が静岡県選抜で参加した。

<1回戦>
静岡　1－0　二重
<第1代表決定戦>
二重　1－0　静岡
<第2代表決定戦>
愛知　3－2　静岡

成年女子

愛知との初戦は、1点のリードから、11は追い付かれるが、その後前半だけで3点を奪い快勝した。第1代表決定戦に進んだ静岡は、昨年決勝で敗れている二重と対戦。パスがつながらず攻めきれないまま、開始1分に決められたFKでの1点で敗れ、第2代表決定戦に望みを託した。

相手は再び愛知。押し気味に進めるもゴールを割れずにいると、ルーズボールを拾われカウンターから前半33分、後半8分に失点。2点を追う静岡は、後半13分、17分と決めて追い付いた。しかし勝ち越し点が奪えずに迎えたロスタイム、CKをヘッドで押し込まれて突き放されタイムアップ。本大会出場をあと一歩のところで逃した。

<1回戦>
静岡　4－1　愛知
<第1代表決定戦>
二重　1－0　静岡
<第2代表決定戦>
愛知　3－2　静岡

静岡県選抜として出場した2選手。ともにDF。


松本　麻見
（静岡産業大学）


岩崎　孔美
（静岡産業大学）

少年男子

初戦を勝てば本大会行きが決まる少年男子は、岐阜と対戦。ミスからボールを失い、ゴール前でも詰めを欠き、0対0で前半を終えた。後半に入り、相手が決定機を外した直後の7分に得たCKからの流れで先制点を奪うと、リズムをつかみ、その後も2点を追加。3対0で岐阜を突き放し、本大会出場を決めた。

静岡県選抜には、西形高城、植松弘樹、杉本康介（以上藤枝東高3年）、成岡翔（藤枝東高1年）、鈴木良和（東海大翔洋高3年、葉梨小出身）の5選手が選ばれ、参加した。

<1回戦>
静岡　3－0　岐阜

ゴール裏から―
～編集委員～

最初は誰かがキャッチボール代わりにサッカーボールを持ち込んで蹴り始めた昼休みだけのサッカー。ゲームが出来る人数にまでなって二十年。彼等は決してひたむきではない、つながりも薄い、結束も固くない。会社内での弾圧もあった。当たり前である。午後の仕事が始まる時、汗だくの集団が事務所に戻ってくるのである。シャワーを浴びる時間などないから汗臭い。当然クレームがつき、彼等は早めに切り上げるという自衛手段をとらざるをえなくなった。少しでも汗を引かせ息を整えて職場に戻るため。

転勤でホームグランドを去らねばならなくなった者の中には、二十分も車を走らせ昼休みに現れる猛者もいた。入って来る者もあれば去っていく者もある。五十に手が届く管理職から二十歳そこそこの新入社員もいる。いつ頃からか「若者チーム」と一年寄りチーム」に分かれてゲームをするようになった。サッカー経験者もいるが大半は未経験者。長い者は、十年もやっているが少しも上手くならず、それどころか体力の衰えから年々動きは鈍くなっている。ブラジルのサッカー小僧が何人も加わった時期があった。オランダの青年が別れを惜しみながら国に帰っていったこともあった。

さして熱心でも上手いわけでもない彼等の悩みは、春休み、夏休みになると彼等の「ホームグランド」である人工芝コートを占拠する子供達。それでも彼等はわずかな場所をみつけていつものようにゲームを始める。わずか十五分、二十年続いている。強い意思があるわけでなく、ただサッカーが好きというだけ。ユニフォーム姿の少年達の隙でボールを追いかけている作業服の集団が、なぜか輝いて見える。十五年ほど前から彼等はこう呼ばれている。「ランチタイムキッカーズ」。

2002年FIFAワールドカップ日本韓国 静岡開催記念 第1回静岡世界少年（U-12）サッカー大会 中西部支部選抜　5位！

2002年FIFAワールドカップ日本・韓国開催を記念して、第1回静岡世界少年（U－12）サッカー大会が八月十四日（月）～十六日（水）の三日間で開催された。海外から、静岡県内市町村との姉妹都市提携や企業関係など、静岡県と交流のある都市の7チームを招き、静岡県からは5支部の各選抜チーム、計12チームが参加して、一次リーグ戦、順位決定戦を行った。

中西部支部選抜は予選リーグで3位となり、スペインのバルセロナ・エスパニョールFCとの5位決定戦に臨んだ。前半、池田のFKに松野があわせて先制した中西部。その後もチャンスを作るがゴールを奪えず、後半に同点とされた。相手の反撃をGKの攻守やDF陣の体を張った守りでしのぎ、同点のまま延長戦でも決着がつかず、PK戦を5対4で勝利して5位となった。

参加チーム

リッチモンド選抜（アメリカ）
ペンリス選抜（オーストラリア）
ソウル特別市恩平区選抜（韓国）
バハ・カリフォルニア州選抜（メキシコ）
浙江省選抜（中国）
バルセロナ・エスパニョールFC（スペイン）
カンヌ選抜（フランス）

静岡県東部支部選抜
中東部支部選抜
中部支部選抜
中西部支部選抜
西部支部選抜

■予選リーグ■

（Aブロック）

中国	0－0	スペイン
中国	3－0	フランス
中国	4－0	東部
中国	2－1	中東部
中国	6－0	中部
中東部	2－1	スペイン
中東部	4－0	フランス
中東部	3－1	東部
中東部	2－1	中部
スペイン	4－0	フランス
スペイン	1－0	東部
スペイン	4－0	中部
中部	2－1	フランス
中部	0－0	東部
フランス	1－0	東部

（Bブロック）

西部	2－0	アメリカ
西部	3－0	オーストラリア
西部	3－0	韓国
西部	2－0	メキシコ
西部	1－0	中西部
メキシコ	5－0	アメリカ

■順位決定トーナメント■

メキシコ	2－0	オーストラリア
メキシコ	5－0	韓国
中西部	3－0	中西部
中西部	7－1	アメリカ
中西部	3－1	オーストラリア
中西部	2－0	韓国
オーストラリア	5－1	アメリカ
韓国	1－0	オーストラリア
アメリカ	3－2	韓国

（11・12位決定戦）
東部　5－0　アメリカ

（9・10位決定戦）
韓国　2－0　フランス

（7・8位決定戦）
中部　3－0　オーストラリア

（5・6位決定戦）
中西部　1－1　スペイン
（5PK4）

（3・4位決定戦）
中東部　4－2　メキシコ

（決勝戦）
西部　2－0　中国


中西部支部選抜とペンリス選抜



FC島田とリッチモンド選抜

友好都市チームとの交流

中西部支部内でも島田市、藤枝市の友好都市、アメリカ・リッチモンド市、オーストラリア・ペンリス市のチームが招かれ、それぞれに交流が持たれた。

島田市、リッチモンド市少年サッカーチーム交流会

U－12世界大会出場のため来日していたアメリカ・リッチモンド市PALチームと、同市姉妹都市である島田市のFC島田チームの選手たちとの交流会が、八月十七日（木）、島田市内平安閣にて行われた。リッチモンドPALチームのメンバーは来日後、島田市内の家庭にホームステイしており、この日の交流会にはホスト家族も参加、親しく相互の交流が行われた。

翌十八日（金）にはFC島田と交流の深い千葉市選抜チームも交え交流試合が行われ、試合前には集合写真の撮影、Tシャツのプレゼント、試合後にはそれぞれのユニホーム交換など、親密な友好が得られた。

▼リッチモンドPALチーム

アメリカ・カリフォルニア州リッチモンド市、同市市警察署を母体とした少年サッカーチームで、監督、コーチ陣も警察官が務めている。今回来日したのは選手18名、監督コーチ4名、その他父母といった陣容。監督はジム・コアー氏。

ペンリス市選抜チームと藤枝FCとの交流

八月十七日（木）、ペンリスチーム選手16名、役員5名、家族12名、藤枝FC（ホームステイ家族、父母6名、選手10名の参加で貸切バスにて、みんなが楽しみにしていた富士山五合目へ出かけた。しかし、天候が悪く五合目手前で引き返し、まかいの牧場へ。まかいの牧場ではバーベキューを楽しんだ。その後、白糸の滝にて日本の不思議な民芸品を買い込んでいた。

夕方、ヴィヴィエール平安閣にて交流パーティを行った。ビンゴゲームなどで楽しみ、パーティ終了後はホームステイのお宅に分かれて、それぞれの家庭で両国の親交を深めた。

翌日は、生涯学習センターにて「藤枝たるまち作り」で、日本の伝統工芸を体験。オーストラリアへのお土産の一つとした。

※オーストラリアに帰ってからすぐに試合があり、勝利したとの連絡があった。この遠征の成果が実ったようだ。

▼ペンリス市選抜チーム

オーストラリア・ペンリス市にある「NEPEAN」というクラブチームの12歳の選抜選手で構成されている。「NEPEAN」には、小学生から高校生までの約300人が登録されているそうである。




中西部支部選抜 VS リッチモンド選抜

第9回 全日本高校女子サッカー選手権大会 藤枝西高校　2回戦敗退

八月六日（日）から神戸市で行われた第9回全日本高校女子サッカー選手権大会は、東海代表の藤枝西高校が2回戦で昨年優勝の湘南学院高校に敗れ、全国制覇の夢はかなわなかった。

登美ケ丘高校と対戦した1回戦は、相手にシュートを打たせることなく4対0で快勝。そして臨んだ2回戦、湘南学院には藤枝西の佐野同様、U－18日本女子選抜に1年生ながら選ばれた2選手がいる。その一人、FWの近藤に中央をドリブル突破されシュートを決められるなどで3失点を喫した。「ボールに対する執着心が違った」（澤谷主将）。相手の寄せが早く、厳しいプレッシャーにボールをつなぐことができなかった。「勉強になることが多かったので、今後に生かしてほしい」と、澤谷主将は後輩に夢を託した。

（1回戦）
藤枝西 4（2－0 0）0 登美ケ丘

（2回戦）
湘南学院 3（2－0 1－0）0 藤枝西

第27回 藤枝JC杯争奪 全国少年サッカー大会 藤枝FC6年　3位！

8月11日(金)～13日(日)

第27回藤枝JC杯争奪全国少年サッカー大会が、今年も48チームが参加して行われた。予選リーグ、順位トーナメントを勝ち抜き準決勝に進んだ藤枝FC6年は、福岡市選抜に敗れたものの、3位決定戦で愛知FCを破り3位となった。

ベストイレブン

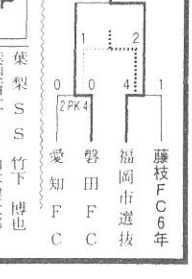
表彰式ではベストイレブンが発表され、藤枝FC6年の三上佳貴選手が選ばれた。また、各チームごとにMVPが選出され、中西部の参加チームは以下の通りとなった。

三上　佳貴（藤枝FC6年）

チームMVP

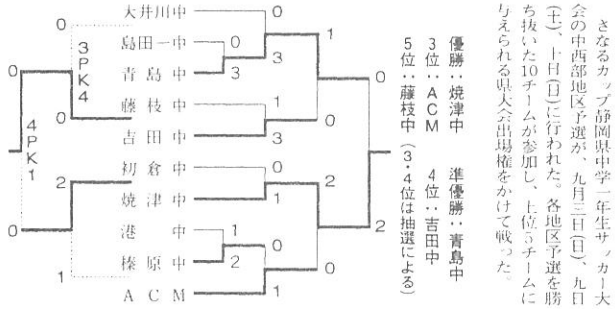
FC島田　池田　康彦
岡部FC　小長谷　光
藤枝FC6年　杉山　琢磨
藤枝FC5年　八木　洋輔
藤枝SSS　松本　和真
藤枝中央SSS　阿井　悠人
西益津SSS　池田　有希
青島SSS　大池　省吾
青島東SSS　池村　英和
葉梨SSS　竹下　博也
葉梨西北SSS　山本　健太郎
高洲SSS　萩原　悠太
大洲SSS　小幡　大志
稲葉SSS　中山　翔太
瀬戸谷SSS　久保野　幹
広幡SSS　桑原　一樹
藤岡SSS　北山　拓也
高洲南SSS　柴田　悠太郎
青島北SSS　武田　勇作

順位決定トーナメント（1位～4位トーナメント）
優勝：福岡市選抜
準優勝：磐田FC
3位：藤枝FC6年
4位：愛知FC



第21回 さなるカップ 静岡県中学一年生サッカー大会 中西部地区予選

さなるカップ静岡県中学一年生サッカー大会の中西部地区予選が、九月三日（日）、九日（土）、十日（日）に行われた。各地区予選を勝ち抜いた10チームが参加し、上位5チームに与えられる県大会出場権をかけて戦った。



優勝…焼津中　準優勝…青島中
3位…ACM　4位…吉田中
5位…藤枝中（3・4位は抽選による）

平成12年度 東海トレセンU－14

東海トレセンU－14が、岐阜市で八月二九日（火）、三十日（水）に実施された。静岡県が中2年生を中心とした選抜の海外遠征を行うため、この時期のトレセンは中学1年生を対象とし、また今年度からは、第3種（中学生年代）と第4種（小学生年代）との育成の連携を図るために、小学6年生を各県2名以上参加させることとした。静岡県は小学生2名を含む18名が参加、中西部からは4名が選出されトレーニングに励んだ。

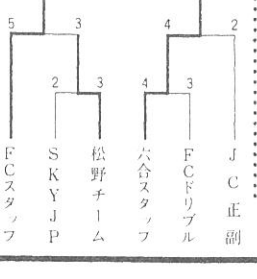
次の東海トレセンは、十月に中学1・2年生を対象に行われる。

東海トレセン参加選手（中西部勢のみ）

河辺	俊吾（ジュヒロ掛川・青島北中1年）
山本	真希（清水エスパルス・島田二中1年）
大石	直紀（青島中1年）
村松	武（焼津JFC・焼津西小6年）

【フリー部門】

（参加29チーム）
優　勝：FCスタッフ
準優勝：六合スタッフ
3　位：ゲスト松野明美チーム



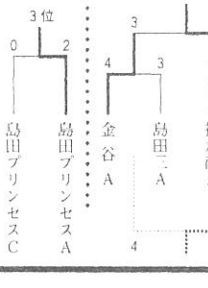
【女子部門】

（参加9チーム）
優　勝：島田FCママB
準優勝：島田プリンセスE
3　位：島田プリンセスA



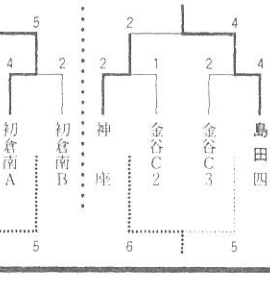
【小学5・6年生部門】

（参加18チーム）
優　勝：初倉南フレンズA
準優勝：金谷SSS・A
3　位：初倉南フレンズB



【小学3・4年生部門】

（参加19チーム）
優　勝：島田第四SSS
準優勝：神座小SSS
3　位：金谷SSS・C2

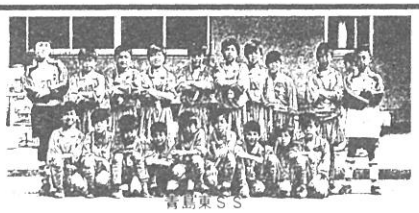


島田JC杯 ワールドカップ応援PK合戦 試合結果

8月27日(日)
<島田市民G>

第10回 全日本少年フットサル大会 静岡県大会

9月23日(祝)
<新天城ドーム>


青島東SS

青島東SS　池村　英和

青島東SSは、週2、3回練習があります。僕たち6年生は、大きな大会になるとあと一歩のところで県大会出場をのがしてしまうので、また一度も出場したことがありません。なので、この大会はみんなで、ぜったい優勝しようとちかいました。決勝では青島北とやりました。「ちょっとのミスが、大きなミスにつながるぞ」と、コーチからいつも言われていたので、なるべくミスを減らして3対0で勝ちました。本当にうれしかったです。

これからも日々の練習をがんばり、県大会では監督、コーチにおしえられたことを一つでも多くだせるように、精一杯がんばります。

白羽SS　吉村　隆太郎

サッカー少年団では、いつも11人制のサッカーをしていますが、5人制のフットサルは、ルールが少しちがうので、予選の時はかんたんなミスが出てひやひやしました。

中西部トレセンで「勝つために何をすればよいか考える事が、良い選手になる条件だ」と教えられた事を思い出し、ゴールを目ざすゲームには変わりないんだと思い、チーム全員でがんばりました。県大会でも同じ気持ちで、出来るだけ上を目ざしてプレーするようがんばります。


白羽SS

大井川東SS　池田　和博

僕たち6年生は11人しかいません。普通のサッカーではぎりぎりの人数です。フットサル志太予選では、6年生だけで戦いました。一つ一つ勝つごとに気合いが入ってきました。決勝戦では、一人一人が「絶対勝つぞ」という気持ちで戦ったのが優勝につながったのだと思います。県大会は新天城ドームで行います。僕は出場が決まってからずっと楽しみにしています。強いチームと戦うことになると思いますが、僕たちは志太地区の代表として、くいのないプレーをして、上位めざしてがんばりたいと思います。

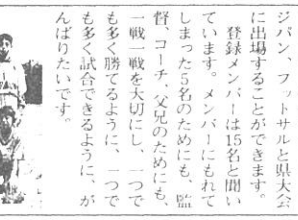

大井川東SS

初倉FC　池田　康彦

僕たち初倉FCは、島田地区予選を勝ち抜いて、フットサルの県大会に出場することができました。

サッカーと少しルールがちがって、とまどうところもあったけど、監督、コーチ、いろんな人の協力をうけながら、練習を重ねて、ここまでがんばってきました。

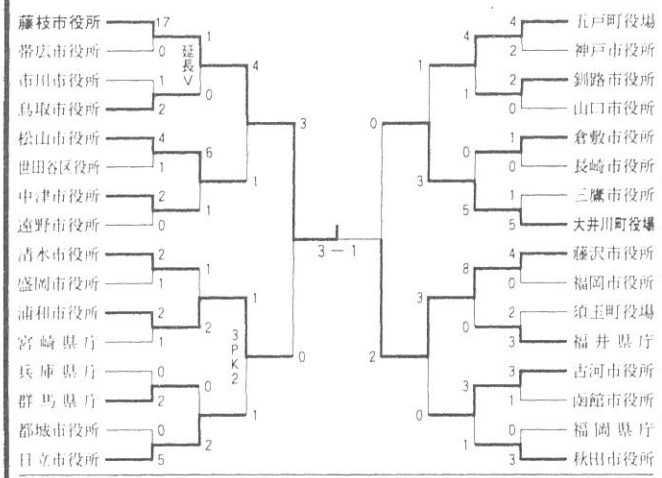
しずぎん県大会では初戦敗退とくやしい思いをしたので、夏休みに入って、月、火、水曜日と自主トレーニングをはじめました。NTT、フジパン、フットサルと3つの県大会を目標にがんばってきました。努力のかいあって、フジパン、フットサルと県大会に出場することができます。登録メンバーは15名と聞いています。メンバーにもれてしまった5名のためにも、監督、コーチ、父兄のためにも、一戦一戦を大切にし、一つでも多く勝てるように、一つでも多く試合できるように、がんばりたいです。


初倉FC



第30回全国自治体職員サッカー選手権大会

藤枝市役所6連覇!!　大井川町役場3位




優勝した藤枝市役所

八月九日(土)～九日(水)に岡山県倉敷市で行われた第30回全国自治体職員サッカー選手権大会で、藤枝市役所が6年連続、19回目の優勝を飾った。また大井川町役場も2年振りに3位入賞を果たした。

初の女子選手出場

福永　久代　22歳
山口県出身
大井川町役場・保健福祉課

この大会では初めて女子選手が出場した。大井川町役場の福永久代さんは今春、静岡県立大学を卒業したばかり。県立大時代も女子サッカー部に所属し、現在もクラブチームでプレーしている開催地、倉敷市役所との対戦となった2回戦では攻撃的MFとして出場し、得点にこそ結びつかなかったが幾度となくチャンスをつくった。


韓国遠征に参加役場の2選手

日下部　充



小泉　富広

全国自治体職員サッカー連盟・韓国遠征

全国自治体職員サッカー連盟の創立30周年記念事業として、選抜メンバーが九月一日(金)からの5日間、韓国遠征を行った。水原、大田、ソウル各市の自治体職員チームとの親善試合と、現地W杯会場の視察を行い、日韓自治体職員の交流を図り、2002年W杯日韓共催を控えた両国の友好を深めた。

遠征には、藤枝市役所からスタッフ4名、選手12名、大井川町役場から選手2名が参加した。

平成12年度 中西部トレーニングセンター(小学生) 韓国遠征 報告

今年の韓国遠征は選手30人と大所帯となった。それだけに心配事もあったが、選手はそんな心配をよそに元気に試合をこなしてくれた。静岡を発つ時点ではソウルの気象条件は悪くはなかった。ところが金浦空港に着くと雨で、その雨は夜半過ぎまでやむことはなくグランドコンディション、選手の体調が気になったが、現地の関係者の整備で支障なく試合をする事ができた。3日目、収容能力3万人の木洞競技場というスタジアムで試合ができた事は、選手に良い思い出ができたと思う。

8月21日(月)
(高水北小学校G)
中西部　1－0　満水北
中西部　4－3　富興
中西部　3－1　富興
中西部　3－0　高水北

8月22日(火)
(木洞競技場　迎喜小学校G)
中西部　1－1　迎喜
中西部　0－2　盆田
中西部　0－0　迎喜
中西部　1－0　盆田
中西部　0－2　迎喜

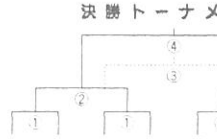
Aブロック	富士見台SS	興津SS	中ノ町SS
Bブロック	麻機SS	大井川東SS	浅羽SS
Cブロック	稲越SS	聖隷Jr	富士見SS
Dブロック	初倉FC	愛鷹SS	静岡まちかど
Eブロック	静岡昌栄SS	白羽SS	FC岡河内
Fブロック	ヤマハジュビロ	高部東小SS	伊東少年
Gブロック	青島東SS	南部SS	原里小SS
Hブロック	鴨江SS	三島北SS	竜華小SS

予選リーグ

	開始時間	A コート			B コート		
1	10：20	A	富士見台 － 興　津	C	稲　越 － 聖　隷
2	10：40	B	麻　機 － 大井川東	D	初　倉 － 愛　鷹
3	11：00	A	富士見台 － 中ノ町	C	稲　越 － 富士見
4	11：20	B	麻　機 － 浅　羽	D	初　倉 － まちかど
5	11：40	A	興　津 － 中ノ町	C	聖　隷 － 富士見
6	12：00	B	大井川東 － 浅　羽	D	愛　鷹 － まちかど

	開始時間	C コート			D コート		
1	10：20	E	昌　栄 － 白　羽	G	青島東 － 南　部
2	10：40	F	ジュビロ － 高部東	H	鴨　江 － 三島北
3	11：00	E	昌　栄 － 岡河内	G	青島東 － 原　里
4	11：20	F	ジュビロ － 伊　東	H	鴨　江 － 竜　華
5	11：40	E	白　羽 － 岡河内	G	南　部 － 原　里
6	12：00	F	高部東 － 伊　東	H	三島北 － 竜　華

決勝トーナメント



<開始時間>
①13：00　②13：30　③14：30　④15：00

第14回 静岡県ママさんサッカー選手権大会

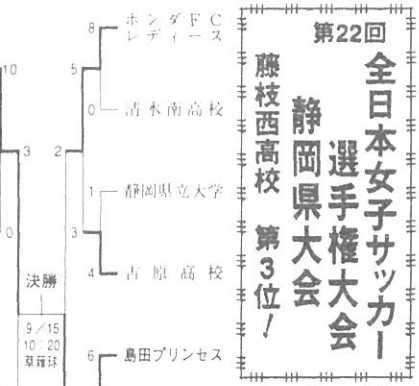
全国ママさんサッカー大会の県予選を兼ねる第14回静岡県ママさんサッカー選手権大会は、九月十日(日)、十五日(祝)に開催され、藤枝FCエスペレが参加した。4チームによるトーナメント戦で争われ、決勝戦は十五日に草薙技場で、全日本女子選手権県大会の決勝に先立ち行われる。

今年度は静岡が全国大会の開催県ということで、優勝チームはそのまま全国の出場権を得る。そして準優勝チームが十月十九日(日)に岐阜県で開催される東海大会へ出場し、上位2チームが全国大会の出場権を獲得する。

藤枝FCエスペレ　4
RFC富士宮　0　9/15 9：00 草薙球　決勝
オレンジエンジェルスSC　0
清水FCママ　8

第22回 全日本女子サッカー選手権大会 静岡県大会

藤枝西高校 第3位!



第22回全日本女子サッカー選手権大会の静岡県大会は、各支部予選を勝ち抜いた16チームが参加して九月二日(日)に始まった。中西部からは藤枝西高校、島田プリンセス、吉田高校の3チームが出場。準決勝に進んだ藤枝西は清水第八SCに敗れ3位となった。

静岡県高校女子選抜
（中西部勢のみ）

DF	吉永　美紀	藤枝西高3年
DF	佐藤シェンネン	藤枝西高1年
MF	佐野　弘子	藤枝西高3年
MF/FW	遠山　さゆり	藤枝西高1年

第十回東海女子ユース（U-18）サッカー選手権大会に向けての強化として、静岡県高校女子選抜が八月二十日(日)～二十四日(木)の5日間、韓国に遠征した。20名の選抜メンバーは、ソウルでトレーニングや地元の大学や高校の有力チームと試合を行った。今回、中西部からの参加選手は4名。十月十九日(日)に開催される東海大会には、このメンバーを中心に追加などで再編成して臨む。

静岡県 高校女子選抜 韓国遠征

第36回 全国社会人サッカー選手権大会 東海地域大会 組み合わせ

第36回全国社会人サッカー選手権大会の東海地域大会が九月二十三日(土)、二十四日(日)に東海4県で開催される。今年度は東海地域からの全国出場枠は4つで、各県代表16チームが4ブロックに分かれてトーナメント戦を行い、各ブロック1位が十一月の全国大会へ出場する。静岡県は東海リーグ、県1部リーグ勢の8チームが参加し、中西部では矢崎バレンテ、藤枝市役所、中央防犯藤枝、藤枝ネルソンCFの4チームが出場する。

＜会場＞
A静岡県：中央防犯宮原グラウンド
B三重県：鈴鹿スポーツガーデン
C岐阜県：長良川球技メドウ
D愛知県：蒲郡海浜公園クラウント
＜時間＞
①13：00　②15：00　③11：00

A ③	①	矢崎バレンテ	②	トヨタ工機	9/24(日)	①	マインドハウス
	②	芙蓉クラブ				②	日立製作所システム清水
B ③	①	松下電工FC	②	静岡ガス	9/23(土)	①	ヤマハ発動機
	②	中央防犯藤枝				②	ミノルタ
C ③	①	FC川崎	②	藤枝ネルソン			
	②	マルヤス工業					
D ③	①	名古屋銀行	②	藤枝市役所			

鈴村路子の もっと知りたいサッカー No.37

オリンピックの年

オリンピックの年が巡ってきました。サッカーでは1936年（昭和11年）のベルリン大会以降、六回目の本大会出場となりますが、この間、アジア予選、本大会ともに多くの中西部出身者が関わってきました。

ファシズムへの道をひた走るドイツで、ヒトラーがその威信をかけて開催したベルリン大会。日本代表チームは、一回戦で優勝候補のスウェーデンと当たり、前半2点取られながら後半3点取り逆転勝ちし、その戦いぶりは「ベルリンの奇跡」と賞賛されました。二回戦では優勝国イタリアを相手に、善戦したものの0対8で敗退しましたが、この時の日本代表十六人のうち、浜松一中（現・浜松北高）から三人、静岡中（現・静岡高）から一人、志太中（現・藤枝東高）から二人の計六人が静岡県関係者でした。志太中出身の選手は、笹野積次氏と松永行氏で、松永氏はスウェーデン戦の決勝点を入れた方です。その弟さんである信夫氏もまた、戦後初めて日本が出場をかけた1956年のメルボルン大会予選に代表メンバーとなられました。韓国と本大会をかけて戦い、抽選でかろうじて出場権を得たのです。

1964年の東京大会、銅メダルを獲得した1968年のメキシコ大会で、藤枝市在住の杉山隆一氏、藤枝東出身の富沢清司氏と山口芳忠氏が代表となりました。この時の日本勢の活躍により、空前のサッカーブームが沸き起こりましたが、本大会出場はメキシコ大会以降、28年間途絶えてしまいます。しかしこの間にも、松永章、雒井博行、倉田安治の各氏（いずれも藤枝出身）が予選を戦う代表メンバーに選ばれました。1992年のバルセロナ大会予選では山口芳忠氏が監督を務め、名波浩選手が出場しました。

TOYOTA CHALLENGE CUP 第7回全国クラブチームサッカー選手権大会 静岡県大会



優勝：エルフシュリットFC　準優勝：焼津豊田FC
3位：S・K・YOSHIDA、JFC

焼津豊田FC 準優勝！ 東海大会出場逃す

TOYOTAチャレンジカップ第7回全国クラブチームサッカー選手権静岡県大会は、八月六日(日)に準決勝、決勝が行われた。ここまで勝ち上がったS・K・YOSHIDAと焼津豊田FCだったが、S・K・YOSHIDAは準決勝で、焼津豊田FCは決勝で共にエルフシュリットFCに敗れ、東海大会出場を逃した。

第5回 東西大学交流サッカー大会


吉田高校　VS　大阪商業大学



関東、関西の大学6チームが試合で胸を借りた、第5回東西大学交流サッカー大会が八月二十六日(土)、二十七日(日)の両日に3会場で行われた。各高校とも持ち味を活かしたプレーで得点を奪うなど、大学生を相手に接戦となる試合も多かった。

また、二十六日には参加チームの監督やコーチ、大学OBなどが出席してレセプションが開かれ、関係者の交流がもたれた。

9・10月の予定

（社会人）第1種
- 中西部リーグ1・2・3部　・県リーグ1・2・3部　・東海リーグ
- 第36回全国社会人サッカー選手権大会東海地域大会
  9月23日(土)、24日(日)　＜中央防犯宮原グラウンド他＞
- 第55回国民体育大会サッカー競技
  10月15日(日)～19日(木)　＜富山県富山市＞

（高校生）第2種
- 第6回スルガカップ静岡県ユースリーグ
- 第79回全国高校サッカー選手権大会静岡県大会
  第1次トーナメント　9月10日(日)、15日(祝)、17日(日)、23日(祝)
- 第55回国民体育大会サッカー競技
  10月15日(日)～19日(木)　＜富山県高岡市＞

（中学生）第3種
- スルガカップ2000静岡県ユース(U－15)サッカー選手権大会
  決勝戦　9月15日(祝)　＜愛鷹多目的競技場他＞
- 第9回静岡県クラブユース(U－15)新人大会

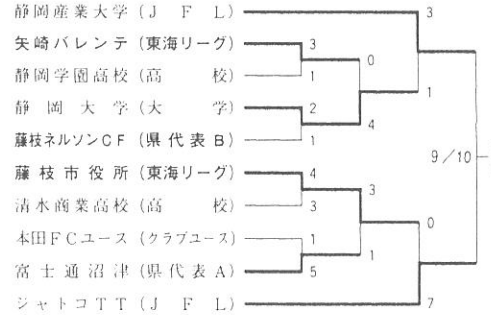
（小学生）第4種
- 第33回NTT西日本カップ静岡県サッカースポーツ少年団大会
  各地区予選　榛原地区　9月9日(土)
  藤枝地区　10月1日(日)
  島田地区　10月22日(日)、29日(日)
  志太地区　10月29日(日)、11月5日(日)
- 第10回全日本少年フットサル大会静岡県大会
  9月23日(祝)　＜新天城ドーム＞
- 大井川町招待少年サッカー大会
  10月1日(日)、8日(日)　＜大井川町河川敷G＞
- フジパンCUPジュニアサッカー大会東海大会
  10月15日(日)　＜愛知県刈谷市総合運動公園＞

女子
- 静岡県女子リーグ　・女子中西部リーグ
- 第22回全日本女子サッカー選手権大会静岡県大会
  決勝戦　9月15日(祝)　＜草薙球技場＞
- 第14回静岡県ママさんサッカー選手権大会
  決勝戦　9月15日(祝)　＜草薙球技場＞
- 東海ママさんサッカー選手権大会
  10月15日(日)　＜岐阜県多治見市星ケ台競技場＞
- フジパンCUPジュニアサッカー大会東海大会
  10月15日(日)　＜愛知県刈谷市総合運動公園＞
- 第4回東海女子ユース(U－18)サッカー選手権大会
  10月15日(日)　＜清水市営グラウンド＞

第5回スルガカップ争奪 静岡県サッカー選手権大会

（兼第80回天皇杯全日本サッカー選手権大会　静岡県予選）

中西部勢　決勝進出ならず



焼津中央高校　VS　法政大学

8月26日(土)
（Aブロック）
明治大 3－1 藤枝東高
中央大 5－0 関西学院大
（Bブロック）
中央大 5－1 藤枝北高
中央大 7－1 大阪商業大
（Cブロック）
法政大 2－0 藤枝明誠高
同志社大 3－2 静清工業高
法政大 2－1 同志社大

8月27日(日)
（Aブロック）
中央大 1－0 藤枝東高
同志社大 1－1 関西学院大
（Bブロック）
法政大 3－2 焼津中央高
関西学院大 4－1 藤枝北高
法政大 4－2 関西学院大
（Cブロック）
明治大 5－1 藤枝明誠高
大阪商業大 4－1 吉田高
明治大 6－0 大阪商業大

中西部支部9・10月予定
- 中西部理事会　10月6日(金)
- 3級レフリースクール開講
  学科、体力試験　9月22日(金)＜大井川高校＞
  講義　9月30日(土)～＜大井川町中央公民館＞
- フットサル審判員資格認定
  講義　榛原9月14日(木)、藤枝9月15日(金)
  志太9月16日(土)、島田9月24日(日)
  実技　更新：10月8日(日)、新規：11月予定
- 財静岡県体育協会、財静岡県サッカー協会
  主催　講演会
  9月24日(日)＜静岡センチュリーホテル＞
  対象者：財静岡県サッカー協会
  強化コーチ・トレセンコーチ・技術委員

中西部サッカー協会事務局
〒421-0206　大井川町上新田292-1
大井川高校内・鎌田昌治理事長
TEL 054-622-3411 FAX 054-622-3472

「Local Best.」「Global best.」
地域に立脚・世界にアクセス
muramatsu
村松工業株式会社
焼津市駅北3丁目22番9号
TEL〈054〉627－3255

フレッシュフード
食彩館・サンショップ
田中店・志太店・岡部店・島田店
藤南店・坂本店・花城店・用宗店
（株）サンショップ
藤枝市田中2－12－36　TEL(643)5588

警備保障
ACM 株式会社 中央防犯

YAIZU FUTSAL倶楽部
ICHIMARU SPORTS VILLA
〒425-0052　焼津市田尻1122
お問い合せ　054（625）0011（代）
ご予約　0120－210812
木材、エネルギー、食品を起点に生活文化を担う いちまるのプロフェッショナルです。
ICHIMARU SPORTS VILLA


めざせ ワールドカップ
清水屋スポーツ
藤枝市本町3丁目6－8
☎(054)641－1358
フットボールギア
藤枝市前島1丁目6－3
☎(054)636－6108


ビジネスホテル シルビア
〒426-0022　静岡県藤枝市稲川1丁目11－48
TEL　054－643－0500(代)

中西部
ヤングサッカーニュース
2000 10

発行責任者／中西部サッカー協会理事長　鎌田昌治　企画構成編集責任者／滝本義三郎　印　刷／共立印刷㈱

第55回国民体育大会サッカー競技 成年男子 少年男子 中西部勢15選手が選出！

第55回国民体育大会サッカー競技が十月十五日(日)～十九日(木)に富山県で開催される。静岡県選抜は東海予選を勝ち抜いた成年男子と少年男子が出場する。

成年男子は一昨年の神奈川国体で3位入賞しており、その経験者も多い。昨年は残念ながら本大会出場を逃したけに、今回は東海1位で出場権を獲得し意気上がる。中西部勢では、強化選手も含め10名の選手が県選抜に選ばれた。少年男子は昨年の熊本国体で惜しくも準優勝となり、こちらも巻き返しを狙う。その県選抜メンバーに中西部勢9名が選出された。

それぞれの活躍を期待したい。

成年男子（中西部勢選手）

GK	楠谷　典宏	中央防犯藤枝
DF	吉野　友三	笑善クラブ（藤枝市出身）
DF	松永　一成	笑善クラブ（島田市出身）
MF	蒔田　大	藤枝市役所
MF	河村　憲生	藤枝市役所
MF	相馬　孝正	藤枝市役所
MF	山内　友博	藤枝オルソン
MF	佐々木　心	笑善クラブ（焼津市出身）
GK	五十川訓久	藤枝市役所
DF	千葉　武	矢崎バレンテ


吉野　友三


柄谷　典宏


蒔田　大


松永　一成


相馬　孝正


河村　憲生

訃報

深津氏経歴

昭和二十一年、藤枝東高3年時に、静岡国体の高校の部に中西部支部としてDFとして出場され、優勝を果たす。昭和二十七年以降は、各国体の県代表として志太クラブで3度出場された。

指導者としては、昭和四十七年に焼津市サッカー少年団の初代実行委員長になられ、六十年には、焼津クインス女子サッカーチームを結成、監督として愛情ある指導を続けてこられた。

また、サッカー協会の役員も歴任され、平成二年に財静岡県サッカー協会中西部支部長、静岡県サッカー協会理事長、静岡県サッカー協会の役員を平成六年に退任、県協会、さらには、各団

第79回全国高校サッカー選手権大会 静岡県大会

藤枝明誠 第1次トーナメントを突破 藤枝東は第2次リーグから登場

九月十日（日）に開幕した第79回全国高校サッカー選手権大会静岡県大会は、第1シード4校を除く121校がしのぎを削った第1次トーナメントが終了、第2次リーグへ進む12校が決定した。

第2シードの藤枝明誠と、同じブロックに入った藤枝北は、共に順調に勝ち上がり、第2次リーグ進出を決める最終戦で激突した。序盤から目が離せない展開となったこの試合。前半6分に藤枝明誠がFKで先制すると、1分後には藤枝北も同点に追い付いた。立ち上がり3分にGKの退場で一人少なくなった藤枝北。藤枝明誠がボールを支配し優位に進めるが、藤枝北も粘り強い守りでしのいだ。だが、39分に更に1人退場者を出し、ロスタイムに藤枝明誠が勝ち越し点を奪った。

後半21分にも藤枝明誠が追加点を奪うが、2分後に藤枝北もCKにDFの選手がヘッドであわせ1点差に詰め寄った。その後も藤枝北は素早い寄せからボールを奪い、セットプレーの好機を幾度かつかむが得点にはならず、逆に藤枝明誠がロスタイムに1点を追加して勝利し、第2次リーグ進出を決めた。

今大会初参加の藤枝西は、全員1年生ということもあり体力不足が心配されたが、頑張りを見せて2回戦までを無失点で勝ち抜き、3回戦で第4シードの吉原に1対0で敗れはしたが健闘した。

同じく3回戦に進んだ焼津中央は、第2シードの浜松湖東に先に2点を奪われ苦しみながらも、終盤に1点を返したが追い付くことはできず涙をのんだ。また、吉田は第4シードの清水工に、静清工は浜松北に3回戦で惜敗した。

第1次トーナメントを突破した藤枝明誠と、第1シードで1次予選免除の藤枝東が出場する第2次リーグは、十月二十八日（土）に始まる。4ブロックに分かれて争い、各ブロック上位2校の計8校が決勝トーナメントに進む。藤枝東と藤枝明誠は同じブロックで、十一月三日（祝）に対戦することになる。共にリーグ戦を突破し、再び決勝戦で顔を合わせる事を期待したい。


藤枝明誠 VS 藤枝北


静清工業 VS 浜松北

全国マスターズサッカー大会

静岡県シニアー 優勝！

全国マスターズサッカー大会が九月十五日（祝）から十七日（日）まで宮城県で行われ、静岡県シニアーが見事、優勝を果たした。静岡県シニアーは県シニアリーグ1部（40歳以上）の9チームの代表で組織されたチーム。中西部から8名が参加し優勝に貢献した。

静岡県シニアー（中西部勢選手）		
GK	望月　勉	焼津飛魚クラブ
DF	袴田　進吾	藤枝FC
DF	前島　祥彦	焼津飛魚クラブ
MF	和田　功	NO FEAR
MF	杉山　辰也	焼津飛魚クラブ
FW	阿井　誠	藤枝FC
FW	池谷　太志	藤枝FC
FW	松川　勝美	港パドレスFC



（予選リーグ）
静岡 3—0 山雅四十雀
静岡 3—0 沖縄シニア
静岡 3—1 宮城四十雀
（準決勝）
静岡 3—0 鳥取シニア
（決勝）
静岡 2—1 埼玉シニア

第1次トーナメント 試合結果

（中西部勢の結果のみ）

（1回戦）
静清工 2—0 島田工
焼津中央 5—0 磐田西
藤枝北 4—1 伊豆中央
韮山 5—2 焼津水産
藤枝西 1—0 浜北西
静岡東 4—2 大井川
吉田 11—0 浜松城北工
清水南 1—0 榛原
静岡市立（2回戦） 4—0 金谷
浜名 14—0 川根

（2回戦）
浜松北 2—0 静清工
浜松湖東 2—1 焼津中央
藤枝明誠 7—0 静岡南
藤枝北 5—1 富士宮北
吉原 1—0 藤枝西
清水工 4—0 吉田
（4回戦）
藤枝明誠 4—2 藤枝北
清水工 6—0 島田学園
吉田 0—0 磐田北（5PK3）
浜松北と島田 5—2 島田
静清工 9—0 清水国際
浜松北 2—1 島田商
焼津中央 3—3 常葉菊川（4PK2）
藤枝明誠 3—0 沼津高専
藤枝北 11—0 伊東城ヶ崎
藤枝西 3—0 新居
農業経営 1—1 相良（4PK3）

第2次リーグ出場校

【Aブロック】静岡学園・浜名・磐田東・浜松北
【Bブロック】清水市商・浜松湖東・浜松西・富士東
【Cブロック】藤枝東・藤枝明誠・清水東・吉原
【Dブロック】静岡北・東海大翔洋・御殿場南・清水工

第35回 藤枝市少年サッカーリーグ 閉幕

順位	6年生	5年生	4年生	3年生
1位	青島	青島北	青島東	藤枝中央
2位	藤枝中央	青島東	青島	西益津
3位	西益津小	青島	青島北A	藤枝
4位	青島北	藤枝中央	藤枝	葉梨
5位	瀬戸谷	高洲南	高洲南	瀬戸谷
6位	藤枝	葉梨	広幡	青島
7位	葉梨B	瀬戸谷	葉梨	青島北
8位	大洲	大洲	大洲	青島東
9位	青島東	藤枝	青島北B	稲葉
10位	葉梨A	西益津小	高洲	高洲
11位	葉梨西北	葉梨西北	—	—
12位	稲葉	—	—	—
13位	広幡	—	—	—
14位	藤岡	—	—	—
15位	高洲	—	—	—

6年生

優勝 青島SS

田代 圭佑

ぼくたち青島小学校は、つい念願のリーグ優勝をすることができました。優勝できたのは、チームが一丸となって試合にのぞんだからだと思います。ぼくたちは、ほかのチームよりも練習は少ないけど、その短い時間を集中してやる所がぼくたちチームのいい所だと思います。これからもこの特長を生かして、青小のパスを回していくサッカーにそって練習をし、明るく楽しいサッカーをめざしていきたいです。



5年生

優勝 青島北SS

橋本 賢彦

ぼくたち青島北の5年生は、リーグ戦で、去年は3位だったけど、今年は優勝することができてとてもうれしいです。最後まで優勝できるかわからなかったけど、優勝できたのはそれまで負け無しだったからだと思います。4年生の時は準優勝が多くて悔しかったけれど、みんなが最後まであきらめないでがんばる事が大切だということがわかりました。指導してくれた監督、コーチ、お父さん、お母さん、ありがとうございます。これからも応援よろしくお願いします。



4年生

優勝 青島東SS

新井 成章

ぼくたち青島東4年は、リーグ戦で優勝しました。これは、青島東4年全員でなしとげたと思っています。以前までは青島小に負けていたけれど、1対0で勝ってうれしかった。けれど、リーグ戦で優勝したからといっていつまでも喜んでいられません。なぜかというと、この大会は市内で優勝したいです。そして、代表、監督、コーチ、父母の皆さん、本当にありがとうございました。これからもよろしくお願いいたします。

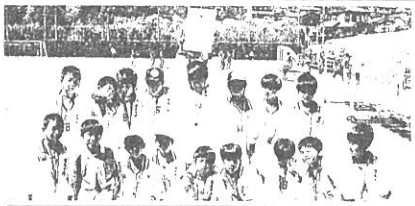


3年生

優勝 藤枝中央SS

杉本 一平

リーグせんのさい終せんは、藤枝スポーツ少年だんとのたいせんでした。勝てば優勝するのでみんなとてもきんちょうしていたけど、優勝できたので本当によかったです。4、5年生もおうえんに来てくれてうれしかったです。もっと練習して強くなって、来年のリーグせんもぜったいに優勝したいと思います。



第23回 志太サッカー少年団リーグ戦 閉幕

順位	Aチームの部	Bチームの部
1位	岡部	岡部
2位	焼津西	東益津
3位	焼津南	焼津南
4位	大井川東	和田
5位	和田	焼津西
6位	大富	大富
7位	東益津	大井川南
8位	大井川西	大井川東
9位	黒石	港
10位	港	焼津東
11位	豊田	大井川西
12位	焼津東	朝比奈
13位	小川	豊田
14位	大井川南	黒石
15位	朝比奈	小川


Aチームの部優勝の岡部6年


Bチームの部優勝の岡部5年

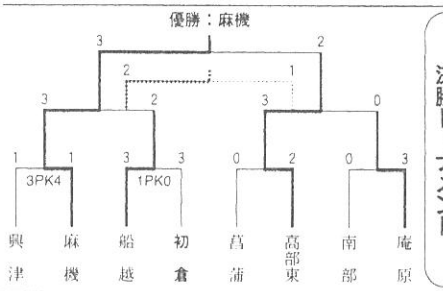
得点ランキング


3位 22点 松村 啓史（焼津南）


2位 23点 横山 亮（大井川東）


1位 27点 佐野 克彦（焼津西）

決勝トーナメント



Bブロック	麻機	大井川東	浅羽	順位
麻機		△0—0	○5—1	1
大井川東	△0—0		●0—2	3
浅羽	●1—5	○2—0		2

Dブロック	初倉	愛鷹	静岡まちかど	順位
初倉		○2—1	○3—0	1
愛鷹	●1—2		○3—2	2
静岡まちかど	●0—3	●2—3		3

Eブロック	菖蒲	白羽	両河内	順位
菖蒲		○3—1	○3—2	1
白羽	●1—3		○2—0	2
両河内	●2—3	●0—2		3

Gブロック	青島東	南部	原里小	順位
青島東		△2—2	●0—3	3
南部	△2—2		○1—0	1
原里小	○3—0	●0—1		2

第10回 全日本少年フットサル大会 静岡県大会 試合結果

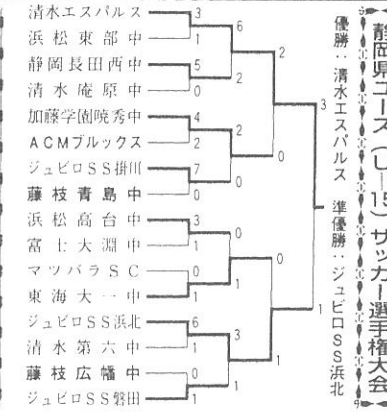
9月23日（祝）〈新天城ドーム〉

初倉FC 東海大会出場を逃す

予選リーグ（中西部勢のブロックのみ）

スルガカップ2000 静岡県ユース（U—15）サッカー選手権大会

優勝…清水エスパルス　準優勝…ジュビロSS浜北



平成12年度 中学校新人サッカー大会 各地区大会始まる

島田地区

参加チーム
六合中・初倉中・島田二中
島田一中・附属島田中

5チームによるリーグ戦で争われる。

10/22(日) 六合中G

時間	対戦チーム
9：00	六合中－附属島田中
10：10	初倉中－島田一中
12：00	附属島田中－島田二中
13：50	島田一中－六合中
15：00	島田二中－初倉中

10/28(土) 島田一中G

時間	対戦チーム
9：00	六合中－島田二中
10：10	初倉中－附属島田中
12：00	島田一中－島田二中
13：50	初倉中－六合中
15：00	島田一中－附属島田中

※上位3チームが中西部大会に出場

第36回 全国社会人サッカー選手権大会 東海地域大会

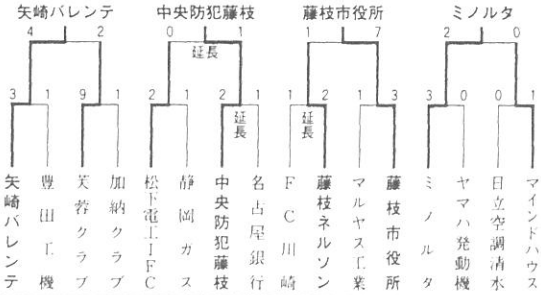
中西部勢3チームが全国大会出場

第36回全国社会人サッカー選手権大会の東海地域大会が九月、十三日(土)、十四日(日)に東海4県で行われた。各県代表16チームが4ブロックに分かれてトーナメント戦を戦い、各ブロックの1位4チームが全国大会の出場権を獲得。中西部勢では矢崎バレンテ、中央防犯藤枝、藤枝市役所の3チームが予選を勝ち抜き、全国行きを決めた。

昨年は全国大会にJFL勢が出場し本田技研が優勝したが、今年はJFLの出場はない。今回大会は十月十日(金)から十五日(木)まで、宮城県で開催される。



矢崎バレンテ　VS　芙蓉クラブ



榛原地区

南支部大会（リーグ戦）

参加チーム：吉田中・相良中・榛原中・御前崎中

参加4チームによるトーナメント戦で争われる。組み合わせは未定。

北支部大会（リーグ戦）

金谷中	10－0	中川根中
川根中	2－0	中川根中
金谷中	1－1	川根中

順位決定トーナメント

南支部から上位3チーム、北支部から上位1チームの4チームが出場する。組み合わせは未定。

※上位3チームが中西部大会に出場。

10/29(日) 吉田中G

決勝



藤岡地区

予選リーグ

（Aブロック）

藤枝SC	2－2	葉梨中
藤枝SC	5－0	瀬戸谷中
葉梨中	1－0	瀬戸谷中

（Bブロック）

青島中	2－0	高洲中
広幡中	2－1	青島中
広幡中	2－1	高洲中

（Cブロック）

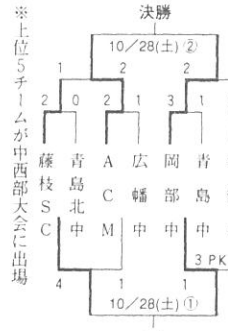
ACM	5－0	大洲中
藤枝中	3－0	ACM
藤枝中	5－0	大洲中

（Dブロック）

岡部中	4－0	青島北中
岡部中	4－1	西益津中
青島北中	4－2	西益津中

順位決定戦

※上位5チームが中西部大会に出場

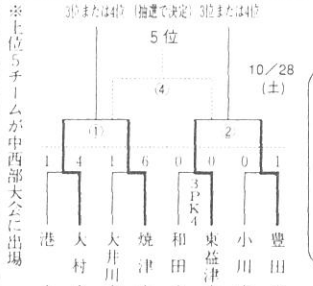


<会場>　10／28＝藤枝中
<時間>　①9：00　②10：00

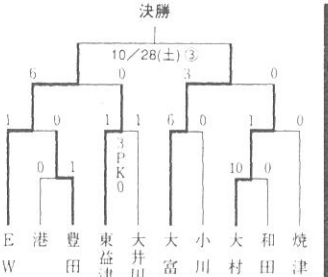
焼津・大井川地区

3～5位決定戦

※上位5チームが中西部大会に出場



決勝

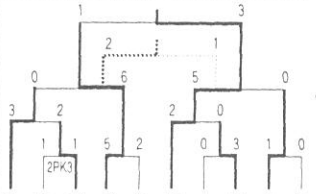


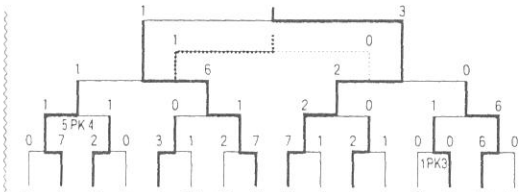
<会場>10／28＝焼津中G　<時間>①9：00　②10：00　③11：00　④13：30



第24回 島田ロータリー杯争奪 少年サッカー大会

9月3日(日)、15日(祝)





<会場>　10／28＝藤枝中
<時間>　①9：00　②10：00

さなるカップ争奪 第21回 静岡県中学一年生サッカー大会

5チームが出場

さなるカップ争奪第21回静岡県中学一年生サッカー大会が、十月二十一日(日)、二十九日(日)、十一月三日(祝)に行なわれる。中西部からは予選を勝ち抜いた焼津中、青島中、ACMフルックス、吉田中、藤枝中の5チームが出場する。



ACMフルックス



青島中学校



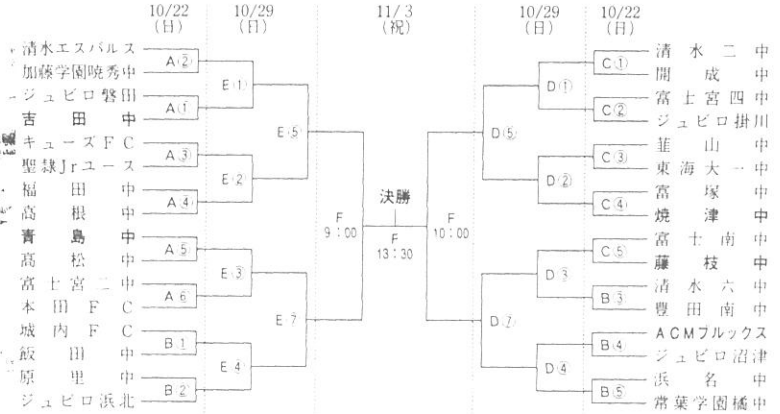
焼津中学校



吉田中学校



藤枝中学校



<会場>　A：つま恋多目的広場①　B：つま恋多目的広場②　C：つま恋グリーン広場
D：清水六中G　E：清水二中G　F：草薙球技場
<時間>　10／22①9：30　②10：30　③11：30　④12：30　⑤13：30　⑥14：30
10／29①9：00　②10：00　③11：00　④12：00　⑤13：00　⑦15：00

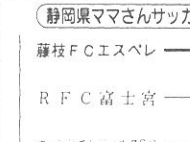
第14回 静岡県ママさんサッカー選手権大会
藤枝FCエスペレ準優勝 東海大会出場

四チームが参加して行われた第14回静岡県ママさんサッカー選手権大会は、九月十九日(祝)に草薙球技場で決勝戦が行われ、藤枝FCエスペレは清水FCママに敗れて準優勝となった。全国ママさんサッカー大会の県予選を兼ねるこの大会、今年度は全国大会が静岡県で開催されるため、優勝の清水FCママには全国大会の出場権が与えられる。東優勝の藤枝FCエスペレは東海大会に出場し、再び全国を目指す。

第12回東海ママさんサッカー大会は十月十五日(日)に岐阜県多治見市総合運動場で開催される。各県代表は、チームを単独、補強、選抜のうちいずれの方法でも編成できるが、静岡県代表の藤枝FCエスペレは単独チームで臨む。

ここの優勝チームが全国大会に東海代表として出場することになる。

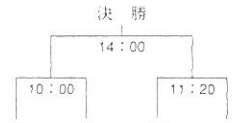
静岡県ママさんサッカー選手権大会結果



優勝…清水FCママ
準優勝…藤枝FCエスペレ

平成12年度 山口杯争奪 中西部社会人トーナメント大会 組み合わせ

11月12日(日) <藤枝市民G>



※各地区選抜チームが出場
※雨天時は12月24日(日)に順延、会場…石津浜G

第12回東海ママさんサッカー大会 組み合わせ



<会場>岐阜県多治見市総合運動場

鈴村路子の
もっと知りたいサッカー No.38

長池杯・松永杯

さて、高校生の選手によく聞かれることがあります。「長池杯とか、松永杯って何？」いずれも中西部協会主催の公式戦ながら、どういうタイトルなのか知らないようです。

長池杯は、昭和33年から53年まで藤枝東の監督として藤枝の名を全国に知らしめた、長池実先生のお名前を冠するものです。藤枝東を卒業、若しくは在職した先生が指導するチームによるトーナメントで、毎年8月に行われます。かつては千南杯という名前でしたが、先生が亡くなられた翌年（昭和63年）から長池杯となり、現在では中西部全ての高校も加わり、参加数も多くなりました。

松永杯は、医師としての仕事の傍ら、この地域から更に静岡県サッカーの土台を作り、中西部サッカー協会が設立された、多くが引退した中、幸い夏を乗り越えた三年生の、試合後の涙を見るのは切ないものです。一年生だけの藤枝西の戦いぶりも光っていました。

選手権県予選が始まりました。多くが引退した中、幸い夏を乗り越えた三年生の、試合後の涙を見るのは切ないものです。一年生だけの藤枝西の戦いぶりも光っていました。

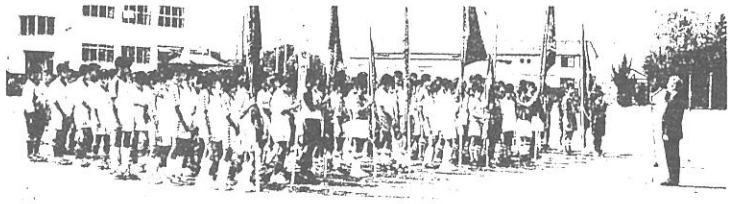
さて、高校生の選手によく聞かれることがあります。「長池杯とか、松永杯って何？」いずれも中西部協会主催の公式戦ながら、どういうタイトルなのか知らないようです。

長池杯は、昭和33年から53年まで藤枝東の監督として藤枝の名を全国に知らしめた、長池実先生のお名前を冠するものです。藤枝東を卒業、若しくは在職した先生が指導するチームによるトーナメントで、毎年8月に行われます。かつては千南杯という名前でしたが、先生が亡くなられた翌年（昭和63年）から長池杯となり、現在では中西部全ての高校も加わり、参加数も多くなりました。

松永杯は、医師としての仕事の傍ら、この地域から更に静岡県サッカーの土台を作り、中西部サッカー協会が設立された、松永錬氏の功績を讃えて創設されたタイトルです。昭和45年、社会人と高校チームの大会から始まり、種別を超えた対戦により、中西部地区のチーム力強化が図られたのです。昭和47年からは中学校、57年から少年団のトーナメントも加わりました。松永氏は、志太中（現藤枝東）第3回の卒業で、在学中にサッカーを始められ、以後80歳を過ぎてもサッカーを続け、登録されていた西日本サッカー連盟より、平成6年にゴールドバッジを授与されました。

多大な功績を残された両氏は、既に故人となられましたこのお二人のことを書きながら、9月24日に急逝された、沢津前理事長の功績も思わずにはいられません。ご冥福を心からお祈りいたします。

第33回 NTT西日本カップ 静岡県 サッカースポーツ少年団大会
中西部地区の予選会始まる



静岡県サッカースポーツ少年団大会の中西部地区予選は榛原が先陣を切って、九月九日(土)に開幕した。開幕にあたり住吉小グランドに於いて盛大に開会式が行われた。

主催者側の榛原サッカー協会西原会長、また、協賛であります NTT西日本静岡支店松永課長様より激励のお言葉をいただき、約一ケ月にわたり県大会出場をかけた熱戦の火ぶたがきられた。

なお、十月に入ると藤枝、島田、志太地区の予選が始まり、十二月十日(日)に中西部地区代表11チームが決定する。

10・11月の予定

（社会人）第1種
- 中西部リーグ1・2・3部　・県リーグ1・2・3部　・東海リーグ
- 第36回全国社会人サッカー選手権大会
  11月10日(金)～15日(水)　<宮城県仙台スタジアム他>
- 第55回国民体育大会サッカー競技
  10月15日(日)～19日(木)　<富山県高岡市>
- 第31回松永杯争奪中西部サッカー選手権大会
- 山口杯争奪中西部社会人トーナメント大会
  11月12日(日)　<藤枝市民G>

（高校生）第2種
- 第6回スルガカップ静岡県ユースリーグ
- 第79回全国高校サッカー選手権大会静岡県大会
  第2次リーグ戦　10月28日(土)、29日(日)、11月3日(祝)
  決勝トーナメント　11月11日(土)、12日(日)、18日(土)
- 第55回国民体育大会サッカー競技
  10月15日(日)～19日(木)　<富山県富山市>

（中学生）第3種
- さなるカップ争奪第21回静岡県中学一年生サッカー大会
  10月22日(日)、29日(日)、11月3日(祝)　<草薙球技場他>
- 第9回静岡県クラブユース(U－15)新人大会　予選リーグ
- 静岡県中学校新人サッカー大会　地区大会
  榛原地区　10月29日(日)　島田地区　10月22日(日)、28日(土)
  藤岡地区　10月28日(土)　焼津・大井川地区　10月28日(土)
  中西部地区大会　11月12日(日)、23日(祝)、26日(日)　<島田市>

（小学生）第4種
- 第33回NTT西日本カップ静岡県サッカースポーツ少年団大会
  各地区予選
  藤枝地区　10月22日(日)、28日(土)、29日(日)、11月3日(祝)
  島田地区　10月22日(日)、29日(日)、11月5日(日)　<島田市民G>
  志太地区　10月29日(日)、11月5日(日)　<岡部小G他>
  榛原地区　決勝トーナメント　10月29日(日)、11月5日(日)
- 第31回東海小学生サッカー選手権大会 5年生の部 静岡県大会
  10月28日(土)、11月3日(祝)　<中東部地区>

女子
- 静岡県女子リーグ　・女子中西部リーグ
- 第12回東海ママさんサッカー選手権大会
  10月15日(日)　<岐阜県多治見市総合運動場>
- フジパンCUPジュニアサッカー大会東海大会
  10月15日(日)　<愛知県刈谷市総合運動公園>
- 第4回東海女子ユース(U－18)サッカー選手権大会
  10月15日(日)　<清水市営グラウンド>
- 第9回東海小学生女子サッカー選手権大会静岡県大会
  11月3日(祝)、4日(土)　<西部地区>

2000年 フットサル競技規則改正 〈上〉

【ピッチ】

●第2PKマーク
第2PKマークは、これまでゴールラインから12mの位置であったが10mの位置に更された。FKでの得点の可能性が高まることで、より反則の少ない競技を目指すため

●交代ゾーン
センターラインを中心に設置されていた交代ゾーンは、ベンチ前に設置されることとなった。大きさも長さ5mにルか使われることになった

●バウンド及び空気圧
2mの高さから落として最初のバウンドが55～65cmとされていたが、50～65cmと多少ロバウンドのものでもよくなり、空気圧は「0.4～0.6気圧のもの」と具体的な数字で示された

【競技者の数】

●GKも含め自由に交代可能
フィールドプレーヤー同様、GKもインプレー中であっても交代ゾーンから自由に交代できるようになった。これにより、どうしても得点がほしい時、フィールドプレーヤーをGKとして投入しやすくなった。但し、GKはその他の選手と区別できる色のユニホームを着る必要があるので、自分の背番号が付いたユニホームに着替えなければならない

●最低競技者数
試合開始時には1チーム5人の競技者がいることが必要だが、試合中の退場などで少なくなった場合の最低競技者数が3人になった

【競技者の用具】

●競技者の背番号
1～15番の番号とすること

【競技開始】

●キックオフ
サッカーと同様、コイントスに勝ったチームがエンドを選び、もう一方のチームがキックオフを行うようになった

キックオフは、ボールが蹴られ前方に移動すればインプレーとなり、ボールの外周分の距離を移動するまで待つ必要がなくなった。また、キックオフから直接得点することができるようになった。

【インプレー及びアウトオブプレー】

●偶然天井にボールが当たった時の対応
ボールを当てたチームの相手チームにボールが当たった所に最も近いタッチラインかゴールラインからキックインかゴールクリアランスがえられることになった。

【FK・キックイン】

●インプレーになる条件
FK、キックインともに、キックオフと同様、ボールの外周分の距離の移動を待つことなく、ボールが触れられるかプレーされたらインプレーとなるようになった。

【コーナーキック】

●インプレーになる条件
コーナーアークに置かれたボールが触れられるかプレーされたらインプレーとなることになった。

（次号に続く）

【ボール】

●重さ
試合開始時390～430gとされていたが400～440gとなり、少し重いボール

●コーナーアーク
コーナーキックのために半径25cmのコーナーアークが描かれ、スムーズなコーナーキックが可能となった。

●交代ゾーン
センターラインを中心に設置されていた交代ゾーンは、ベンチ前に設置されることとなった。大きさも長さ5mにとなり、少しでも多くの競技を目指すため

●バウンド及び空気圧
2mの高さから落として最初のバウンドが55～65cmとされていたが、50～65cmと多少ロバウンドのものでもよくなり、空気圧は「0.4～0.6気圧のもの」と具体的な数字で示された

【競技者の数】

●GKも含め自由に交代可能
フィールドプレーヤー同様、GKもインプレー中であっても交代ゾーンから自由に交代できるようになった。これにより、どうしても得点がほしい時、フィールドプレーヤーをGKとして投入しやすくなった。但し、GKはその他の選手と区別できる色のユニホームを着る必要があるので、自分の背番号が付いたユニホームに着替えなければならない

●最低競技者数
試合開始時には1チーム5人の競技者がいることが必要だが、試合中の退場などで少なくなった場合の最低競技者数が3人になった

【競技者の用具】

●競技者の背番号
1～15番の番号とすること

【競技開始】

●キックオフ
サッカーと同様、コイントスに勝ったチームがエンドを選び、もう一方のチームがキックオフを行うようになった

キックオフは、ボールが蹴られ前方に移動すればインプレーとなり、ボールの外周分の距離を移動するまで待つ必要がなくなった。また、キックオフから直接得点することができるようになった。

【インプレー及びアウトオブプレー】

●偶然天井にボールが当たった時の対応
ボールを当てたチームの相手チームにボールが当たった所に最も近いタッチラインかゴールラインからキックインかゴールクリアランスがえられることになった。

【FK・キックイン】

●インプレーになる条件
FK、キックインともに、キックオフと同様、ボールの外周分の距離の移動を待つことなく、ボールが触れられるかプレーされたらインプレーとなるようになった。

【コーナーキック】

●インプレーになる条件
コーナーアークに置かれたボールが触れられるかプレーされたらインプレーとなることになった。

（次号に続く）

中西部支部10・11月予定

- 中西部理事会　11月10日(金)
- 3級審判員資格更新
  11月12日(日)、26日(日)
  <大井川町中央公民館>

中西部サッカー協会事務局
〒421-0206　大井川町上新田292-1
大井川高校内・鎌田昌治理事長
TEL 054-622-3411
FAX 054-622-3472

「Local Best.」「Global best.」
地域に立脚・世界にアクセス
muramatsu
村松工業株式会社
焼津市駅北3丁目22番9号
TEL〈054〉627－3255

フレッシュフード
食彩館・サンショップ
田中店・志太店・岡部店・島田店
藤南店・坂本店・花城店・用宗店
（株）サンショップ
藤枝市田中2－12－36　TEL(643)5588

警備保障
株式会社 中央防犯

YAIZU FUTSAL倶楽部
ICHIMARU SPORTS VILLA
〒425-0052　焼津市田尻1122
お問い合せ　054（625）0011(代)
ご 予 約　0120－210812
ICHIMARU SPORTS VILLA

めざせ ワールドカップ
清水屋スポーツ
藤枝市本町3丁目6－8
☎(054)641－1358
フットボールギア
藤枝市前島1丁目6－3
☎(054)636－6108

ビジネスホテル
シルビア
〒426-0022 静岡県藤枝市稲川1丁目11－48
TEL 054－643－0500(代)

(1) 平成1年12月18日第三種郵便物認可　昭和63年4月20日創刊　　平成12年11月15日（水曜日）発行（毎月15日発行）

中西部 ヤングサッカーニュース 2000 11

発行責任者／中西部サッカー協会理事長　鎌田昌治　企画構成編集責任者／滝本義三郎　印　刷／共立印刷㈱

2000フジパンCUP ジュニアサッカー大会

藤枝FCバンビーズ　初優勝!!



藤枝FCバンビーズ



藤枝FCバンビーズメンバー

番号	位置	氏名	学校名(学年)
2	DF	鈴木　杏奈	島洲小5年
3	FW	杉本　早希	葉梨小4年
4	MF	澤谷　友美	稲葉小4年
5	MF	杉本　恵理	葉梨小6年
6	MF	望月　彩加	島洲小6年
7	DF	萩原　恵	青島北小4年
8	MF	與山このみ	島洲南小6年
9	GK	加藤ゆうか	藤岡小6年
10	DF	北原　佳奈	島洲小6年
11	FW	長澤まとか	青島北小5年
12	FW	杉山　美貴	瀬戸谷小6年
13	DF	久保野祥子	西益津小5年
14	FW	加藤　美裕	藤岡小4年
15	FW	八木岡沙香	西益津小5年
16	MF	牛山　彩乃	島洲南小5年

少年男子 静岡県選抜準優勝!

第55回国民体育大会サッカー競技

第55回国民体育大会のサッカー競技が十月十五日(日)～十九日(木)に富山県で開催され、少年男子の静岡県選抜が2年連続の準優勝となった。兵庫との初戦は前半に先制されたが後半に逆転。2回戦の埼玉には、前半に得たPKでの1点を守りきって勝利した。準々決勝の北海道とは前半に点を取り合い2対2の同点で折り返すと、後半に左CKから前に詰めていたDF杉本がバーに当たった跳ね返りをヘッドで押し込んで勝負を決めた。準決勝の宮崎戦は3失点を許したものの大量6得点を挙げて、決勝に駒を進めた。国見高校の単独チームである長崎との決勝戦は、前半に3点を失うと、後半の反撃も及ばず、逆に追加点を許し4対0で敗れた。

けが人が続出した静岡は、少ない人数でのやり繰りを余儀なくされた。準決勝の終盤には、控えに回っていたGK西形が出場。それまでゴールを守っていた為田をFWにあげる場面も見られた。その西形をはじめ、中西部勢は5名が出場した。FW鈴木良和は豊富な運動量で得点チャンスを作り出し、DF杉本もセットプレーから今大会3得点を挙げた。右サイドハーフに入った植松、ゲームメーカー役を担った成岡ともに1得点を決めるなど、活躍を見せた。

試合結果

（1回戦）
静岡県　3―1　兵庫県
（2回戦）
静岡県　1―0　埼玉県
（準々決勝）
静岡県　3―2　北海道
（準決勝）
静岡県　6―3　宮崎県
（決勝）
長崎県　4―0　静岡県


鈴木　良和（東海大翔洋高校3年／葉梨小出身）


成岡　翔（藤枝東高校1年）


杉本　康介（藤枝東高校3年）


植松　弘樹（藤枝東高校3年）


西形　尚城（藤枝東高校3年）

成年男子 ベスト4入りならず

成年男子の静岡県選抜は2回戦からの登場となった。京都と対戦した静岡は、後半7分に右サイドをドリブルで上がった相馬からの折り返しを持山が決めた1点を守りきり、初戦を突破した。準々決勝の相手、宮城はJFLのソニー仙台中心のチーム。前半10分に先制したが、後半に逆転負けを喫し、準決勝進出はならなかった。

試合結果

（2回戦）
静岡県　1―0　京都府
（準々決勝）
宮城県　2―1　静岡県

静岡県選抜（中西部勢選手）
GK・柄谷典宏（中央防犯藤枝）、DF・古野友二（芙蓉クラブ・藤枝市出身）、松永一成（芙蓉クラブ・島田市出身）、MF・蒔田大（河村商生、相馬孝正（以上藤枝市役所）、山内友博（藤枝ネルソン）、仮谷木心（芙蓉クラブ・焼津市出身）、GK・五十川訓久（藤枝市役所）、DF・千葉武（矢崎バレンテ）

第79回 全国高校サッカー選手権大会　静岡県大会

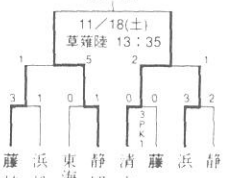
藤枝明誠　第3位

4年連続で決勝トーナメントに進んだ藤枝明誠は、準々決勝で浜松湖東と対戦した。徐々にパスがつながりだし相手ゴール前に攻め込むが、前半は無得点で終了。後半に入り更にサイドへ展開して好機を作り出し、5分に鈴木修の左CKを竹本がヘッドで落とすと最後は川本が決め先制。相手にカウンターからの攻撃を受けたが粘って守ると、30分には林田がPKを決め、5分後にも萩田の折り返しをGKが弾き、そこに詰めていた渡辺が押し込み追加点を奪った。その後、浜松湖東の反撃を1点に押さえた藤枝明誠は3対1で勝利し、初の準決勝へ駒を進めた。

静岡学園との準決勝は、前半、積極的にボールを奪いサイドから攻撃を仕掛けるがゴールが奪えず、8分に失点。徐々に押し込まれ、39分にも追加点を許すと、後半は、中盤で相手にボールを拾われ、3失点。藤枝明誠は渡辺のFKを山岡がヘッドで決めた1点に止まり、3対1で敗れ、決勝戦進出はならなかった。

決勝トーナメント

決勝
11／18(土)
草薙陸　13：35



藤枝東は準々決勝で涙

清水市商と対戦した藤枝東は、序盤から若勢を強いられたが、集中力を切らさず守り前半を終えた。後半は立ち上がりから、サイドが押し上げボールをつないで相手ゴールに詰め寄ったが、攻め切れずにいると、20分過ぎから再び攻勢を許しピンチを招いた。しかし失点を食い止め、共に得点なく延長戦へ突入。そして延長戦でも決着がつかず、PK戦へもつれ込むと、藤枝東は2人目から3人が続けて決められず、3対1で惜敗、準々決勝で涙をのんだ。


藤枝明誠　VS　浜松湖東


藤枝FC　VS　名古屋FC

優秀選手（藤枝FCのみ）
鈴木　杏奈・杉本　恵理
與山このみ・北原　佳奈

杉本　恵理　主将
名古屋との試合は、1点取られてタメかと思ったけど、ベンチから「大丈夫、勝てる」とやさしい声をかけてくれたので、頑張ろうと思った。決勝は、楽しんでできた。

第2次リーグ

最終戦で決勝T進出決まる

十月二十八日(土)から行われた第2次リーグ。同じブロックに入った藤枝明誠と藤枝東の決勝トーナメント進出は、最終戦が終了するまで決まらない混戦となった。

2戦を終えた時点で藤枝明誠が2勝、藤枝東は清水東に敗れて共に1勝1敗。最終戦で藤枝東が藤枝明誠に、清水東が吉原に勝てば、3校が2勝1敗で並ぶ。藤枝東は清水東に得失点差でわずか2点上回るだけのため、ある程度点差をつけて勝たなければならない。また藤枝明誠にしても、获田の2試合連続ハットトリックなどで6得点ずつをあげ、得失点差でも藤枝東に8点リードしているが、この日のスコア次第では決勝トーナメント進出を逃すこともありえる。

このような状況下で行われた最終戦、前半で2点リードした藤枝東。後半に藤枝明誠が反撃し1点を返すが、その後に2点を追加して4対1と勝利した。一方の清水東は、吉原に勝ったが3対0のスコアだったため、得失点差で藤枝明誠が1位、藤枝東が2位となって、共に決勝トーナメント進出を決めた。


藤枝東　VS　清水市商

Cブロック	藤枝東	藤枝明誠	清水東	吉原	得点	失点	差	順位
藤枝東		1―1	●2―1	○3―0	4	4	0	2
藤枝明誠	●1―4		○5―2	○5―1	4	6	−2	3
清水東	○5―2	●2―5		○3―0	4	3	1	1
吉原	●0―4	●1―5	●0―3		0	12	−12	4

ゴール裏から―

故・深津敏夫さんの思い出

焼津市サッカー協会
理事長　鈴木正和

今回の寄稿にあたり、私にサッカーのすばらしさを教えてくださった、故・前中西部サッカー協会理事長深津敏夫さんとの出会いを思い出と共に振り返ってみます。

焼津市に最初にサッカースポーツ少年団を創設した時（三十年前、昭和四十七年）、指導者として誘ってきたのが深津さんでした。この出会いが私のサッカー人生の始まりでした。特にサッカー素人の私に、第1回ユースコーチングスクールの教本や、インゲランドのゴールデンハンド社の「SKILLS&TACTICS」の洋書を惜されたり時はびっくりしました。しかし、これからのサッカーは的確な理論と指導法が必要であることを教えられ、私のサッカー指導者としての基礎と共に、あの当時から「良い組織、良いチームには良い指導者」の理念をいつも話される深津さんの姿が私には決して忘れられません。

もう一つは平成六年度、私が焼津市サッカー協会理事長のことでご相談した折、「本当にやってくれるのか」と話された時はびっくりしました。深津さんが、仕事や少年団運営の先のことまで心配していただき、「無理するな」との言葉が心に残ります。

そして六年間「すみません」の口調で始まった定例会、人と人とのつながりと、コミュニケーションの大切さ、いつも率先して何事も実行されていた深津さんの力強い姿が、私の脳に深く刻まれています。この思いを中西部の役員の皆様と共に、サッカーを愛する人達にしっかり伝えて行きたいと思います。

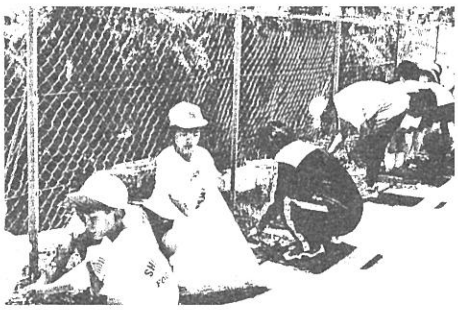
岡部サッカースポーツ少年団 文部大臣賞受賞



岡部サッカースポーツ少年団が社会体育優良団体の文部大臣賞を受賞しました。

昭和四十二年からサッカーを中心とする諸活動（町・地域の行事への積極的な参加）を通して、スポーツ振興及び児童の健全育成に努めています。スポーツ少年団を卒団したOBは、社会人になっても地元でのスポーツ活動に幅広く参加し、指導者的立場になって地域で活躍しています。

今受賞を機に、なお一層地域活動に協力し、子供達の人間形成の一助になるよう頑張っていく所存であります。



平成12年10月6日(金)

第4回 東海女子ユース(U-18)サッカー選手権大会

静岡県選抜 優勝！ 全国大会出場

第4回東海女子ユース（U―18）サッカー選手権大会が十月十五日（日）に清水市営グラウンドで行われ、静岡県選抜が優勝を果たし、全国大会の出場権を獲得した。25名の県選抜メンバーに中西部から5選手が選ばれ参加した。DFの吉永美紀、佐藤シェンネンとボランチに入った佐野弘子はフル出場し、左サイドハーフの遠山さゆりも途中交代しながら、優勝に貢献した。

愛知との初戦は、ボールを支配するが攻めきれずになかなか点が取れない静岡。後半に入り、FWの選手交代直後に1点を奪うとこれが決勝点となり、決勝へ駒を進めた。

三重との対戦となった決勝。静岡の宮司監督が「三重の方が、個々にはボールを止めたりする基本ができている」と話す相手。先手を取られては追い付く内容で、前半は点の取り合いとなった。3分にドリブルで抜かれて失点したが7分に追い付くと、5分後にはPKを与えてしまい再びリードを許した。しかし前半終了近くに佐野からいいスルーパスが出ると中島が決めて、再度同点として前半を終えた。後半は「きちっと守って中盤で回して、外から向かっていった」（宮司監督）展開で失点を許さず、12分に得たPKを中島が決めて初めて勝ち越すと、そのまま逃げ切り2年連続の優勝を手にした。4バックのラインDFの形式をとる静岡。まだ慣れない面もあるが、全国の高いレベルで通用するようにこの形に取り組んだ。県選抜は今後も練習会を重ねて、改めて選手選考を行い、十二月の全国大会に臨む。

静岡県選抜の中西部選手

DF	佐藤シェンネン	藤枝西高校1年
DF	吉永　美紀	藤枝FCアミーガ（藤枝西高校3年）
MF	佐野　弘子	藤枝FCアミーガ（藤枝西高校3年）
MF	遠山さゆり	藤枝西高校1年
FW	小林　妙妃	藤枝西高校2年

試合結果

〈1回戦〉
静岡県 1―0 愛知県
三重県 3―1 岐阜県
〈決勝〉
静岡県 3―2 三重県

平成12年度 中学生新人サッカー大会

中学生新人サッカー大会は十一月十二日（日）から中西部大会が行われる。各地区予選を勝ち抜いた16チームが参加してトーナメント戦で争われ、上位3チームが一月に行われる県大会の出場権を獲得する。

各地区大会結果

藤岡地区
〈準決勝〉
ACM 2―1 藤枝SC
岡部中 2―1 藤枝中
〈決勝〉
岡部中 1―0 ACM
〈5位決定戦〉
青島中 2―1 青島北中（延長）
※岡部中・ACM・藤枝中・藤枝SC・青島中が中西部大会に出場

焼津・大井川地区
〈準決勝〉
EWS 6―0 東益津中
大富中 3―0 大村中
〈決勝〉
EWS 2―0 大富中
〈3～5位決定戦〉
焼津中 5―0 大村中
豊田中 2―0 東益津中
大村中 4―2 東益津中
※EWS・大富中・豊田中・焼津中・大村中が中西部大会に出場

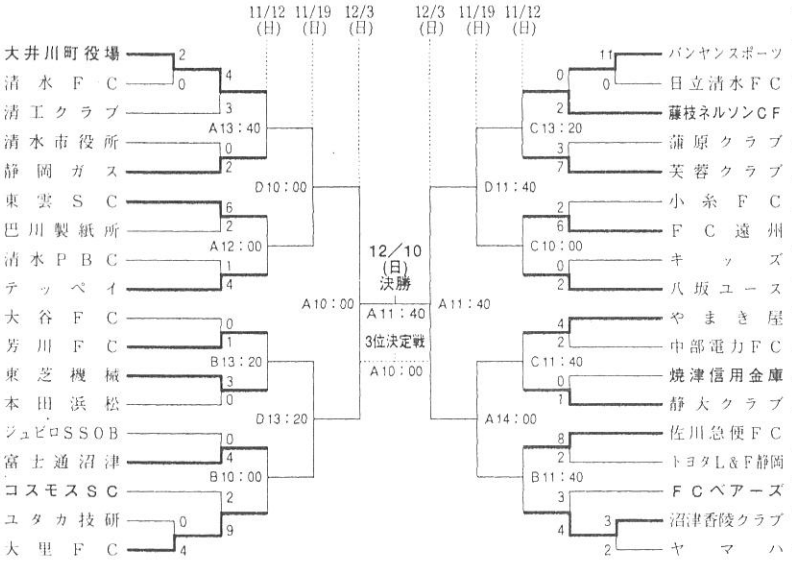
榛原地区
〈準決勝〉
南北決定戦
御前崎中 2―1 相良中

島田地区
〈リーグ戦〉
初倉中 1―0 島田二中
初倉中 1―0 六合中
初倉中 1―0 島田一中
初倉中 0―0 附属島田中
島田二中 4―0 附属島田中
島田二中 4―0 島田一中
島田二中 1―1 六合中
島田一中 3―1 六合中
附属島田中 3―1 島田一中
※初倉中・島田二中・六合中が中西部大会に出場

吉田中 0―0 金谷中（4PK2）
〈決勝〉
御前崎中 2―0 吉田中
〈3位決定戦〉
金谷中 2―2 相良中（3PK1）
※御前崎中・吉田中・金谷中が中西部大会に出場

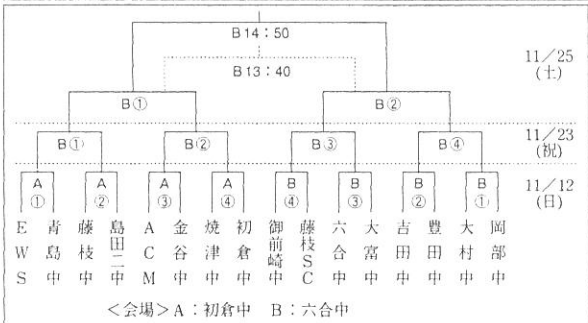
静岡県社会人サッカーリーグ トーナメント大会 開催

静岡県社会人サッカーリーグトーナメント大会が十月二十九日（日）に開幕した。この大会は県リーグ1・2・3部の36チームが同じ舞台で対戦する初めての試みで、決勝戦は十二月十日（日）に清水NTCで行われ、初代チャンピオンが決定する。中西部からは5チームが出場しており、活躍を期待したい。



<会場>A：清水ナショナルトレセン　B：蒲原A　C：蒲原B　D：庵原高校

中西部中学生新人サッカー大会 組み合わせ



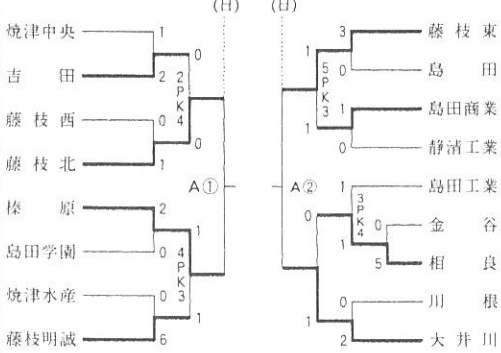
<会場>A：初倉中　B：六合中
<時間>①9：30　②10：40　③11：50　④13：00

平成12年度 第31回 松永杯争奪 中西部サッカー選手権大会

第31回松永杯争奪中西部サッカー選手権大会は、社会人の部と高校生の部が開幕した。今回も社会人、高校の部共に2ブロックに分かれてトーナメント戦で争われ、それぞれの部のブロック代表2チームずつが松永杯をかけた決勝大会に進む。社会人の部は25チームが参加して十月二十九日（日）に始まり、十一月二十六日（日）に代表が決定する。一方の高校生の部は、十一月十九日（日）の代表決定戦を残すのみとなっている。

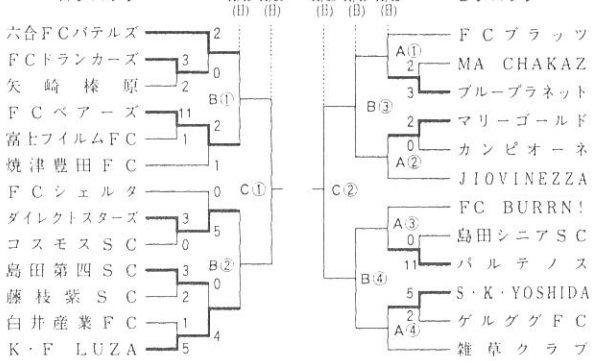
決勝大会は十一月十日（日）に藤枝市民グラウンドで行われる。

高校生の部



<会場>A：藤枝東G
<時間>①10：00　②11：15

社会人の部



<会場>A：焼津市石津浜G　B：藤枝市河川敷G　C：日清紡藤枝工場G
<時間>①9：30　②11：00　③12：30　④14：00

さなるカップ争奪 第21回静岡県中学一年生サッカー大会

中西部勢ベスト8に3チーム

焼津中学校・青島中学校・藤枝中学校

十月二十二日より行われたさなるカップ争奪第21回静岡県中学一年生サッカー大会は、つま恋での1回戦で中西部から出場した5チームのうち、焼津中学校、青島中学校、藤枝中学校の3チームが勝利をおさめ、十月二十九日に中東部地区で行われた2回戦に進出した。

焼津中学校の相手は1回戦で東海大学第一中学校を破った韮山中学校。前後半ともに圧倒的に攻め込みながら得点が奪えずPK戦へもつれ込んだ。PK戦では先攻の焼津中の3人目まで全員が決めたのに対し、韮山中は2人がミス、焼津中の4人目が決めたところで勝負が決まった。

青島中学校は1回戦11点を挙げたホンダFCジュニアユースと対戦。互いに無得点のまま白熱した試合は終了間際、中盤でボールを持ったMF福岡が、FW大行がつくった左サイドのスペースをドリブルで突いてシュート。GKに当たり跳ね返ったところを再び福岡が押し込み試合を決めた。

藤枝中学校は清水第六中学校と対戦し、前半6分、左CKに井鍋が飛び込んで先制。さらに後半にも1点を加えて2対0で勝利した。

こうして3チームとも2回戦を勝ち抜き、ベスト8に名乗りをあげた。3回戦では午前中からの雨でさらにグラウンドがぬかるむ中、青島中は清水エスパルスとの準決勝でPK戦まで行く接戦を演じたジュビロ浜北を前半0点に押さえ込み、焼津中も清水第二中と押しつ押されつの攻防を繰り広げ、藤枝中に至っては準優勝の常葉学園橘中を0対0と苦しめ、PK戦で惜しくも5対6で敗れた。十一月三日の草薙球技場での準決勝には残念ながら3チームともコマを進めることはできなかったが、ここ数年見られなかった、3チームの上位進出に素直に喜び、今後の成長に期待したい。



焼津中 VS 韮山中



藤枝中 VS 富士南中



青島中 VS 高松中

少年期～中学生年代への提言

『トーナメント戦』より『リーグ戦』を積極的に取り入れよう

中西部支部技術委員長・藤枝市技術委員長　田村　和彦

第2回藤岡地区中学生リーグ開催について

昨年度より藤枝・岡部地区で開始した「中学生リーグ」は、藤枝市サッカー協会技術委員会が主となって、下記に示すような背景のもとに実施する運びとなった。今年度も十二月から来年三月までの4カ月間、13チーム総当りで行う。この中には、藤枝トレセン中学一年生のチームも参加することになっている。

勝敗を競いながら、主となる目的は「試合内容の向上」であることを全顧問が共通理解していただき、選手とチームのレベルアップと指導者の資質向上を図っていきたいと考えている。

なぜリーグ戦なのか

（1）トーナメント戦による弊害
- 負けたら後がない状況
- ゲーム内容より結果が優先される傾向（内容度外視）

（2）ゲームとトレーニングの関連性の改善（M－T－M）
- ゲームあっての練習であり、練習あってのゲームのはず

（1）について……

当たり前のことではあるが、トーナメント戦では負けたら後がない状況が必ず付きまとうが、リーグ戦ならば、たとえ負けても次にまたゲームがある状況が必然的に生まれてくる。

我々若年層の指導者にとっての最重要点は、「勝たせる」ことではなく、「育てる」ことのはずである。その「育てる」というプロセスにおいて"ゲーム"が重要な役割を担うわけである。つまり、"ゲーム"は、「目的」ではなく「手段」ということになる。従って、たとえ負けても後のあるリーグ戦こそ、育成していく上でなくてはならないものではないだろうか。

但し、多くの指導者から聞かれる声として、「勝敗は関係ないから…」といったものがあるが、間違えてほしくないのは、負けてもよいなどというゲームは絶対に作ってはいけないことであって、選手には、やる以上は当然勝つことを要求しなければならない。ここにやや混乱めいたものが生じているようにも感じる。要は、どのようなゲームをやることによって勝つのかを指導者自身が明確にしているかどうかという点である。言い換えれば、内容重視の勝負をせよということになる。

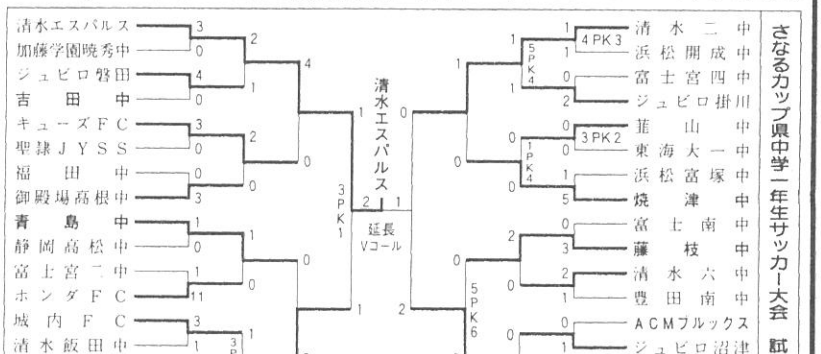
（2）について……

次に大切になることは、その勝敗をどうやって次に生かしていくのかという点である。トーナメント戦において、仮に勝てば、当然次のゲームがあるため練習の目的もすべやすいが、負けて終われば、練習のしようがなくなってしまうわけである。先にも述べたように、どんな内容の試合であったかによって、その後の練習が決まってくる状況が大切なのである。ゲームの分析が重要なのである。

負けたゲームにこそ克服なければならない課題は多く存在するはずである。リーグ戦であれば、この分析から導きだされた課題を、いかに練習によって解決して次のゲームに生かせるかが可能となるのである。

※この件について、ご意見等がありましたら遠慮なくお申し付けいただきたいと思います。

田村　和彦
藤枝明誠高校
TEL 054-646-8155



第35回 東海社会人サッカーリーグ

矢崎バレンテ　初優勝!!

第35回東海社会人サッカーリーグは十一月五日（日）に全日程を終了し、矢崎バレンテが初優勝を飾った。矢崎バレンテは第13節で名古屋銀行を下して勝点を33とし、2試合を残したこの時点で2位との勝点差が8となり優勝を決めていた。第14節の日立空調システム清水戦には敗れたが、ホームの藤枝市民グラウンドでの最終節、藤枝市役所戦に勝って、さらに勝点を伸ばして嬉しい胴上げを行った。

これにより矢崎バレンテは、来月、月に開催のJFL昇格をかけて争う全国地域リーグ大会への出場権を獲得した。

チーム名	矢崎バレンテ	日立空調清水	松電	名古屋クラブ	中央防犯藤枝	ミルタ	藤枝市役所	名古屋銀行	豊工機	田機	中部F	京セラ	マルヤス工業	トヨタ織球団	ヤマハ発動機	春日井クラブ	豊田自動織機	静スバル	岡ビル	勝点	得失点差	順位
矢崎バレンテ		●3-4	●1-2	○4-3	●1-4	○3-0	○5-1	○7-4	○3-0	○2-0	○4-1	○3-2	○6-0	○3-1	○3-1	○8-0	36	33	1
日立空調清水	○4-3		△3-3	△4-0	△1-1	△3-3	○1-0	○7-0	△1-1	●0-2	○3-2	△2-2	○2-1	△1-1	○5-1	○1-0	30	18	2
松下電工	○2-1	△3-3		○4-3	○1-0	△3-3	●1-3	○2-1	△0-0	●0-1	○3-0	○3-1	○2-2	○4-1	○1-1	○2-1	29	9	3
名古屋クラブ	●3-4	●0-4	●3-4		△4-2	○3-2	●2-5	●1-3	○2-0	△2-2	○2-1	○1-0	○3-1	○3-2	○3-0	28	3	4
中央防犯藤枝	○4-1	△1-1	●0-1	●2-4		△1-1	○2-0	△1-1	●0-2	○2-0	△1-1	△2-2	○3-0	○2-1	○2-0	○2-0	26	10	5
ミルタ	●0-3	△3-3	△3-3	●2-3	△1-1		○1-0	○4-3	○4-0	○1-1	○3-0	●1-5	○2-0	○3-2	○2-0	△2-2	○2-0	26	6	6
藤枝市役所	●1-5	○0-1	○3-1	●2-3	○0-2	○0-1		○6-1	○3-2	○3-1	○4-0	△1-1	○6-3	○2-0	○6-0	●1-3	25	13	7
名古屋銀行	●4-7	○0-7	○1-2	○5-2	△1-1	●1-6		○3-0	○4-3	△1-1	○6-3	●2-4	○1-0	○3-1	○2-1	23	-5	8
豊田工機	●0-3	△1-1	△0-0	○3-1	○2-0	●0-4	●2-3	●0-3		○1-0	○1-0	○2-1	●2-3	○0-2	●1-3	○2-1	20	-8	9
中京FC	●0-2	○2-0	○3-1	●0-2	○0-2	△1-1	●1-3	●3-4	●0-1		●0-1	△0-0	○4-0	●0-1	△2-2	●3-1	15	-2	10
マルヤス工業	●1-4	○2-3	○0-3	△2-2	△1-1	●0-3	●0-4	△1-1	●0-1	○1-0		●0-3	○1-0	○4-0	○5-1	●1-2	15	-9	11
トヨタ織球団	●2-3	△2-2	○1-3	●1-2	△2-2	●5-1	△1-1	●3-6	●1-2	△0-0	○3-0		△2-2	●2-4	●1-3	○4-1	14	-2	12
ヤマハ発動機	●0-6	●1-2	△2-2	●0-1	●0-3	●0-2	●1-3	●4-2	●3-2	●0-4	●0-1	●2-2		○1-0	●1-2	○4-0	14	-13	13
春日井クラブ	●1-3	△1-1	●1-4	●1-3	●1-2	●2-3	○0-6	●0-1	○2-0	○1-0	○0-4	○4-2	●0-1		○2-1	△2-2	14	-15	14
豊田自動織機	●1-3	●1-5	△1-1	●2-3	●0-2	●2-2	●0-2	●1-3	●3-1	△2-2	●1-5	○3-1	○2-1	●1-2		●1-2	12	-14	15
静岡スバル	●0-8	○0-1	●1-2	●0-3	●0-2	●0-2	○3-1	●1-2	●1-2	●1-3	○2-1	●1-4	●0-4	△2-2	○2-1		10	-24	16

第34回 静岡県社会人サッカーリーグ 2部・3部 終了

2部リーグ

	本田技研	焼津信用金庫	清水エスパルス	大日本印刷	ミルタ技研	ジュビロ磐田	東芝機械	ヤマハ	清水FC	中部電力FC	東海SC	勝点	得失点差	順位
本田技研		△1-1	●1-4	○2-0	○4-0	●1-2	○4-3	●2-0	○4-0	●0-1	●1-4	25	16	2
焼津信用金庫	△1-1		●2-3	●1-4	●3-1	●2-4	△2-2	●1-2	●1-0	●0-1	△3-4	18	6	5
清水エスパルス	●1-4	●1-2		●2-3	○4-3	△3-3	○3-0	●1-2	●1-3	●0-1	●2-3	7	-8	11
大日本印刷	○2-0	●1-4	●3-2		○5-0	●2-3	●3-2	●2-0	●2-0	●0-1	●1-5	21	16	4
ミルタ技研	●0-4	●1-3	●3-4	●0-5		●0-5	●0-3	●0-3	●0-4	△2-2	●3-11	1	-39	12
ジュビロ磐田	●2-4	●2-4	△3-3	●3-2	○5-0		○0-2	△3-3	○2-1	●2-5	●2-5	11	-7	10
東芝機械	●1-4	△2-2	●1-2	○2-1	○3-0	○2-0		●2-3	○2-1	●1-4	●2-4	16	4	6
ヤマハ	●0-2	●2-1	●1-2	○2-0	○4-0	○3-2	○3-2		●2-0	○6-0	●1-0	25	12	3
清水FC	●1-0	○1-0	●3-1	●2-0	●4-0	●1-2	●2-0	○1-0		●2-3	●2-1	13	-11	9
中部電力FC	●1-4	○0-1	●2-3	●1-3	△2-2	●5-2	●1-3	●0-6	○1-0		●0-1	25	18	1
東海SC	●1-5	○4-3	○2-1	●1-5	○5-1	○2-0	●1-5	●1-2	●0-4	●1-2		15	-7	8

3部リーグ

	小笠FC	静人クラブ	トヨタ紡織	コスモスSC	日立清水FC	遠原クラブ	八坂ユース	清水FB	FCヘアース	キッス	佐川急便FC	FC通州	勝点	得失点差	順位
小笠FC		●1-2	●0-3	△2-2	△1-1	●2-4	●1-4	●1-3	○0-2	●8-3	△2-2	●0-8	9	-10	10
静人クラブ	○2-1		●1-2	●2-1	●7-3	●1-2	●2-0	●4-3	△1-1	●1-0	●1-2	●1-5	19	3	4
トヨタ紡織	●3-0	○2-1		●4-0	○8-1	●4-3	●2-1	●4-2	△1-1	○6-1	●3-0	○2-4	28	25	2
コスモスSC	△2-2	●1-2	○0-4		●5-1	○5-1	△1-1	●5-2	●1-2	△2-2	●5-9	△1-1	13	1	6
日立清水FC	△1-1	●3-7	●1-8	●1-5		●1-3	△1-1	●3-1	●1-5	○0-8	●3-10	●0-5	5	-37	12
遠原クラブ	●3-2	○2-1	●3-4	●1-5	○3-1		○2-0	●0-3	●1-3	○0-0	●3-6	●0-2	13	-9	7
八坂ユース	●1-3	○0-2	●1-2	△1-1	△1-1	●0-2		●4-0	○2-1	●1-2	○2-4	●4-1	11	-2	9
清水FB	○3-1	●3-4	●2-4	●2-5	●1-3	●3-0	○0-4		●3-1	●0-2	●2-5	●1-2	9	-11	11
FCヘアース	△2-0	△1-1	△1-1	●2-5	○5-3	●3-1	●1-2	●1-3		△1-1	●1-5	●1-3	15	-2	7
キッス	●3-8	○0-1	●1-6	△2-2	●8-0	○0-0	○2-1	○2-1	△1-1		●3-4	○0-1	12	-2	8
佐川急便FC	△2-2	○2-1	○0-3	●5-5	●10-3	●6-3	●4-2	●5-2	○5-1	○4-3		●3-8	25	17	3
FC通州	●8-0	○5-1	●4-2	△1-1	●5-0	●2-0	●1-4	○2-1	○1-1	○1-0	●8-3		28	27	1

大井川東サッカースポーツ少年団　準優勝！



「絶対勝つぞ！」

大井川東SS　横山　亮

十月一日、八日と二日間にわたって大井川招待がありました。決勝戦まで行って浜松の芳川とあたりました。芳川のスピードのあるプレーやはげしいプレーでぼくたちのサッカーが思うようにできず、1点は入れたものの2対1で負けてしまいました。いろんなチームと戦うことで、自分のサッカーを改めて見直すことができました。

ぼくたちチームは試合前にみんなで声をかけます。「絶対勝つぞ」と。これからもずっとその言葉をかけ合って、残り少ない試合を悔いのないよう戦っていきたいと思います。油井代表、監督、コーチ、父兄のみなさん、これからもごせいえんよろしくお願いします。

第27回 大井川町選抜招待少年サッカー大会

＜決勝＞ 浜松芳川SS　2－1　大井川東SS

平成12年度 第2回公認少年・少女サッカー指導員養成講習会 受講者募集

サッカー競技の正しい普及・発展を図るため、特に少年少女サッカー指導者のサッカー技術の基本、少年少女に対する指導法の習得を目的として、第2回公認少年・少女サッカー指導員養成講習会を実施する。

＜受講資格＞ ①18歳以上の指導者(高校生不可)
②原則として(財)日本サッカー協会第4種及び女子加盟登録団体の指導者
＜募集人員＞ 約30名程度（先着順）
＜開催期間＞ 12月9日(土)　午後　サッカー講義・実技
12月10日(日)　午前　サッカー講義・実技
午後　4級審判員取得講習会（資格保有者は免除される）
※日程（タイムテーブル）については受講者決定後、連絡する。
＜会　場＞ 藤枝北高校
＜取得資格＞ 本講習会の指定科目を履修し、所定の資格検定検査に合格した者は、(財)日本サッカー協会公認少年・少女指導員に認定する。また、旧リーダーの資格取得者は本講習会で準指導員に移行できる。
＜参加経費＞ 12,000円（4級審判員受講料、指導員教本、ビデオ代、公認少年・少女指導員登録料他）
※4級以上の審判員資格保有者は審判講習会が免除されるため、受講料は10,000円となる。
＜申込方法＞ 受講希望者は、少年委員会及び中学部より配布された申込用紙に必要事項を記入の上、担当岡本までお送り下さい。申込用紙のない方は、岡本までご連絡下さい。
＜申込締切＞ 11月21日（火）
＜申込・問合せ先＞ 担当：岡本　勇
(自　宅)〒426－0071　藤枝市志太3－6－18
TEL 054－641－3974
(勤務先)〒426－0016　藤枝市郡970　藤枝北高校
TEL 054－641－2400　FAX 054－641－2827

鈴村路子の もっと知りたいサッカー No.39

秋だ！サッカーの本を読もう

睡眠の秋、ではなく、読書の秋、です。サッカーを中心に、スポーツに関する本を何冊か紹介しましょう。

まず、サッカーの歴史や起源に関する本から。以前にも紹介したことがありますが、「フットボールの社会史」(E.P.マグローンJr著　忠足欣四郎訳・岩波新書)は、サッカーの歴史を知る上で、一番お薦めの入門書です。この本は現在絶版ですが、代わるものとしては『フットボールの文化史』(山本浩著・ちくま新書)も良いと思います。『フランスのサッカー』(R.トマ　他著　山本雅之訳・文庫クセジュ)は、サッカーの起源から現在のフランスの現状まで、きめ細かい内容です。

社会現象としてサッカーを考える時、『サッカーの社会学』(高橋義雄著・NHKブックス)はどうでしょうか。また、『スポーツを考える－身体・資本・ナショナリズム』(多木浩二著・ちくま新書)は、サッカーやラグビーなど、近代スポーツがなぜイギリスから始まったかという論点が面白いです。『サッカー百科』(小堀悠、著・大修館書店)は、世界のサッカー切手からサッカーを考察します。

自費出版のため、手に入りにくいかもしれませんが、この地域出身の方の本も紹介しましょう。初代藤枝市長を務められた山口森一氏による『回想あれこれ』。山口氏はサッカーの町藤枝を育て上げた方、文面にサッカーへの深い思いを感じます。昨年亡くなられた宮崎作次氏による『寿而康』。志太中、同生として、ボールを蹴り始めた頃の思い出は貴重な歴史証言でしょう。異色な本としては、踝光氏による『やっちゃんとてっちゃんのえすぱにあ'82』(藤枝高校に在学したサッカー大好き高校生の話。この本は古本屋で見つけました。

2000年 フットサル競技規則改正

〈中〉

〔反則と不正行為〕

●スライディングタックル

これまで通り、サッカーの直接FKになる反則に加えてショルダーチャージやスライディングタックルが直接FKとなる反則である。しかし、不注意に、無謀にあるいは過剰な力で行わなければ、GKに限り自陣のペナルティエリア内でスライディングタックルをすることが許されることになった。

●GKのプレーに関する反則

ボールをハーフウェーラインを越えて投げることが可能となった。

相手陣内であれば、4秒を超えてもボールをドリブルなどでコントロールすることが可能となった。

●反スポーツ的行為

サッカーに合わせて、"非紳士的行為"から"反スポーツ的行為"として、性差を表さない表現になった。

●退場後の2分間の対応

プレーイングタイムで2分間交代選手を補充できないことには変わりはないが、しかし、この2分間内で得点があった時、競技者数の少ないチームが得点された場合に限り交代選手を補充できるが、4人対4人あるいは3人対3人でプレーをしている場合や、競技者数が少ないチームが得点した場合は、両チームとも交代選手を補充することができなくなった。

また、2分間経過後であれば、アウトオブプレーを待たなくてもタイムキーパーの承認を得て交代選手を補充できるようになった。

〔直接FKの累積〕

●累積される反則

実際に直接FKがえられた反則のみが累積されることになった。間接FKについては、累積もされないし、たとえ6つ目であっても壁なしのFKがえられることはなくなった。したがって、もしペナルティエリア内で間接FKに値する反則を犯せば、"反則の地点から最も近いペナルティエリアのライン上から間接FKが相手チームに与えられることになる。

●FKのシグナル

反則を累積することになる直接FKについては、その反則が累積であることをシグナルで示すことになった。

●累積6つ目以降のFKでの競技者の位置

直接FKの累積が6つ以上になった場合に与えられるFKでは、キッカー以外、相手チームのGKを除き、守備側に限らずキッカー側の競技者も、ボールより後方でかつ5m以上離れなければならなくなった。相手チームのGKはこれまで通り、ペナルティエリア内にいてボールから5m以上離れる必要がある。

（次号へ続く）

11・12月の予定

（社会人）第1種
- 中西部リーグ1・2・3部
- 第31回松永杯争奪中西部サッカー選手権大会
  社会人の部　11月12日(日)、19日(日)、26日(日)
  決勝大会　12月10日(日)　＜藤枝市民G＞
- 静岡県社会人5支部リーグ

（高校生）第2種
- 第79回全国高校サッカー選手権大会静岡県大会
  決勝　11月18日(土)　＜草薙陸上競技場＞
- 第31回松永杯争奪中西部サッカー選手権大会
  高校生の部　11月5日(日)、19日(日)　＜藤枝東高G他＞
  決勝大会　12月10日(日)　＜藤枝市民G＞

（中学生）第3種
- 第9回静岡県クラブユース(U－15)新人大会　予選リーグ
- 中西部中学生新人サッカー大会
  11月12日(日)、23日(祝)、25日(土)　＜島田市＞

（小学生）第4種
- 第19回松永杯争奪中西部サッカースポーツ少年団大会
  11月26日(日)、12月3日(日)　＜榛原地区＞
- 第16回しずぎんカップ静岡県ジュニアサッカー選手権大会
  各地区大会　志太地区　11月19日(日)、23日(祝)
  島田地区　11月23日(祝)、25日(土)
  榛原地区　12月17日(日)、24日(日)

女子
- 静岡県女子リーグ　・女子中西部リーグ
- 県民スポーツ祭
  婦人の部　11月23日(祝)　＜遠州灘海浜公園G＞
  中学生の部決勝　11月23日(祝)

中西部支部11・12月予定

- 中西部理事会　12月1日(金)
- 中西部審判委員会　12月10日(日)
- フットサル審判員資格認定
  新規取得者実技講習
  11月19日(日)　＜藤枝市民G＞
- 第2回公認少年・少女サッカー指導員養成講習会
  12月9日(土)・10日(日)　＜藤枝北高校＞

中西部サッカー協会事務局
〒421-0206　大井川町上新田292-1
大井川高校内・鎌田昌治理事長
TEL 054-622-3411
FAX 054-622-3472

「Local Best.」「Global best.」
地域に立脚・世界にアクセス
muramatsu
村松工業株式会社
焼津市駅北3丁目22番9号
TEL〈054〉627－3255

フレッシュフード
食彩館・サンショップ
田中店・志太店・岡部店・島田店
藤南店・坂本店・花城店・用宗店
(株) サンショップ
藤枝市田中2－12－36　TEL(643)5588

警備保障
AEM 株式会社 中央防犯

YAIZU FUTSAL倶楽部
ICHIMARU SPORTS VILLA
〒425-0052　焼津市田尻1122
お問い合せ　054(625)0011(代)
ご　予　約　0120－210812
木造・エネルギー　夢品を起点に生活文化を担う
いちまるのプロデュースです
ICHIMARU SPORTS VILLA

めざせ ワールドカップ
清水屋スポーツ
藤枝市本町3丁目6－8
☎(054)641－1358
フットボールギア
藤枝市前島1丁目6－3
☎(054)636－6108

ビジネスホテル
シルビア
〒426-0022 静岡県藤枝市稲川1丁目11－48
TEL 054－643－0500(代)

(1) 平成1年12月18日第三種郵便物認可　昭和63年4月20日創刊　　平成12年12月15日（金曜日）発行（毎月15日発行）

中西部 ヤングサッカーニュース 2000 12

発行責任者／中西部サッカー協会理事長　鎌田昌治　企画構成編集責任者／滝本義三郎　印　刷／共立印刷㈱

第79回 全国高校サッカー選手権大会 静岡県大会 閉幕

第79回全国高校サッカー選手権大会静岡県大会は、十一月十八日(土)に行われた決勝戦で、清水市商が静岡学園を4対1で破り、2年振りの優勝を決めて幕を閉じた。今回は、藤枝明誠が惜しくも準決勝で敗れはしたが、初のベスト4入りする活躍を見せた大会だった。

試合後に行われた表彰式では今大会のベストイレブンが発表され、中西部から藤枝東の右サイドバック植松弘樹と、藤枝明誠のFWで、得点王となった清水市商の神谷の9得点に続く7得点をあげた萩田祐介の2選手が選ばれた。また、優秀レフリーとして小澤竜彦氏(榛原高校教諭)が表彰された。

大会を振り返って

藤枝明誠高校　田村　和彦　監督



平成十二年度は、高校総体県大会第3位、そして選手権大会ベスト4という「創部初」となる2つの成果を残すことのできた年であった。これは、日々の指導に携わったコーチの方々（フィジカル、メンタル、メディカル、テクニカル）の努力と、100名を越す部員全員のバックアップ体制あっての「賜物」であると確信している。

【選手権の好成績につながるポイントとなったゲーム……対藤枝北戦】

年度前半の高校総体での好成績を残した後、六月～八月にかけてチームは下降線をたどり、重要となる練習試合をいくつか落とす、メンタル面での弱さを再度露呈することとなり、ちぐはぐなチーム状態のまま選手権1次予選を迎える。そして、苦戦が続いた。特に、1次予選最終となった藤枝北高戦は、年度後半の大きなポイントとなったゲームである。試合展開においては完敗であり、4－2という結果のみ残った試合であるが、この「最悪の試合」が、選手個々に「危機感」を植え付け、部全体の緊張感を高めていくこととなった。十月に入り、強化試合を繰り返す中で、チーム力が上昇し、非常によいムードのなか2次リーグが迎えられた。そして、周知の結果となったわけであるが、やはり、あの「最悪の試合」が全てであったと思う。

【来年度に向けて】

すでに新チームがスタートしているが、今年度の「好成績」で満足することなく、高い舞台で戦った結果導きだされた"課題"への取り組みに全精力を注ぎ、今年以上の「好成績」を残したいと思う。

第24回 全国地域リーグ決勝大会

矢崎バレンテFC 出場



全国9地域の社会人リーグで上位となった12チームが参加して、JFL（日本フットボールリーグ）への昇格を目指して戦う全国地域リーグ決勝大会に、東海リーグで優勝した矢崎バレンテFCが出場する。大会は、一月六日（土）から八日（月）までの3日間で1次ラウンドのグループリーグ戦が行われ、各グループ1位が、月十一日㈭からの決勝ラウンドに進む。決勝ラウンドで更にリーグ戦を行い、上位2チームがJFL昇格を決める。

Aグループ	矢崎バレンテFC（東　海／静岡）	佐川急便大阪SC（関西1／大阪）	NTT熊本FC（九　州／熊本）
Bグループ	YKK（北信越1／富山）	青梅FC（関東2／東京）	京都紫光クラブ（関西2／京都）
Cグループ	愛媛FC（四　国／愛媛）	佐川急便東京SC（関東1／東京）	FC上田ジェンシャン（北信越2／長野）
Dグループ	TDK（東　北／秋田）	SC鳥取（中　国／鳥取）	北海道電力（北海道）

決勝ラウンド

会場——大阪府高槻市立スポーツセンター内陸上競技場

- ●1月12日(金)
  - 11：00　A1位－B1位
  - 13：15　C1位－D1位
- ●1月13日(土)
  - 11：00　A1位－C1位
  - 13：15　B1位－D1位
- ●1月14日(日)
  - 11：00　A1位－D1位
  - 13：15　B1位－C1位

試合日程

1次ラウンド

Aグループ

会場——高知県春野運動公園陸上競技場

- ●1月6日(土)　11：00
  - 矢崎バレンテFC－佐川急便大阪SC
- ●1月7日(日)　11：00
  - 矢崎バレンテFC－NTT熊本FC
- ●1月8日(月)　11：00
  - 佐川急便大阪SC－NTT熊本FC

ベストイレブン



DF　植松　弘樹（藤枝東高校3年）



FW　萩田　祐介（藤枝明誠高校3年）

優秀レフリー



小澤　竜彦（榛原高校教諭）

今回このような賞をいただき、自分には過分なもので、身に余る光栄と感じています。嬉しさと共に改めて責任の大きさを感じています。

自分は、レフリーが決して上手な方ではないし、失敗もあります。ただ雑念を持たずに、選手には良いゲームをしてもらおうと心掛けてレフリーをしています。とかく文句や批判を受けるばかりで、地味な仕事ですが、レフリーがいてゲームが成立するという役割は重要です。

選手には、技術・戦術と共にルールについても同様に勉強して、すばらしいプレーヤーになってほしいと思います。

第4回 全日本女子ユース(U－18)サッカー選手権大会

東海大会を勝ち抜いた静岡県選抜が出場する第4回全日本女子ユース(U－18)サッカー選手権大会が、十一月二十四日(日)から二十七日(木)までの3日間、福島県Jヴィレッジで開催される。今回も全国9地域の代表12チームが参加し、4ブロックに分かれてのリーグ戦の後、各ブロック1位が進む決勝トーナメントが行われる。

昨年、静岡県選抜は準優勝を果たしており、今回は優勝を狙う。東海大会以降、週末に練習試合などを重ねてきた県選抜は、十二月十六日(土)、十九日(火)、二十一日(木)と最後の調整をして大会に臨む。

その県選抜メンバーには、中西部から東海大会にも参加した5選手が選ばれ、全国大会に出場する。活躍を期待したい。

Aグループ	富山県選抜（北信越）	栃木県選抜（関東1）	岡山県選抜（中　国）
Bグループ	福岡県選抜（九州2）	京都府選抜（関西2）	宮城県選抜（東　北）
Cグループ	兵庫県選抜（関西1）	愛媛県選抜（四　国）	北海道選抜（北海道）
Dグループ	埼玉県選抜（関東2）	鹿児島県選抜（九州1）	静岡県選抜（東　海）

試合日程

決勝トーナメント

12月27日（水）

- A1位
- B1位　9：30
- C1位
- D1位　9：30
- 14：30

グループリーグ

Dグループ

- ●12月24日(日)　13：00　埼玉県－鹿児島県
- ●12月25日(月)　13：00　埼玉県－静岡県
- ●12月26日(火)　12：00　鹿児島県－静岡県

〈会場：Jヴィレッジ〉

静岡県選抜に5選手選出

静岡県選抜の中西部勢		
DF	佐藤シェンネン	藤枝西高校1年
DF	吉永　美紀	藤枝FCアミーガ（藤枝西高校3年）
MF	佐野　弘子	藤枝FCアミーガ（藤枝西高校3年）
MF	遠山　さゆり	藤枝西高校1年
FW	小林　妙妃	藤枝西高校2年



左から吉永美紀、佐野弘子、小林妙妃、遠藤さゆり、佐藤シェンネン

ゴール裏から——

国体開催への思い

藤枝市サッカー協会　理事長　増田　英夫

第58回国民体育大会サッカー競技、成年の部が平成十五年九月に藤枝市で開催されることが正式決定され、二年後の開催に向けての準備委員会が発足し、私も中西部協会のみなさんと一緒にメンバーの一員として参加することとなりました。

「NEWわかふじ国体」の藤枝開催は、昭和三十二年の第12回大会以来2回目となりますが、四十三年前の同大会は地元藤枝東高校の初の全国制覇であり、一般の部での志太クラブの優勝と併せて、町中大変な盛り上がりであったことが思い出されます。

当時中学3年生だった私はサッカー部に入っていたものの遊び程度であったことから関心も薄かった時期でしたが、国体開催時、友達の執拗な誘いにのって学校を無断欠席して焼津から自転車で藤枝東高Gへ見に行きました。藤枝の町中いたるところ国体色で彩られとても華やかであり、試合会場では、人垣が二重、三重にグラウンドを囲み東高に大声援を送る中、試合も大熱戦の末の劇的な逆転勝利ですっかり興奮したことを覚えています。現在のJリーグでのサポーターの熱狂ぶりが実は四十数年前の藤枝では起きていたのです。

来たる第58回大会は新装なる藤枝総合運動公園サッカースタジアムをメイン会場に開催予定です。施設の充実はもちろん、選手の技術レベルやゲーム内容も前回に比べ数段アップすることが予想されます。でもそれだけでは物足りないのです。試合会場を大勢の観客で埋めなければ盛り上がりにも欠け、疲えるような興奮も感動も味わえないので、その為にどうするかは我々に課せられた責務だと思っています。幸い藤枝を中心としたこの地区は、先輩諸氏のご努力とご尽力のもとJリーグの発足以前、天皇杯をはじめ数多くの全国大会を開催した実績と築き上げた運営力の蓄積が伝承されています。この良き環境を背景に、2巡目となる「NEWわかふじ国体」及び前年開催のリハーサル大会（全国社会人サッカー大会）準備に取り組みたいと思っています。

中西部のみなさんの熱いご声援をお願いします。

第9回 藤枝市長杯争奪 ジュニアユースサッカー大会 開催

9回目を迎える今年度の藤枝市長杯争奪ジュニアユースサッカー大会は、参加チームを20チームに増やし、期間も十二月二十三日(土)から二十五日(月)までの3日間に拡大して開催される。競技方法も変わり、2日間の予選リーグの後、その結果によって順位ごとに1位から5位までのトーナメント戦が最終日に行われることとなった。

藤枝市民グランドをメインに、藤枝市内4つの中学校を会場として熱戦が繰り広げられる。

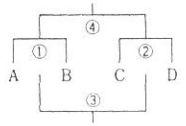
12月23日(土)～25日(月)

参加チーム

札幌トレセン
富山県トレセンU－15
松任市選抜
前橋トレセン
習志野トレセン
ヴィヴァイオ船橋SC
相模原FCU15
小牧SSSC
瀬戸SSSC
名古屋トレセン3年
名古屋トレセン2年
大阪府トレセン
静岡城内FC
焼津・大井川トレセン
島田トレセン
榛原トレセン
藤枝スポーツクラブ
藤枝トレセン2年
藤枝トレセンA
藤枝トレセンB

決勝トーナメント

12月25日（月）



※各順位トーナメントの組み合わせは全て同じ

＜時間＞
①9：00　②10：00
③12：00　④13：00

＜会場＞
1位T＝藤枝市民G
2位T＝藤枝中G
3位T＝青島中G
4位T＝青島北中G
5位T＝西益津中G

予選リーグ　組み合わせ

	時間	Aリーグ　藤枝市民G	Bリーグ　藤枝中G	Cリーグ　青島中G	Dリーグ　青島北中G
12月23日(土)	10：00	藤枝A－習志野	島田一－藤枝SC	焼津大井川－藤枝2年	榛原－藤枝B
	11：00	相模原－大阪	名古屋3年－前橋	名古屋2年－城内	瀬戸－松任
	12：30	藤枝A－富山	島田一－小牧	焼津大井川－船橋	榛原－札幌
	14：00	習志野－相模原	藤枝SC－名古屋3年	藤枝2年－名古屋2年	藤枝B－瀬戸
	15：30	大阪－富山	前橋－小牧	城内－船橋	松任－札幌
12月24日(日)	10：00	藤枝A－相模原	島田一－名古屋3年	焼津大井川－名古屋2年	榛原－瀬戸
	11：00	習志野－大阪	藤枝SC－前橋	藤枝2年－城内	藤枝B－松任
	12：30	相模原－富山	名古屋3年－小牧	名古屋2年－船橋	瀬戸－札幌
	14：00	藤枝A－大阪	島田一－前橋	焼津大井川－城内	榛原－松任
	15：30	習志野－富山	藤枝SC－小牧	藤枝2年－船橋	藤枝B－札幌

平成12年度 中西部中学生新人サッカー大会

焼津中・御前崎中・岡部中 県大会へ出場

十一月十一日(日)に始まった中西部中学生新人サッカー大会は、準決勝に勝ち上がった4チームが二十五日(土)、3つの県大会出場権をかけて激突した。

準決勝、焼津中対藤枝中の一戦は後半に試合が動き、焼津中が17分、18分に連取すると藤枝中も23分、24分と決めて追いついた。PK戦に入り藤枝中は2人が外したのに対し、焼津中は4人が決めて勝利した。続く御前崎中対岡部中の試合は、前半に御前崎中が2得点をあげ、後半の岡部中の反撃を押さえて逃げ切った。これにより、焼津中と御前崎中が決勝戦進出とともに、県大会出場を決めた。

決勝戦は、優位に進める焼津中が前半に土井と長島が決めて2点先取。後半に入り積極的にボールを拾い出した御前崎中が11分、右サイドから澤入文が折り返すと澤入超が後方へ流し、最後は大川が決めて1点差とした。しかし17分、焼津中は相手ボールを奪った山口が前線へ送ると、それを受けた土井が決めて突き放し、優勝を果たした。

残る1つの県大会出場枠を争う3位決定戦は、岡部中が前半14分、鈴木の右CKを小林潤が頭で合わせて先制すると、後半3分にも鈴木が蹴った左CKを前島快が決めて2点目を挙げた。藤枝中も後半14分にFKのチャンスから土井があげたボールを寺坂がヘッドで押し込み、2点差を追い付いた準決勝同様、反撃体制に入るかと思われたが、流れは再び岡部中に。ロスタイムには岡部中の鈴木がFKを直接決めて3対1として、県大会出場権を獲得した。


焼津中学校


御前崎中学校


岡部中学校

第33回NTT西日本カップ 静岡県サッカースポーツ少年団大会

県大会出場11チーム決まる

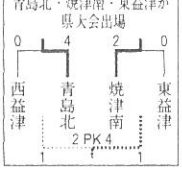
第33回NTT西日本カップ静岡県サッカースポーツ少年団大会の中西部内の各地区予選が終了した。

6年生には、小学生最後の集大成の大会であり、それぞれの地区で白熱した試合を展開した。その結果、藤枝地区は葉梨と青島、志太地区は岡部と焼津西、島田地区は初倉と島田二、榛原地区は住吉と白羽の8チームが県大会出場を決めた。なお、残りの3つの枠をかけたプレーオフには藤枝地区から西益津と青島北と大洲、志太地区からは焼津南と大井川東と東益津、島田地区から大津と島田四、榛原地区から川根と相良と川崎と金谷の12チームが出場し、4ブロックに分かれてのリーグ戦の後、各ブロック1位の4チームによる決定戦が行われ、青島北と焼津南と東益津が県大会の出場権を獲得した。


西益津、VS、東益津

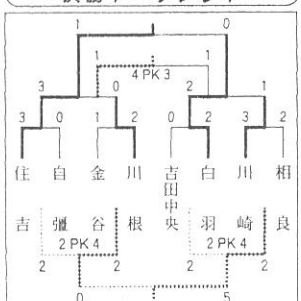
中西部プレーオフ・決定戦

青島北・焼津南・東益津が県大会出場



榛原地区

決勝トーナメント



※住吉・白羽が県大会出場、川根・川崎・相良・金谷は中西部プレーオフに出場

志太地区

予選リーグ

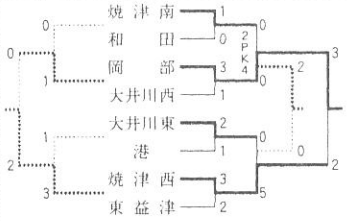
Aブロック	岡部	港	焼津東	順位
岡部		○1－0	○4－0	1
港	●0－1		○3－0	2
焼津東	●0－4	●0－3		3

Bブロック	焼津西	和田	小川	大井川南	順位
焼津西		○2－0	○4－1	○4－0	1
和田	●0－2		○2－0	○3－0	2
小川	●1－4	●0－2		△1－1	3
大井川南	●0－4	●0－3	△1－1		4

Cブロック	焼津南	東益津	黒石	大富	順位
焼津南		△0－0	○2－0	○4－0	1
東益津	△0－0		○1－0	○1－0	2
黒石	●0－2	●0－1		○3－2	3
大富	●0－4	●0－1	●2－3		4

Dブロック	大井川東	大井川西	豊田	朝比奈	順位
大井川東		△1－1	○4－0	○8－0	1
大井川西	△1－1		○3－1	○9－0	2
豊田	●0－4	●1－3		○3－0	3
朝比奈	●0－8	●0－9	●0－3		4

決勝トーナメント



※岡部・焼津西が県大会出場、焼津南・大井川東・東益津は中西部プレーオフに出場

藤枝地区

Iリーグ	西益津	藤枝中央	瀬戸谷	順位
西益津		○2－0	○3－1	1
藤枝中央	●0－2		○3－0	2
瀬戸谷	●1－3	●0－3		3

Jリーグ	葉梨	大洲	葉梨西北	順位
葉梨		△2－2	○3－2	1
大洲	△2－2		○2－1	2
葉梨西北	●2－3	●1－2		3

Kリーグ	青島東	青島	青島北	順位
青島東		△3－3	●0－3	3
青島	△3－3		○1－0	1
青島北	○3－0	●0－1		2

2次リーグ

決勝リーグ

1位リーグ	西益津	葉梨	青島	順位
西益津		●0－2	○1－0	3
葉梨	○2－0		●0－1	1
青島	●0－1	○1－0		2

2位リーグ	藤枝中央	大洲	青島北	順位
藤枝中央		△1－1	●0－3	6
大洲	△1－1		△1－1	5
青島北	○3－0	△1－1		4

※葉梨・青島が県大会出場、西益津・青島北・大洲は中西部プレーオフに出場

島田地区

2次リーグ

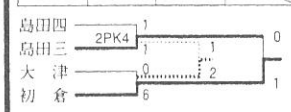
Dブロック	島田四	大津	六合	順位
島田四		●2－3	○2－1	1
大津	○3－2		●0－1	2
六合	●1－2	○1－0		3

Eブロック	初倉南	島田三	初倉	順位
初倉南		●0－1	●1－3	3
島田三	○1－0		△1－1	2
初倉	○3－1	△1－1		1

1次リーグ

Aブロック	初倉	島田四	島田五	順位
初倉		●0－1	○8－1	2
島田四	○1－0		○6－0	1
島田五	●1－8	●0－6		3

Bブロック	初倉南	大津	六合東	順位
初倉南		○4－2	○2－1	1
大津	●2－4		○1－0	2
六合東	●1－2	●0－1		3

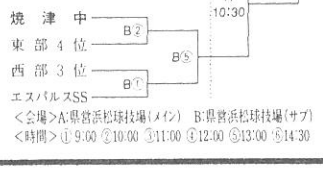


※初倉・島田三が県大会出場、大津・島田四は中西部プレーオフに出場

順位決定戦

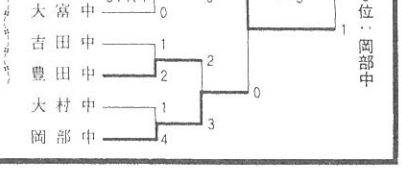
Cブロック	島田三	六合	神座	島田一	順位
島田三		○2－1	○6－0	○5－0	1
六合	●1－2		○4－0	○4－0	2
神座	●0－6	●0－4		●0－1	4
島田一	●0－5	●0－4	○1－0		3

2000キンバラカップ争奪 第16回静岡県ジュニアユース中学新人サッカー大会



＜会場＞A:県営浜松球技場(メイン)　B:県営浜松球技場(サブ)
＜時間＞①9:00 ②10:00 ③11:00 ④12:00 ⑤13:00 ⑥14:30

中西部中学生新人大会　試合結果



静岡県社会人サッカーリーグ トーナメント大会

藤枝ネルソンCF 第3位

静岡県社会人サッカーリーグトーナメント大会は、県リーグ1・2・3部の36チームが参加して行われ、藤枝ネルソンCFが第3位となった。

準決勝で佐川急便FCに敗れ、十二月十日(日)の3位決定戦に臨んだ藤枝ネルソンは、東芝機械と対戦した。開始3分に新沼がドリブルで切れ込みシュートを決め早くも先制。15分にも右サイド塩沢からの折り返しを石橋がヒールで流し、最後は安藤が決めて2点目を奪う。その後、運動量が落ち攻め込まれたが、GK松永の好守などで持ちこたえた。後半は一進一退が続き、35分に失点するが、2分後に新沼、安藤とつないでダメを押した。

昨年以上の成績を目指した矢崎たったが、1回戦で中央防犯に競り勝って勝ち上がってきた佐川印刷に、強風の中ことごとくボールを拾われチャンスを作れない。後半、追い風を味方につけて作った数少ないチャンスも、各々が「一連がなかった」と言うようにシュートミスとGKの好守、さらにポストにも嫌われ得点が奪えず、惜しくも念願の準決勝進出はならなかった。

●試合結果（中西部勢のみ）●

（1回戦）
大井川町役場　2－0　清水FC
（2回戦）
大井川町役場　4－3　清工クラブ
大里FC　9－2　コスモスSC
藤枝ネルソン　2－0　バンヤンSC
静大クラブ　1－0　焼津信用金庫
沼津西陵ク　4－3　FCベアーズ
（3回戦）
静岡ガス　3－0　大井川町役場
藤枝ネルソン　5－0　芙蓉クラブ
（準々決勝）
藤枝ネルソン　4－1　八坂ユース
（準決勝）
佐川急便FC　5－1　藤枝ネルソン
（3位決定戦）
藤枝ネルソン　3－1　東芝機械



第36回 全国社会人サッカー選手権大会
第56回（国民体育大会リハーサル大会）
矢崎バレンテFC 準決勝進出ならず

第36回全国社会人サッカー選手権大会（第56回国民体育大会リハーサル大会）が仙台市を中心とする宮城県内6会場で行われた。中西部からは東海地域大会を勝ち抜いた矢崎バレンテ、中央防犯、藤枝市役所の3チームが出場した。

1回戦、中央防犯は準優勝の佐川印刷に1対1に追い付かれてから、全部で19本のシュートを放ちながら追加点が奪えず、藤枝市役所はNTT西日本京都に開始早々に点を奪われ、後半猛攻に出たが反撃及ばず、共に1点差で敗れた。一方、矢崎バレンテは三菱重工長崎に、前半19分に先取点を奪われたが30分過ぎから徐々にペースをつかみ、36分、38分、40分と立て続けに3得点して快勝した。

2回戦、北海道電力に対し攻勢に出た矢崎は、後半31分岩科がパスカット、遠藤につなぎ、遠藤がドリブルで持ち込んでGKと一対一となったところ冷静に決めて先制した。後半に入っても矢崎の攻勢は続き、27分相手陣内で千葉、岩科、遠藤と細かくつないで2点目を挙げた。その後

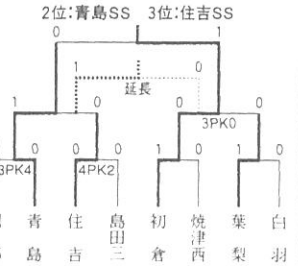
●試合結果●

＜1回戦＞
矢崎バレンテ　3－1　三菱重工長崎
佐川印刷　2－1　中央防犯藤枝
NTT西日本京都　1－0　藤枝市役所
＜2回戦＞
矢崎バレンテ　2－1　北海道電力
＜準々決勝＞
佐川印刷　1－0　矢崎バレンテ



第19回 松永臻杯争奪 静岡県中西部支部 少年サッカー選手権大会

初倉FC 優勝！





第19回松永臻杯争奪静岡県中西部支部少年サッカー選手権大会は、各地区代表8チームが参加して十一月二十六日(日)、十二月三日(日)に榛原地区で行われた。

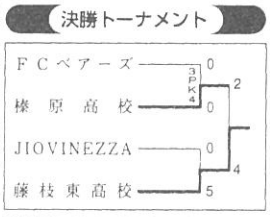
決勝戦は初倉と青島が対戦。一進一退の攻防が続く中、初倉は前半終了近くに、池田からのボールを青島DFがヘッドでクリアした所に詰めていた本田が決めて先制。これが決勝点となり、初倉が優勝を決めた。

住吉と葉梨の対戦となった3位決定戦は、共に決め手を欠き無得点のまま延長戦に入った前半3分、柳原のセンタリングを杉山が決めて1点を奪った住吉が3位となった。

第31回 松永杯争奪 中西部サッカー選手権大会

優勝 藤枝東高校
準優勝 榛原高校

決勝トーナメント





榛原高校 VS 藤枝東高校

第31回松永杯争奪中西部サッカー選手権大会は、社会人A、高校生の部からは榛原高校と藤枝東高校がそれぞれの部を勝ち抜き出場した。

社会人の部からはFCベアーズとJIOVINEZZAと藤枝東高校の対戦は、FCベアーズと榛原高校との一戦は、共に得点なくPK戦に入ると、3対3で迎えた6人目で、榛原が決めたのに対しベアーズは外し決着がついた。続くJIOVINEZZAと藤枝東高校との対戦は、藤枝東が大量5得点をあげて勝利した。

準決勝、FCベアーズと榛原高校との一戦は、共に得点なくPK戦に入ると、3対3で迎えた6人目で、榛原が決めたのに対しベアーズは外し決着がついた。続くJIOVINEZZAと藤枝東高校との対戦は、藤枝東が大量5得点をあげて勝利した。

榛原高校と藤枝東高校との決勝戦は、藤枝東が前半9分に勝赤、10分に岡佑が決めて2点を先取。榛原も27分に鈴掛がループシュートを決めて1点差とした。後半に入り攻勢に出た榛原が12分、戸塚の右サイドからのセンタリングを斉田が決めて追い付いた。終盤に入り藤枝東ペースとなり、30分に高井の左CKを長谷部が頭で合わせ勝ち越すと、34分にも長谷部の折り返しを高井が押し込み4対2、藤枝東が2年振りの優勝を決めた。

準優勝の榛原高校は、予選から続いたPK戦での接戦を勝ち抜き、「藤枝東相手に自分達の形になれた」（増田主将）自信を新人戦につなげたい。

Aブロック
六合FCパテルス
FCドランカーズ
矢崎榛原
FCベアーズ
富士フイルムFC
焼津豊田FC
FCシエスタ
ダイレクトスターズ
コスモスSC
島田第四SC
藤枝紫SC
白井産業FC
K・F LUZA

Bブロック
FCブラッツ
MA CHAKAZ
ブループラネット
マリーゴールド
カンピオーネ
JIOVINEZZA
FC BURRN!
島田シニアSC
パルテノス
S・K・YOSHIDA
ゲルゲゲFC
雑草クラブ

JIOVINEZZA
FCベアーズ

（社会人の部）

Aブロック
焼津中央
吉田
藤枝西
藤枝北
榛原
島田学園
焼津水産
藤枝明誠

Bブロック
藤枝東
島田
島田商業
静清工業
島田工業
金谷
相良
川根
大井川

藤枝東高校
榛原高校

（高校生の部）

第51回 全国高校駅伝競争大会



藤枝明誠高校 2年連続出場

十一月五日(日)に行われた静岡県高校駅伝競争大会で優勝を果たし、2年連続3度目の全国大会出場を決めた藤枝明誠高校。1・2年生の多いチーム編成で、上位入賞を狙う。全国大会は十二月二十四日(日)に京都で開催される。

杉山 一介 主将

昨年、都大路を走らせてもらった時は35位と、とても悔しい思いをしたので、その借りを返したい。そして、チームとして、一丸となり目標である"全国(8位)入賞"を目標に頑張りたい。

藤枝明誠長距離部

氏名	学年	出身中学
澤　裕史	3	初倉
多々良剛志	3	大井川
石野　竜史	3	富塚
園　弘之	3	相良
堀江勇次郎	3	初倉
杉山　一介	3	高洲
内田　光紀	2	函南
村井　勇二	2	浅羽
米村　仁志	2	笹間
丸川　雅之	2	広幡
勾坂裕一郎	2	岳洋
野中　敦史	2	初倉
鈴木　亮	2	豊田
勝呂　和也	1	土紀
丸川　恵太	1	笹間
荒波　順一	1	六合
畠山　俊一	3	大村
木野　真秀	2	広幡

社会人5支部リーグ戦

岡部FC出場

静岡県内5支部の各社会人リーグで優勝した5チームが、県リーグ昇格をかけて争う5支部リーグ戦が、十一月二十六日(日)に開幕した。

中西部からは中西部1部リーグ優勝の岡部FCが出場しており、上位2チームが県3部に昇格する。

●11月26日(日)
アルテサーノ　9－3　ベイビーズ
（東部）
SJ FANANN　3－2　岡部FC
（中西部）
●12月3日(日)
合富塚FC　3－1　ベイビーズ
（西部）
アルテサーノ　2－1　SJ FANANN
●12月10日(日)
岡部FC　3－3　富塚FC
SJ FANANN　6－0　ベイビーズ

中西部社会人リーグ 1部 戦績表

順位		岡部FC	雑草クラブ	豊田FC	S.K.YOSHIDA	志太クラブ	ダイレクトスターズ	藤北クラブ	静戸谷クラブ	トランカーズFC	デンマークFC	FCグリーン	勝点	得失点差
1	岡部FC		○3－2	○2－4	●0－1	○4－0	○2－1	●1－2	○3－1	○2－0	○4－0	○9－1	24	23
2	雑草クラブ	●2－3		○4－0	○2－0	○5－1	○2－0	●1－2	△2－2	○2－1	○7－3	○3－2	22	16
4	豊田FC	●1－4	●0－4		●0－3	○1－0	●1－3	●0－1	●1－3	●2－3	○3－0	●0－9	21	13
4	S.K.YOSHIDA	○1－0	○2－0	○3－0		△2－2	○2－1	●1－2	●1－3	○3－1	○2－0	○5－1	19	－2
5	志太クラブ	●0－4	●1－5	○1－0	△2－2		●1－2	○1－0	●1－3	●2－1	○11－1	○3－1	18	10
6	ダイレクトスターズ	●1－2	○2－0	○3－1	△2－2	○2－1		●0－1	○2－1	●0－1	○2－1	△0－0	14	－2
7	藤北クラブ	○2－1	○2－1	○1－0	●2－1	●0－1	○1－0		○4－1	●1－4	△2－2	○3－0	13	－2
8	静戸谷クラブ	●1－3	△2－2	○3－2	○3－1	○3－1	○1－2	●1－4		○2－0	●0－1	○1－0	10	－1
9	トランカーズFC	○0－2	●1－2	●1－3	○1－0	●1－2	●1－0	○4－1	●0－2		○1－2	○5－1	9	－2
10	デンマークFC	○0－4	●3－7	○0－3	●1－3	○2－3	●1－2	△2－2	○1－4	○2－1		○5－1	7	－13
11	FCグリーン	●1－9	●2－3	○0－9	●0－5	●1－11	△0－0	●0－3	●1－10	●1－5	●1－5		4	－40

試合日程

●12月17日(日)　〈藤枝市民G〉
10：00　岡部FC－ベイビース
11：40　富塚FC－アルテサーノ
●12月24日(日)　〈草薙球技場〉
10：00　富塚FC－S.J.FANANN
11：40　岡部FC－アルテサーノ

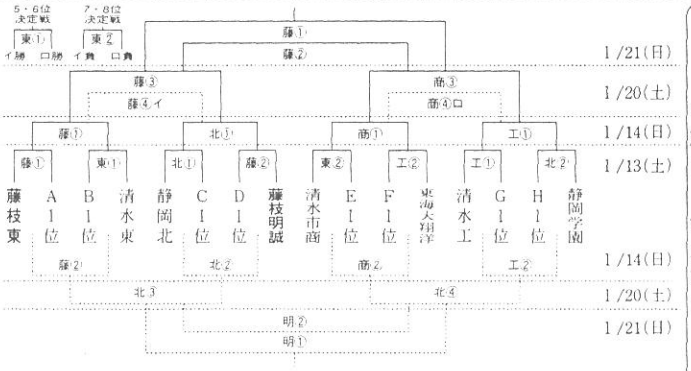


平成12年度 静岡県高校新人サッカー大会 中部地区大会 始まる

平成十二年度静岡県高校新人サッカー大会中部地区大会が、十二月二十三日(土)から始まる。今年度から競技方法が一部変わり、参加36校の中から8校がシードされ2次トーナメントからの出場となる。残る28校が8ブロックに分かれてリーグ戦を行い、各ブロックで1位となった8校が2次トーナメントへ進む。この8校とシード8校の16校でトーナメント戦を行い、12校の県大会出場枠を争う。

中西部勢は17校が参加し、その内、藤枝東と藤枝明誠の2校がシードされ2次トーナメントからの登場となる。15校が出場する1次リーグ戦は、例年より早く十二月二十三日(土)、二十四日(日)、二十六日(火)の3日間で争われ、2次トーナメントは一月十二日(土)から行われる。

2次トーナメント



＜会場＞　藤：藤枝東G　東：清水東G　北：静岡北G　工：清水工G　商：清水市商G　明：藤枝明誠G
＜時間＞　①10：00　②11：30　③13：30　④15：00

組み合わせ

1次リーグ戦（中西部勢のみ）

A	常葉橘	聖光学院	島田学園	焼津水産
B	焼津中央	静岡東	静岡商	
C	静岡	静岡市商	庵原	
D	榛原	静清工	川根	島田
E	藤枝北	静岡工	清水国際	島田商
F	清水南	島田工	静岡南	
G	静岡西	相良	金谷	
H	吉田	藤枝西	大井川	静岡市立

＜時間＞
①10：00
②11：30

●12月23日（土）
《会場　静清工G》
①静清工―川根
②常葉橘―焼津水産
《会場　島田学園G》
①島田学園―聖光学院
②榛原―島田
《会場　藤枝北G》
①藤枝北―島田商
②吉田―静岡市立
《会場　藤枝西G》
①藤枝西―大井川
《会場　静岡南G》
①静岡南―島田工
②相良―金谷

●12月24日（日）
《会場　静清工G》
①静清工―島田
②聖光学院―焼津水産
《会場　榛原G》
①榛原―川根
②常葉橘―島田学園
《会場　庵原G》
②焼津中央―静岡商
《会場　静岡工G》
①静岡工―島田商
《会場　藤枝北G》
②藤枝西―静岡市立
《会場　大井川G》
①吉田―大井川
《会場　静岡西G》
②藤枝北―清水国際
《会場　静岡西G》
①静岡西―相良
②清水南―島田工

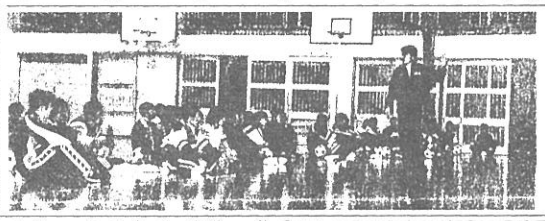
●12月26日（火）
《会場　島田学園G》
①島田学園―焼津水産
《会場　榛原G》
①榛原―静清工
②川根―島田
《会場　静岡東G》
①焼津中央―静岡東
《会場　藤枝北G》
①藤枝北―静岡工
②大井川―静岡市立
《会場　藤枝西G》
①吉田―藤枝西
②清水国際―島田商
《会場　静岡西G》
①静岡西―金谷

静岡県4種指導者講習会

（財）静岡県サッカー協会技術委員会の主催による少年団の指導者を対象にした、中西部地区の講習会は十一月十日(金)午後六時三十分より、大井川中学校体育館で開催された。講師はナショナルコーチングスタッフ（公認S級コーチ）の吉田弘氏。

初めに「指導者が考えること」のテーマで講義が行われた。指導者は、各年代でサッカーに必要な技術を教えること、また、ルールを守れる子供に育てること。一方では、自分でプレーを判断できる子供にするには試合中にベンチであまり指示しない方が良い、との講義があった。

その後、実技が行われ、遊びの中での対応要素の鬼ごっこ、基本技術のステップ、フェイント、ボールコントロール等を実戦を通して学んだ。終わりに、指導者は何を子供達に教えたいのか、どのように教えたら良いかを考え指導することが大切であると結んだ。約2時間の指導者講習会だったが、参加者が真剣に取り組み大変有意義であった。



鈴村路子の もっと知りたいサッカー No.40

「ねつ造」は許されない

宮城県と北海道の遺跡で、一人の調査員があるはずのない石器を埋めていた、という自作自演のねつ造事件が発覚した。私は以前、埋蔵文化財に関係した仕事をしていた時期もあるので、この事件については本当にやりきれない気持ちでいる。

そんな思いをしていた時のことである。十一月十一日放映されたブロードキャスターという報道番組で、サッカーくじに関連付けて、清水がどれほどサッカーが盛んであるか、という特集を組んでいた。現在、清水市が全国有数のサッカーどころであるということに何ら異論を唱えるつもりはない。だが番組の中で、アジアカップ日本代表選手の内、8人が清水「出身」であると言っているのを見て、ちょっと待ってよ、と思った。8人の内、5人は沼津とか三島といった県東部、或いは藤枝、県外生まれの選手であり、あえて言うならば清水市内の高校出身、又は静岡県出身とすべきではないのか。そんな細かいこと、どうでもいいじゃないかと、言う人もいるかもしれない。だが、サッカーも、後世に伝えていくべきスポーツ史の一部門であるのだから、どんな細かいことであっても、事実と異なる情報や記述を残してはならないと思う。

現在サッカーが盛んだとか、強いということが、即ちサッカーの歴史が一番古い、ということでもない。静岡県のサッカーは、大正八～十年ころには静岡師範（いずれも静大教育学部の前身）で行われており、藤枝や清水が県での始まりではない。サッカーも歴史として残していくならば、情報の不足やあいまいさ、報道の不正確により「ねつ造」があってはならない。何十年、何百年後に間違ったことが伝えられないよう、こだわっていきたい。

2000年 フットサル競技規則改正

（下）

〔ペナルティキック〕

●キックを受けるGKとその他の競技者の位置

サッカーと同様、ボールが蹴られるまでGKは両ゴールポスト間のゴールライン上であれば自由に動くことが許されるようになった。もちろん、ゴールラインより前方に動くことはできない。

キッカーを除く他のすべての選手は、ボールより後方かつボールから5m以上離れて位置することになった。

〔ゴールクリアランス〕〔キーパースロー〕

●ハーフウェーラインを越えて投げたゴールクリアランス

GKは、インプレー中のみならずゴールクリアランスであってもボールをハーフウェーラインを越えて投けることが可能になった。但し、直接相手ゴールに入っても得点にはならない。（相手チームのゴールクリアランスで再開）

●4秒ルール

キックイン、FKと同様、ゴールクリアランスにも4秒ルールが適用されることになった。4秒以内にゴールクリアランスを行わなければ、間接FKが相手チームにうえられ、GKがボールを持っていた地点に最も近いペナルティエリアライン上からキックを行う。

●ゴールクリアランスは戻せない

インプレー中、GKからパスされたボールは、ハーフウェーラインを越えるか相手選手に触れられなければ、キックのみならずヘディングなどであってもGKに戻すことができない。ゴールクリアランスにもこのルールが適用されることになった。

GKが戻されたボールに触れた場合、間接FKが相手チームに与えられ、触れた地点がペナルティエリア外であればその地点から、ペナルティエリア内であればその地点に最も近いペナルティエリアライン上からキックを行う。

〔PK戦〕

●同数の競技者

サッカーと同様、退場などでPK開始時にキックを行う競技者数が異なった場合、少ない人数に合わせてキックを行う。人数を減らすチームの主将は、キックに参加しない競技者の氏名と番号を主審に通知する。

●GKの取る位置

キックをする側のチームのGKは、ブレーの進行を妨げることなくピッチ内に位置しなければならない。

12・1月の予定

（社会人）第1種
- 静岡県社会人5支部リーグ
  12月17日(日)、24日(日)　＜藤枝市民G他＞
- 第24回全国地域リーグ決勝大会
  1次ラウンド　1月6日(土)～8日(月)　＜高知県他＞
  決勝ラウンド　1月12日(金)～14日(日)　＜大阪府＞

（高校生）第2種
- 平成12年度高校サッカー新人大会中部大会
  予選リーグ　12月23日(土)、24日(日)、26日(火)
  決勝トーナメント　1月13日(土)～

（中学生）第3種
- 第9回静岡県クラブユース(U－15)新人大会
- 第9回藤枝市長杯争奪ジュニアユースサッカー大会
  12月23日(土)～25日(月)　＜藤枝市民G他＞
- 第16回静岡県中学ジュニアユース新人サッカー大会
  1月7日(日)、14日(日)　＜県営浜松球技場＞

（小学生）第4種
- 第27回つま恋少年サッカー選抜大会
  岡部・大井川予選　12月23日(土)　＜岡部巨石の森公園G＞
- 第28回焼津市新春サッカー選手権大会　1月7日(日)
- 第7回郵便局長杯争奪かんぽ少年サッカー大会
  1月13日(土)、14日(日)　＜藤枝市民G他＞
- 第16回しずぎんカップ静岡県ジュニアサッカー選手権大会
  中西部1位決定戦　1月8日(月)　＜島田市＞

女子
- 第4回全日本女子ユース(U－18)サッカー選手権大会
  12月23日(土)～27日(水)　＜Jヴィレッジ＞
- 第24回フラミンゴ杯ママさんサッカー選手権大会
  1月5日(金)、6日(土)　＜草薙球技場他＞
- 第12回東海女子ユース(U－12)サッカー選手権大会
  1月13日(土)、14日(日)　＜愛知県＞

中西部支部12・1月予定

- 中西部理事会　1月12日(金)
- 中西部審判委員会　1月14日(日)

「Local Best.」「Global best.」
地域に立脚・世界にアクセス
muramatsu
村松工業株式会社
焼津市駅北3丁目22番9号
TEL〈054〉627－3255

フレッシュフード
食彩館・サンショップ
田中店・志太店・岡部店・島田店
藤南店・坂本店・花城店・用宗店
（株）サンショップ
藤枝市田中2－12－36　TEL(643)5588

警備保障
ACM 株式会社 中央防犯

中西部サッカー協会事務局
〒421-0206　大井川町上新田292-1
大井川高校内・鎌田昌治理事長
TEL 054-622-3411
FAX 054-622-3472

YAIZU FUTSAL倶楽部
ICHIMARU SPORTS VILLA
〒425-0052　焼津市田尻1122
お問い合せ　054（625）0011(代)
ご 予 約　0120－210812
水産　エネルギー　食品を起点に生活文化を担う
いちまるのプロデュースです。
ICHIMARU SPORTS VILLA

めざせ ワールドカップ
清水屋スポーツ
藤枝市本町3丁目6－8
☎(054)641－1358
フットボールギア
藤枝市前島1丁目6－3
☎(054)636－6108

ビジネスホテル
シルビア
〒426-0022　静岡県藤枝市稲川1丁目11－48
TEL　054－643－0500(代)